

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査実施要領書

施設名：原子炉格納施設

系統名：

容器

主配管

要領書番号：原規規収第1809041号09-3

令和元年 9月

原子力規制委員会

改訂履歴

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る使用前検査

施設名：原子炉格納施設

要領書番号：原規規収第1809041号09-3

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	令和元年9月10日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	2
V 判定基準	4
別紙1 立会区分表	5
別紙2 使用前検査成績書	6
資料1 工事計画本文	7 0
資料2 検査範囲図	7 9
資料3 寸法許容範囲一覧表	8 2
資料4 耐圧検査、漏えい検査昇降圧曲線	8 9
資料5 検査用計器一覧表	9 1

(最終頁 9 1)

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の11第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第1号の工事の工程に係る使用前検査について、原子炉格納施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けされ、原子力規制委員会規則で定める技術基準（※）に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

- 1 材料検査
- 2 寸法検査
- 3 外観検査
- 4 組立て及び据付け状態を確認する検査
- 5 耐圧検査、漏えい検査

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第53条、第55条、第58条第1項であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。
（詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。）

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

名称	個数
原子炉格納施設 [Redacted] [Redacted] 容器 [Redacted] [Redacted]	[Redacted]
原子炉格納施設 [Redacted] [Redacted] 容器 [Redacted] [Redacted]	[Redacted]
原子炉格納施設 [Redacted] [Redacted] 主配管 [Redacted]	一式

2 工事計画認可関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成 30 年 8 月 10 日) 原規規発第 1808313 号 (平成 30 年 8 月 31 日) 原規規発第 1904121 号 (平成 31 年 4 月 12 日)

上記以降の変更については、検査時に使用前検査申請書の変更申請により確認する。

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書(変更申請を含む。)が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。
- c 工事計画の認可番号の記載が適切であることを確認する。

2 材料検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている材料が使用され、かつ、技術基準に適合していることを確認する。

3 寸法検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている主要寸法を確認する。

4 外観検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、各部の外観を確認する。

(詳細は資料2「検査範囲図」参照)

5 組立て及び据付け状態を確認する検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、機器等の組立て及び据付け状態を確認する。

(詳細は資料2「検査範囲図」参照)

6 耐圧検査、漏えい検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。
- ④ 系統構成が完了していることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、技術基準の規定に基づく検査圧力で10分保持した後、検査圧力に耐え、かつ、異常がないことを確認する。

耐圧検査終了後、技術基準の規定に基づく検査圧力により、著しい漏えいがないことを確認する。

V 判定基準

1 材料検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

2 寸法検査

各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

3 外観検査

有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

4 組立て及び据付け状態を確認する検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

5 耐圧検査、漏えい検査

- ・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
- ・著しい漏えいがないこと。

立会区分表

施設名	系統名	耐震 クラス	技術基準 の区分	検査項目※ ¹					備考
				材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据 付け状態を確 認する検査	耐圧検査、 漏えい検査	
原子炉格納施設	容器			B	B	A/B※ ²	A/B※ ²	A/B※ ²	
原子炉格納施設	容器			B	B	A/B※ ²	A/B※ ²	A/B※ ²	
原子炉格納施設	主配管			B	B	A/B※ ²	A/B※ ²	A/B※ ²	

※¹：記号説明

A/B：抜取立会検査

B：記録確認検査

※²：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上とする。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査成績書

施設名：原子炉格納施設

系統名：

容器

主配管

要領書番号：原規規収第1809041号09-3

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
- 4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
原子炉格納施設
[Redacted]
[Redacted]
容器 [Redacted]
[Redacted]
[Redacted]
主配管 [Redacted] 一式
- 7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり
- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

9 添付資料

使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 材料検査記録
- 3 寸法検査記録
- 4 外観検査記録
- 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
- 6 耐圧検査、漏えい検査記録
- 7 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

検査結果一覧表

系統名： XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

XXXXXXXXXX

主配管 XXXX 一式

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け 状態を確認する 検査	耐圧検査、 漏えい検査	備 考
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

容器

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	名称	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

容器

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	名称	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]

主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
		年 月 日		記録確認
		年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
		年 月 日		記録確認
		年 月 日		記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
	[Redacted]	年 月 日		記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
		年 月 日		記録確認
		年 月 日		記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設
容器

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	■ (mm)			■ (mm)			■ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	※2許容値	測定値	主要寸法※1	※2許容値	測定値	主要寸法※1	※2許容値	測定値			
■	■	■		■	■		■	■		年 月 日		記録確認

備考

■
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設
容器

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	[redacted] (mm)			[redacted] (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	※2許容値	測定値	主要寸法※1	※2許容値	測定値			
[redacted]	[redacted]	[redacted]		[redacted]	[redacted]		年 月 日		記録確認

備考

[redacted]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設
容器

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	[REDACTED] (mm)			[REDACTED] (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]		[REDACTED]	[REDACTED]		年 月 日		記録 確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設
容器

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	[redacted] (mm)			[redacted] (mm)			[redacted] (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	※2許容値	測定値	主要寸法※1	※2許容値	測定値	主要寸法※1	※2許容値	測定値			
[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	年 月 日		記録確認

備考

[redacted]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設
容器

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	[redacted] (mm)			[redacted] (mm)			[redacted] (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	※2許容値	測定値	主要寸法※1	※2許容値	測定値	主要寸法※1	※2許容値	測定値			
[redacted]	[redacted]	[redacted]		[redacted]	[redacted]		[redacted]	[redacted]		年 月 日		記録確認

備考

[redacted]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設
容器

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	[redacted] (mm)			[redacted] (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	※2許容値	測定値	主要寸法※1	※2許容値	測定値			
[redacted]	[redacted]	[redacted]		[redacted]	[redacted]		年 月 日		記録確認

備考

[redacted]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設
容器

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	[redacted] (mm)			[redacted] (mm)			[redacted] (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	※2許容値	測定値	主要寸法※1	※2許容値	測定値	主要寸法※1	※2許容値	測定値			
[redacted]	[redacted]	[redacted]		[redacted]	[redacted]		[redacted]	[redacted]		年 月 日		記録確認

備考

[redacted]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法※1	許容値※2	測定値	主要 寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録 確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録 確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法※1	許容値※2	測定値	主要 寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/	年 月 日		記録 確認

備 考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法※1	許容値※2	測定値	主要 寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/	年 月 日		記録 確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/	年 月 日		記録 確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/			

備 考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法※1	許容値※2	測定値	主要 寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録 確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録 確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/	年 月 日		記録確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/	年 月 日		記録確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]
 主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法※1	許容値※2	測定値	主要 寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	／ — ／	[REDACTED]	[REDACTED]	／ — ／	年 月 日		記録 確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	／ ／ —	[REDACTED]	[REDACTED]	／ ／ —	年 月 日		記録 確認

備考

[REDACTED]
 ・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/	年 月 日		記録 確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/	年 月 日		記録確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/ /	[REDACTED]	[REDACTED]	/ /	年 月 日		記録確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]		[REDACTED]	[REDACTED]		年 月 日		記録確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/	年 月 日		記録確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/	年 月 日		記録確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/	年 月 日		記録確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	—	[REDACTED]	[REDACTED]	—			

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

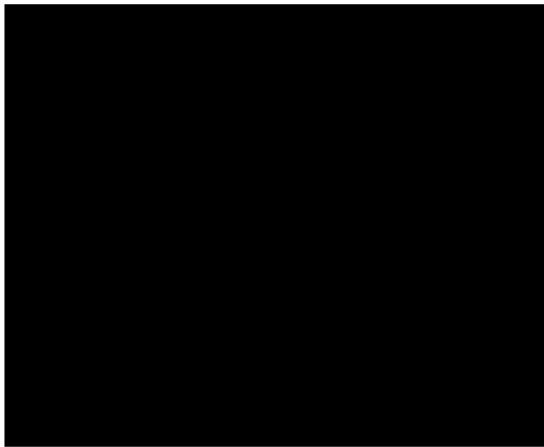
外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

容器

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機


外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

容器

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

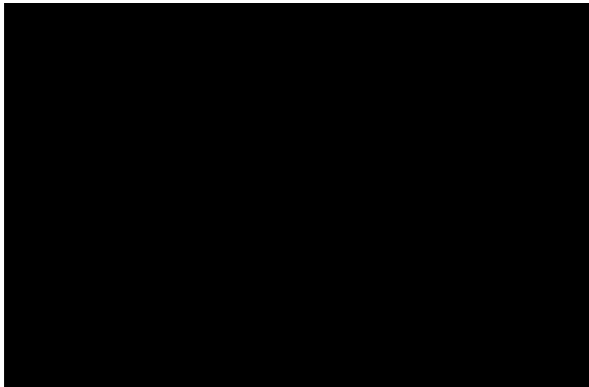
外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

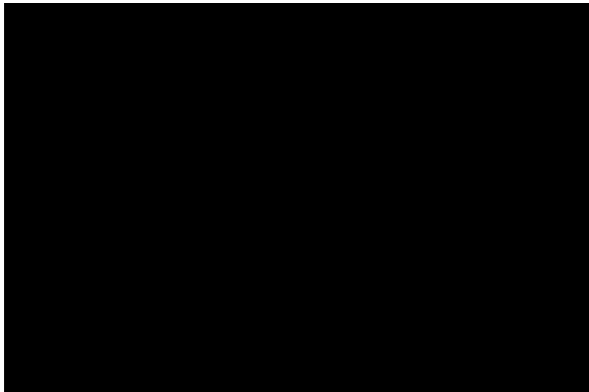
外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

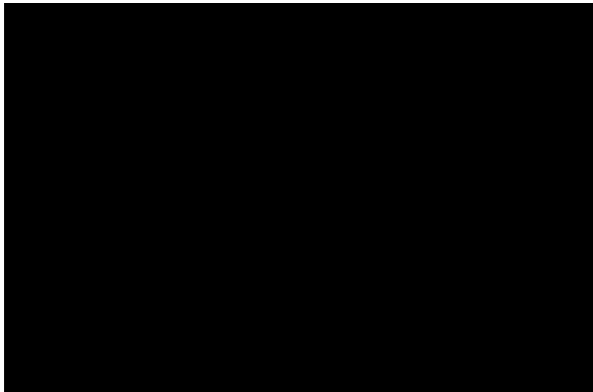
外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

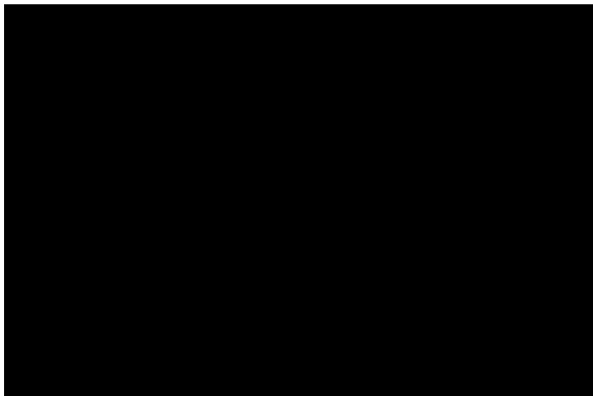
外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

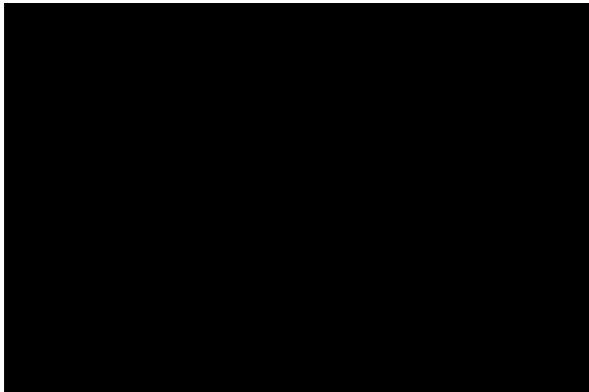
外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

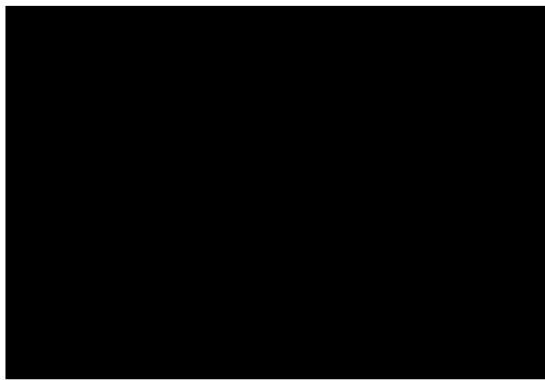
組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

容器

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

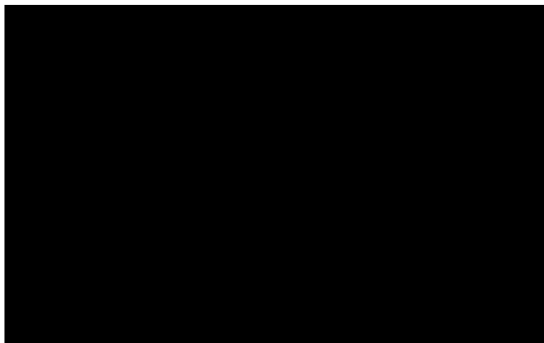
組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

容器

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

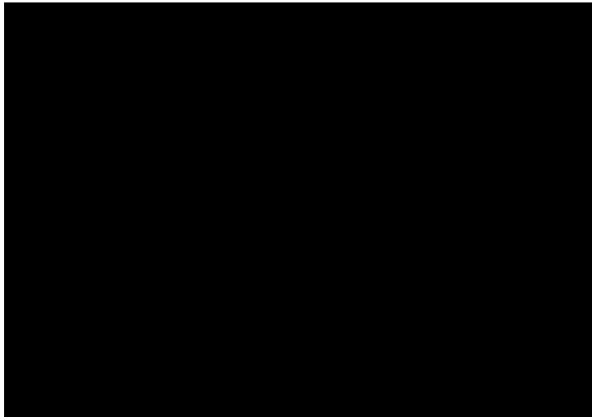
組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

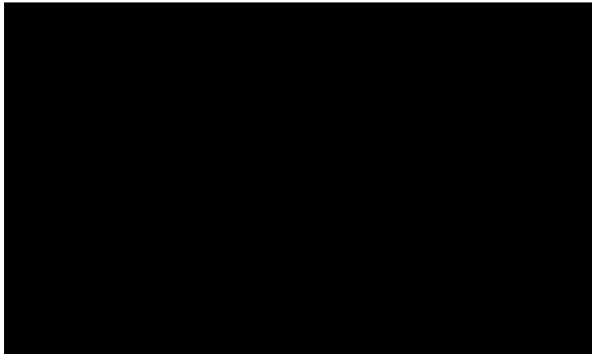
組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

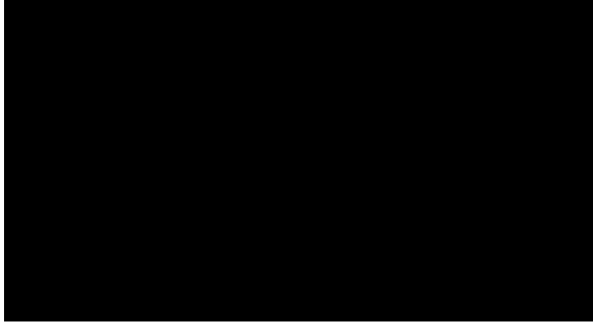
組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

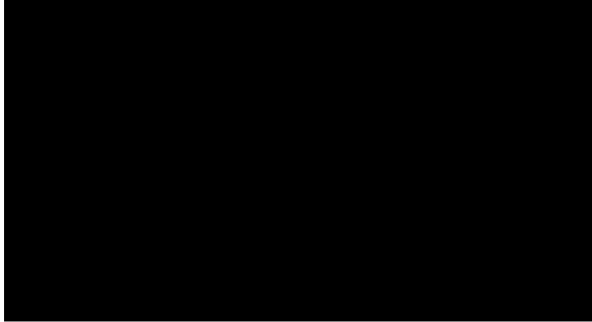
組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

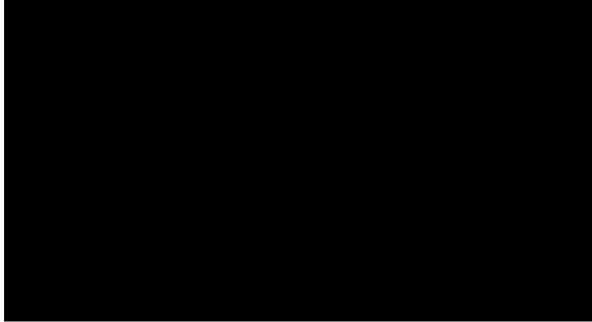
組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

容器

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa) ※1	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	保持時間 (分)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
						水圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

容器

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa) ※1	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	保持時間 (分)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
						水圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：
 ・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
 ・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※1	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]				水圧	月 年 日		目視 / 記録確認
	[Redacted]	[Redacted]				水圧	月 年 日		目視 / 記録確認
	[Redacted]	[Redacted]				水圧	月 年 日		目視 / 記録確認

備考

[Redacted]

・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。

※4：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa) ※1	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	保持時間 (分)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]				水圧	年 月 日		目視 / 記録確認
	[Redacted]	[Redacted]				水圧	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa) ※1	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	保持時間 (分)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
						気圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa) ※1	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	保持時間 (分)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
						気圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa) ※1	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	保持時間 (分)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]				気圧	月 年 日		目視 / 記録確認
	[Redacted]	[Redacted]				水圧	月 年 日		目視 / 記録確認
	[Redacted]	[Redacted]				水圧	月 年 日		目視 / 記録確認

備考

[Redacted]
・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日： 年 月 日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考

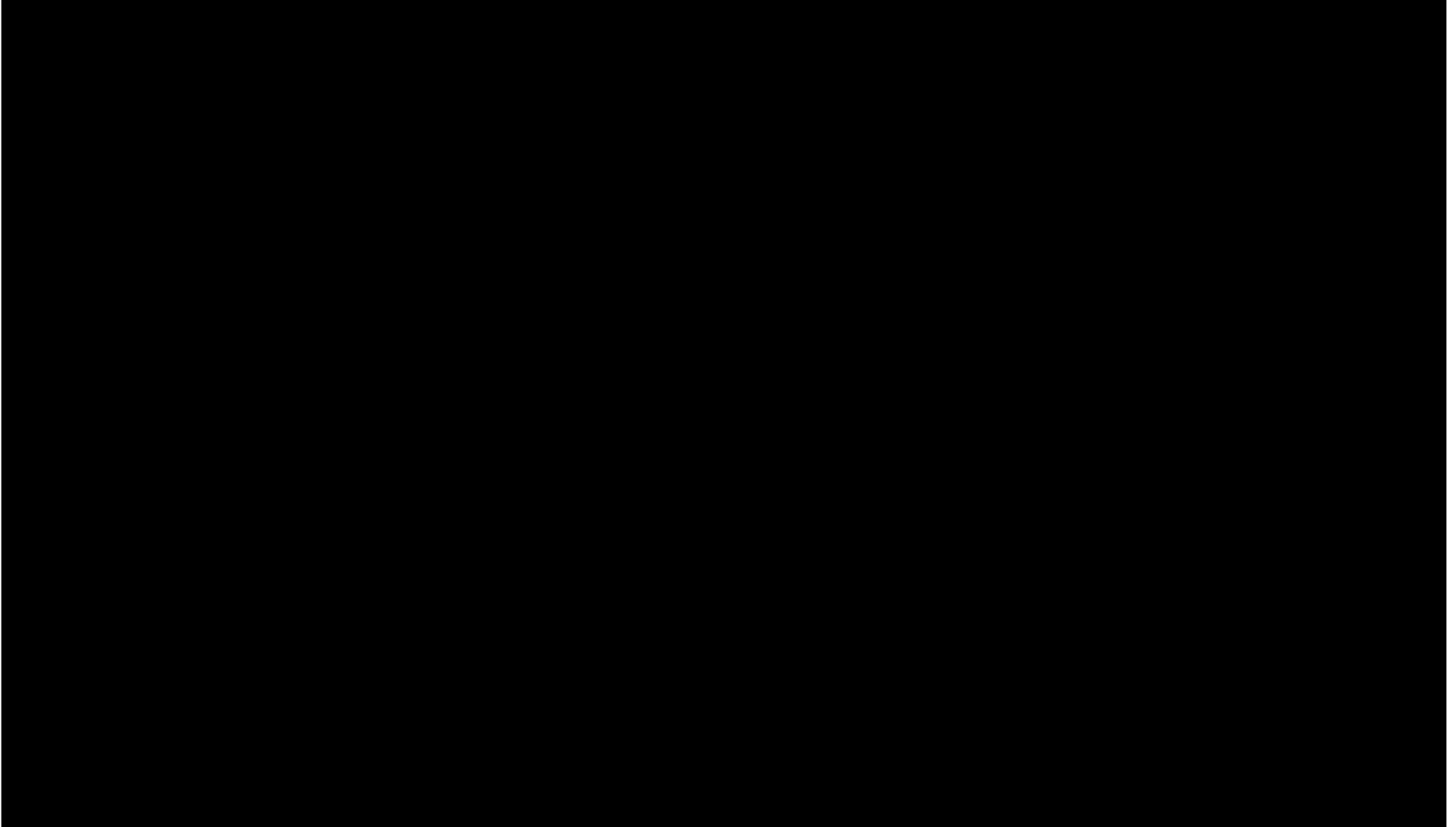
工事計画本文（1 / 9）

（以下、「工事計画本文」は申請者の情報を基に作成したものである。）

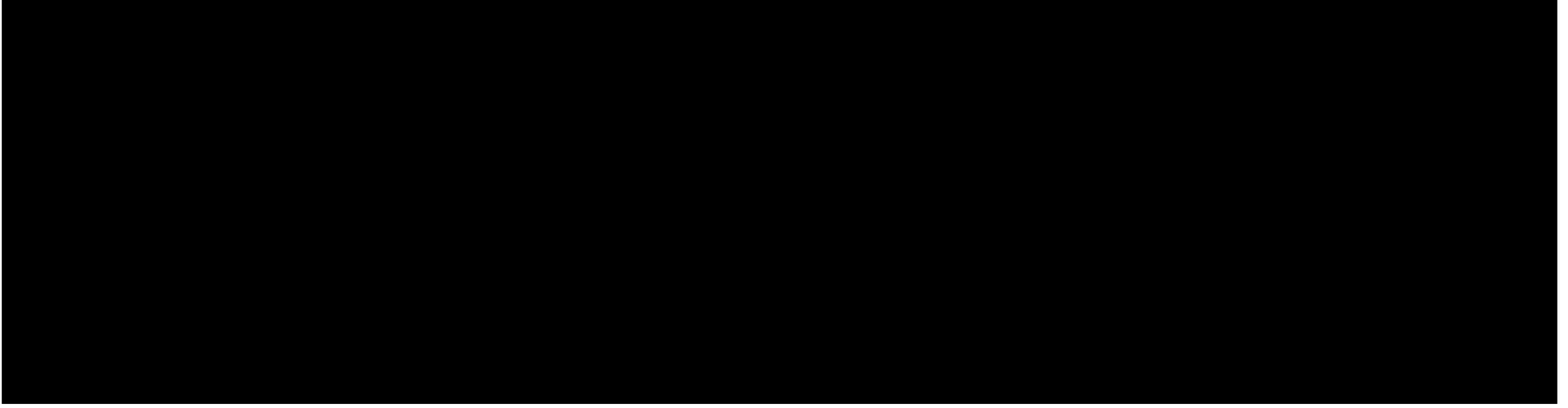
: 検査対象

原子炉格納施設

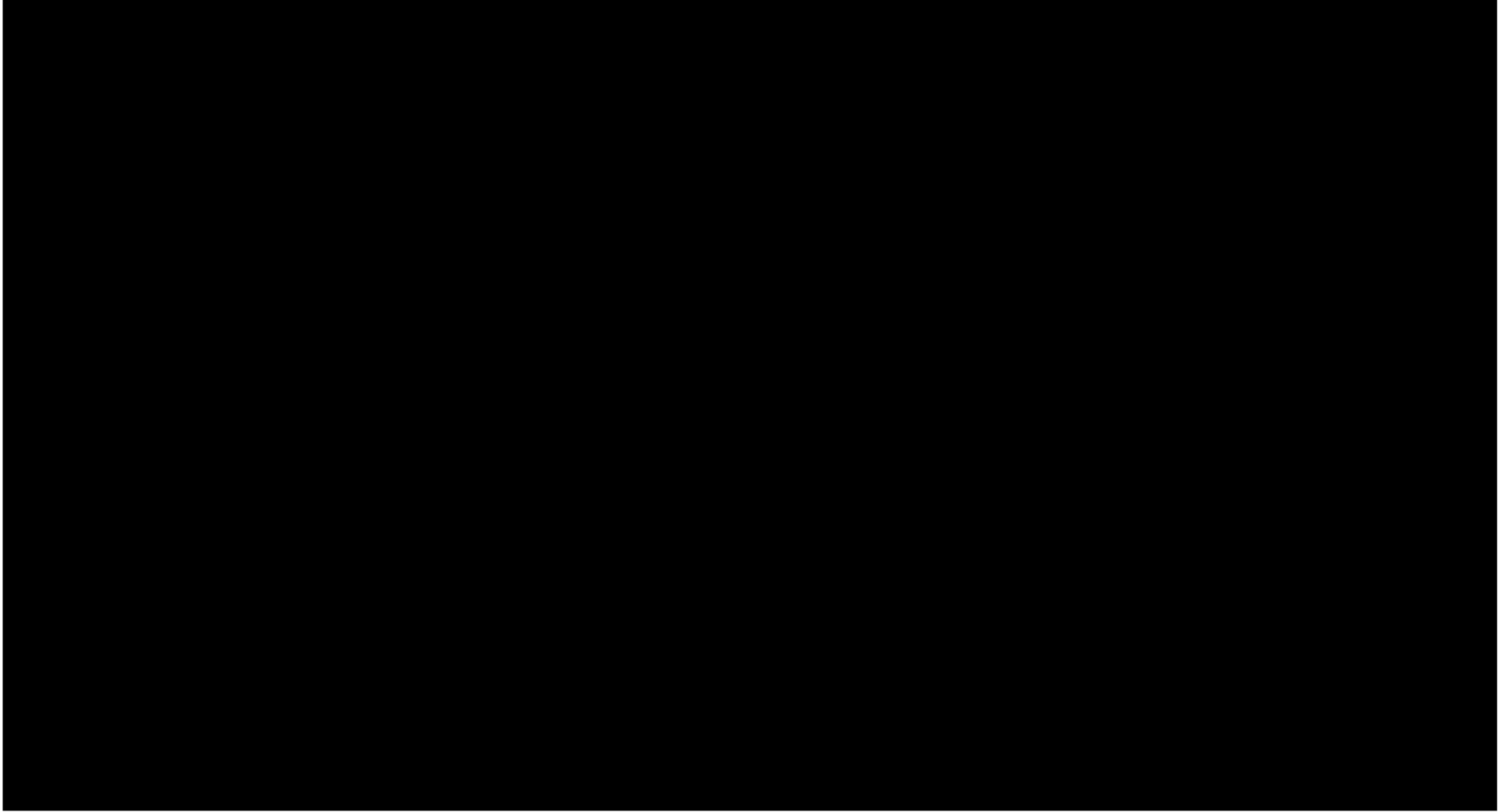
加圧水型発電用原子炉施設に係るものにあつては、次の事項



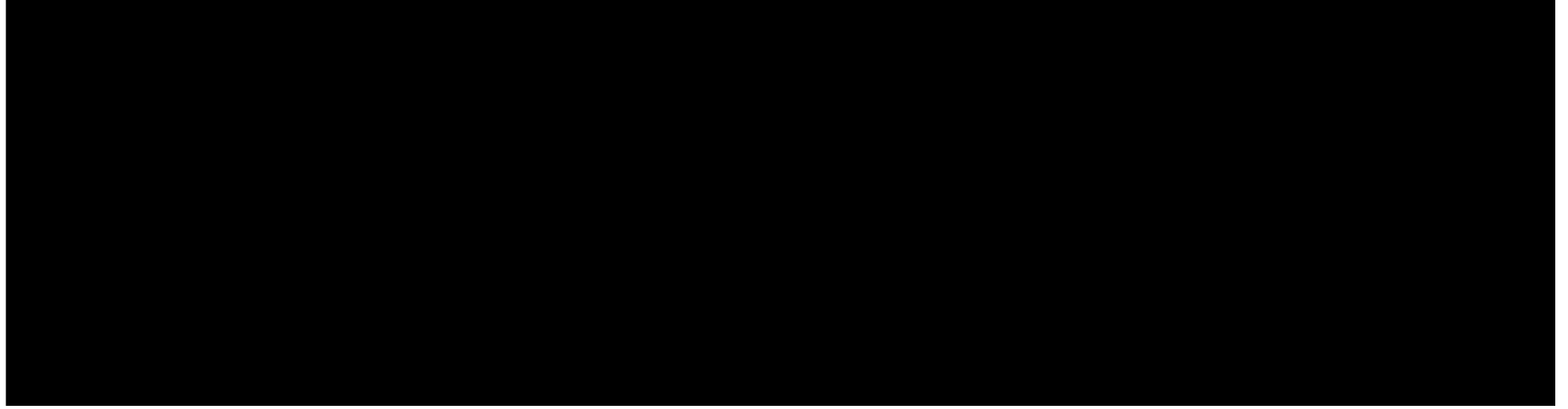
工事計画本文 (2 / 9)



工事計画本文 (3 / 9)

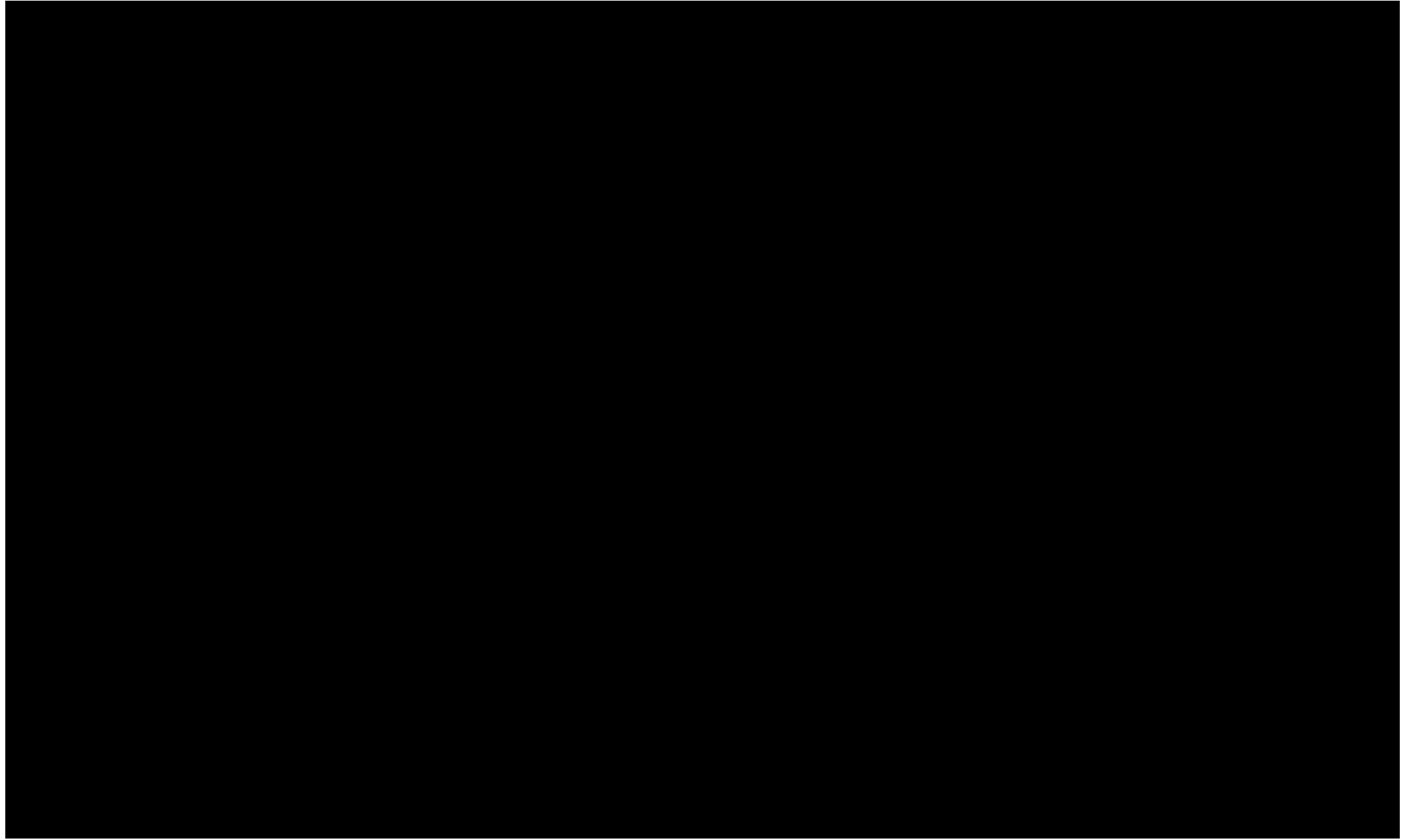


工事計画本文 (4 / 9)

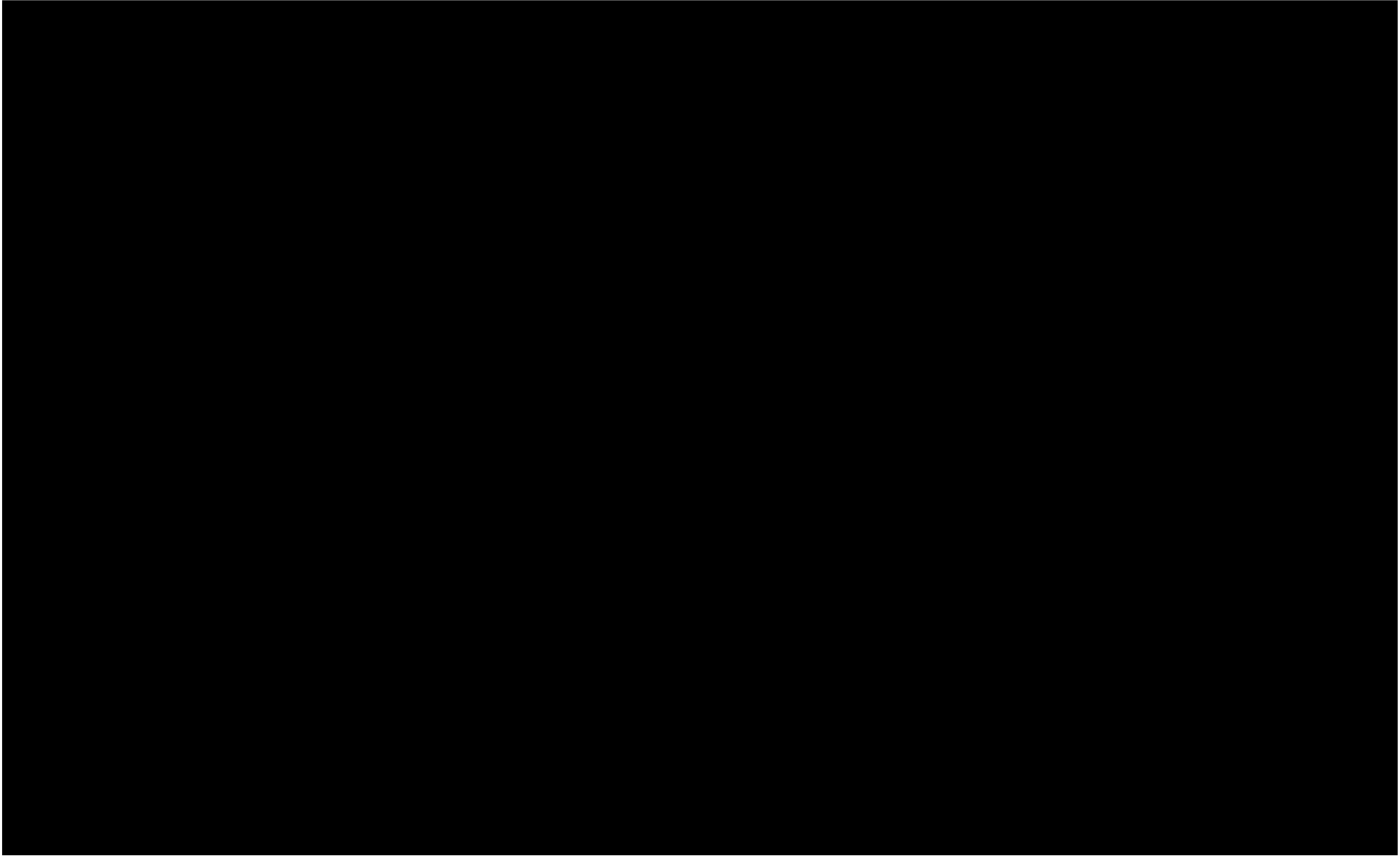


工事計画本文 (5 / 9)

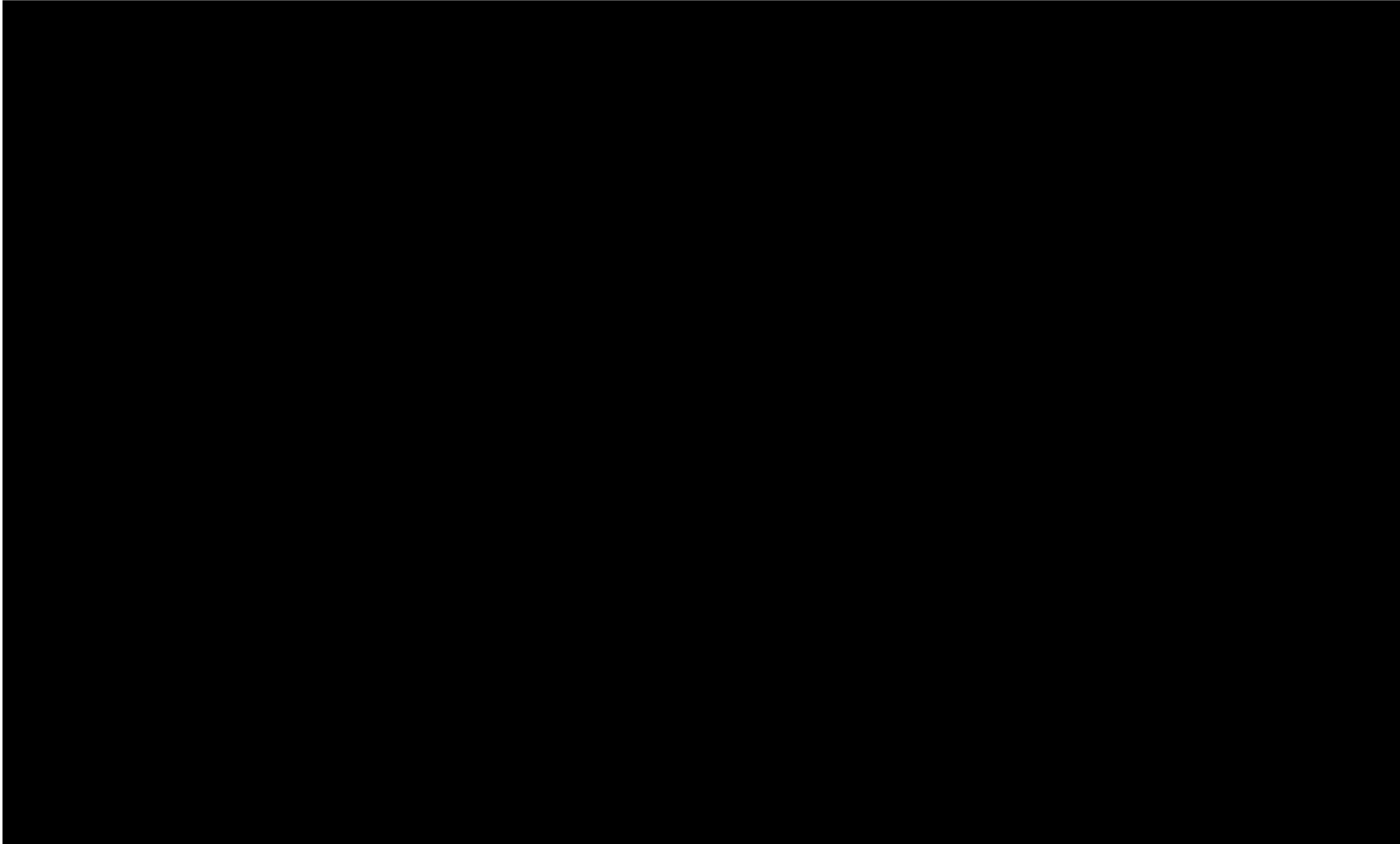
主配管



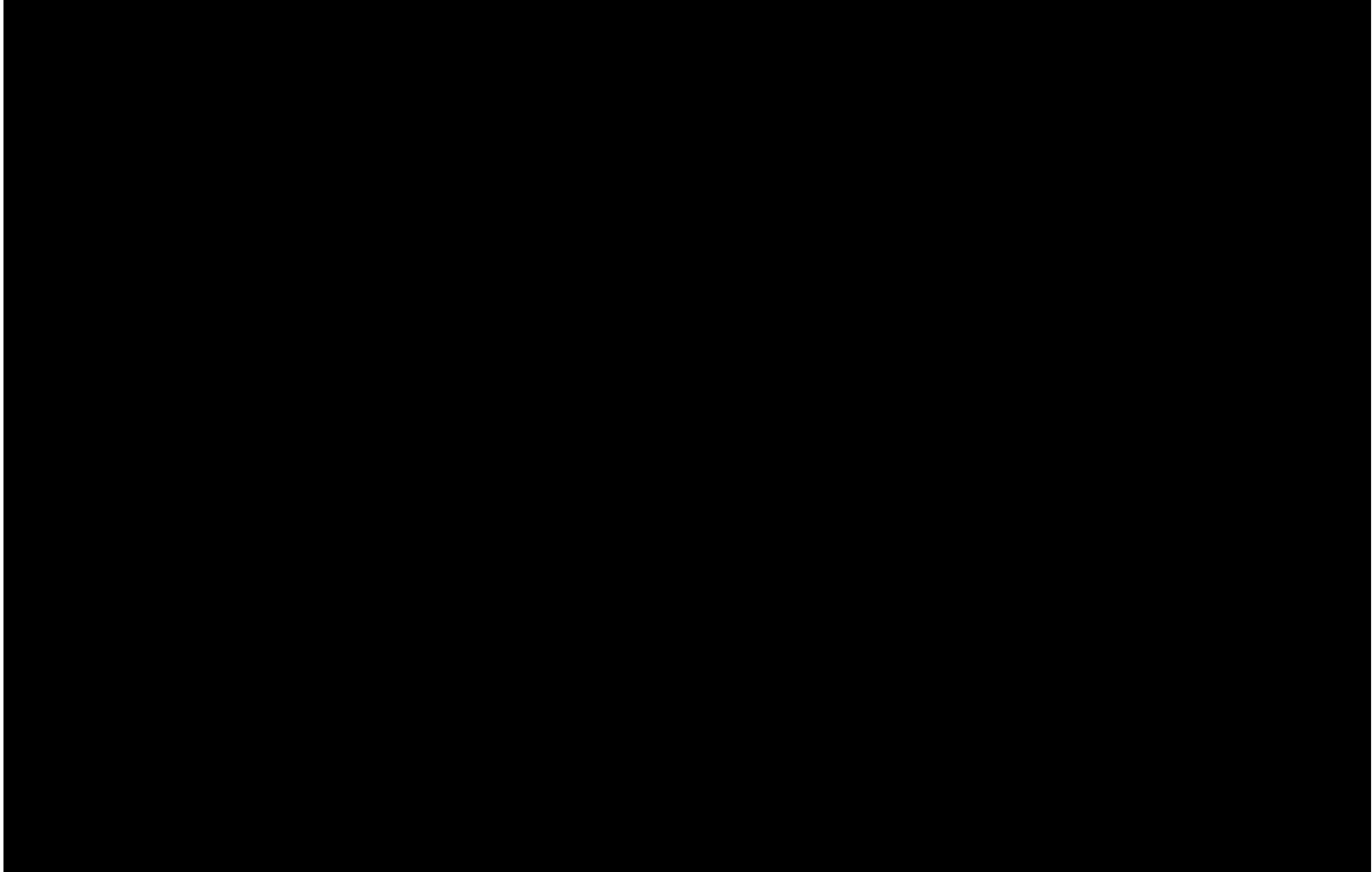
工事計画本文 (6 / 9)



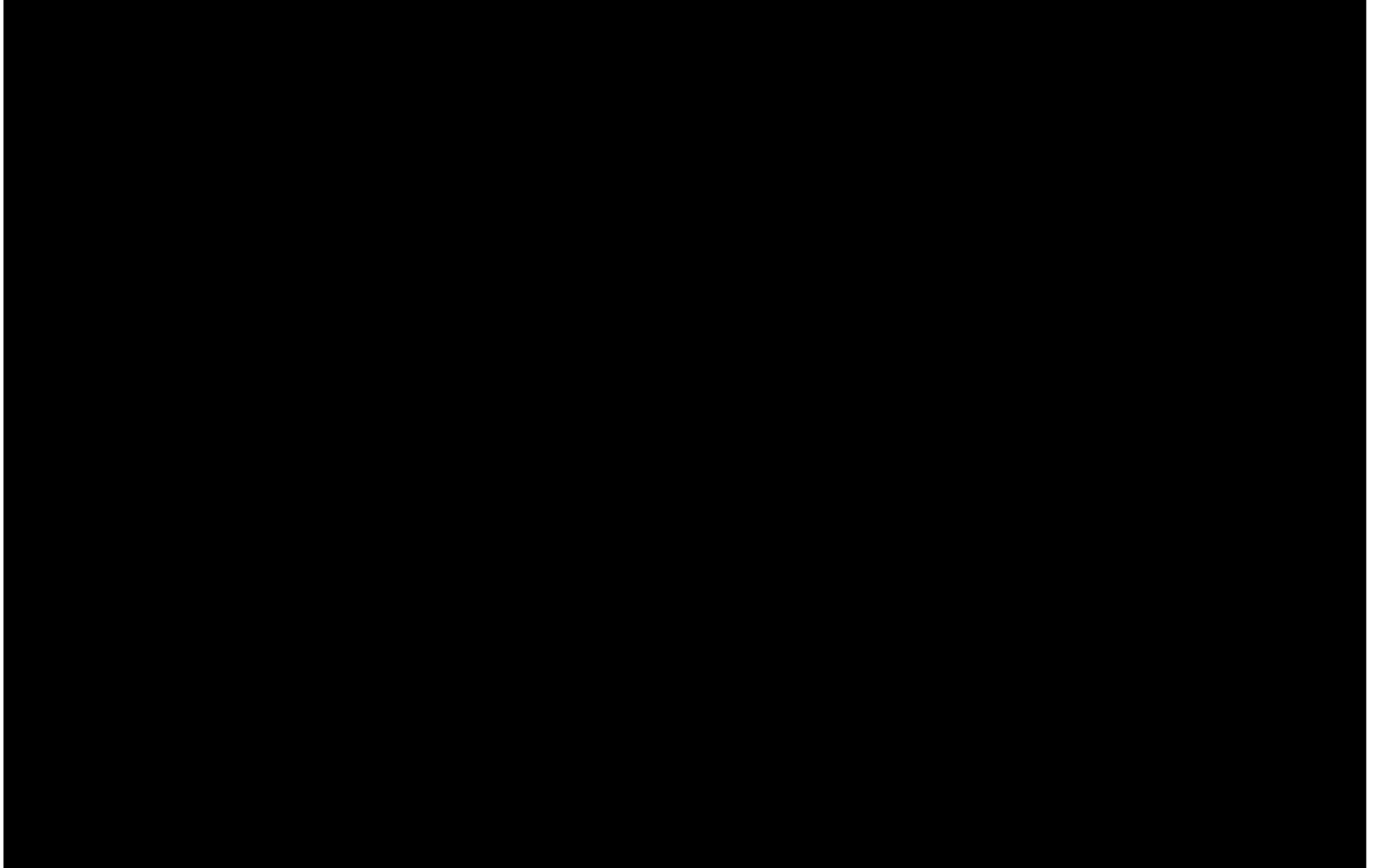
工事計画本文 (7 / 9)



工事計画本文 (8 / 9)



工事計画本文 (9 / 9)



検査範囲図（1 / 3）

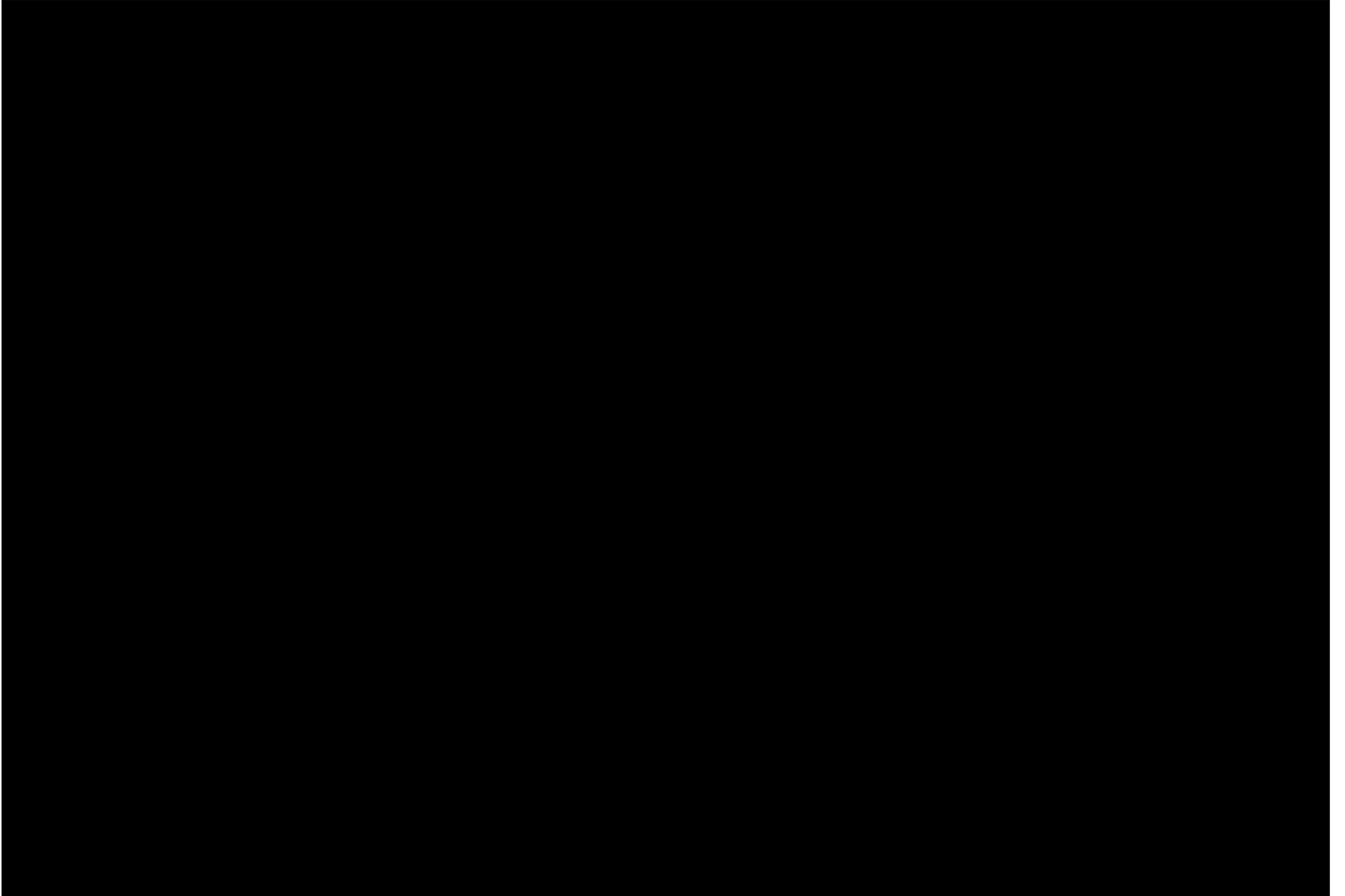
（以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。）



検査範囲図 (2 / 3)



検査範囲図 (3 / 3)

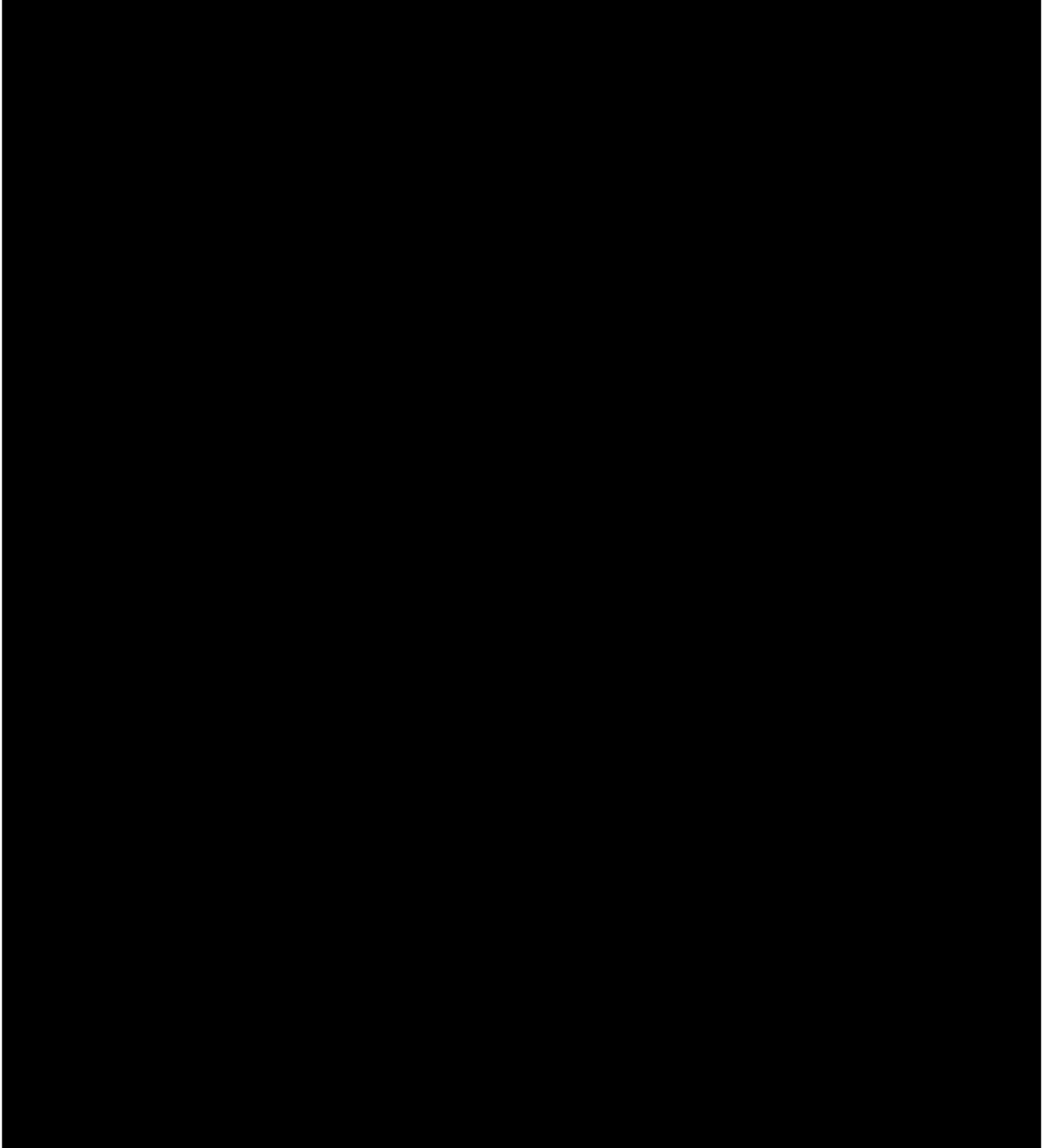


寸法許容範囲一覧表

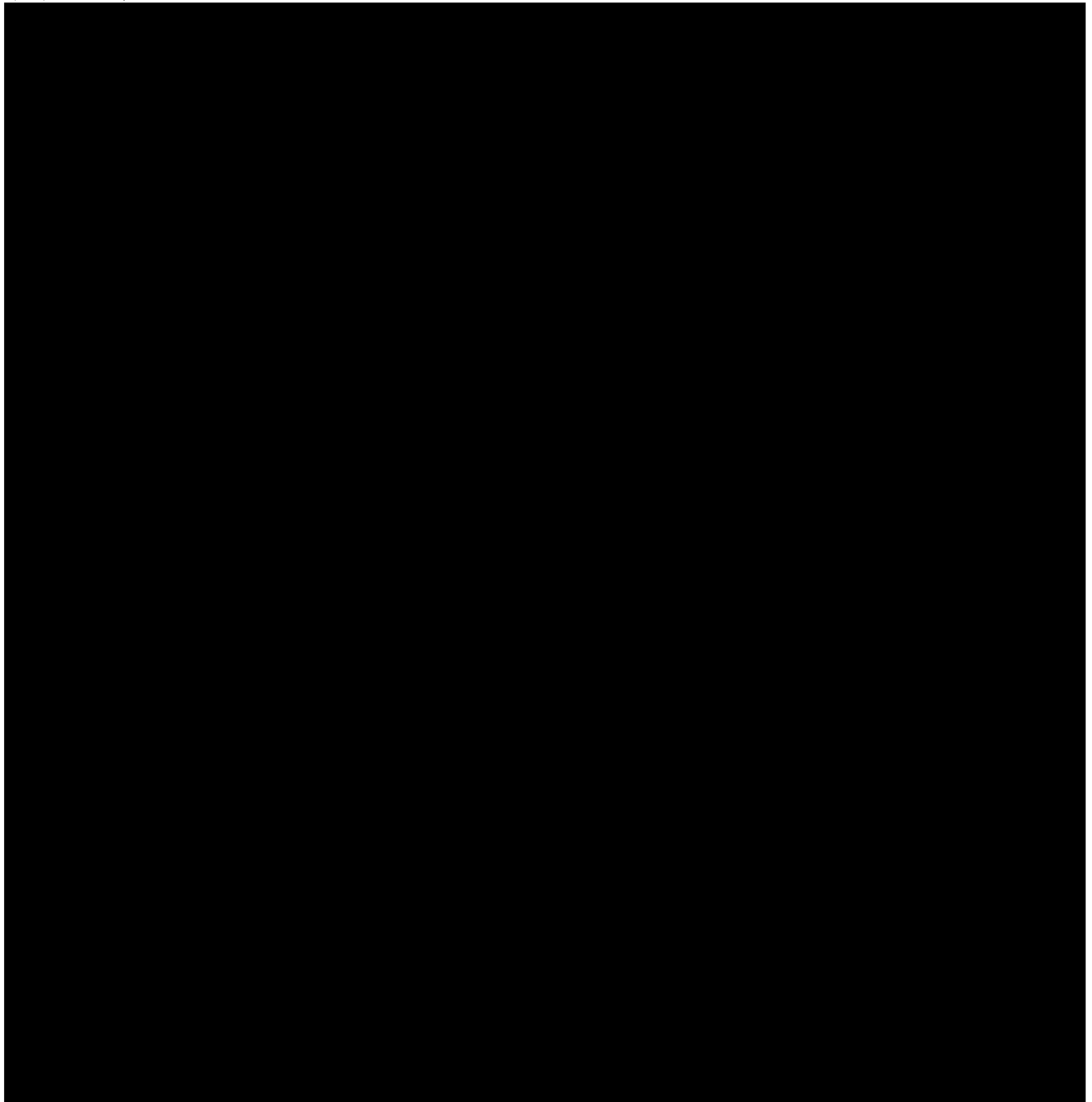
(申請者の情報を基に作成したものである。)

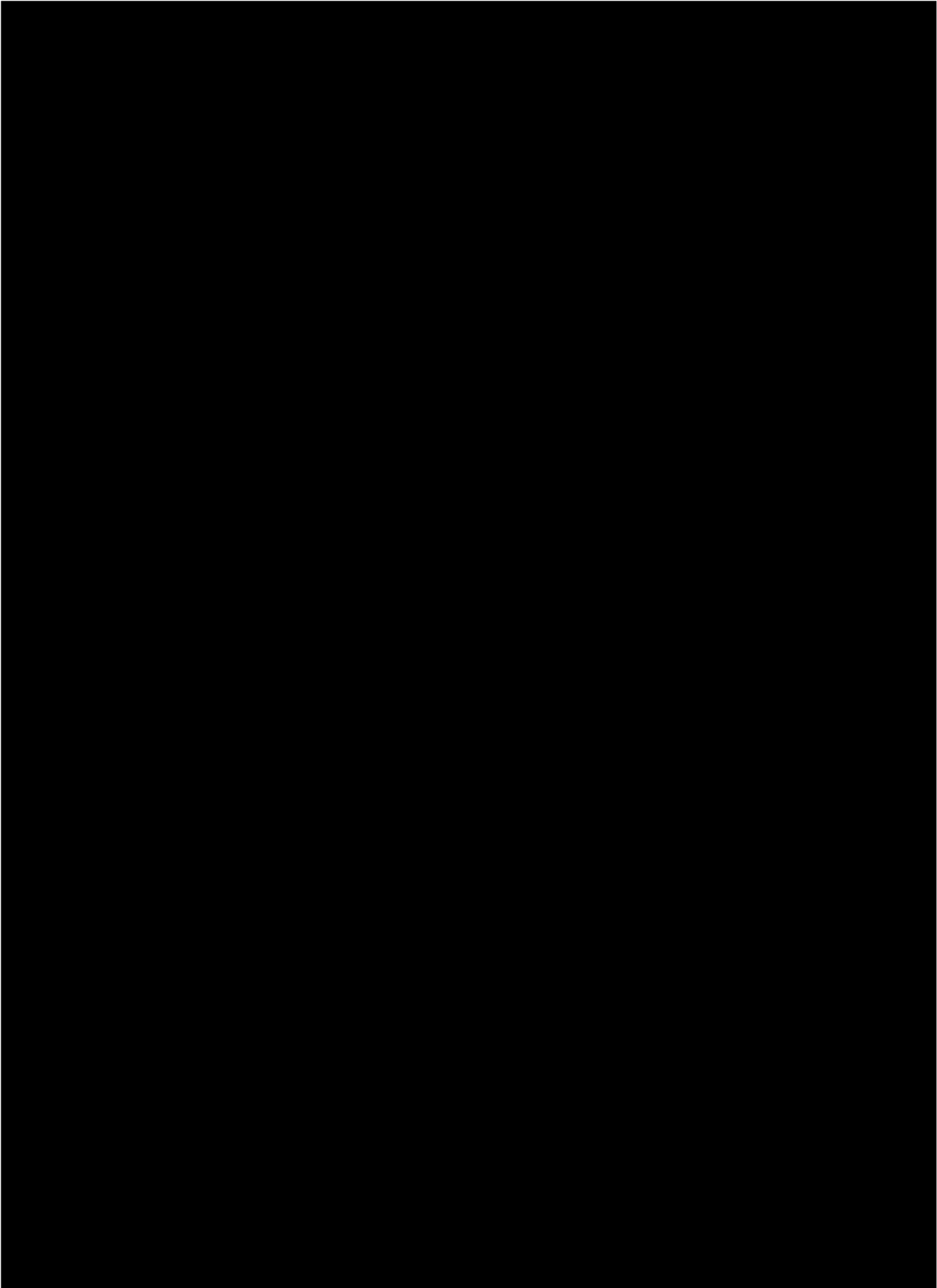
1. 寸法許容範囲

(1) 容器



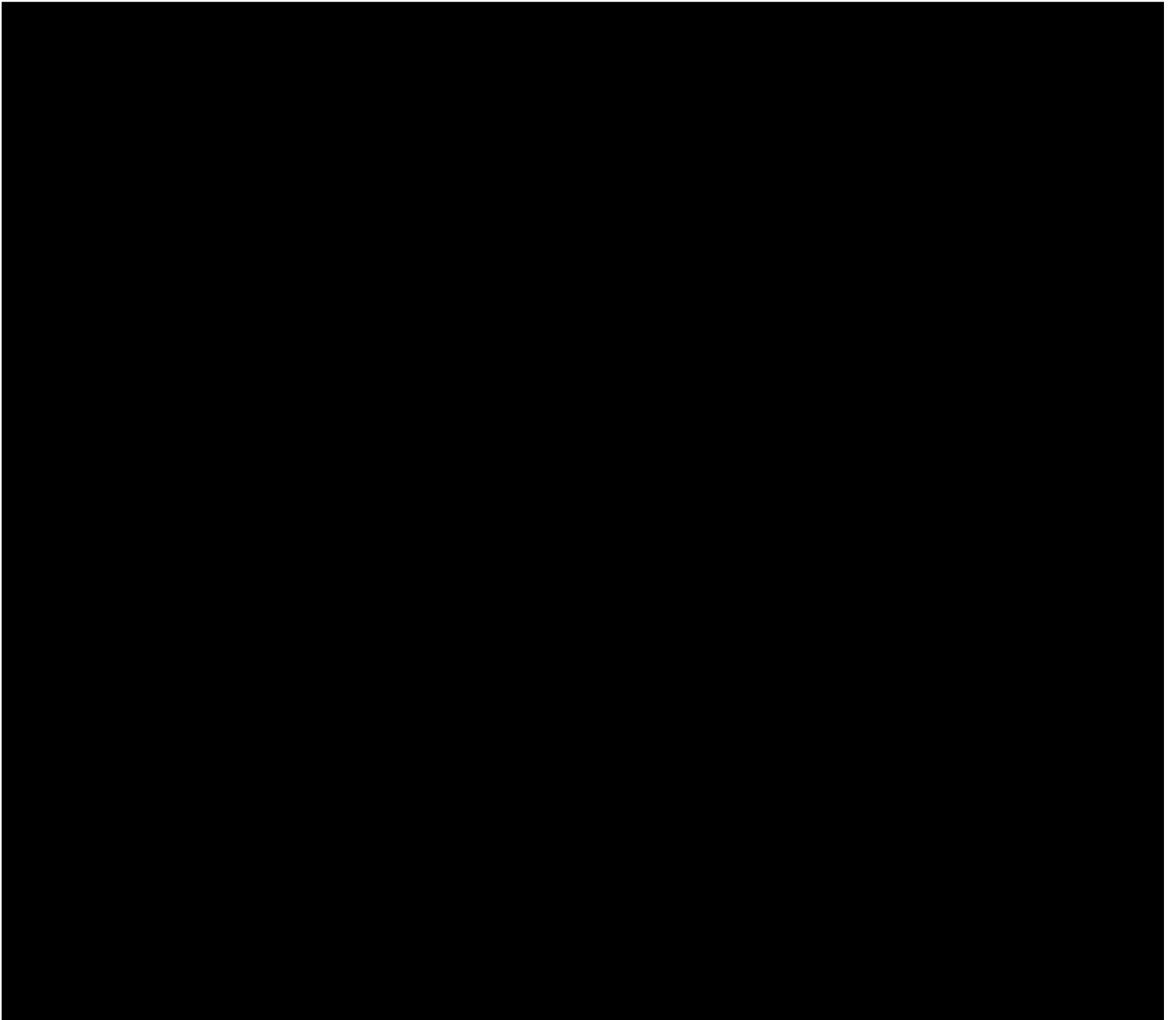
(2) 主配管

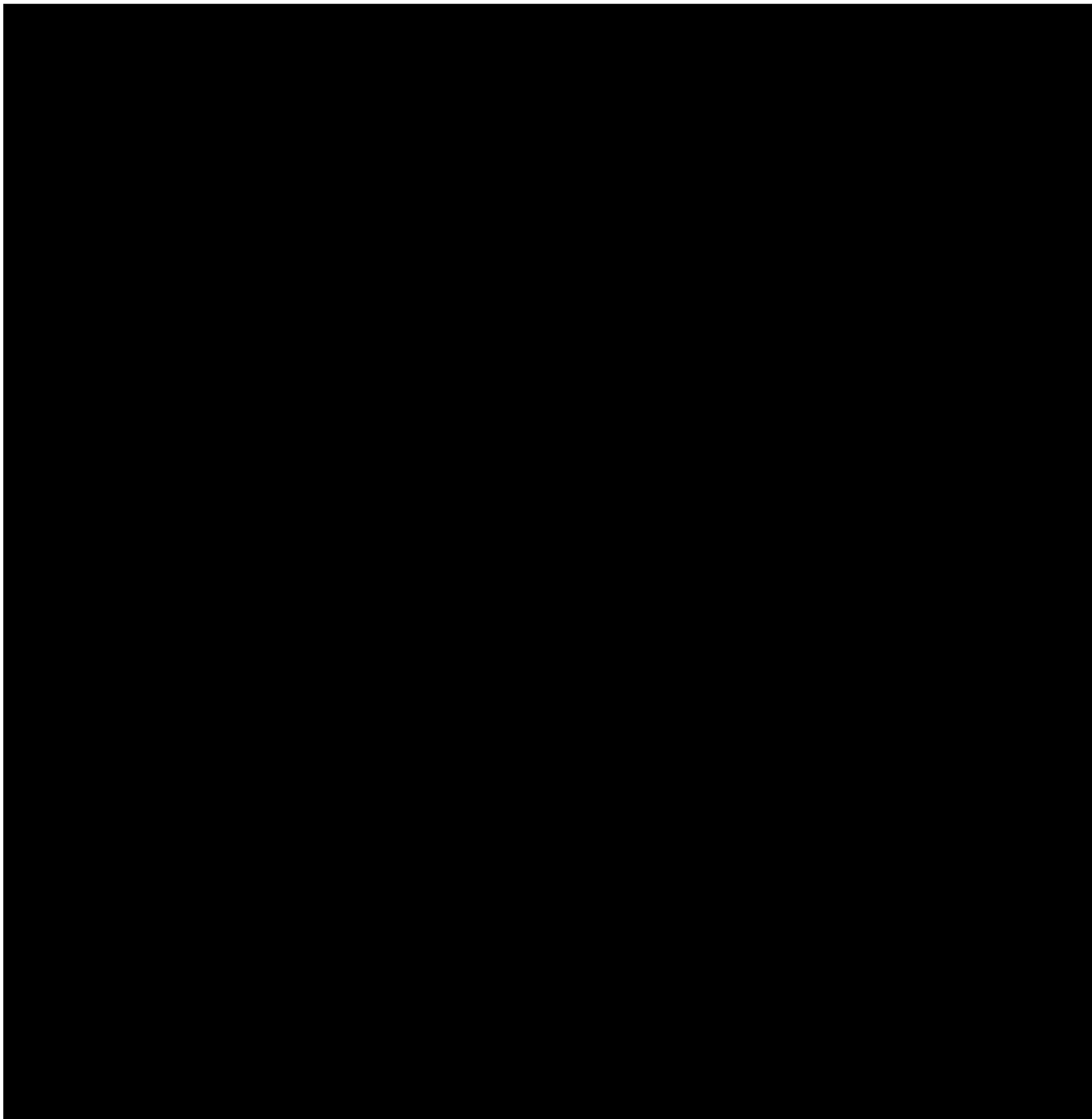




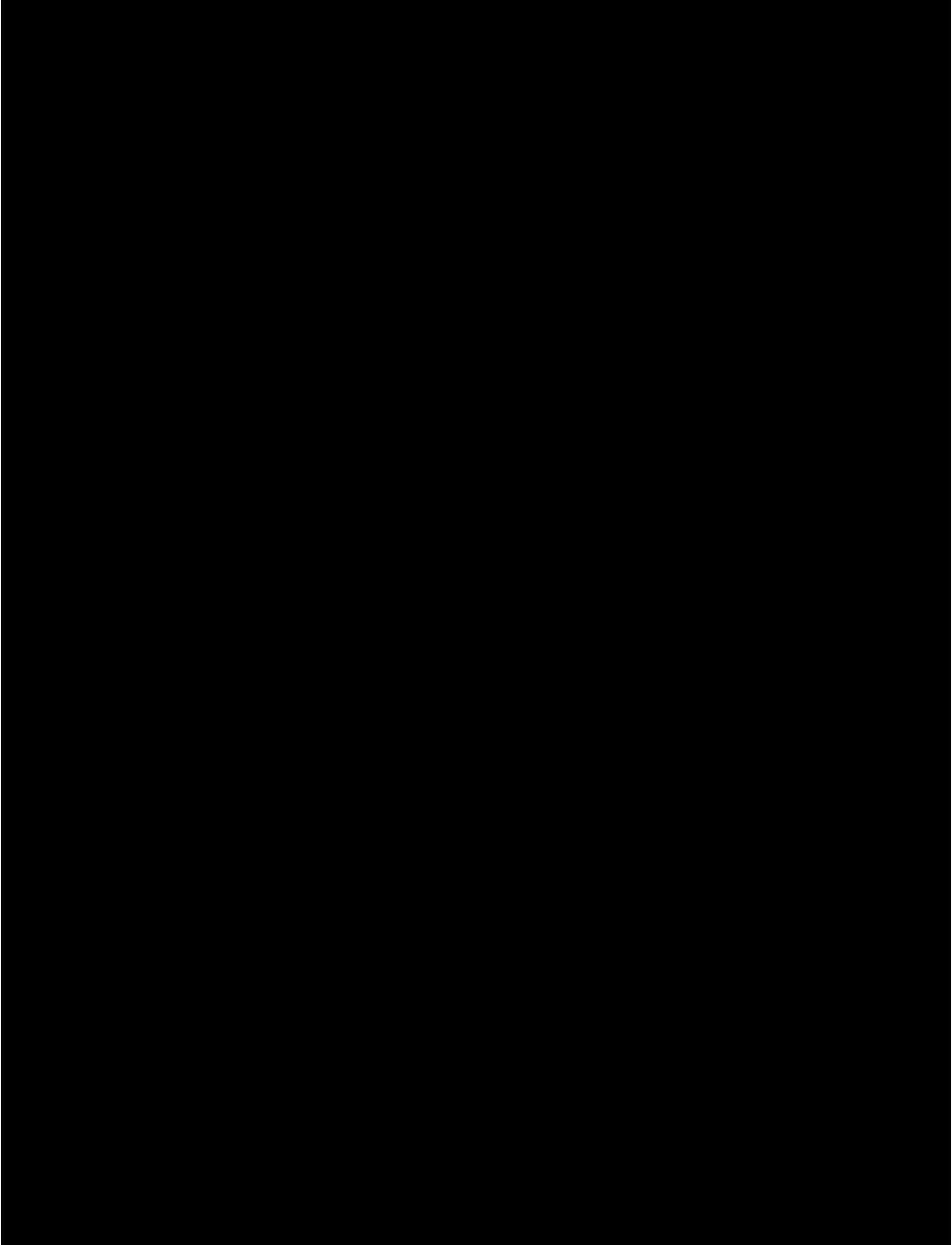
2. 許容範囲の根拠

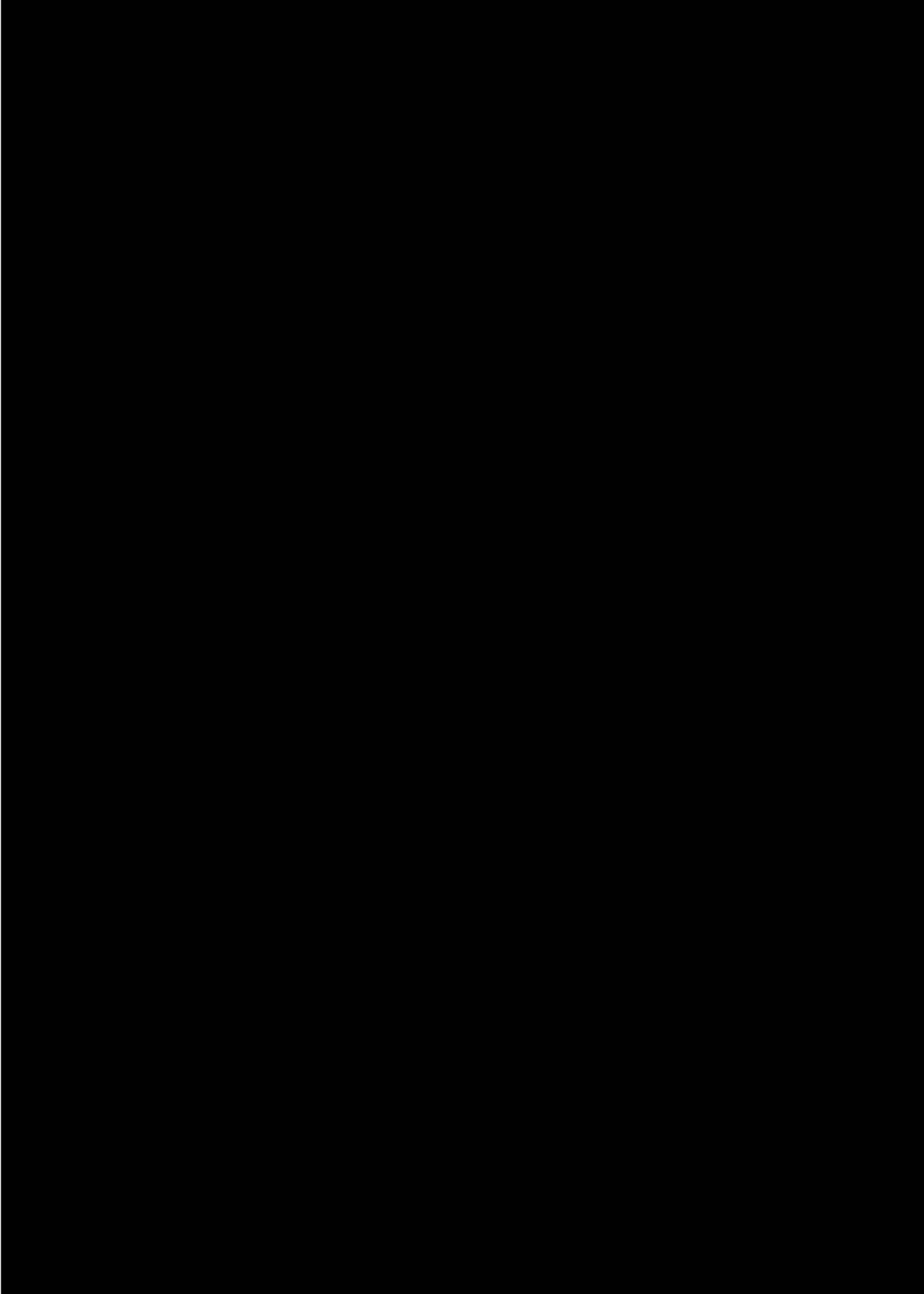
(1) 容器





(2) 主配管

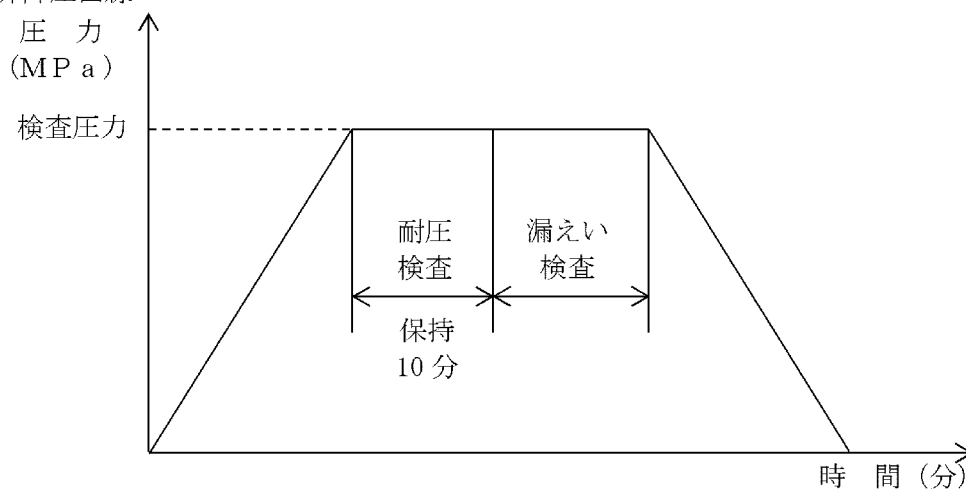




耐圧検査、漏えい検査昇降圧曲線

(申請者の情報を基に作成したものである。)

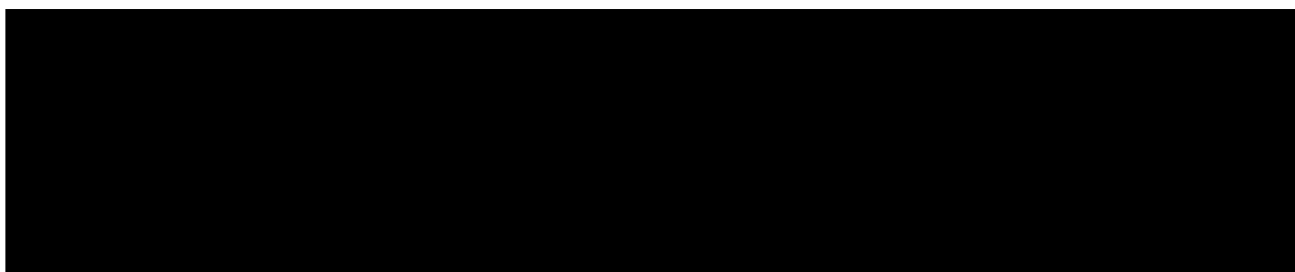
1. 昇降圧曲線



2. 検査条件

機器名	最高使用圧力 (MPa) *1	検査圧力と規定圧力	耐圧検査圧力 (MPa) *2	漏えい検査圧力 (MPa) *2	耐圧検査保持時間	水圧・気圧の区分
[Redacted]	[Redacted]	検査圧力	[Redacted]	[Redacted]	10分	水圧
		規定圧力	[Redacted]	[Redacted]		
[Redacted]	[Redacted]	検査圧力	[Redacted]	[Redacted]	10分	水圧
		規定圧力	[Redacted]	[Redacted]		
[Redacted]	[Redacted]	検査圧力	[Redacted]	[Redacted]	10分	気圧
		規定圧力	[Redacted]	[Redacted]		
[Redacted]	[Redacted]	検査圧力	[Redacted]	[Redacted]	10分	気圧
		規定圧力	[Redacted]	[Redacted]		

機 器 名	最高使用 圧 力 (MP a) *1	検査圧力と 規 定 圧 力	耐 圧 検 査 圧 力 (MP a) *2	漏えい検査 圧 力 (MP a) *2	耐圧検査 保持時間	水圧・気圧 の区分
主配管	[Redacted]	検査圧力	[Redacted]	[Redacted]	10分	水圧
		規定圧力	[Redacted]	[Redacted]		
	[Redacted]	検査圧力	[Redacted]	[Redacted]	10分	水圧
		規定圧力	[Redacted]	[Redacted]		
	[Redacted]	検査圧力	[Redacted]	[Redacted]	10分	気圧
		規定圧力	[Redacted]	[Redacted]		
	[Redacted]	検査圧力	[Redacted]	[Redacted]	10分	水圧
		規定圧力	[Redacted]	[Redacted]		
[Redacted]	検査圧力	[Redacted]	[Redacted]	10分	水圧	
	規定圧力	[Redacted]	[Redacted]			



検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

検査項目	検査用計器	測定範囲	測定精度※	備考
耐圧検査、 漏えい検査	圧力計			

※測定精度は許容範囲を示すものであり、測定器は許容範囲を満足するものを使用する。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

工事の計画に係る全ての
工事が完了した時に係る
使用前検査実施要領書

施設名：計測制御系統施設

系統名：[REDACTED]
安全弁 [REDACTED]

要領書番号：原規規収第1809041号12-1

令和元年12月

原子力規制委員会

改訂履歴

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機

工事の計画に係る全ての工事が完了した時に係る使用前検査

施設名：計測制御系統施設

要領書番号：原規規収第1809041号12-1

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	令和元年12月5日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	2
V 判定基準	3
別紙1 立会区分表	4
別紙2 使用前検査成績書	5
資料1 工事計画本文	1 5
資料2 検査範囲図	1 6
資料3 検査用計器一覧表	1 8

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の1第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第5号の工事の工程に係る使用前検査について、計測制御系統施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、原子力規制委員会規則で定める技術基準（※）に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

- 1 系統性能検査
 - (1) 性能検査
- 2 系統機能検査
 - (1) 系統機能検査

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第57条であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。
（詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。）

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

名称	個数
計測制御系統施設 [REDACTED] 安全弁 [REDACTED]	[REDACTED]

2 工事計画認可関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成 30 年 8 月 10 日)
原規規発第 1808313 号 (平成 30 年 8 月 31 日)
原規規発第 1904121 号 (平成 31 年 4 月 12 日)

上記以降の変更については、検査時に使用前検査申請書の変更申請により確認する。

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。
- c 工事計画の認可番号の記載が適切であることを確認する。

2 系統性能検査

(1) 性能検査

① 検査前確認事項

- a 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- b 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- c 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。

②検査手順

立会又は申請者の品質記録により、[REDACTED]が許容値を満足していることを確認する。

3 系統機能検査

(1) 系統機能検査

①検査前確認事項

- a 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- b 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- c 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。
- d 系統構成が完了していることを確認する。

②検査手順

立会又は申請者の品質記録により、[REDACTED]
[REDACTED]ことを確認する。

V 判定基準

1 系統性能検査

(1) 性能検査

[REDACTED]が許容値を満足すること。

2 系統機能検査

(1) 系統機能検査

[REDACTED]
[REDACTED]

立会区分表

施設名	システム名	耐震 クラス	技術基準の 区分	検査項目 ^{※1}		備考
				システム性能検査	システム機能検査	
				性能検査	システム機能検査	
計測制御システム施設	安全弁			A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	

※1：記号説明



A/B：抜取立会検査

※2：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上を原則とする。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

工事の計画に係る全ての
工事が完了した時に係る
使用前検査成績書

施設名：計測制御系統施設

系統名 
安全弁 

要領書番号：原規規収第1809041号12-1

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 工事の計画に係る全ての工事が完了した時に係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
- 4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
計測制御系統施設
安全弁
- 7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり
- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 9 添付資料 使用前検査記録
1 検査前確認事項
2 性能検査記録
3 系統機能検査記録
4 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

検査結果一覧表

系統名： XXXXXXXXXX 安全弁 XXXXXX

検査項目	系統性能検査	系統機能検査	備 考
	性能検査	系統機能検査	
検査日	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 年 月 日 </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 年 月 日 </div>	
結果			
検査日	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 年 月 日 </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 年 月 日 </div>	
結果			
検査日	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 年 月 日 </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 年 月 日 </div>	
結果			

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

系統性能検査

性能検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

系統機能検査

系統機能検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		

川内原子力発電所第2号機							
性能検査記録							
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所							
検査範囲：計測制御系統施設 [REDACTED] 安全弁 [REDACTED]：[REDACTED]							
判定基準：安全弁の [REDACTED] が許容値を満足すること。							
検査対象	項目 (単位)	工事計画 記載値	許容値	確認値	検査年月日	検査 結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]		年 月 日		目視 / 記録確認
	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]		年 月 日		
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]		年 月 日		目視 / 記録確認
	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]		年 月 日		
備 考							
[REDACTED]							
<ul style="list-style-type: none"> 記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。 							
※3：適合性確認検査成績書の識別番号：							

川内原子力発電所第2号機

系統機能検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設

安全弁

判定基準：

検査対象	検査※ ¹ 系統	充てん※ ² 圧力 (MPa)	検査 圧力 (MPa)	検査年月日	検査 結果	検査方法
	1			年 月 日		目視 / 記録確認
	2			年 月 日		目視 / 記録確認

備考

※1：詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日： 年 月 日


検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考

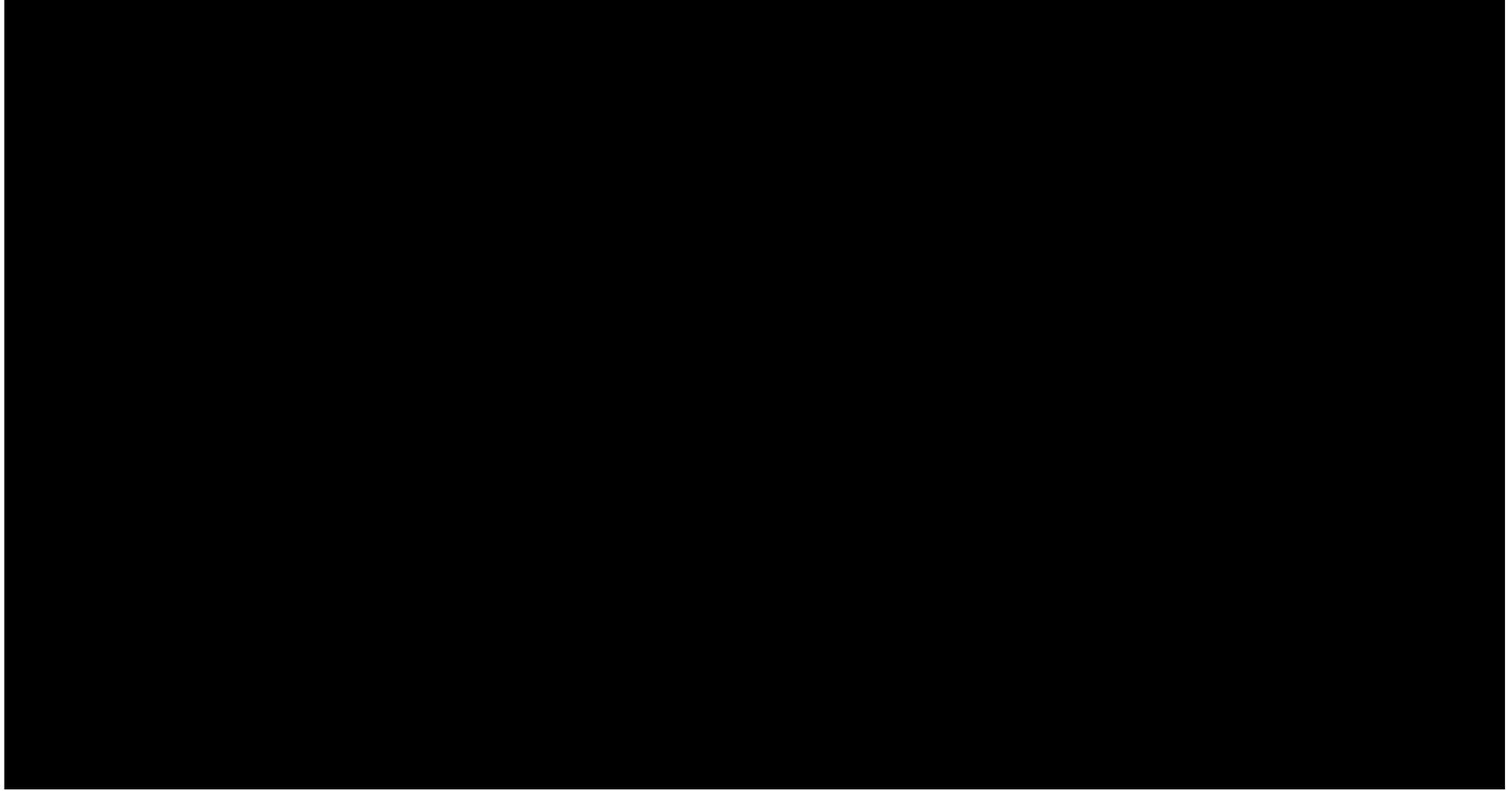
工事計画本文

(以下、「工事計画本文」は申請者の情報を基に作成したものである。)

計測制御系統施設

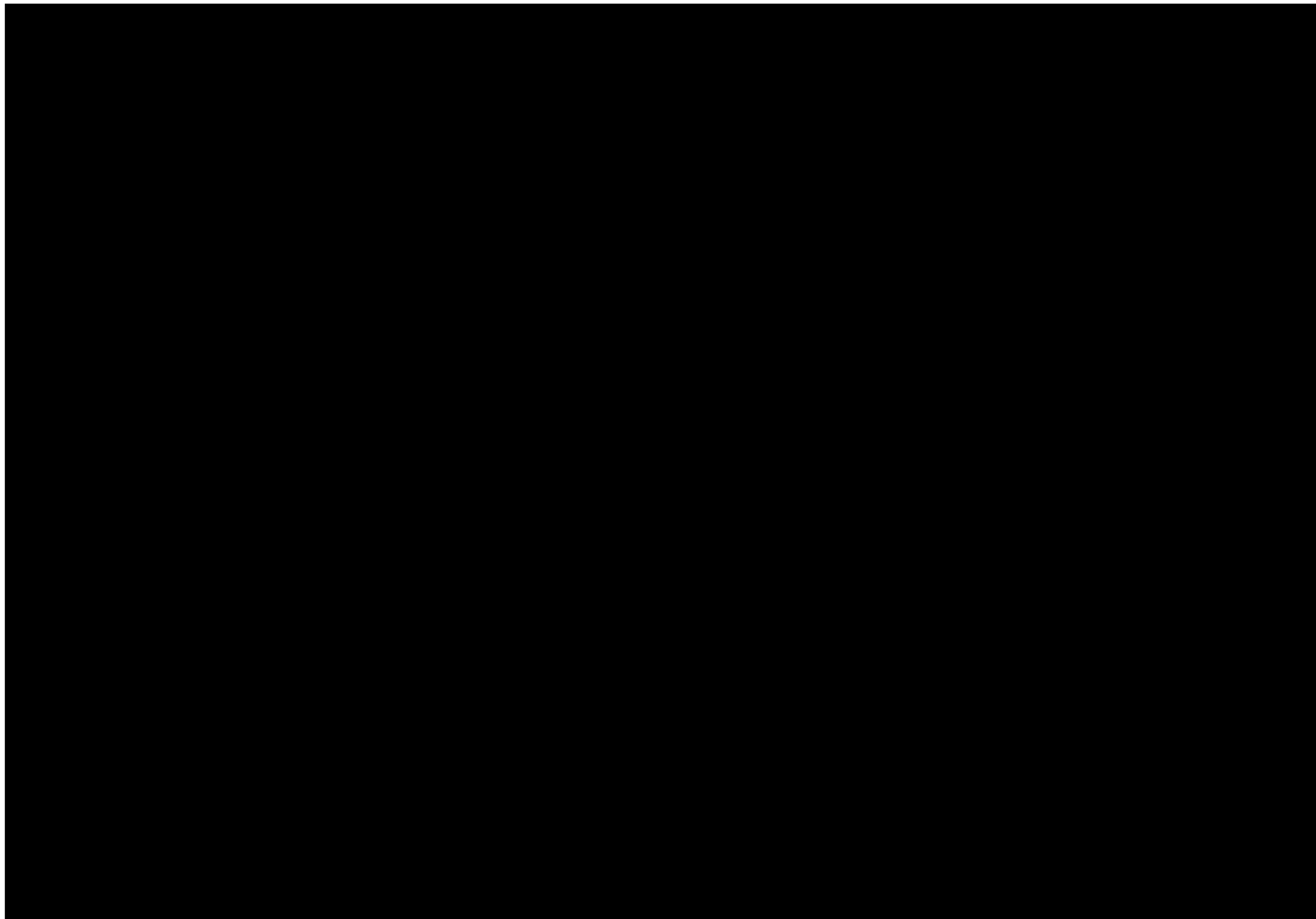
加圧水型発電用原子炉施設に係るもの（発電用原子炉の運転を管理するための制御装置に係るものを除く。）にあつては、次の事項

 : 検査対象



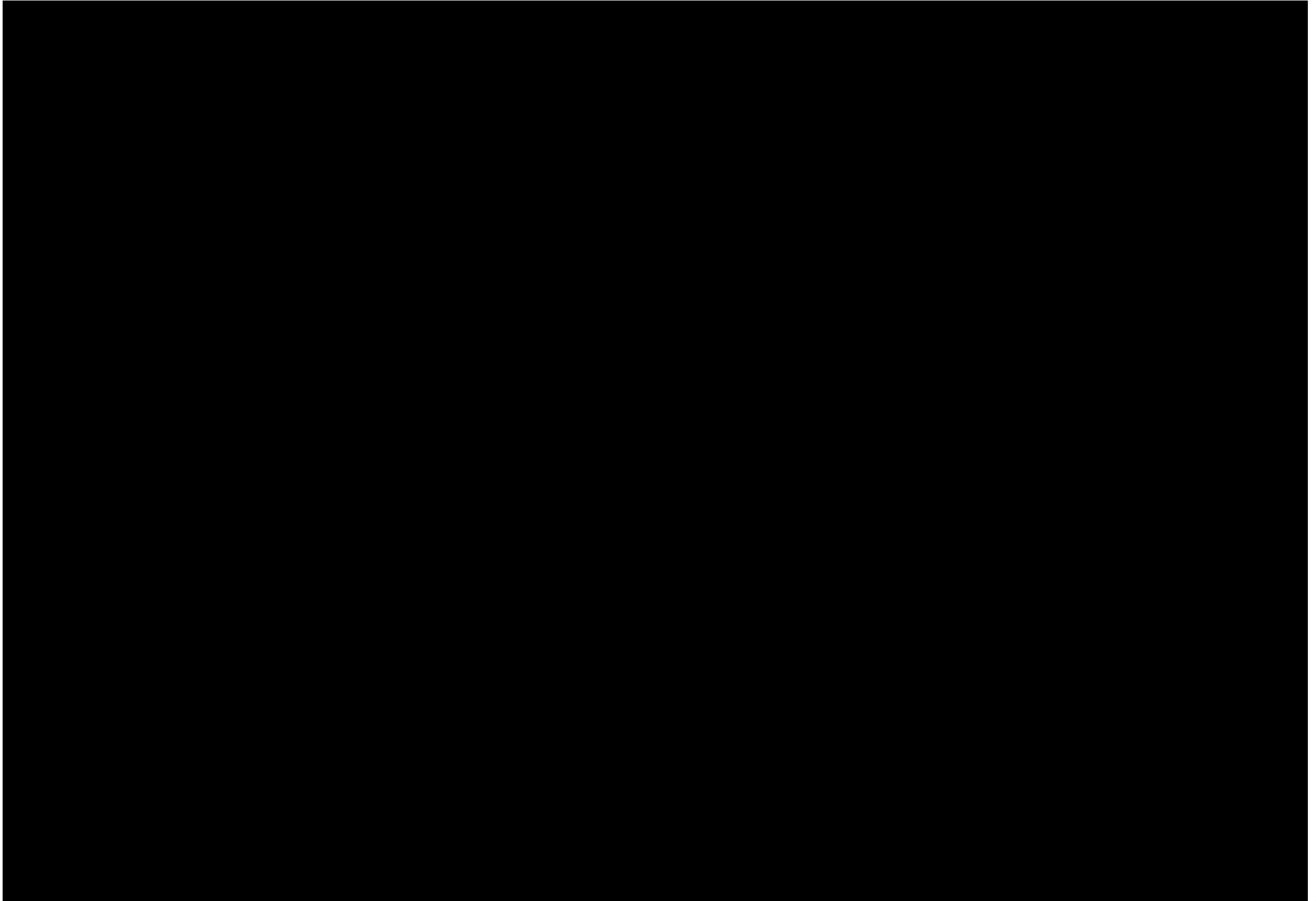
検査範囲図（1 / 2）

（以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。）



検査範囲図 (2 / 2)

(以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。)



検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

検査項目	検査用計器	測定範囲	測定精度※	備考
性能検査	圧力計			
系統機能検査	圧力計			

※測定精度は許容範囲を示すものであり、測定器は許容範囲を満足するものを使用する。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

工事の計画に係る全ての
工事が完了した時に係る
使用前検査実施要領書

施設名：原子炉格納施設

系統名：[REDACTED]
容器 [REDACTED]
[REDACTED]

要領書番号：原規規収第 1809041 号 20-2

令和2年 8月

原子力規制委員会

改訂履歴

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機

工事の計画に係る全ての工事が完了した時に係る使用前検査

施設名：原子炉格納施設

要領書番号：原規規収第 1809041 号 20-2

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	令和2年8月3日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	2
V 判定基準	3
VI その他の事項	4
別紙1 立会区分表	5
別紙2 使用前検査成績書	6
資料1 工事計画本文	19
資料2 検査範囲図	21
資料3 検査用計器一覧表	24

(最終頁 24)

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の11第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第5号の工事の工程に係る使用前検査について、原子炉格納施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、原子力規制委員会規則で定める技術基準(※)に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

- 1 系統性能検査
 - (1) 容量確認検査
 - (2) 通気検査
- 2 性能検査
 - (1) [REDACTED]

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第53条であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。

（詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。）

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

名称	個数
原子炉格納施設	
[REDACTED]	
容器 [REDACTED]	[REDACTED]
[REDACTED]	
[REDACTED]	

2 工事計画認可関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成 30 年 8 月 10 日)
原規規発第 1808313 号 (平成 30 年 8 月 31 日)
原規規発第 1904121 号 (平成 31 年 4 月 12 日)

上記以降の変更については、検査時に使用前検査申請書の変更申請により確認する。

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。
- c 工事計画の認可番号の記載が適切であることを確認する。

2 系統性能検査

(1) 容量確認検査

① 検査前確認事項

- a 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- b 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- c 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。
- d 系統構成が完了していることを確認する。

② 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、容量が許容値を満足していることを確認する。

(2) 通気検査

① 検査前確認事項

- a 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- b 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- c 系統構成 XXXXXXXXXX が完了していることを確認する。

②検査手順



3 性能検査

(1) フィルタ性能検査

①検査前確認事項

- a 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- b 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- c 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。

②検査手順

目視又は申請者の品質記録により [redacted] を満足していることを確認する。

a [redacted]

(a) [redacted] を確認する。

b [redacted]

(a) [redacted] の単体の性能検査結果から算出した [redacted] に対する [redacted] を申請者の品質記録により確認する。

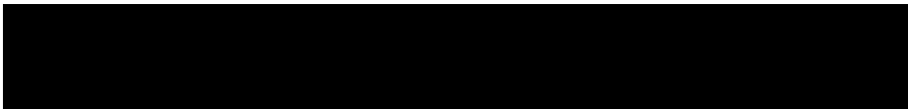
V 判定基準

1 系統性能検査

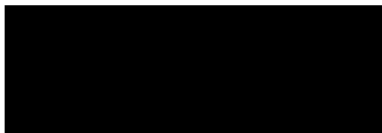
(1) 容量確認検査



(2) 通気検査



2 性能検査



[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted] であること。

VI その他の事項

- 1 [Redacted]において、[Redacted]内に設置し[Redacted]を漏えいする流れがないことを申請者の品質記録により確認する。

[Redacted]

立会区分表

施設名	系統名	検査項目 ^{※1}		備考	
		系統性能検査			性能検査
		容量確認検査	通気検査		[REDACTED]
原子炉格納施設	[REDACTED] 容器 [REDACTED] [REDACTED]	A/B ^{※2} (容器、[REDACTED])		A/B ^{※2} [REDACTED]	

※1：記号説明

A/B：抜取立会検査

※2：抜取立会検査における立会は、1回以上とする。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

工事の計画に係る全ての
工事が完了した時に係る
使用前検査成績書

施設名：原子炉格納施設

系統名：

容器

要領書番号：原規規収第1809041号20-2

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 工事の計画に係る全ての工事が完了した時に係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
- 4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
原子炉格納施設
[Redacted]
容器 [Redacted]
[Redacted]
[Redacted]
- 7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり
- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 9 添付資料 使用前検査記録
1 検査前確認事項
2 容量確認検査記録
3 通気検査記録
4 [Redacted]
5 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録 検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 検査前確認事項

系統性能検査

容量確認検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
検査前確認事項

系統性能検査

通気検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
系統構成 XXXXXXXXXX XXXXXXXXXX が完了していること。	立会/ 記録確認	年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録 検査前確認事項

性能検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機						
容量確認検査記録						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：原子炉格納施設 [REDACTED] 容器 [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED]						
判定基準：容量が許容値を満足していること。						
検査対象	容量 (m ³)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	工事計画 記載値	許容値 ^{※2}	確認値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]		月 年 日		目視 ／ 記録確認
備考						
[REDACTED]						
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。						
※3：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第 2 号機			
通気検査記録			
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所			
検査範囲： 原子炉格納施設 [REDACTED] 容器 [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED]			
判定基準 [REDACTED]			
検査対象	検査 年月日	検査 結果	検査 方法
[REDACTED]	月 年 日		目視 ／ 記録確認
備考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：			

川内原子力発電所第 2 号機 [REDACTED]				
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所				
検査範囲： 原子炉格納施設 [REDACTED] 容器 [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED]				
判定基準	[REDACTED]	[REDACTED]		
検査対象		検査 年月日	検査 結果	検査 方法
[REDACTED]	[REDACTED]	月 年 日		目視 / 記録確認
備考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※1）による。 ※1：適合性確認検査成績書の識別番号：				

川内原子力発電所第 2 号機 [Redacted]				
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所				
検査範囲：原子炉格納施設 [Redacted] 容器 [Redacted] [Redacted] [Redacted]				
判定基準 [Redacted] 以上 [Redacted] であること。				
検査対象	工事計画 記載値 (0.245MPa 時)	検査 年月日	検査 結果	検査 方法
[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録 確認
[Redacted]	[Redacted]			
[Redacted]	[Redacted]			
備考				
<ul style="list-style-type: none"> ・記録確認は、申請者の品質記録（※1）による。 ※1：適合性確認検査成績書の識別番号： 				
[Redacted] の漏えい確認				
[Redacted]				

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

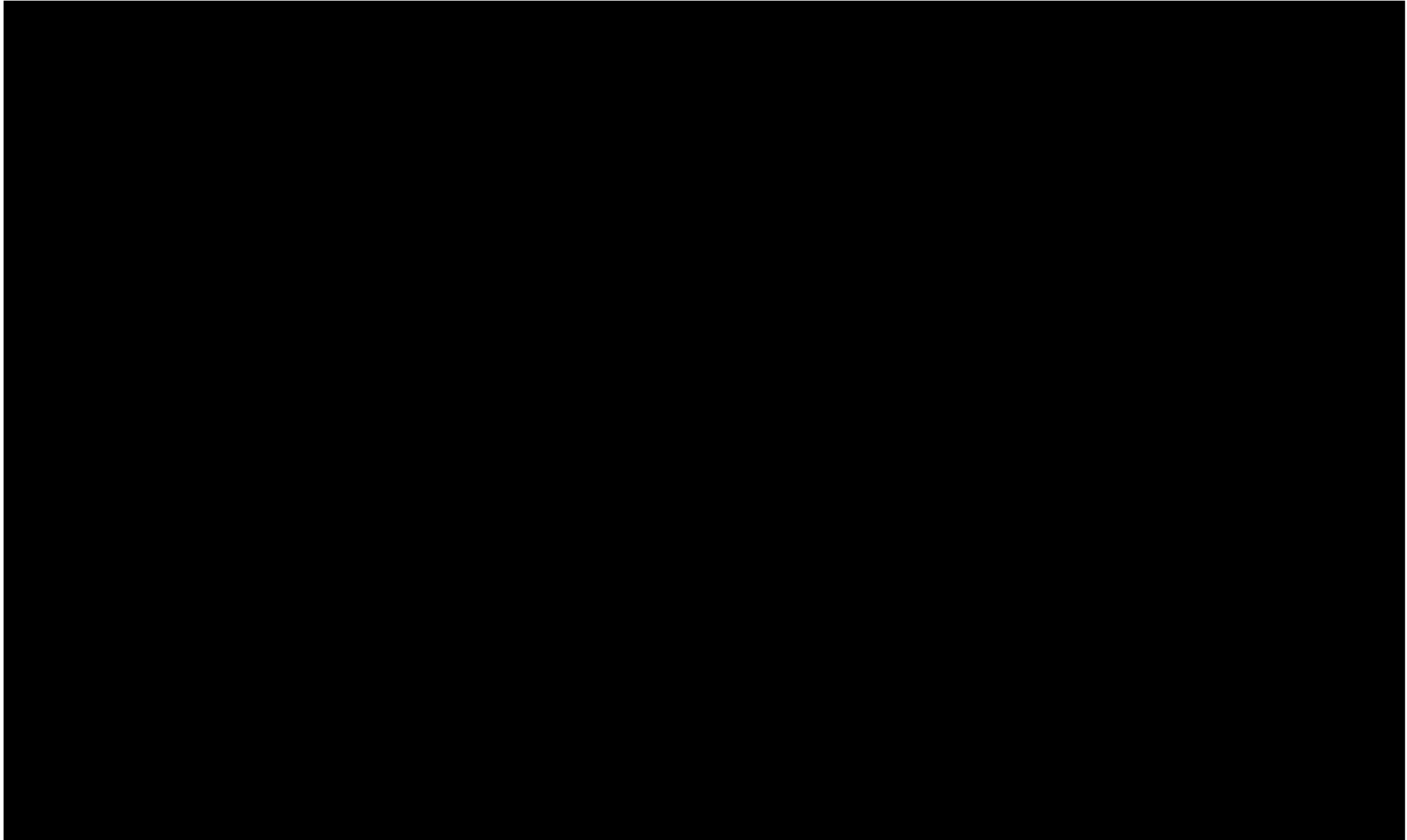
検査年月日： 年 月 日


検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考

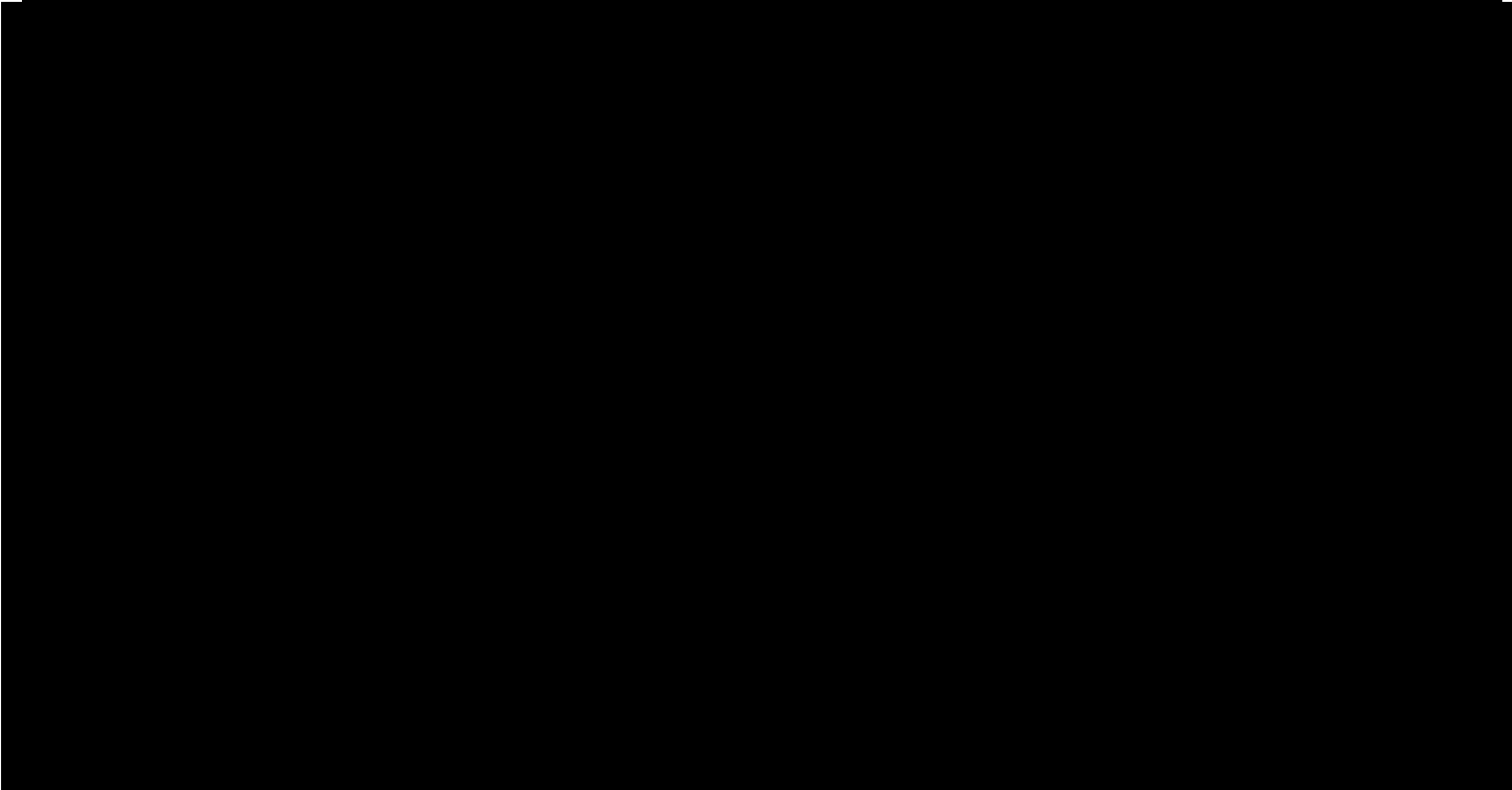
1. 主要機器仕様

原子炉格納施設

加圧水型発電用原子炉施設に係るものについては、次の事項

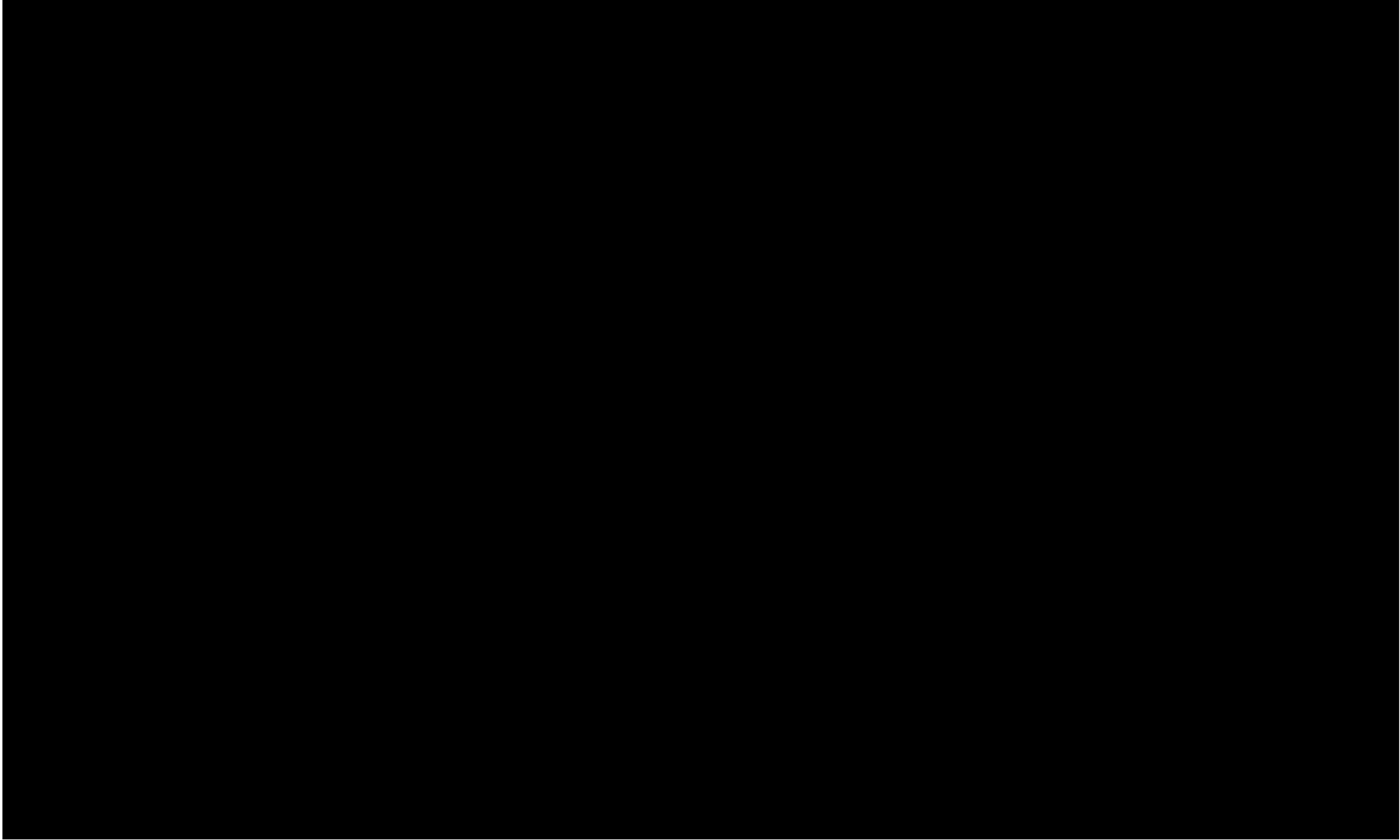


 : 検査対象範囲

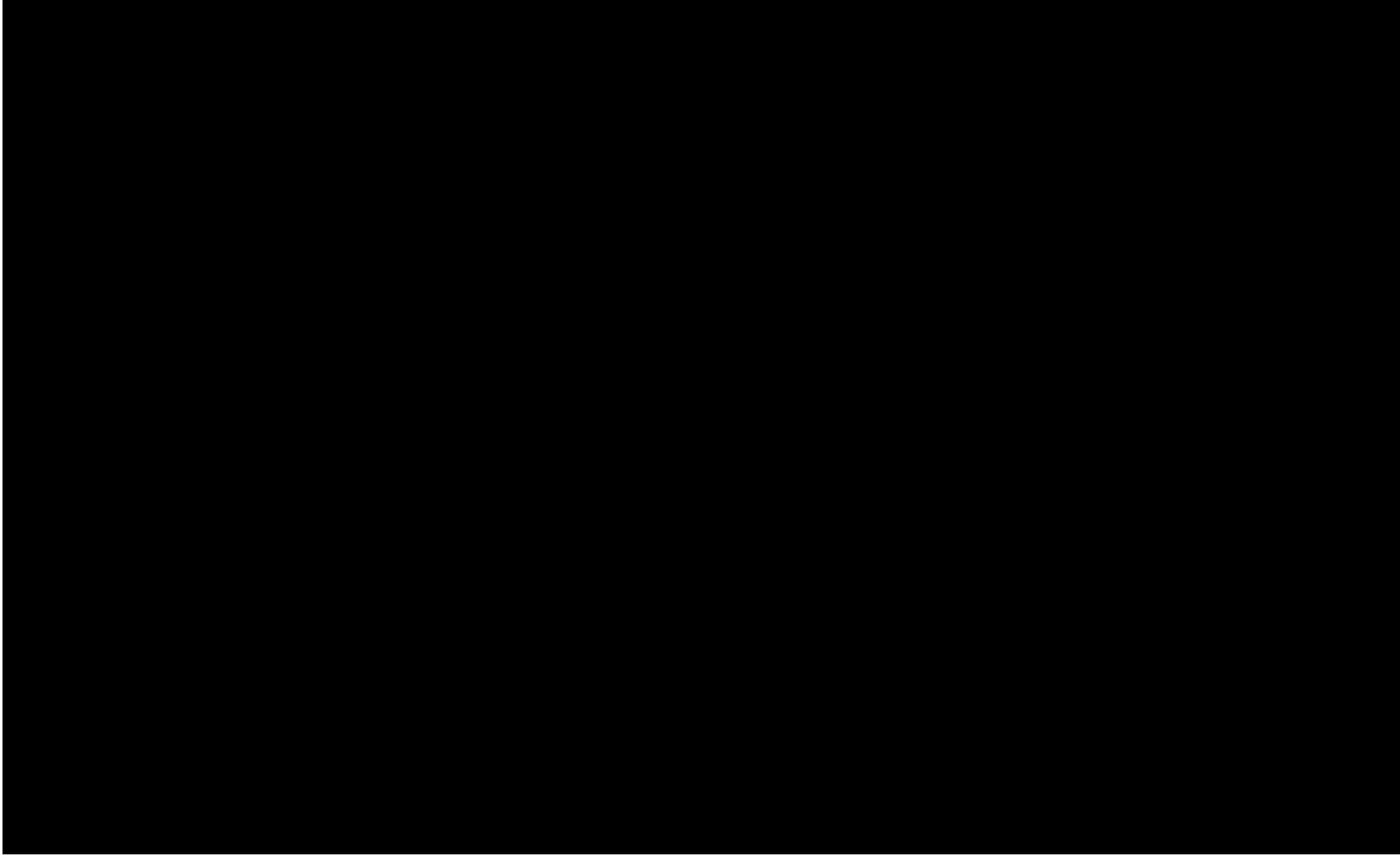


検査範囲図

(申請者の情報を基に作成した資料である。)

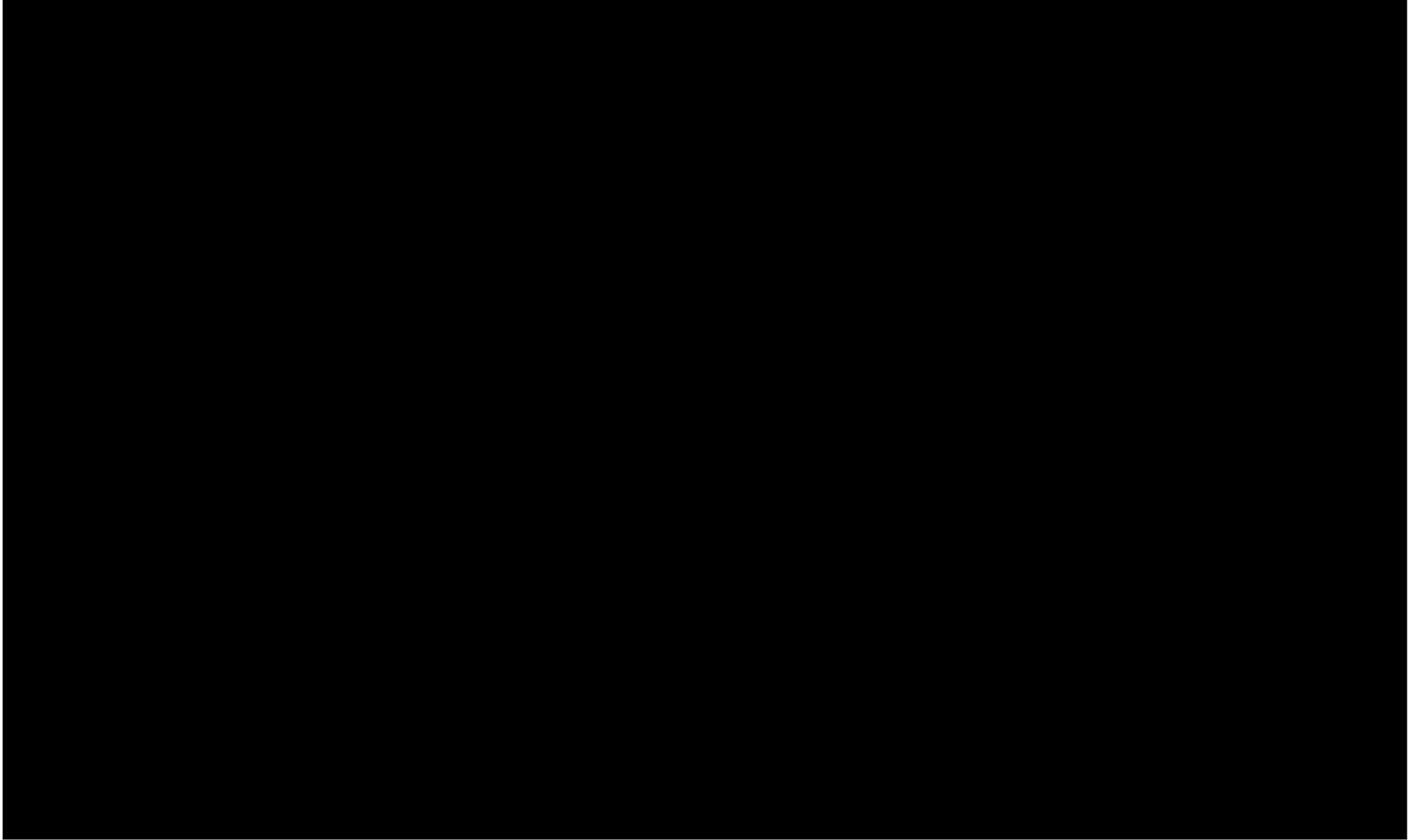


検査範囲図



検査範囲図

(申請者の情報を基に作成した資料である。)



検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

1. 仮設計器

検査項目	検査用計器	測定範囲	測定精度※	備考
系統性能検査	オーバル流量計			

※測定精度は許容範囲を示すものであり、測定器は許容範囲を満足するものを使用する。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

工事の計画に係る全ての
工事が完了した時に係る
使用前検査実施要領書

施設名 : その他発電用原子炉の附属施設

系統名 : 火災防護設備

要領書番号 : 原規規収第1809041号24

令和元年10月

原子力規制委員会

改訂履歴

九州電力株式会社 川内原子力発電所第2号機

工事の計画に係る全ての工事が完了した時に係る使用前検査

施設名：その他発電用原子炉の附属施設

要領書番号：原規規収第1809041号24

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	令和元年10月11日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	2
V 判定基準	3
別紙1 立会区分表	5
別紙2 使用前検査成績書	6
資料1 工事計画本文	5 0
資料2 検査範囲図	5 5
資料3 寸法許容範囲一覧表	7 1
資料4 検査用計器一覧表	7 2

(最終頁 7 2)

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の1第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第5号の工事の工程に係る使用前検査について、その他発電用原子炉の附属施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、原子力規制委員会規則で定める技術基準（※）に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

1 性能検査

- (1) 材料検査
- (2) 寸法検査
- (3) 外観検査
- (4) 組立て及び据付け状態を確認する検査

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第52条であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。
（詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。）

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

名称	個数
その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted] [Redacted] [Redacted] [Redacted] [Redacted] [Redacted]	一式

2 工事計画認可・届出関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成 30 年 8 月 10 日)
原規規発第 1808313 号 (平成 30 年 8 月 31 日)
原規規発第 1904121 号 (平成 31 年 4 月 12 日)

上記以降の変更については、検査時に使用前検査申請書の変更申請により確認する。

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。
- c 工事計画の認可、届出番号の記載が適切であることを確認する。

2 性能検査

(1) 材料検査

① 検査前確認事項

- a 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- b 必要な図面等が準備されていることを確認する。

② 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている材料が使用され、かつ、技術基準に適合していることを確認する。

(2) 寸法検査

① 検査前確認事項

- a 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- b 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- c 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。

② 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、工事計画に記載されている主要寸法を確認する。

(3) 外観検査

① 検査前確認事項

- a 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- b 必要な図面等が準備されていることを確認する。

② 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、各部の外観を確認する。

(詳細は、資料2「検査範囲図」参照)

(4) 組立て及び据付け状態を確認する検査

① 検査前確認事項

- a 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- b 必要な図面等が準備されていることを確認する。

② 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、機器等の組立て及び据付け状態を確認する。

(詳細は、資料2「検査範囲図」参照)

V 判定基準

1 性能検査

(1) 材料検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

(2) 寸法検査

各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

(3) 外観検査

有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

(4) 組立て及び据付け状態を確認する検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

立会区分表

施設名	系統名	検査項目 ^{※1}				備考
		材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び 据付け状態を 確認する検査	
その他発電用原子炉の附属施設		B	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	

※1：記号説明

A/B：抜取立会検査

B：記録確認検査

※2：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上を原則とする。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

工事の計画に係る全ての
工事が完了した時に係る
使用前検査成績書

施設名 : その他発電用原子炉の附属施設

系統名 : 火災防護設備

要領書番号 : 原規規収第 1809041 号 24

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 工事の計画に係る全ての工事が完了した時に係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請書番号
- 4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
その他発電用原子炉の附属施設
火災防護設備
一式
- 7 検査結果 検査実施者及び検査結果一覧表のとおり

検査実施者及び検査結果一覧表

検査項目	検査結果	原子力施設検査官	検査立会責任者
性能検査		年 月 日	年 月 日
材料検査		印	主任技術者
寸法検査			
外観検査			
組立て及び 据付状態を 確認する検査		印	印

8 特記事項

9 添付資料

使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 性能検査記録
 - (1) 材料検査
 - (2) 寸法検査
 - (3) 外観検査
 - (4) 組立て及び据付け状態を確認する検査
- 3 検査用計器一覧表

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可、届出番号の記載が適切であること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

性能検査

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

性能検査

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

性能検査

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

性能検査

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機							
性能検査記録 材料検査							
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所							
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [REDACTED] [REDACTED]：一式							
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。							
検査対象				使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		
備 考							
<ul style="list-style-type: none"> ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号： 							

川内原子力発電所第2号機 性能検査記録 材料検査							
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所							
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] 一式							
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。							
検査対象				使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		
備考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：							

川内原子力発電所第2号機					性能検査記録 材料検査		
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所							
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [REDACTED] [REDACTED]一式							
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。							
検査対象				使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		
備考							
<ul style="list-style-type: none"> 記録確認は、申請者の品質記録(※)による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号： 							

川内原子力発電所第2号機 性能検査記録 材料検査							
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所							
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] 一式							
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。							
検査対象				使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	月	年	記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		月	年	
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		月	年	
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		月	年	
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		月	年	
備考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：							

川内原子力発電所第2号機 性能検査記録 材料検査							
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所							
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] 一式							
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。							
検査対象				使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		
備考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：							

川内原子力発電所第2号機 性能検査記録 材料検査							
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所							
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted]：一式							
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。							
検査対象				使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		
備考 ・記録確認は、申請者の品質記録(※)による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：							

川内原子力発電所第 2 号機							
性能検査記録 材料検査							
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所							
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted]：一式							
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。							
検査対象				使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		
備 考							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 記録確認は、申請者の品質記録 (※) による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号： 							

川内原子力発電所第 2 号機							
<h2 style="margin: 0;">性能検査記録</h2> <h3 style="margin: 0;">材料検査</h3>							
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所							
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 <div style="background-color: black; width: 300px; height: 15px; margin: 5px 0;"></div> <div style="background-color: black; width: 250px; height: 15px; margin: 5px 0;"></div>							
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。							
検査対象				使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年		記録確認
					月		
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年		
					月		
備備考 <ul style="list-style-type: none"> ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号： 							

川内原子力発電所第 2 号機 性能検査記録 材料検査							
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所							
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted]：一式							
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。							
検査対象				使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
備 考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：							

川内原子力発電所第2号機							
性能検査記録 材料検査							
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所							
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [redacted] [redacted]：一式							
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。							
検査対象				使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	年 月 日		記録確認
[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	年 月 日		
備備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号： 							

川内原子力発電所第2号機 性能検査記録 寸法検査									
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所									
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted]：一式									
判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。									
検査対象				主要寸法 (mm)	許容値※1 (mm)	測定値※2 (mm)	検査 年月日	検査 結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
備 考 [Redacted] [Redacted] [Redacted]									
・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。 ※4：適合性確認検査成績書の識別番号：									

川内原子力発電所第2号機									
性能検査記録 寸法検査									
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所									
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted]：一式									
判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。									
検査対象				主要寸法 (mm)	許容値 ^{※1} (mm)	測定値 ^{※2} (mm)	検査 年月日	検査 結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
備 考 [Redacted] [Redacted] [Redacted]									
<ul style="list-style-type: none"> 記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。 ※4：適合性確認検査成績書の識別番号： 									

川内原子力発電所第2号機 性能検査記録 寸法検査									
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所									
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted]：一式									
判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。									
検査対象				主要寸法 (mm)	許容値 ^{※1} (mm)	測定値 ^{※2} (mm)	検査 年月日	検査 結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
備 考 [Redacted] [Redacted] [Redacted]									
・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。 ※4：適合性確認検査成績書の識別番号：									

川内原子力発電所第 2 号機 性能検査記録 寸法検査									
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所									
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] 一式									
判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。									
検査対象				主要寸法 (mm)	許容値 ^{※1} (mm)	測定値 ^{※2} (mm)	検査 年月日	検査 結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
備 考 [Redacted] [Redacted] [Redacted]									
・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。 ※4：適合性確認検査成績書の識別番号：									

川内原子力発電所第 2 号機									
<h2 style="margin: 0;">性能検査記録</h2> <h3 style="margin: 0;">寸法検査</h3>									
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所									
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 <div style="background-color: black; width: 300px; height: 15px; margin: 5px 0;"></div> <div style="background-color: black; width: 200px; height: 15px; margin: 5px 0;"></div> 一式									
判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。									
検査対象				主要寸法 (mm)	許容値※1 (mm)	測定値※2 (mm)	検査 年月日	検査 結果	検査方法
							年 月 日		目視/ 記録確認
							年 月 日		目視/ 記録確認
備 考 <div style="background-color: black; width: 250px; height: 15px; margin: 5px 0;"></div> <div style="background-color: black; width: 100px; height: 15px; margin: 10px 0;"></div> <div style="background-color: black; width: 550px; height: 15px; margin: 10px 0;"></div>									
・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。 ※4：適合性確認検査成績書の識別番号：									

川内原子力発電所第 2 号機 性能検査記録 寸法検査									
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所									
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted] 一式									
判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。									
検査対象				主要寸法 (mm)	許容値 ^{※1} (mm)	測定値 ^{※2} (mm)	検査 年月日	検査 結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
備 考 [Redacted] [Redacted] [Redacted] [Redacted] [Redacted]									
・記録確認は、申請者の品質記録（※ 6）による。 ※ 6：適合性確認検査成績書の識別番号：									

川内原子力発電所第 2 号機 性能検査記録 寸法検査									
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所									
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted]：一式									
判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。									
検査対象				主要寸法 (mm)	許容値 ^{※1} (mm)	測定値 ^{※2} (mm)	検査 年月日	検査 結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		目視/ 記録確認
備備考 [Redacted] [Redacted] [Redacted]									
・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。 ※4：適合性確認検査成績書の識別番号：									

川内原子力発電所第2号機 性能検査記録 外観検査						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] 一式						
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。						
検査対象				検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
備考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第 2 号機 性能検査記録 外観検査						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] 一式						
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。						
検査対象				検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
備 考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第 2 号機						
性能検査記録 外観検査						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] 一式						
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。						
検査対象				検査年月日		検査結果
[Redacted]				年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]				年 月 日		目視/ 記録確認
備備考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第 2 号機 性能検査記録 外観検査						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] 一式						
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。						
検査対象				検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
備 考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第2号機						
性能検査記録 外観検査						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted]：一式						
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。						
検査対象				検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
備 考						
・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第2号機 性能検査記録 外観検査						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] 一式						
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。						
検査対象				検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
備考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第2号機				性能検査記録 外観検査			
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所							
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [REDACTED] [REDACTED] 一式							
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。							
検査対象				検査年月日		検査結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年			目視/ 記録確認
				月	日		
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号： 							

川内原子力発電所第2号機						
性能検査記録 外観検査						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted]：一式						
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。						
検査対象				検査年月日		検査結果
[Redacted]				年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]				年 月 日		目視/ 記録確認
備 考						
・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第2号機						
性能検査記録 組立て及び据付け状態を確認する検査						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted]：一式						
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。						
検査対象				検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
備 考						
・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第2号機						
性能検査記録 組立て及び据付け状態を確認する検査						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted]：一式						
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。						
検査対象				検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
備 考						
・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第2号機						
性能検査記録 組立て及び据付け状態を確認する検査						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted]：一式						
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。						
検査対象				検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
備 考						
・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第 2 号機						
性能検査記録 組立て及び据付け状態を確認する検査						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted]：一式						
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。						
検査対象				検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
備 考						
・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第2号機						
性能検査記録 組立て及び据付け状態を確認する検査						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted]：一式						
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。						
検査対象				検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
備 考						
・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第 2 号機 性能検査記録 組立て及び据付け状態を確認する検査						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [Redacted] [Redacted]：一式						
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。						
検査対象				検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		目視/ 記録確認
備 考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第2号機						
性能検査記録 組立て及び据付け状態を確認する検査						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [REDACTED] [REDACTED]：一式						
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。						
検査対象				検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		目視/ 記録確認
備考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第2号機						
性能検査記録 組立て及び据付け状態を確認する検査						
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 火災防護設備 [REDACTED] [REDACTED]：一式						
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。						
検査対象				検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		目視/ 記録確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		目視/ 記録確認
備 考						
・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：						

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

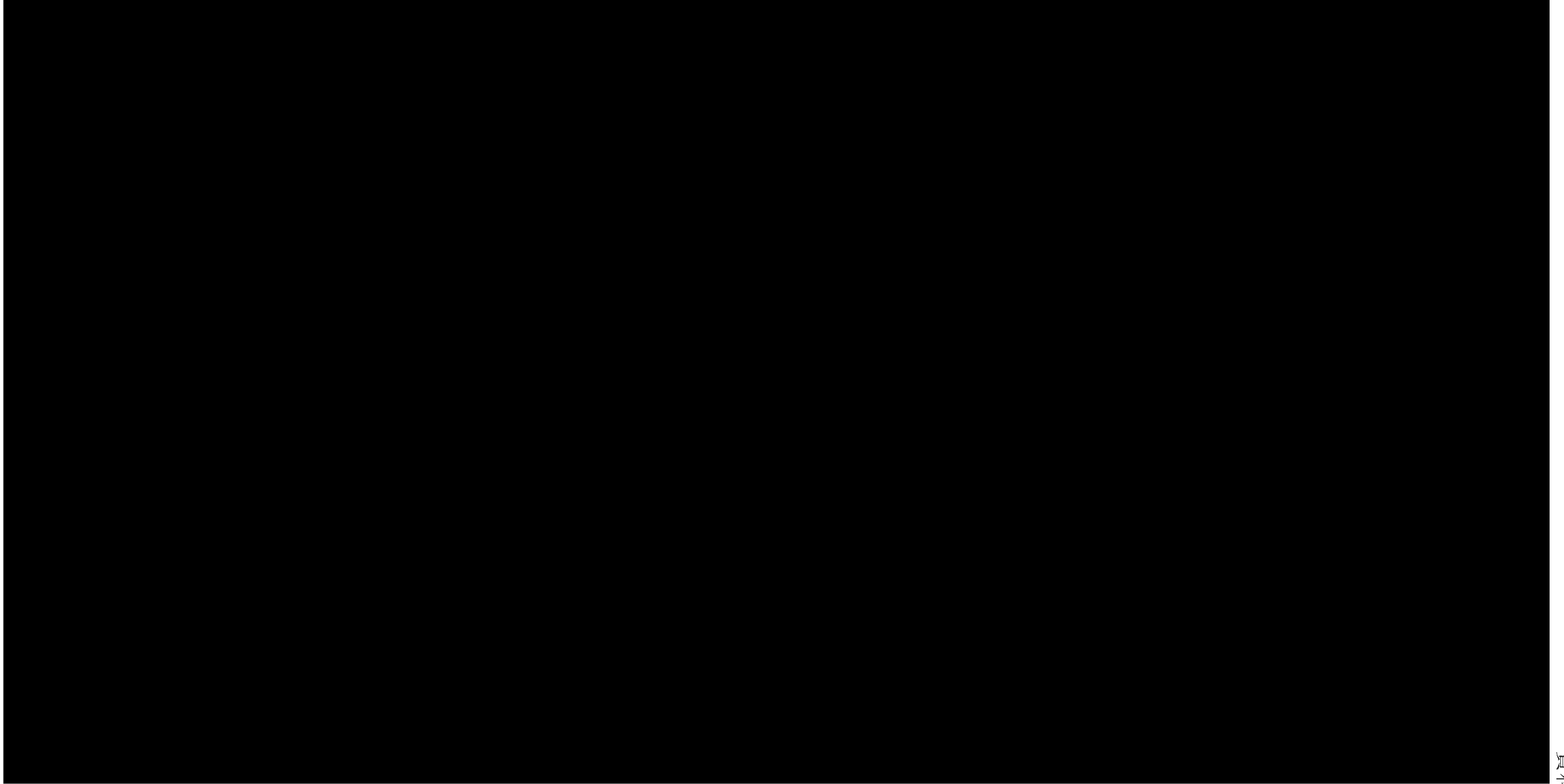
検査用計器一覧表

検査年月日： 年 月 日

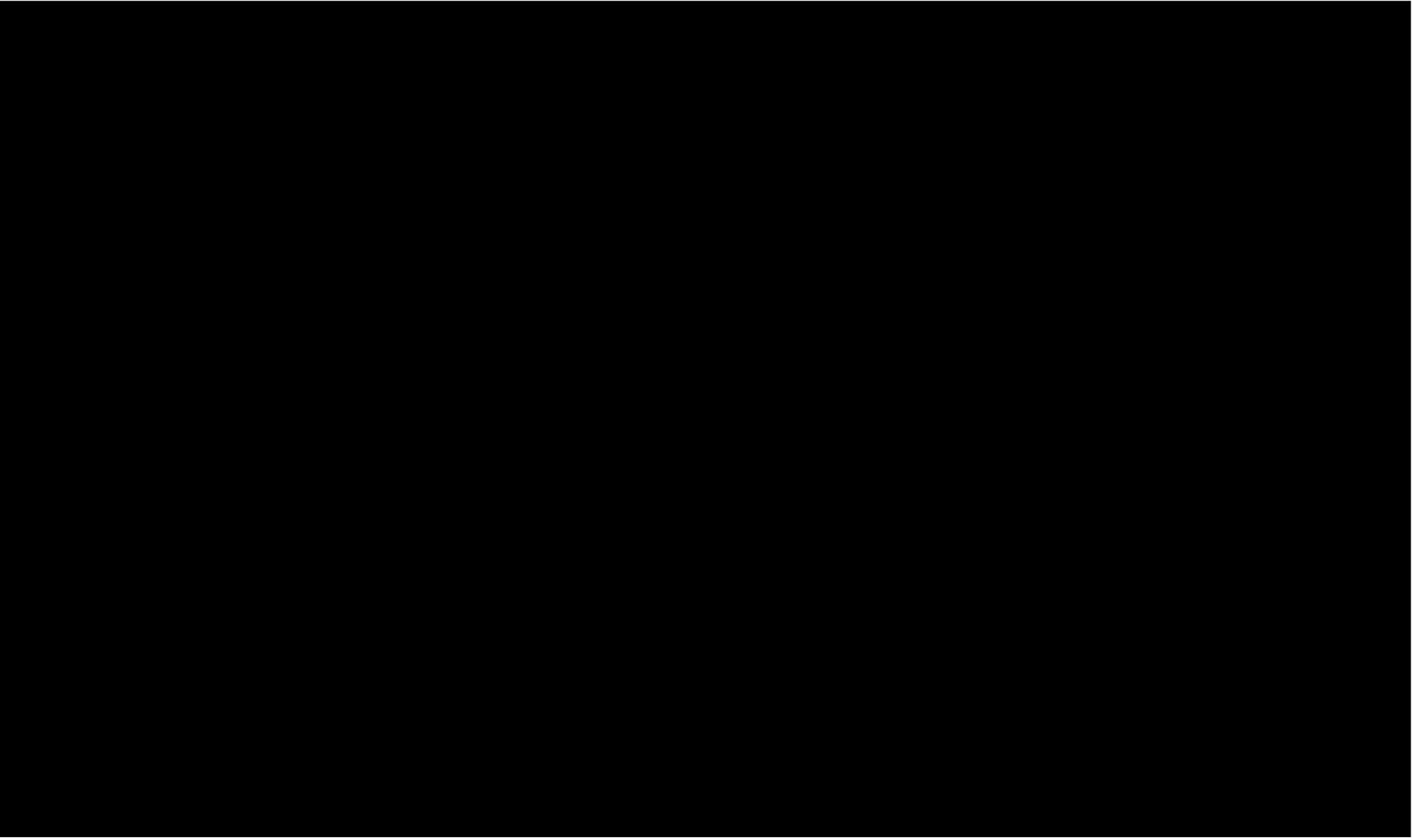
検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考

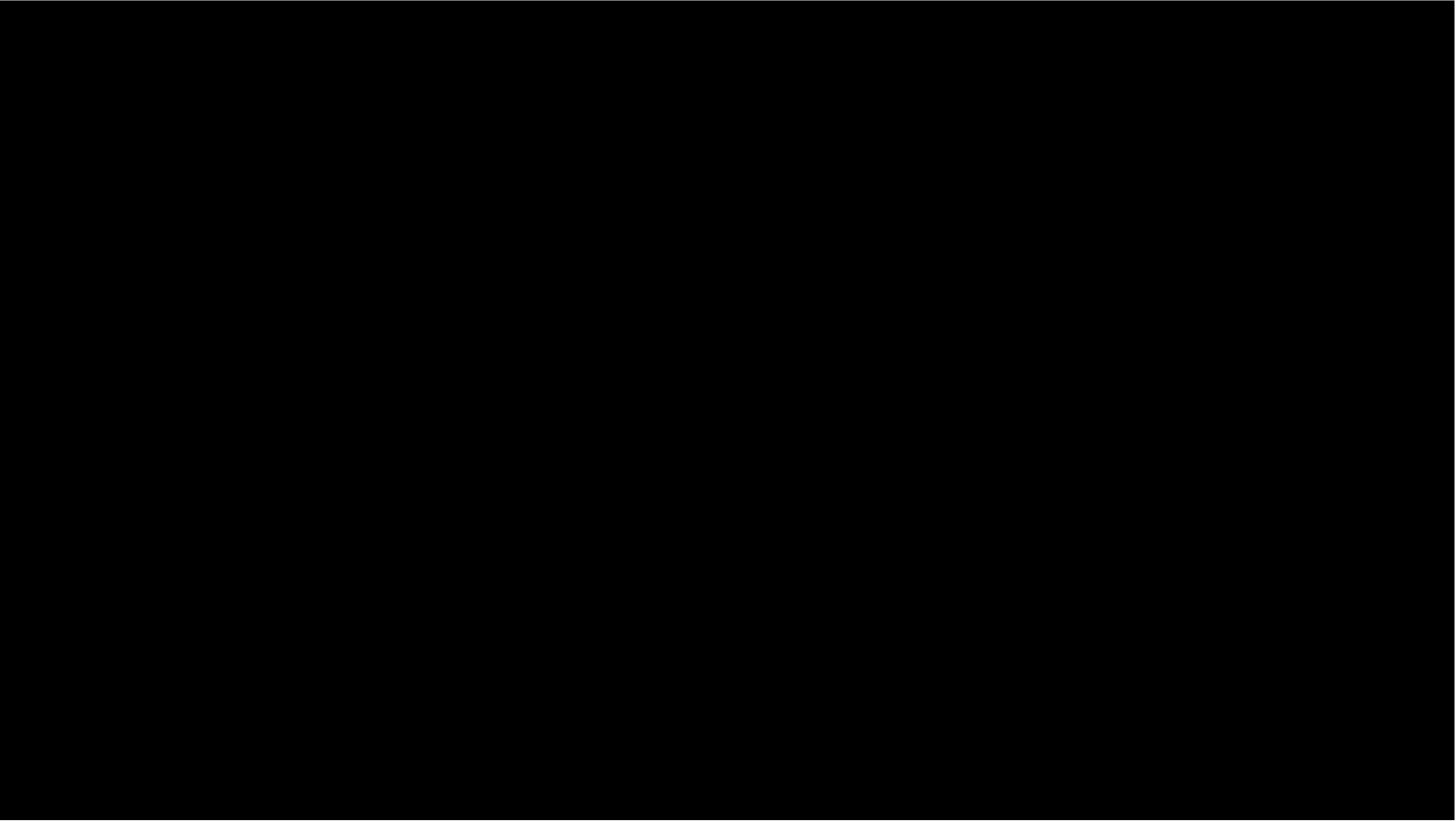
工事計画本文

(以下、工事計画は申請者の情報を基に作成したものである。)









[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

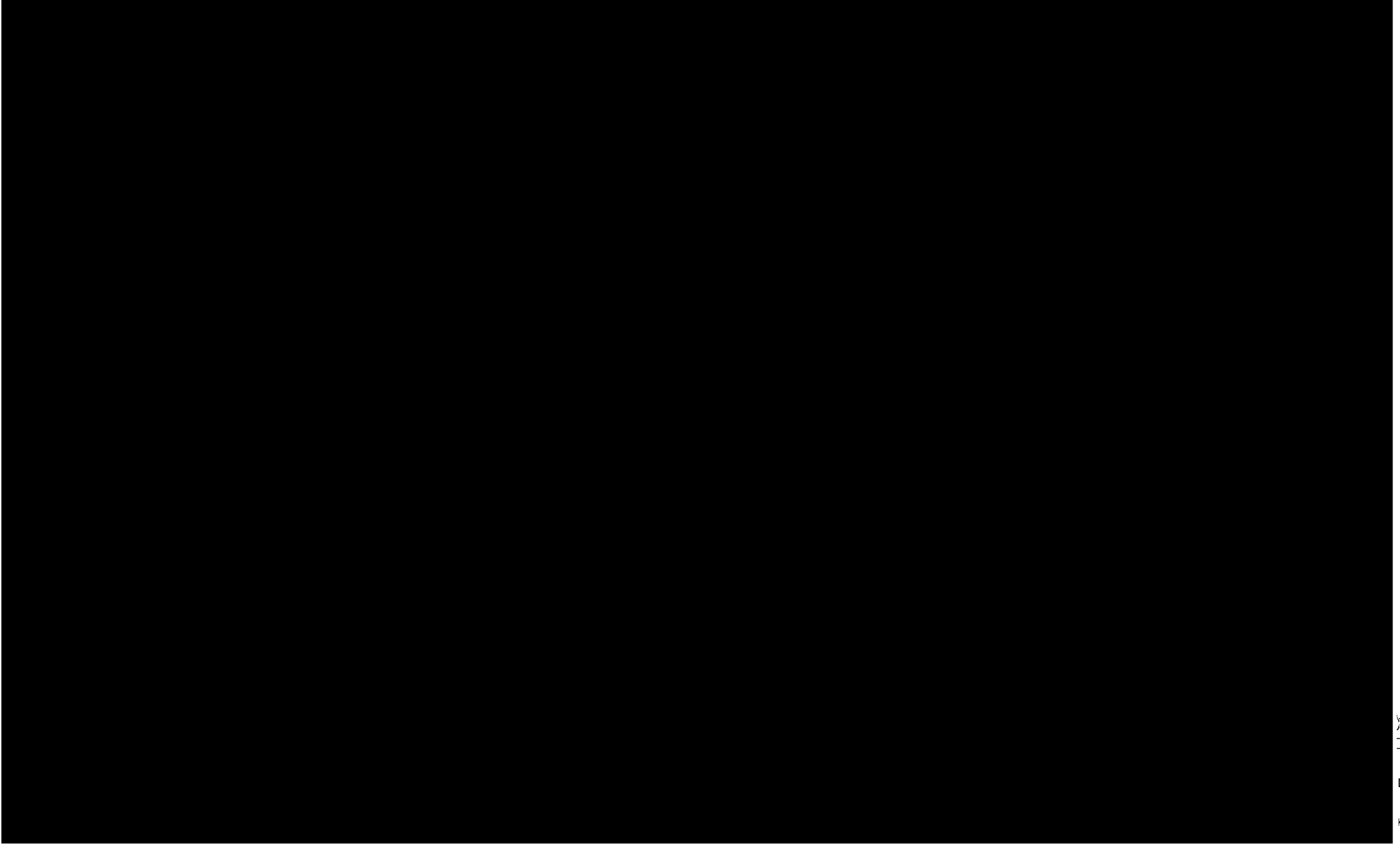
[Redacted]

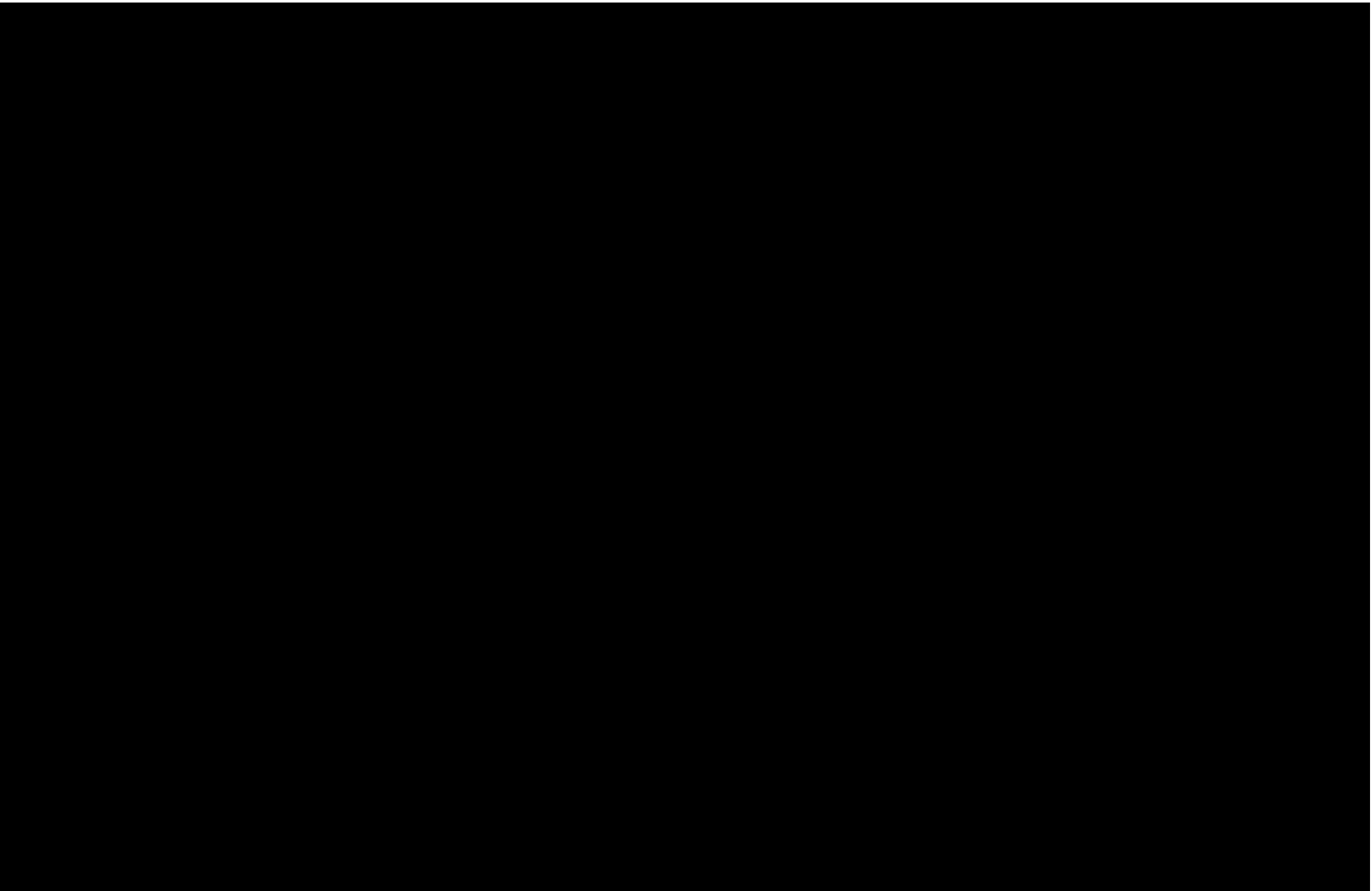
[Redacted]

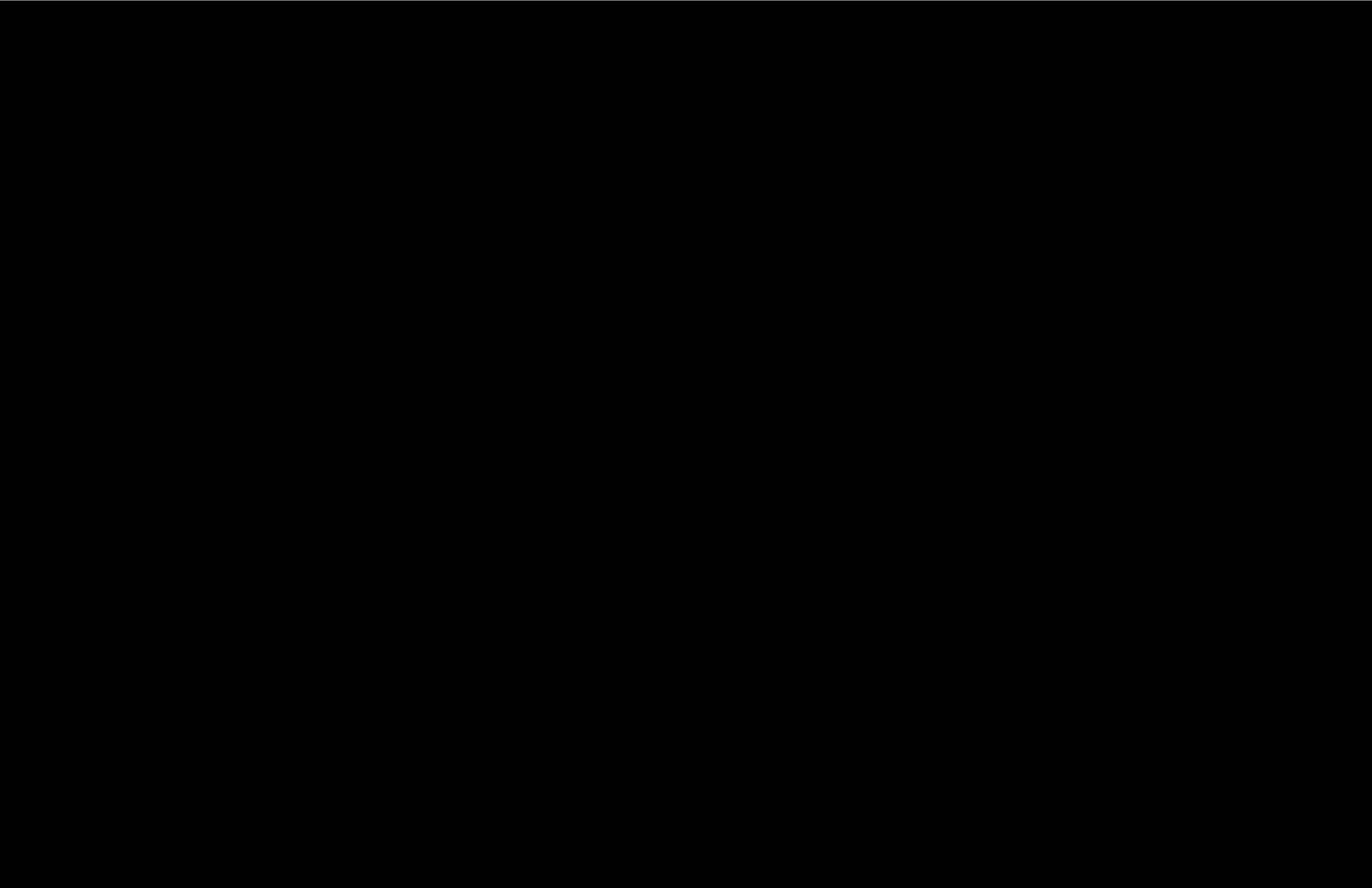
[Redacted]

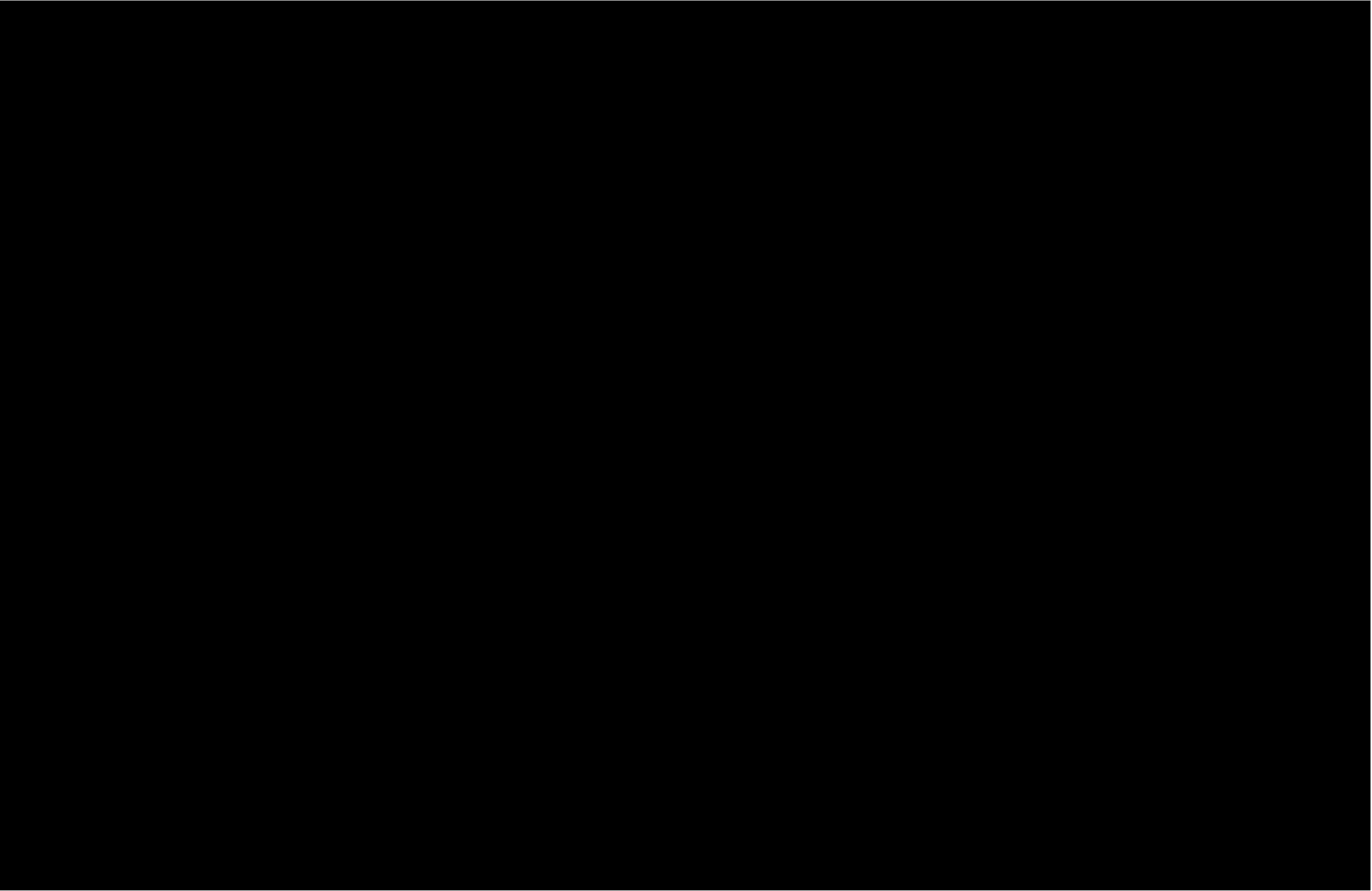
検査範囲図

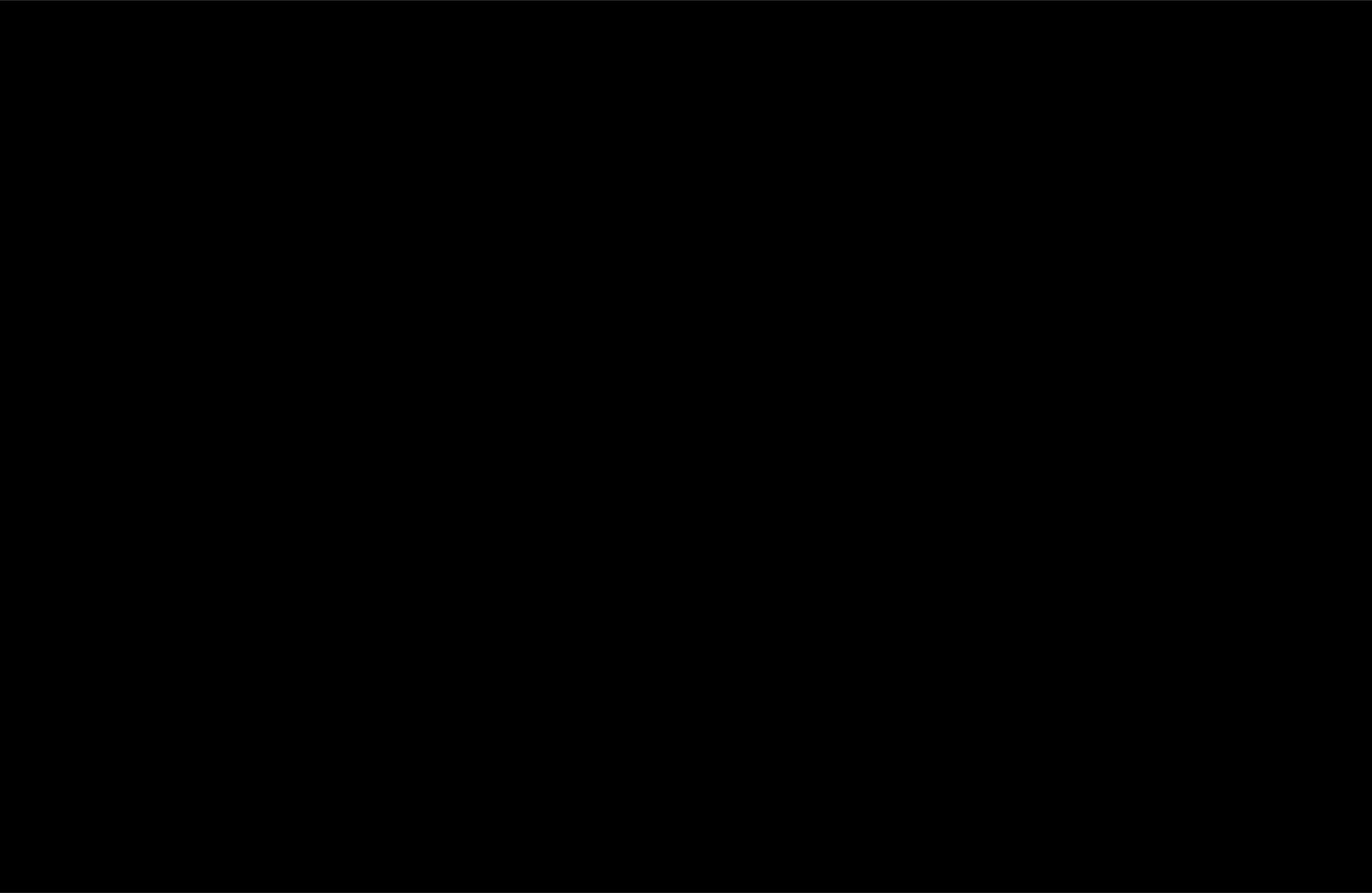
(以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。)

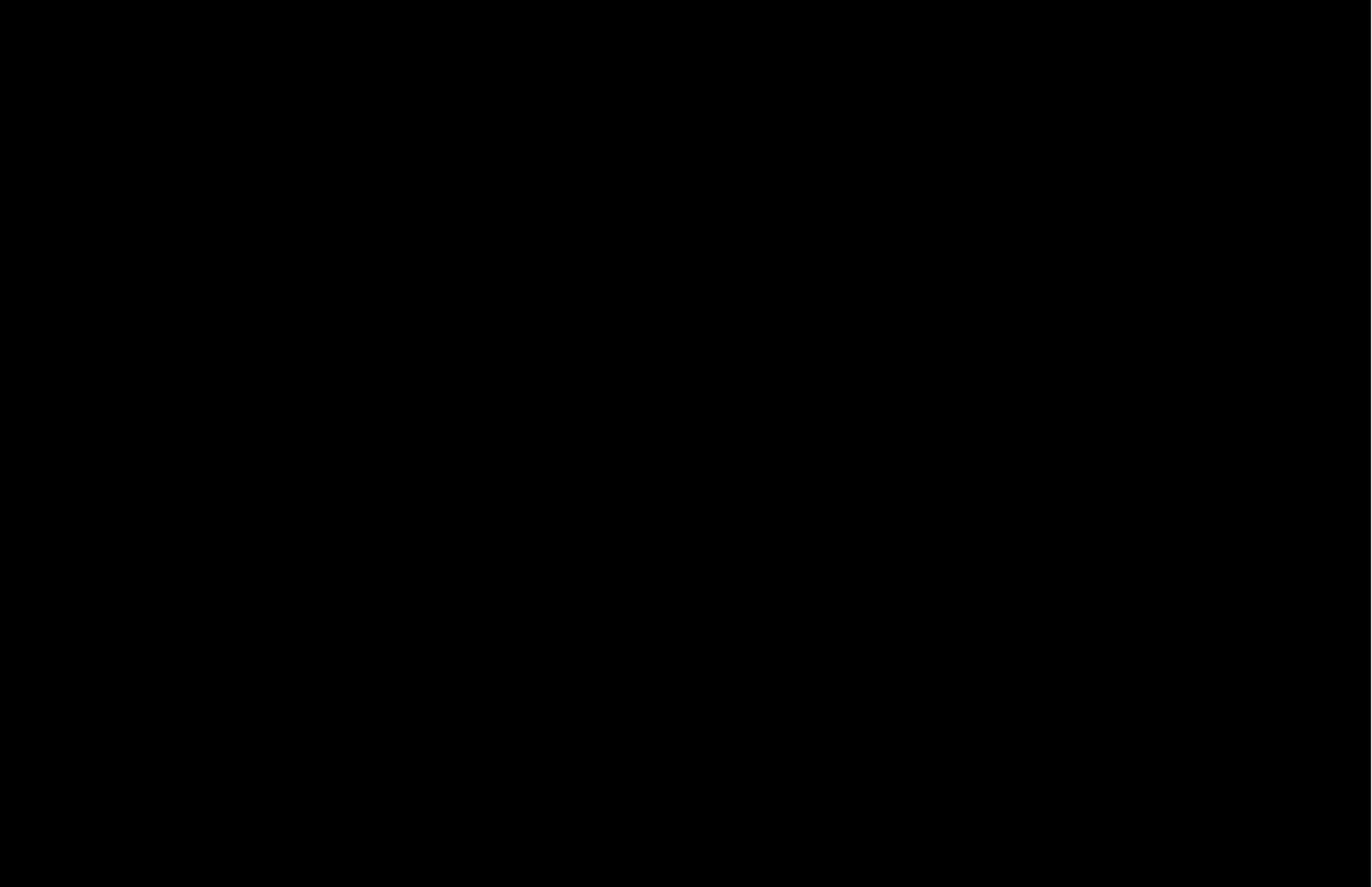


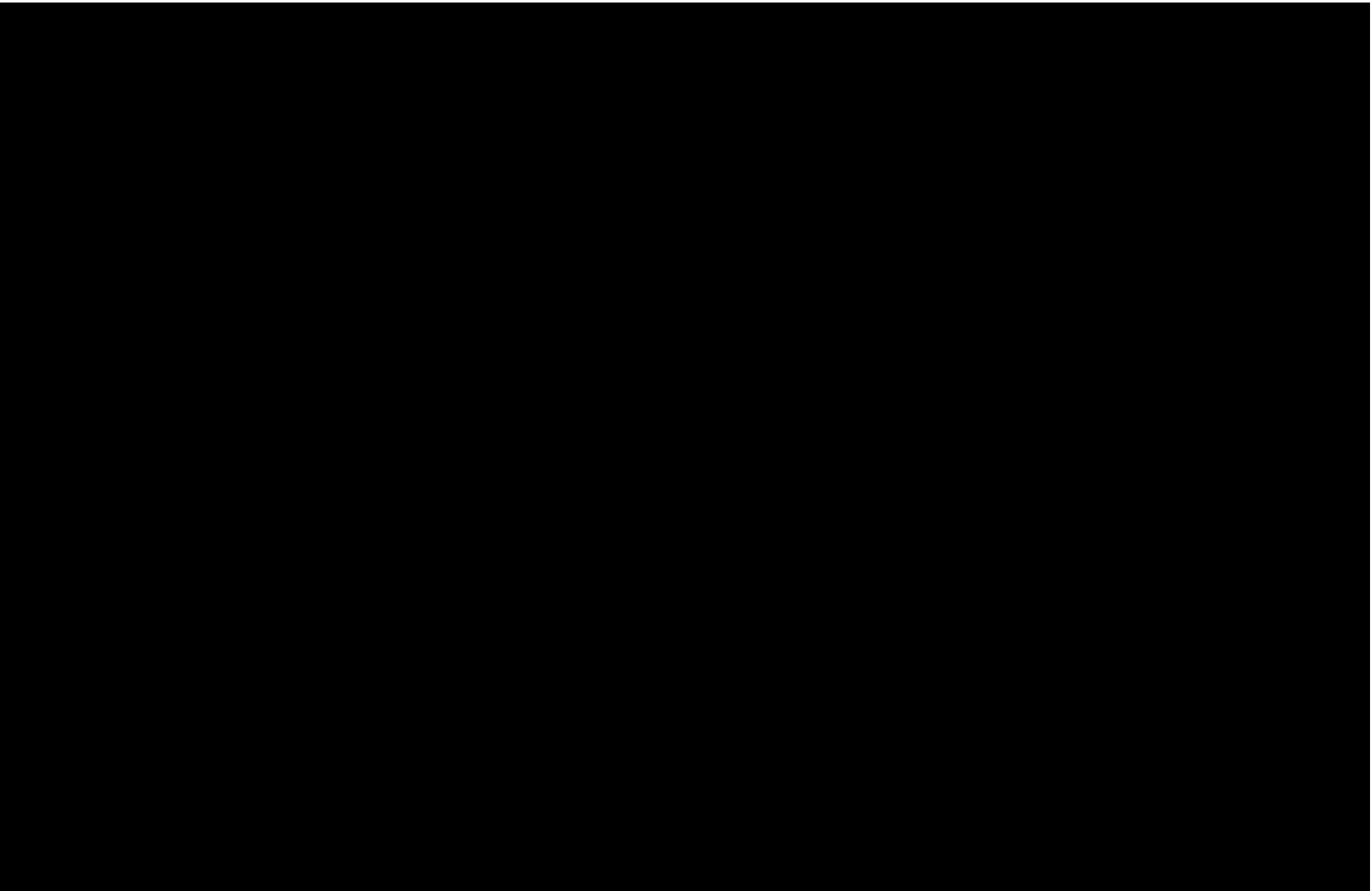


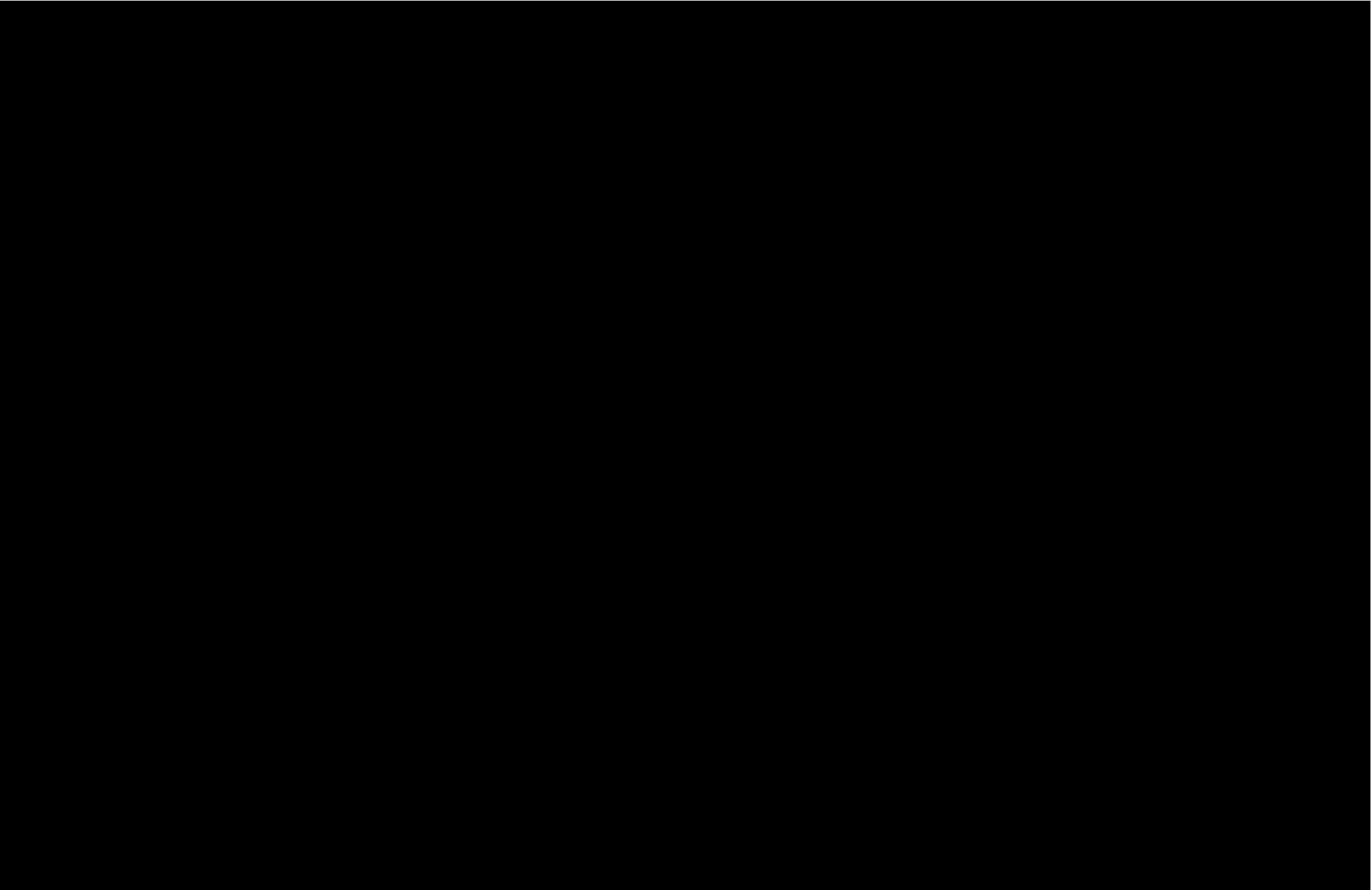




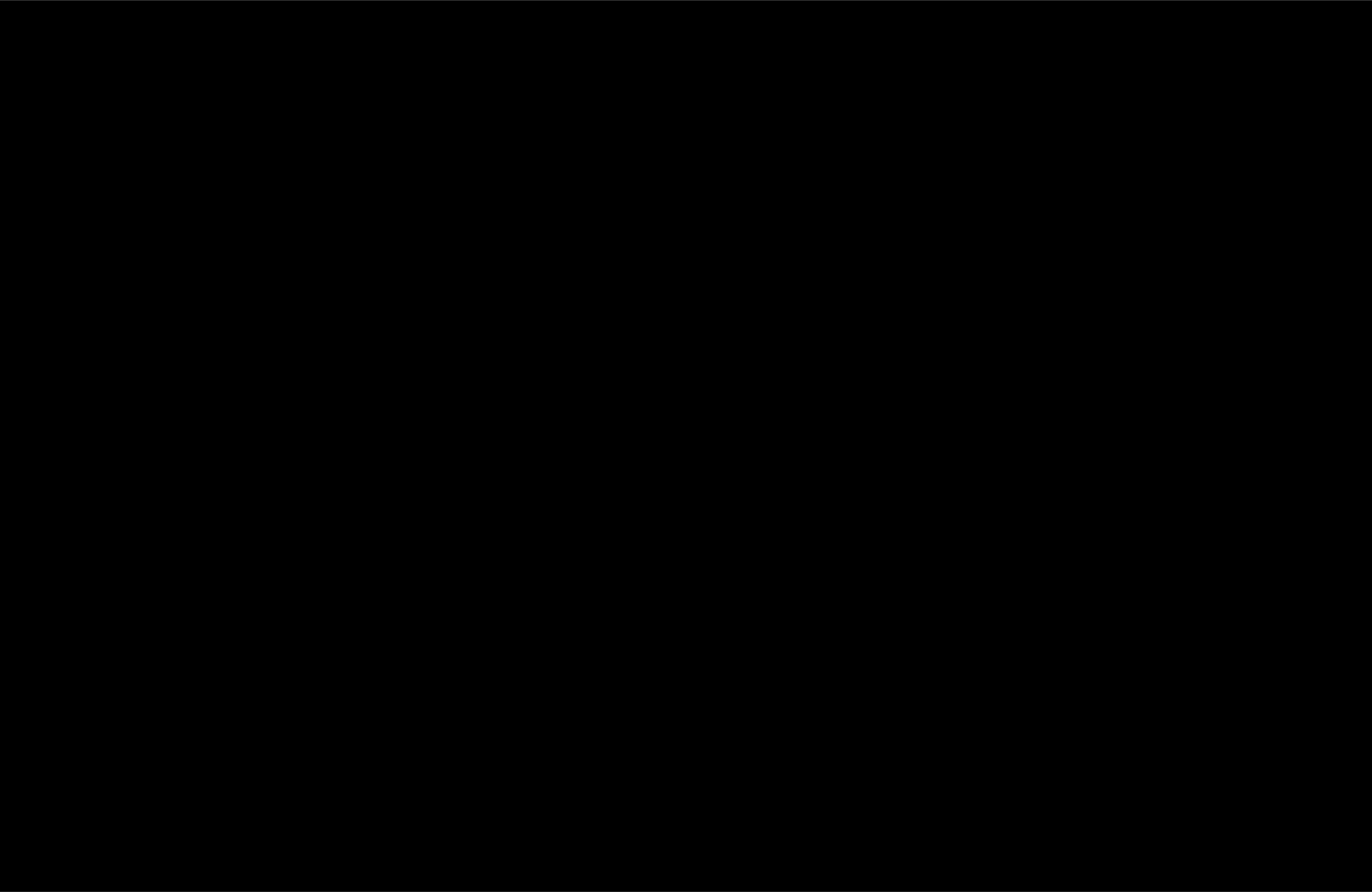


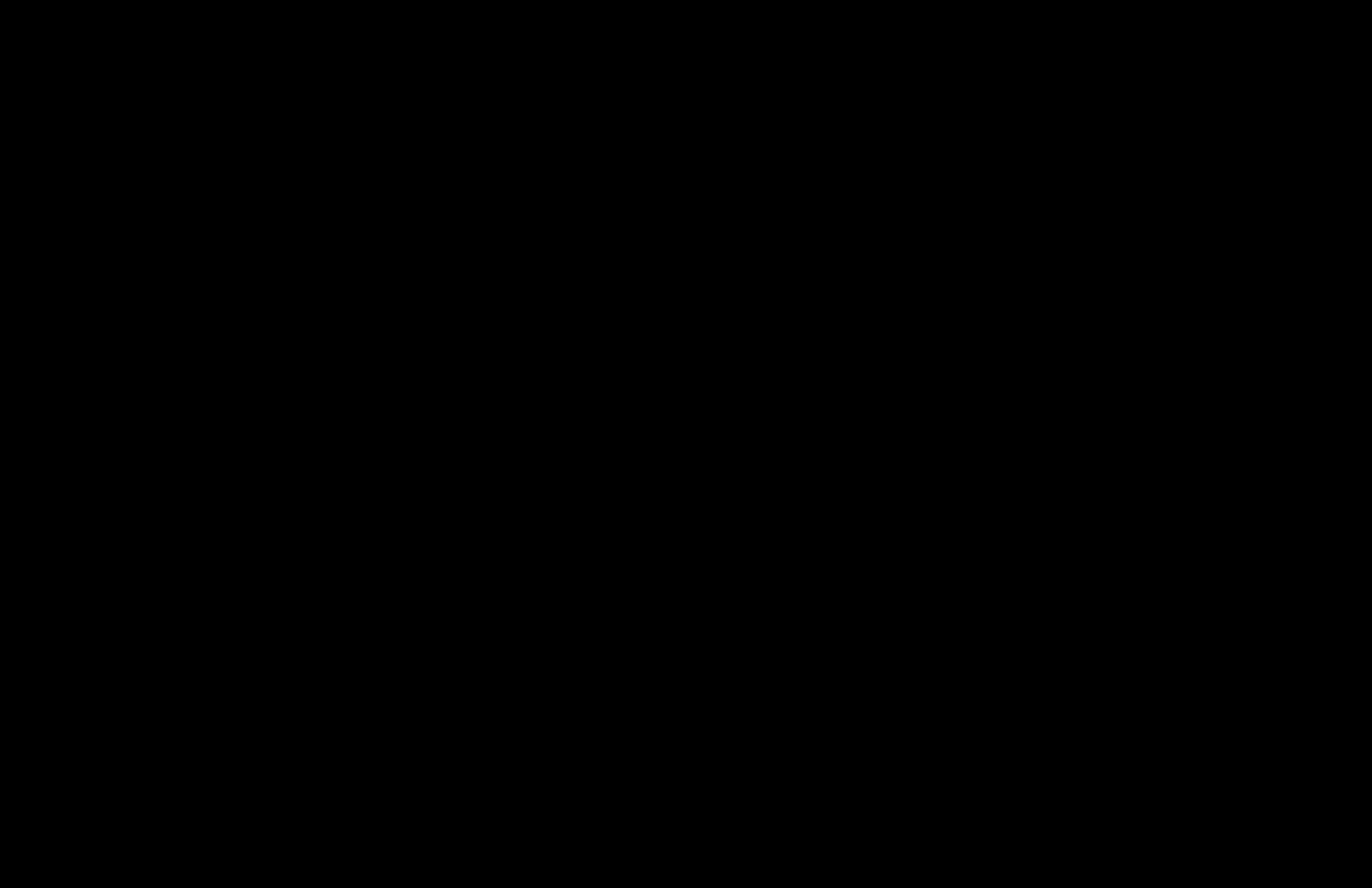


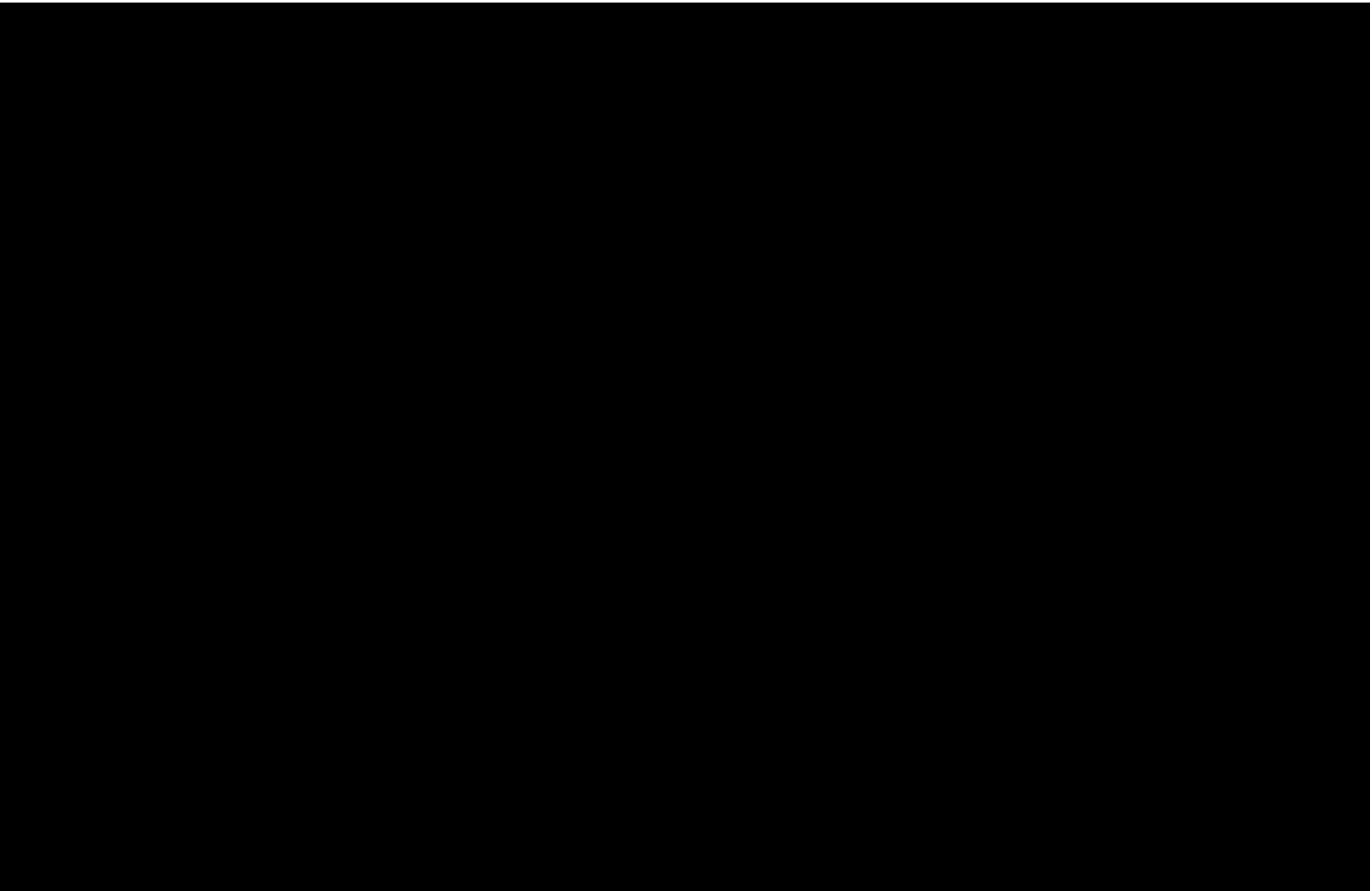


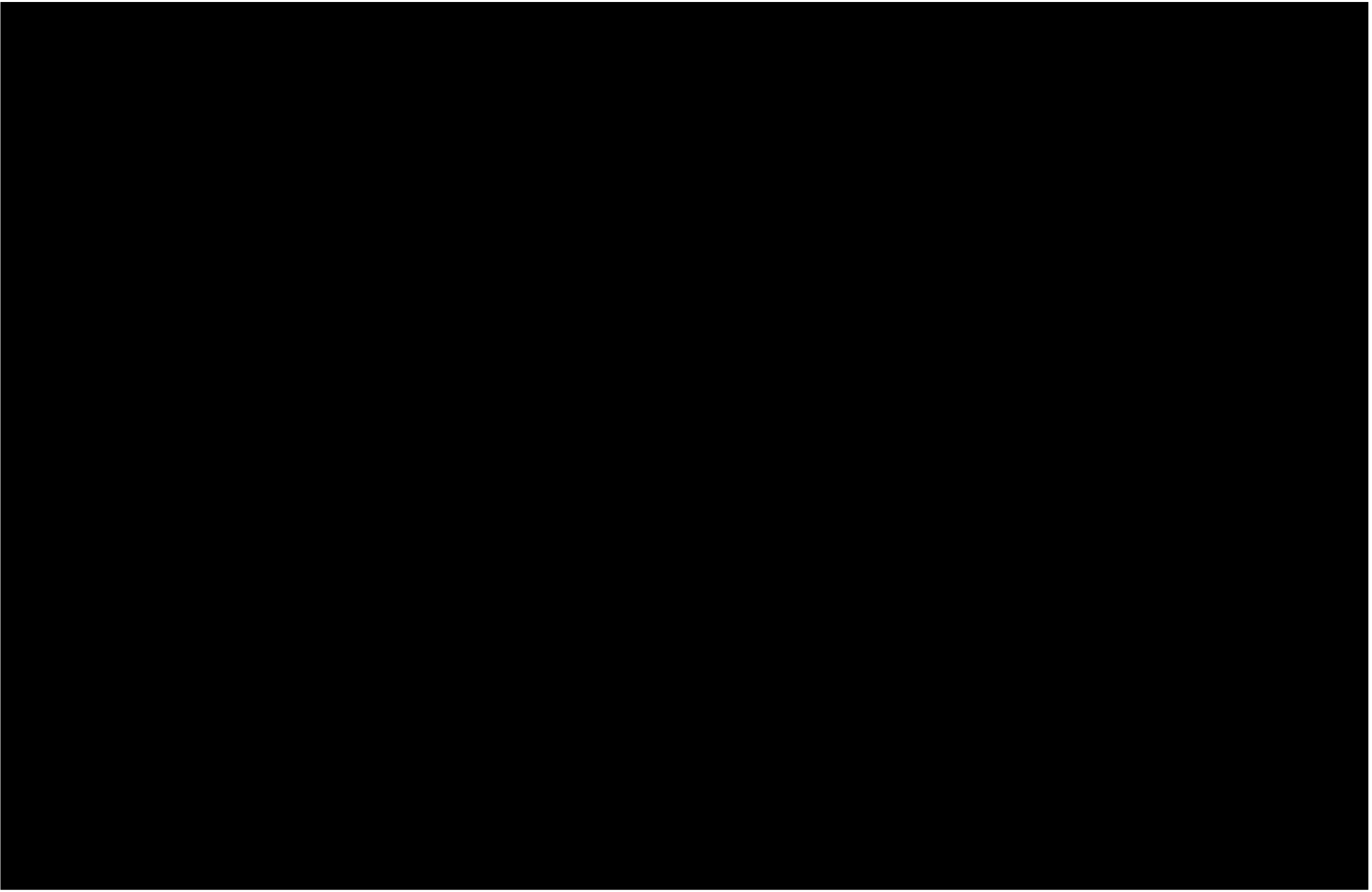


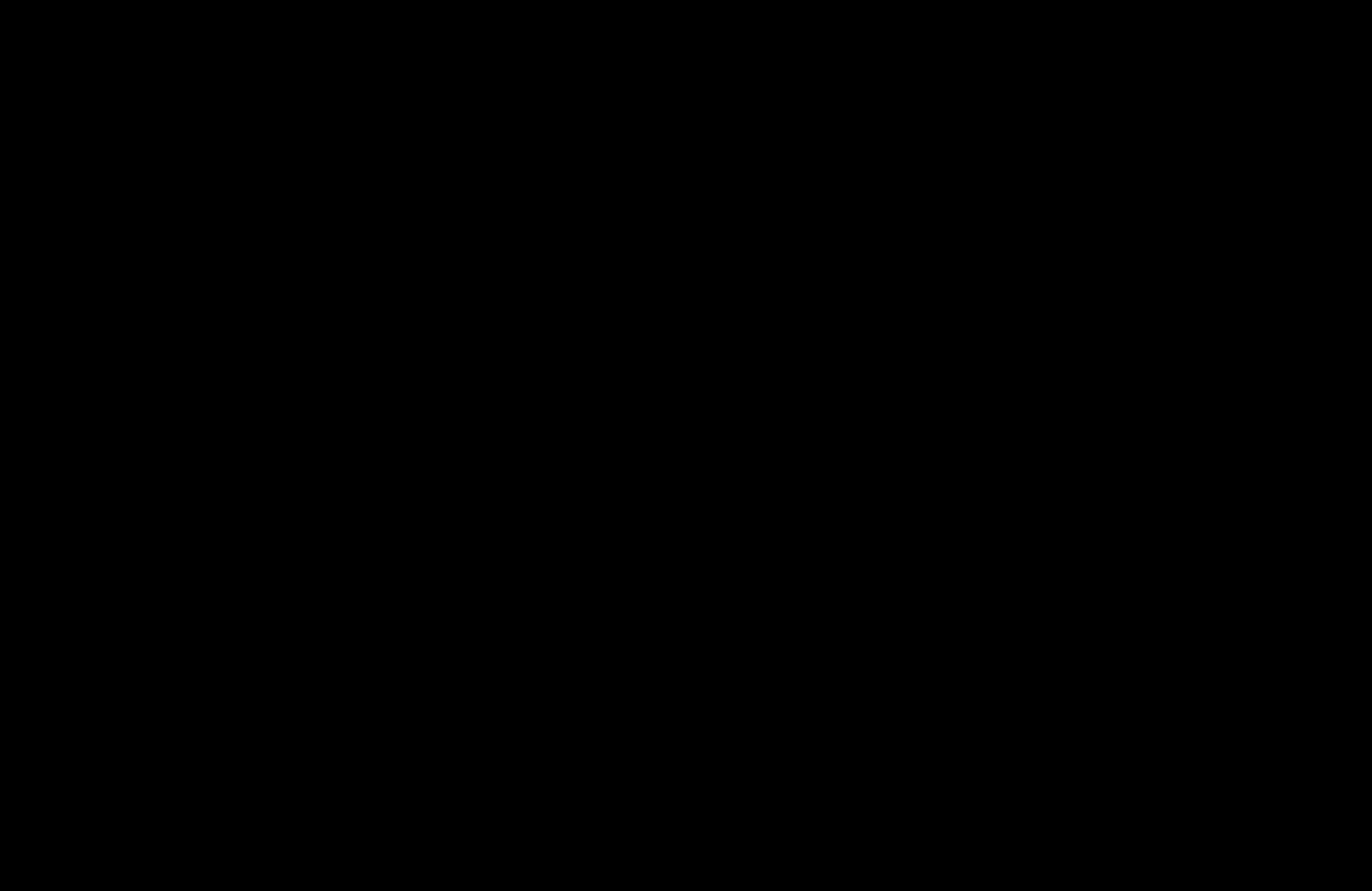


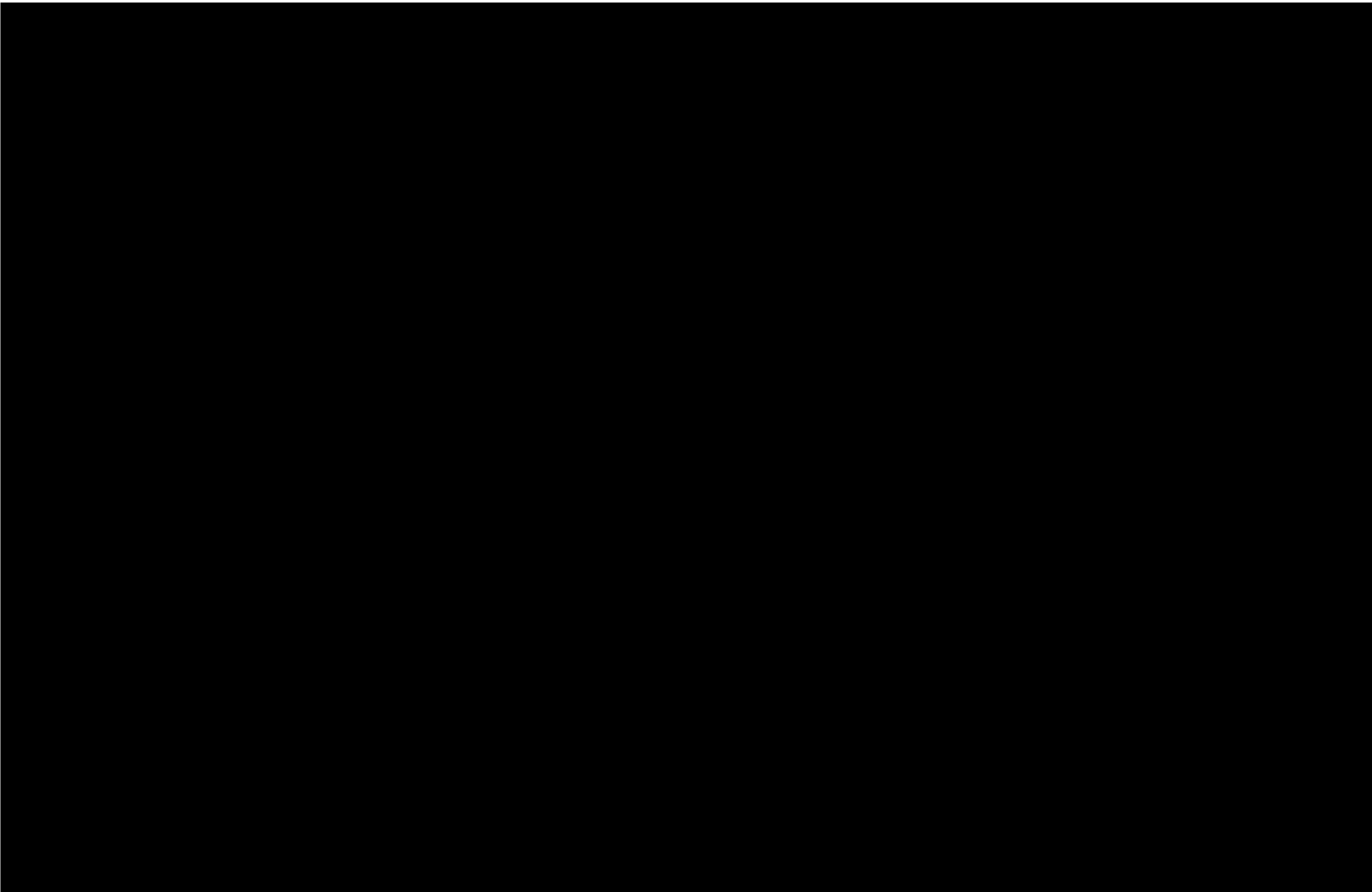












寸法許容範囲一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

許容範囲の根拠となる許容差等は次のとおり。

名 称		許容差(mm)	備 考
[Redacted]		[Redacted]	
[Redacted]		[Redacted]	

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

検査項目	検査用計器	測定範囲	測定精度※	備考
寸法検査	鋼製巻尺			

※精度は許容範囲を示すものであり、測定器は許容範囲を満足するものを使用する。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

工事の計画に係る全ての
工事が完了した時に係る
使用前検査実施要領書

施設名 : その他発電用原子炉の附属施設
浸水防護施設

系統名 :

要領書番号 : 原規規収第 1809041 号 26

令和元年 5月

原子力規制委員会

改訂履歴

九州電力株式会社 川内原子力発電所第2号機

工事の計画に係る全ての工事が完了した時に係る使用前検査

施設名 : その他発電用原子炉の附属施設



要領書番号 : 原規規収第 1809041 号 26

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	令和元年 5月 8日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	2
V 判定基準	3
VI その他の事項	3
別紙1 立会区分表	4
別紙2 使用前検査成績書	5
資料1 工事計画本文	19
資料2 検査範囲図	20
資料3 主要寸法判定値一覧表	22
資料4 検査用計器一覧表	23

(最終頁 23)

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の11第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第5号の工事の工程に係る使用前検査について、その他発電用原子炉の附属施設 浸水防護施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けされ、原子力規制委員会規則で定める技術基準（※）に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

- 1 材料検査
- 2 寸法検査
- 3 外観検査
- 4 組立て及び据付け状態を確認する検査

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第53条であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
株式会社熊平製作所本社工場
広島県広島市南区宇品東2丁目1番42号

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。
（詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。）

川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設

名称	個数
その他発電用原子炉の附属施設 浸水防護施設 	一式

2 工事計画認可・届出関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成 30 年 8 月 10 日)
原規規発第 1808313 号 (平成 30 年 8 月 31 日)
原規規発第 1904121 号 (平成 31 年 4 月 12 日)

上記以降の変更については、検査時に使用前検査申請書の変更申請により確認する。

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書(変更申請を含む。)が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。
- c 工事計画の認可番号の記載が適切であることを確認する。

2 材料検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている材料が使用され、かつ、技術基準に適合していることを確認する。

3 寸法検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。

(2) 検査手順

工事計画に記載されている主要寸法を確認する。

4 外観検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

各部の外観を確認する。

5 組立て及び据付け状態を確認する検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

機器等の組立て及び据付け状態を確認する。

V 判定基準

1 材料検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

2 寸法検査

各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

3 外観検査

有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

4 組立て及び据付け状態を確認する検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

立会区分表

施設名	系統名	検査項目 ^{※1}				備考
		性能検査				
		材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び 据付け状態を 確認する検査	
その他発電用原子炉の附属施設 浸水防護施設		B	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	

※1：記号説明

A/B：抜取立会検査


B：記録確認検査

※2：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上とする。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

工事の計画に係る全ての
工事が完了した時に係る
使用前検査成績書

施設名 : その他発電用原子炉の附属施設
浸水防護施設


系統名 : 

要領書番号 : 原規規収第 1809041 号 26

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 工事の計画に係る全ての工事が完了した時に係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
- 4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
株式会社熊平製作所本社工場
広島県広島市南区宇品東2丁目1番42号
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
その他発電用原子炉の附属施設
浸水防護施設

- 7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり
- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 9 添付資料 使用前検査記録
1 検査前確認事項
2 材料検査記録
3 寸法検査記録
4 外観検査記録
5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
6 検査用計器一覧表

一式

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

検査結果一覧表

系統名：



検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け状態を確認する検査	備考
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果					
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果					
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果					

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録 検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機				
材料検査記録				
検査場所：株式会社熊平製作所本社工場				
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 浸水防護施設 [Redacted] :一式				
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。				
検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	月 年 日		記録確認
備考				
<ul style="list-style-type: none"> ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：				

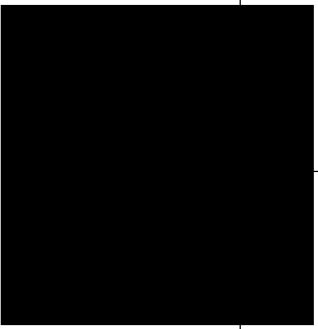
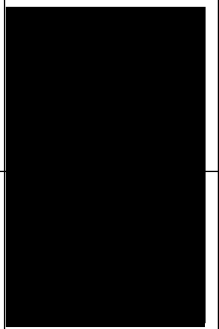
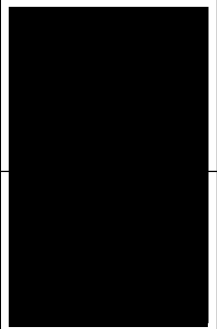
川内原子力発電所第 2 号機

寸法検査記録

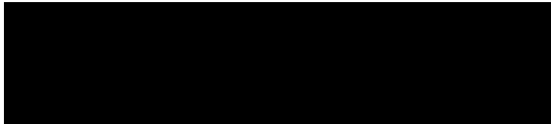
検査場所：株式会社熊平製作所本社工場

検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設
浸水防護施設
 : 一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	主要寸法 (mm)	許容寸法 ^{※1} (mm)	測定値 (mm)	検査年月日	検査 結果	検査方法
				年 月 日		目視

備考



川内原子力発電所第 2 号機

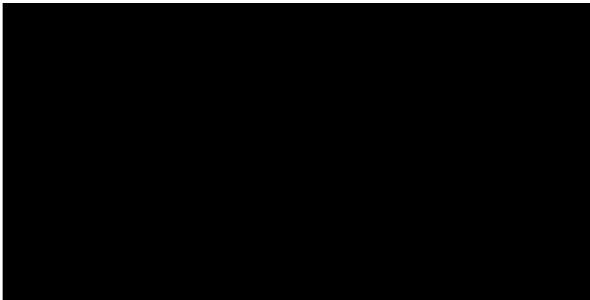
外観検査記録

検査場所：株式会社熊平製作所本社工場

検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設
浸水防護施設

：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視

備考

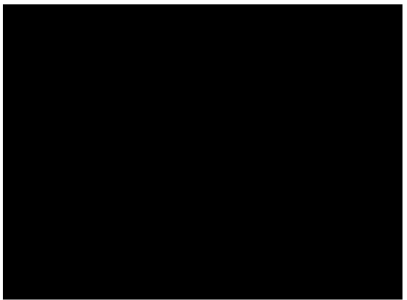
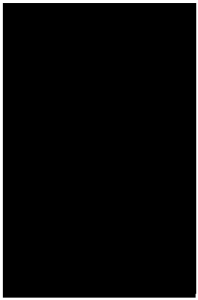
川内原子力発電所第 2 号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設
浸水防護施設
 : 一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	種類	検査年月日	検査結果	検査方法
		<div style="text-align: right;">年</div> <div style="text-align: center;">月</div> <div style="text-align: left;">日</div>		目視

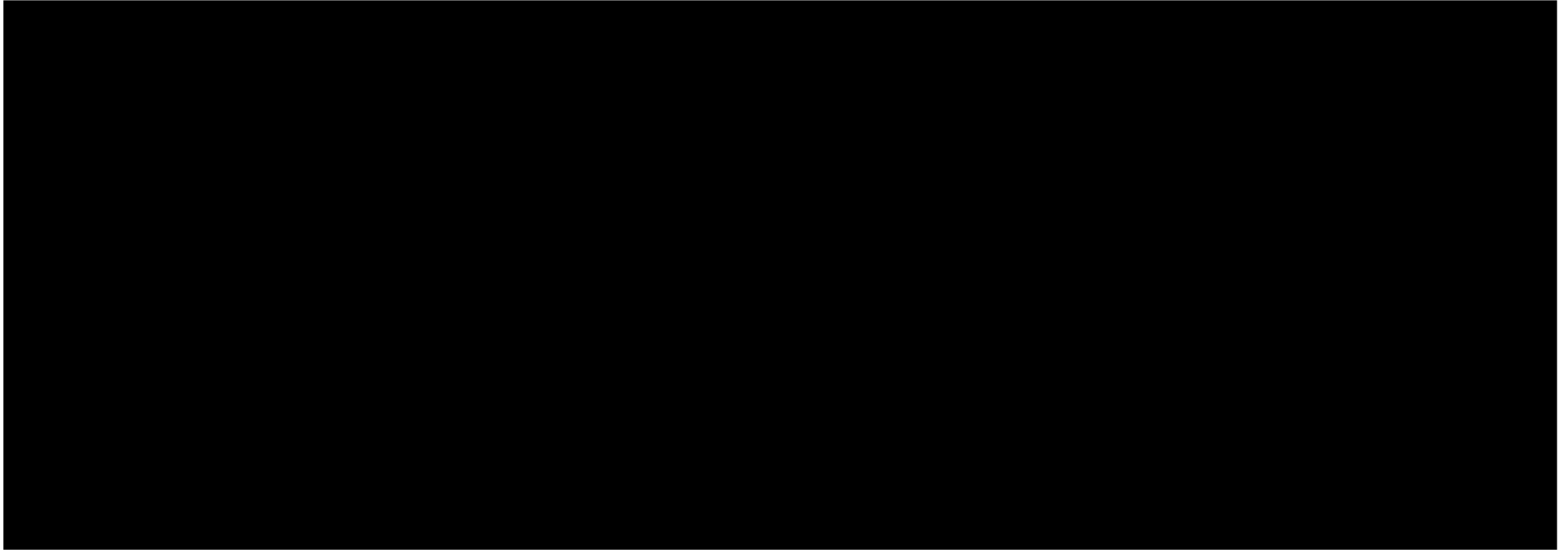
備考

工事計画本文

□ : 検査対象

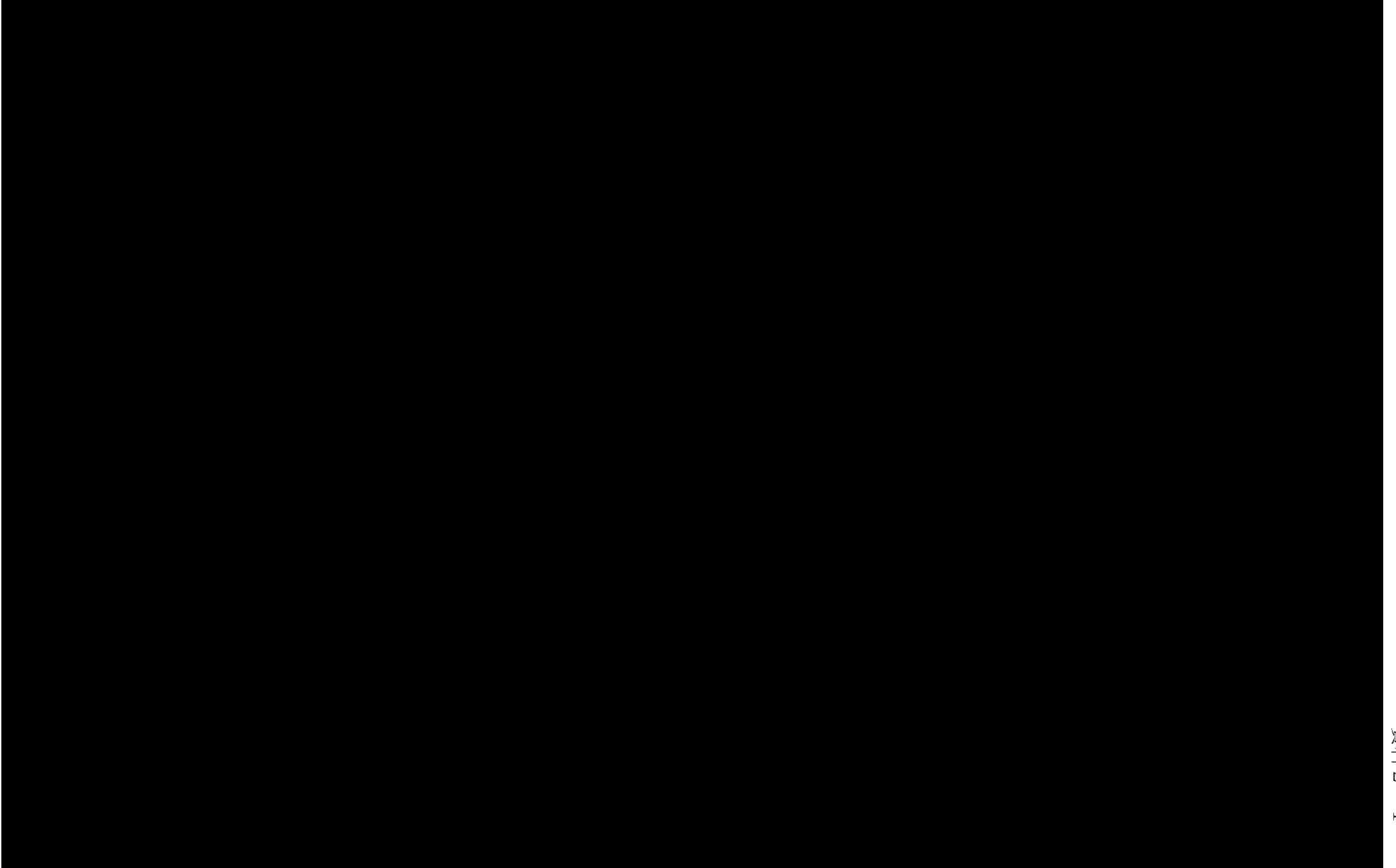
(以下、工事計画は申請者の情報を基に作成したものである。)

その他発電用原子炉の附属施設

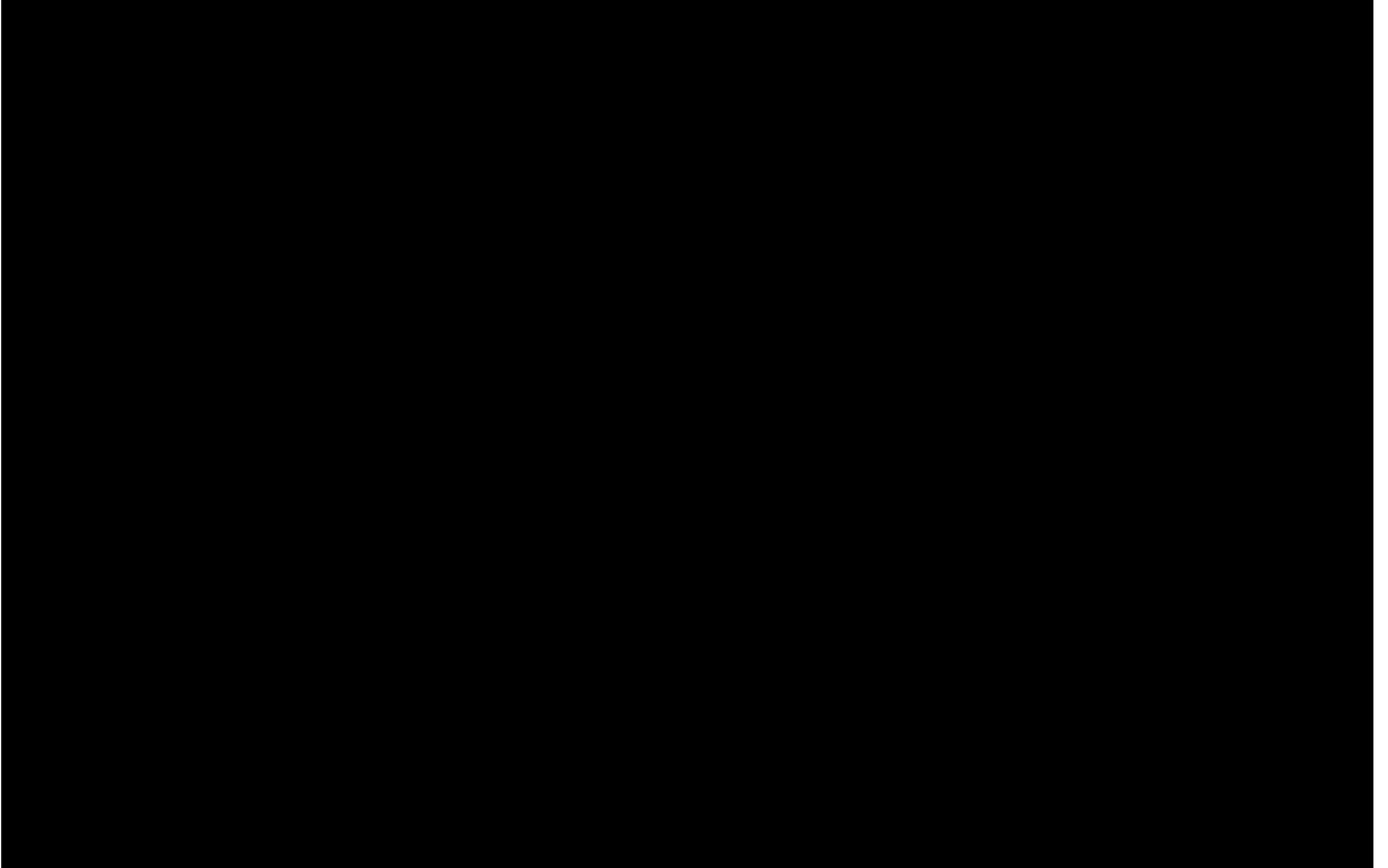


検査範囲図（1 / 2）

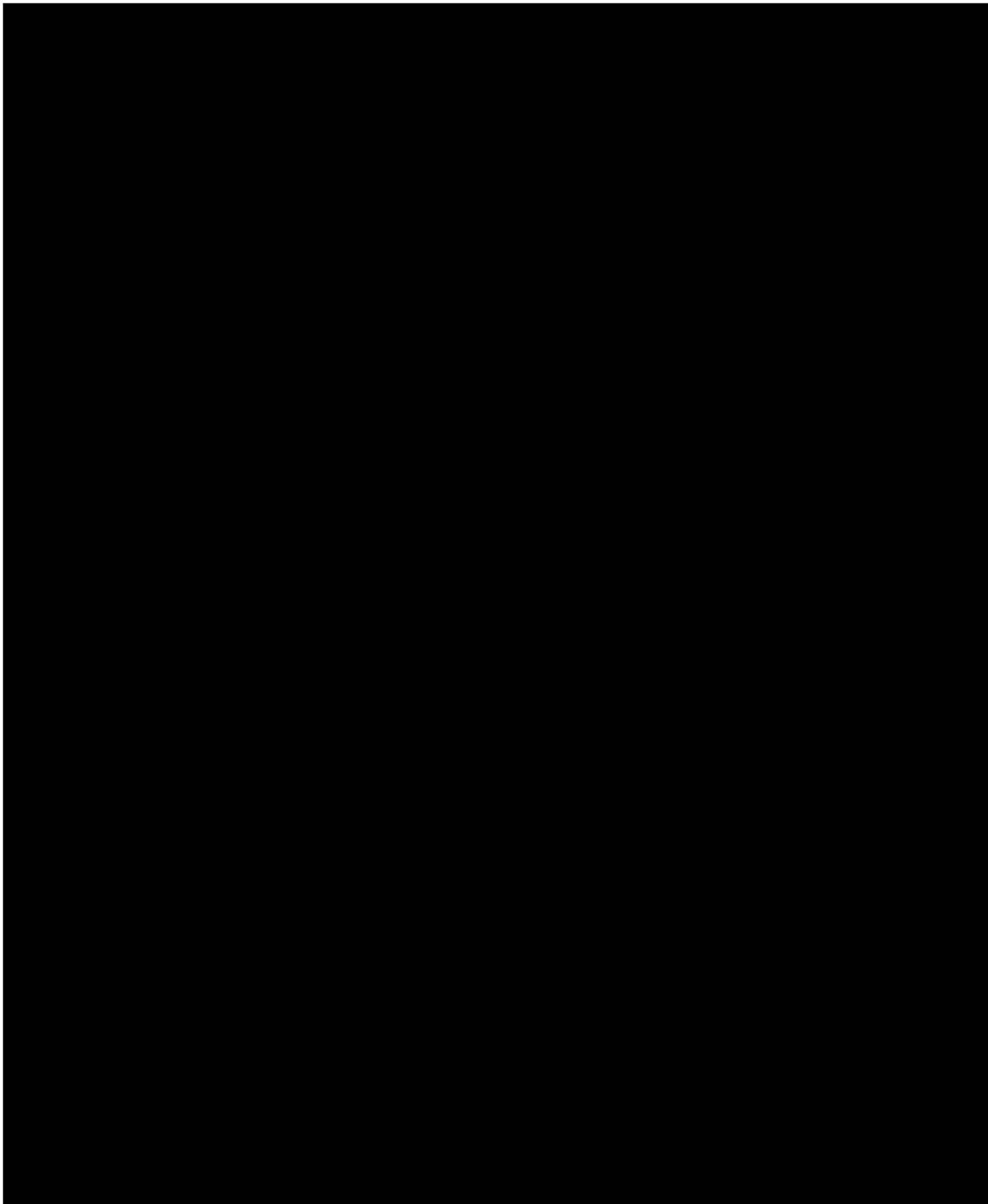
（以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。）



検査範囲図 (2 / 2)



主要寸法判定値一覽表



川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

検査項目	検査用計器	測定範囲	測定精度※	備考
寸法検査	鋼製巻尺			

※精度は許容範囲を示すものであり、測定器は許容範囲を満足するものを使用する。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

品質管理の方法等に関する
使用前検査実施要領書

施設名：原子炉冷却系統施設
計測制御系統施設
放射線管理施設
原子炉格納施設
その他発電用原子炉の附属施設

要領書番号：原規規収第1809041号28

平成30年10月

原子力規制委員会

改定履歴

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機

品質管理の方法等に関する使用前検査

施設名：原子炉冷却系統施設
計測制御系統施設
放射線管理施設
原子炉格納施設
その他発電用原子炉の附属施設

要領書番号：原規規収第1809041号28

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	平成30年10月2日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	2
V 判定基準	2
別紙 1 品質管理の方法等に関する確認事項	3
別紙 2 使用前検査成績書	4

(最終頁 9)

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の11第1項に基づき、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表の上欄に規定する工事の工程に係る同表の下欄の検査事項の検査を実施する上で必要な事項として、申請者により実施される原子炉冷却系統施設、計測制御系統施設、放射線管理施設、原子炉格納施設及びその他発電用原子炉の附属施設の工事及び検査に係る保安活動が、認可した工事計画に定められた品質管理の方法等に関する事項に従い行われていることを、以下の項目について設備横断的に確認するものである。

なお、申請者の品質管理の実施状況については、保安検査、定期安全管理審査においても同様に確認していることから、重複を避け、使用前検査対象範囲の工事及び検査に係る品質管理の状況に重点をおいて確認するものである。

1 品質管理の方法等に関する検査

- (1) 品質保証の実施に係る組織
- (2) 保安活動の計画
- (3) 保安活動の実施
- (4) 保安活動の評価
- (5) 保安活動の改善

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

工事及び検査に係る品質管理の方法等に関する事項

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

原子炉冷却系統施設

計測制御系統施設

放射線管理施設

原子炉格納施設

その他発電用原子炉の附属施設

2 工事計画認可・届出関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成 30 年 8 月 10 日) 原規規発第 1808313 号 (平成 30 年 8 月 31 日)

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書(変更申請を含む。)が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。

2 検査前確認事項

法令、規格、工事計画、申請者の規程類、申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていることを確認する。

3 検査手順

工事計画に記載された各施設の工事及び検査に係る保安活動が、認可した工事計画に定められた品質管理の方法等に関する事項に従って行われていることを、Iに記載した品質管理の方法等に関する検査の各事項について、品質記録、聞き取り等により確認する。具体的に確認する事項は、別紙1「品質管理の方法等に関する確認事項」に示す。

V 判定基準

工事及び検査に係る保安活動が、認可した工事計画に定められた品質管理の方法等に関する事項に従って行われていること。

品質管理の方法等に関する確認事項

1 品質保証の実施に係る組織

- ・ 工事及び検査に係る必要な人的資源、インフラストラクチャー及び作業環境が確保され、申請者部門間及び供給者との間の責任及び権限が明確にされ、体制の構築、情報伝達等が工事計画に従って行われていること。
- ・ 供給者の選定や管理が工事計画に従って行われていること。

2 保安活動の計画

- ・ 工事及び検査に係る法令、仕様等の要求事項及び 1 の組織体制等が申請者関係部門及び供給者に明確にされ、対象設備について全体工程や各工程段階における監視、測定、検証、妥当性確認、試験及び検査が漏れなく実施されるよう計画（手順や合否判定基準を含む。）が定められていること。
- ・ 1 の供給者（調達物品や役務を含む。）の管理方法についても工事計画に従って定められていること。

3 保安活動の実施

- ・ 工事及び検査が 2 の計画に従って漏れなく実施されていること。また、調達物品や役務に係る各工程段階における監視、測定、検証、妥当性確認、試験及び検査についても工事計画に従って行われていること。

4 保安活動の評価

- ・ 調達物品や役務、原子炉施設が要求事項に適合していることを実証するため、2 の計画に従って漏れなく監視、測定、試験及び検査が行われていることを評価していること。また、不適合が発生した場合の処置、供給者から申請者への報告についても 1 の組織体制及び 2 の計画に従って行われていること。

5 保安活動の改善

- ・ 予防処置又は同発電所で発生した不適合に対する是正処置を通じて、品質管理の方法等の継続的改善が実施されていること。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第 2 号機
品質管理の方法等に関する
使用前検査成績書

施 設 名：原子炉冷却系統施設
計測制御系統施設
放射線管理施設
原子炉格納施設
その他発電用原子炉の附属施設

要領書番号：原規規収第 1809041 号 28

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 品質管理の方法等に関する使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
- 4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
- 6 検査範囲 工事及び検査に係る品質管理の方法等に関する事項
川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
原子炉冷却系統施設
計測制御系統施設
放射線管理施設
原子炉格納施設
その他発電用原子炉の附属施設
- 7 検査結果
- 8 添付資料 使用前検査記録
1 検査前確認事項
2 品質管理の方法等に関する検査
3 使用前検査において確認した関連文書一覧表

9 検査実施者

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認			使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認			

検査項目：品質管理の方法等に関する検査

確認事項	検査年月日	結果	備考
法令、規格、工事計画、申請者の規程類、申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。			

川内原子力発電所第2号機		
使用前検査記録 品質管理の方法等に関する検査		
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所		
検査範囲：工事及び検査に係る品質管理の方法等に関する事項 川内原子力発電所第2号機 発電用原子炉施設 原子炉冷却系統施設、計測制御系統施設、放射線管理施設、原子炉格納施設及び その他発電用原子炉の附属施設		
判定基準	検査年月日	検査結果
工事及び検査に係る保安活動が、認可した工事計画に定められた品質管理の方法等に関する事項に従って行われていること。		
総合所見		
品質管理の方法等に関する所見	1 品質保証の実施に係る組織	
	2 保安活動の計画	
	3 保安活動の実施	
	4 保安活動の評価	
	5 保安活動の改善	
備考		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

使用前検査において確認した関連文書一覧表

関連文書の名称等	備考
1 品質保証の実施に係る組織	
2 保安活動の計画	
3 保安活動の実施	
4 保安活動の評価	
5 保安活動の改善	

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査実施要領書

施設名：原子炉冷却系統施設

系統名：

主配管

要領書番号：原規規収第1809041号01-1

令和2年1月

原子力規制委員会

改訂履歴

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る使用前検査

施設名：原子炉冷却系統施設

要領書番号：原規規収第1809041号01-1

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	令和2年1月14日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	3
V 判定基準	4
別紙1 立会区分表	5
別紙2 使用前検査成績書	6
資料1 工事計画本文	3 1
資料2 検査範囲図	3 4
資料3 寸法許容範囲一覧表	4 0
資料4 検査用計器一覧表	4 1

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の1第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第1号の工事の工程に係る使用前検査について、原子炉冷却系統施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けされ、原子力規制委員会規則で定める技術基準（※）に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

- 1 材料検査
- 2 寸法検査
- 3 外観検査
- 4 組立て及び据付け状態を確認する検査
- 5 耐圧検査、漏えい検査

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第17条、第21条、第32条、第44条、第53条、第55条、第58条、第59条、第60条、第61条及び第62条であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。
（詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。）

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

名称	個数
原子炉冷却系統施設 主配管	一式

2 工事計画認可関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成 30 年 8 月 10 日)
原規規発第 1808313 号 (平成 30 年 8 月 31 日)
原規規発第 1904121 号 (平成 31 年 4 月 12 日)

上記以降の変更については、検査時に使用前検査申請書の変更申請により確認する。

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。
- c 工事計画の認可番号の記載が適切であることを確認する。

2 材料検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている材料が使用され、かつ、技術基準に適合していることを確認する。

3 寸法検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている主要寸法を確認する。

4 外観検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、各部の外観を確認する。

（詳細は資料2「検査範囲図」参照。）

5 組立て及び据付け状態を確認する検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、機器等の組立て及び据付け状態を確認する。

(詳細は資料2「検査範囲図」参照。)

6 耐圧検査、漏えい検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。
- ④ 系統構成が完了していることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、技術基準の規定に基づく検査圧力で10分保持した後、検査圧力に耐え、かつ、異常がないことを確認する。

耐圧検査終了後、技術基準の規定に基づく検査圧力により、著しい漏えいがないことを確認する。

V 判定基準

1 材料検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

2 寸法検査

各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

3 外観検査

有害な欠陥(表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食)がないこと。

4 組立て及び据付け状態を確認する検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

5 耐圧検査、漏えい検査

- ・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
- ・著しい漏えいがないこと。

立会区分表

施設名	系統名	耐震 クラス	技術基準 の区分	検査項目 ^{※1}					備考
				材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び 据付け状態 を確認する 検査	耐圧検査、 漏えい検査	
原子炉冷却系統施設	<div style="background-color: black; width: 100px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> 主配管 <div style="background-color: black; width: 30px; height: 15px; display: inline-block;"></div>	<div style="background-color: black; width: 50px; height: 30px;"></div>	<div style="background-color: black; width: 70px; height: 30px;"></div>	B	B	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	

※1：記号説明

A/B：抜取立会検査

B：記録確認検査

※2：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上とする。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査実施成績書

施設名：原子炉冷却系統施設

系統名：

主配管

要領書番号：原規規収第1809041号01-1

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
- 4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
原子炉冷却系統施設
主配管 一式
- 7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり
- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 9 添付資料 使用前検査記録
1 検査前確認事項
2 材料検査記録
3 寸法検査記録
4 外観検査記録
5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
6 耐圧検査、漏えい検査記録
7 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録 検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録 検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録 検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		

川内原子力発電所 第2号機

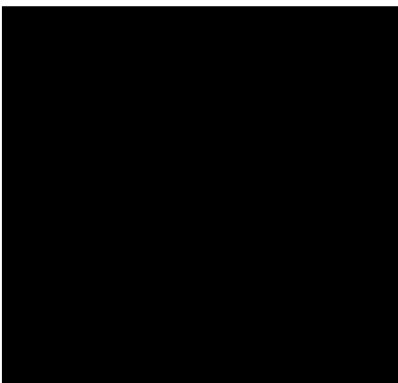
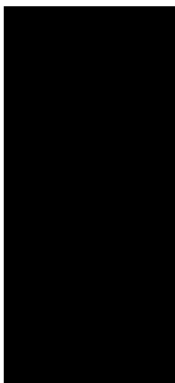
材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
		<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
		年 月 日		記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法*1	許容値*2	測定値	主要寸法*1	許容値*2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	～	[REDACTED]	[REDACTED]	～	年 月 日		記録確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	～	[REDACTED]	[REDACTED]	～			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	～	[REDACTED]	[REDACTED]	～			

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
			~			~	年 月 日		記録 確認

備 考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法*1	許容値*2	測定値	主要 寸法*1	許容値*2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	~	[REDACTED]	[REDACTED]	~	年 月 日		記録 確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法*1	許容値*2	測定値	主要寸法*1	許容値*2	測定値			
			~			~	年 月 日		記録 確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法*1	許容値*2	測定値	主要 寸法*1	許容値*2	測定値			
			～			～	年 月 日		記録 確認
			/			/			
			～			～			
			/			/			
			～			～			

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	年 月 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

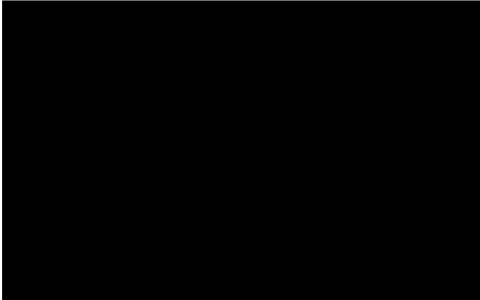
組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

- 記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

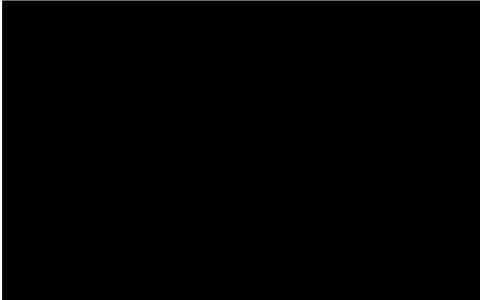
組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

- 記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※1	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	規定 保持時間 (分)	検査時 保持時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査 方法
				10			水圧	月 年 日		目視 ／ 記録 確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※1	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	規定 保持時間 (分)	検査時 保持時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査 方法
				10			水圧	月 年 日		目視 ／ 記録 確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※1	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	規定 保持時間 (分)	検査時 保持時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査 方法
				10			水圧	月 年 日		目視 ／ 記録 確認

備 考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日： 年 月 日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考

工事計画本文（1 / 3）

（以下、「工事計画本文」は申請者の情報を基に作成したものである。）

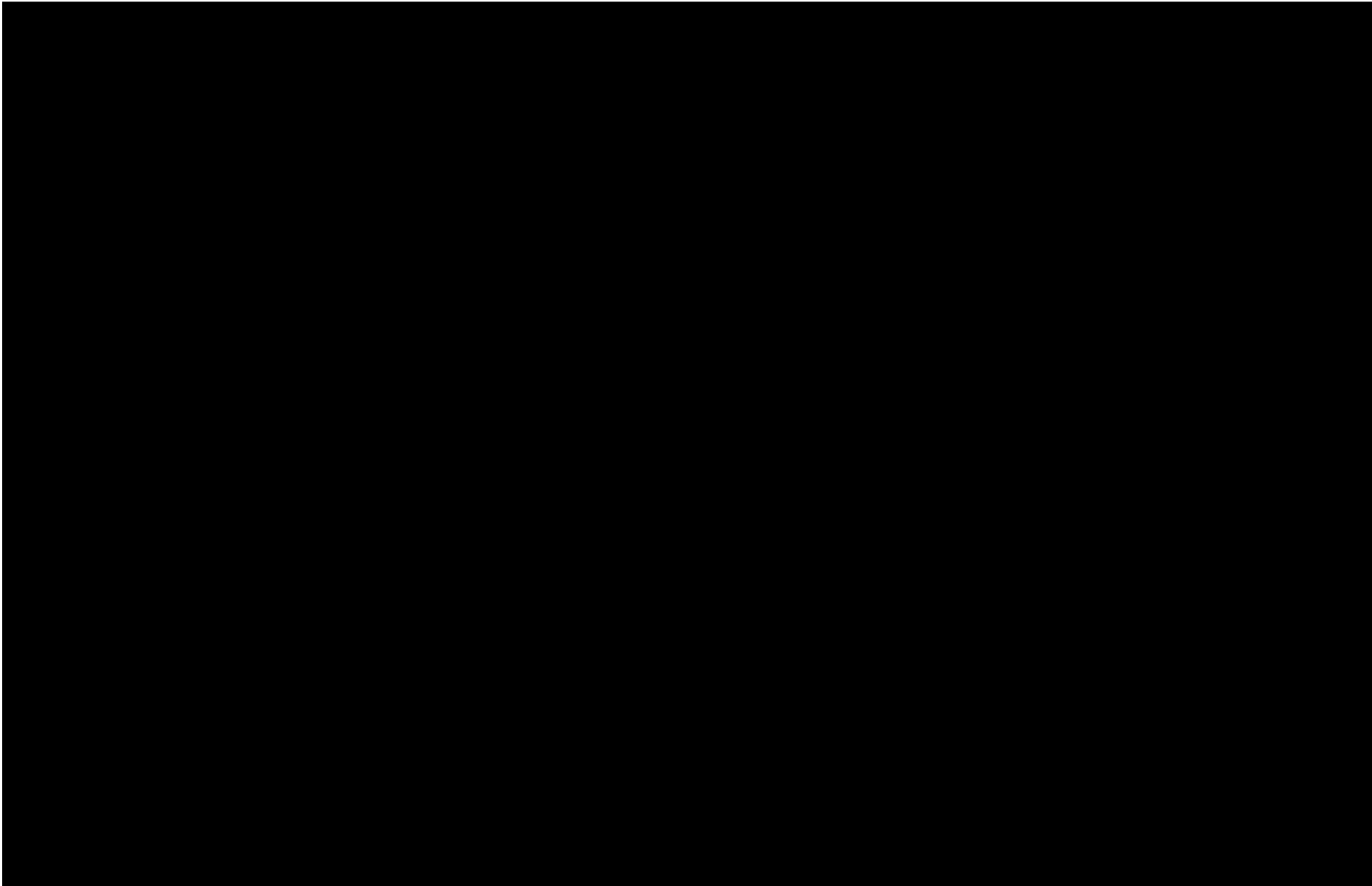
原子炉冷却系統施設

加圧水型発電用原子炉施設に係るもの（蒸気タービンに係るものを除く。）にあつては、次の事項

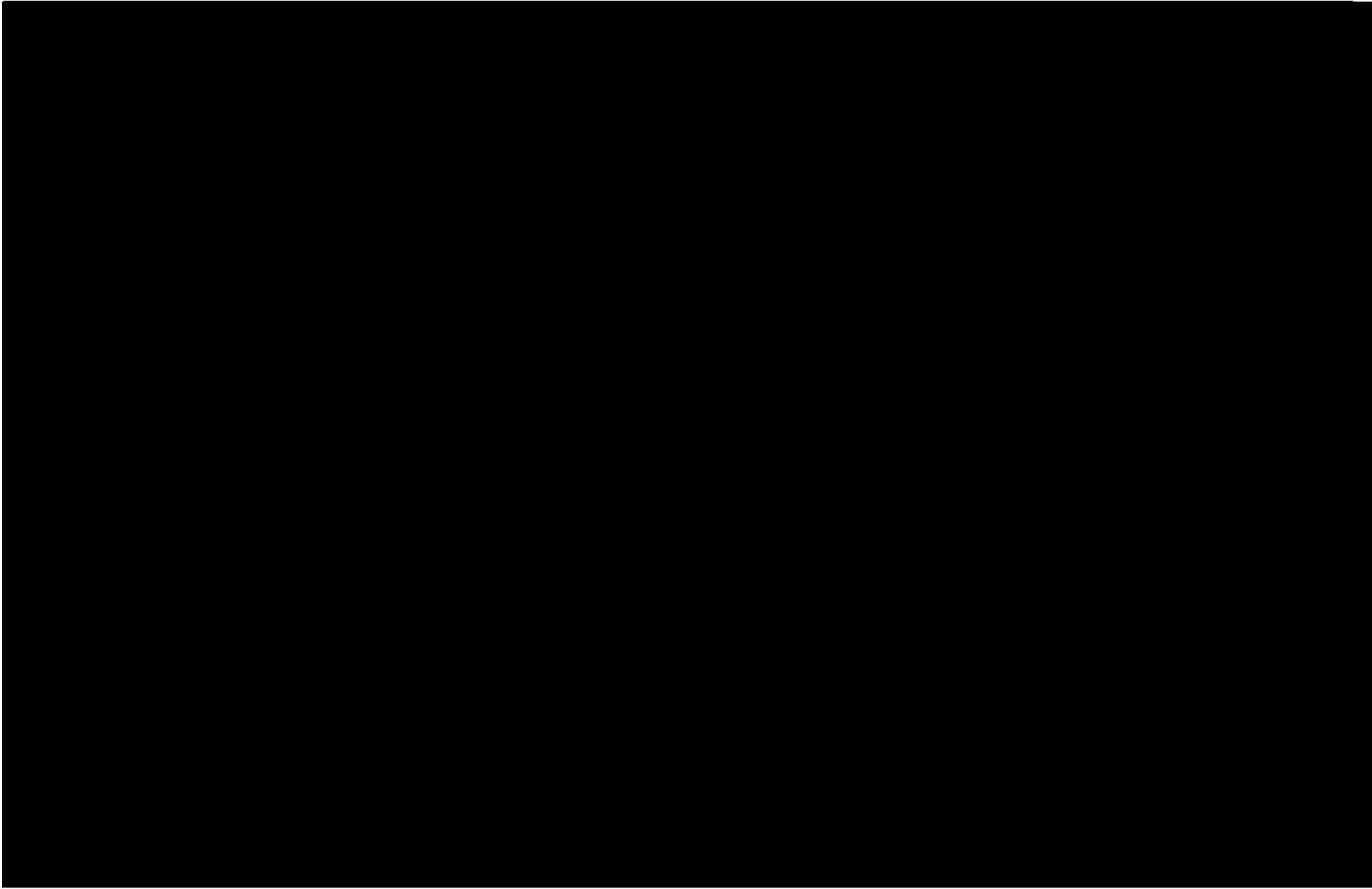
: 検査対象

主配管

工事計画本文 (2 / 3)

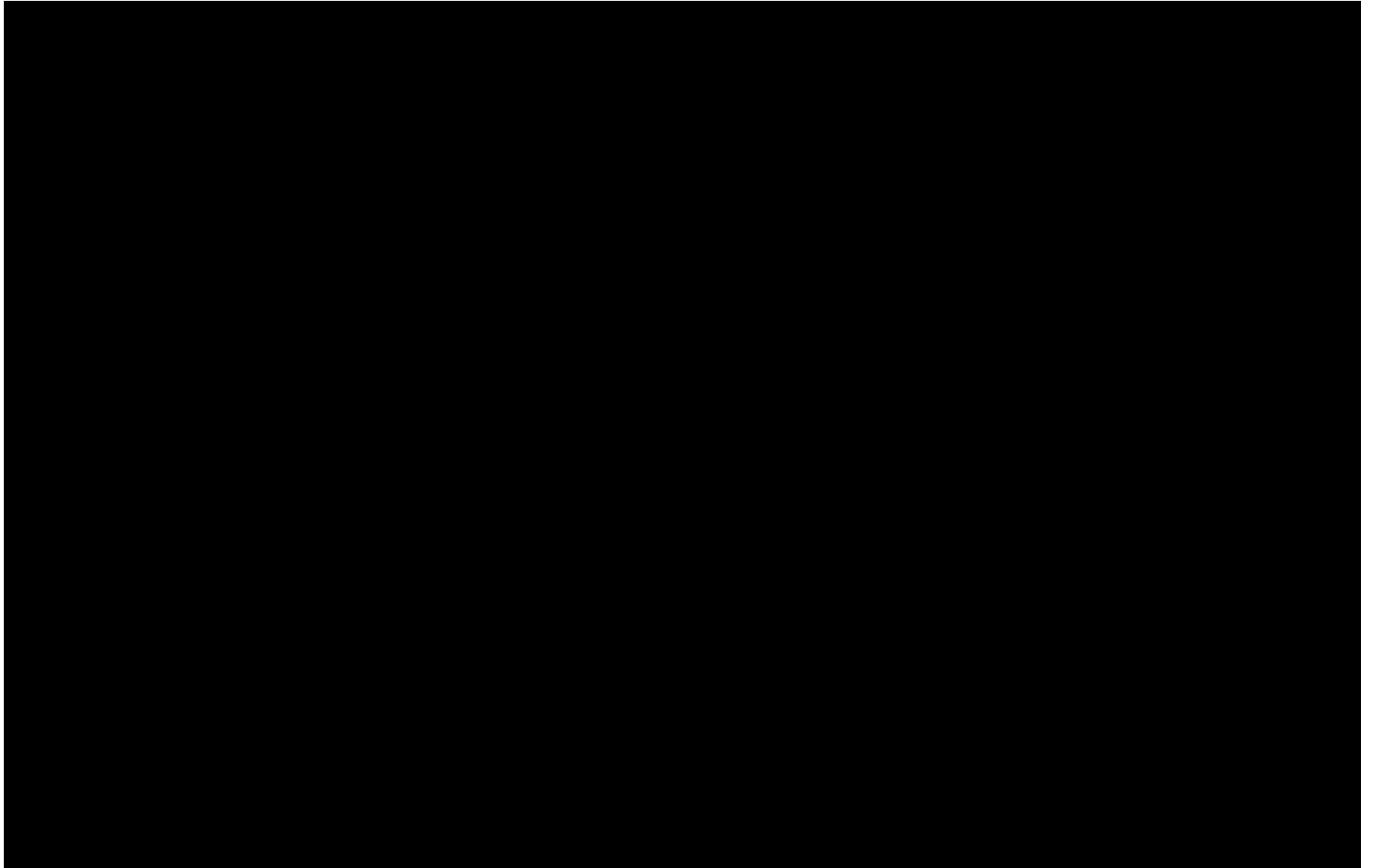


工事計画本文 (3 / 3)



検査範囲図（1 / 6）

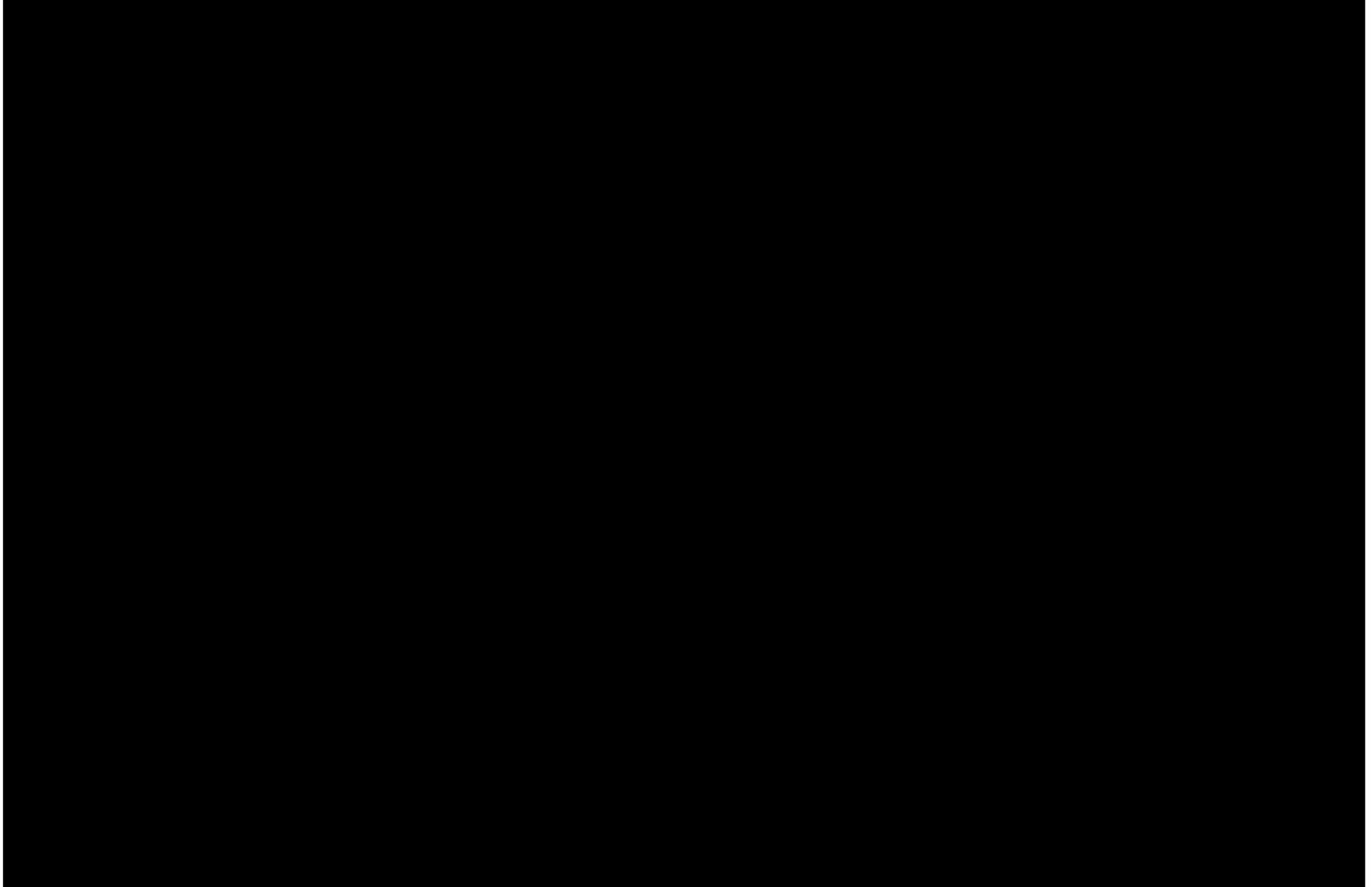
（以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。）



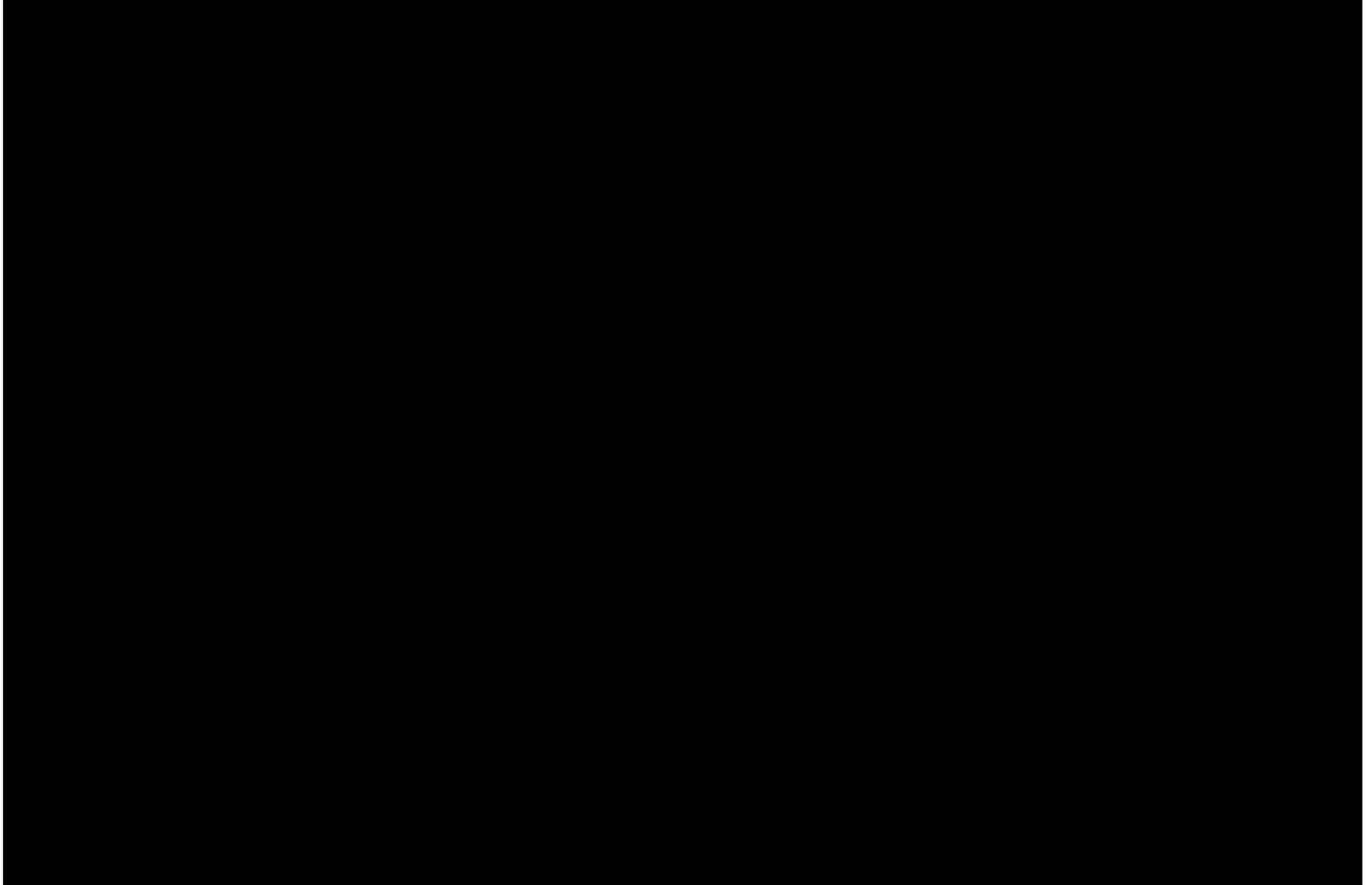
検査範囲図 (2 / 6)



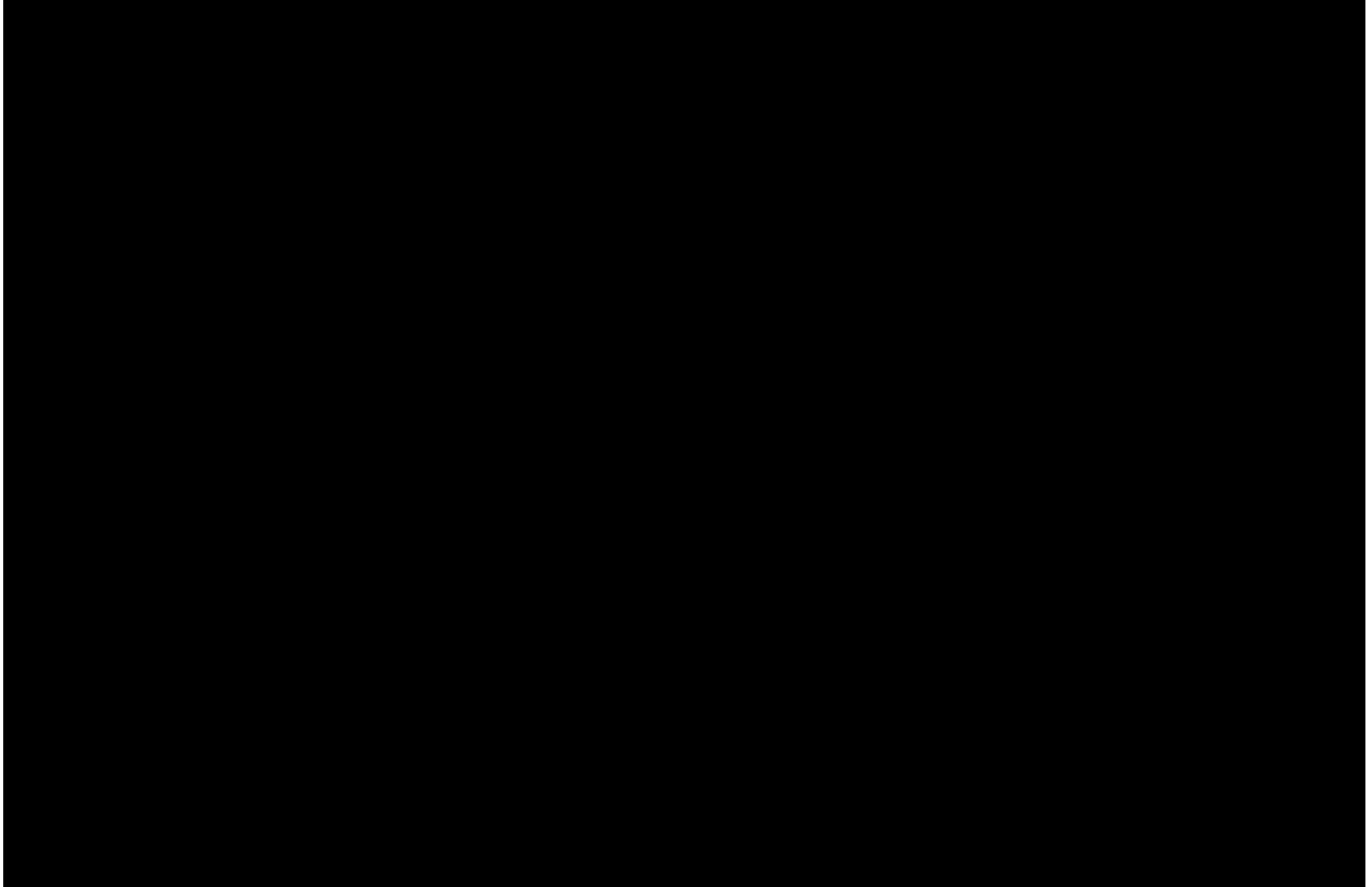
検査範囲図 (3 / 6)



検査範囲図 (4 / 6)



検査範囲図 (5 / 6)

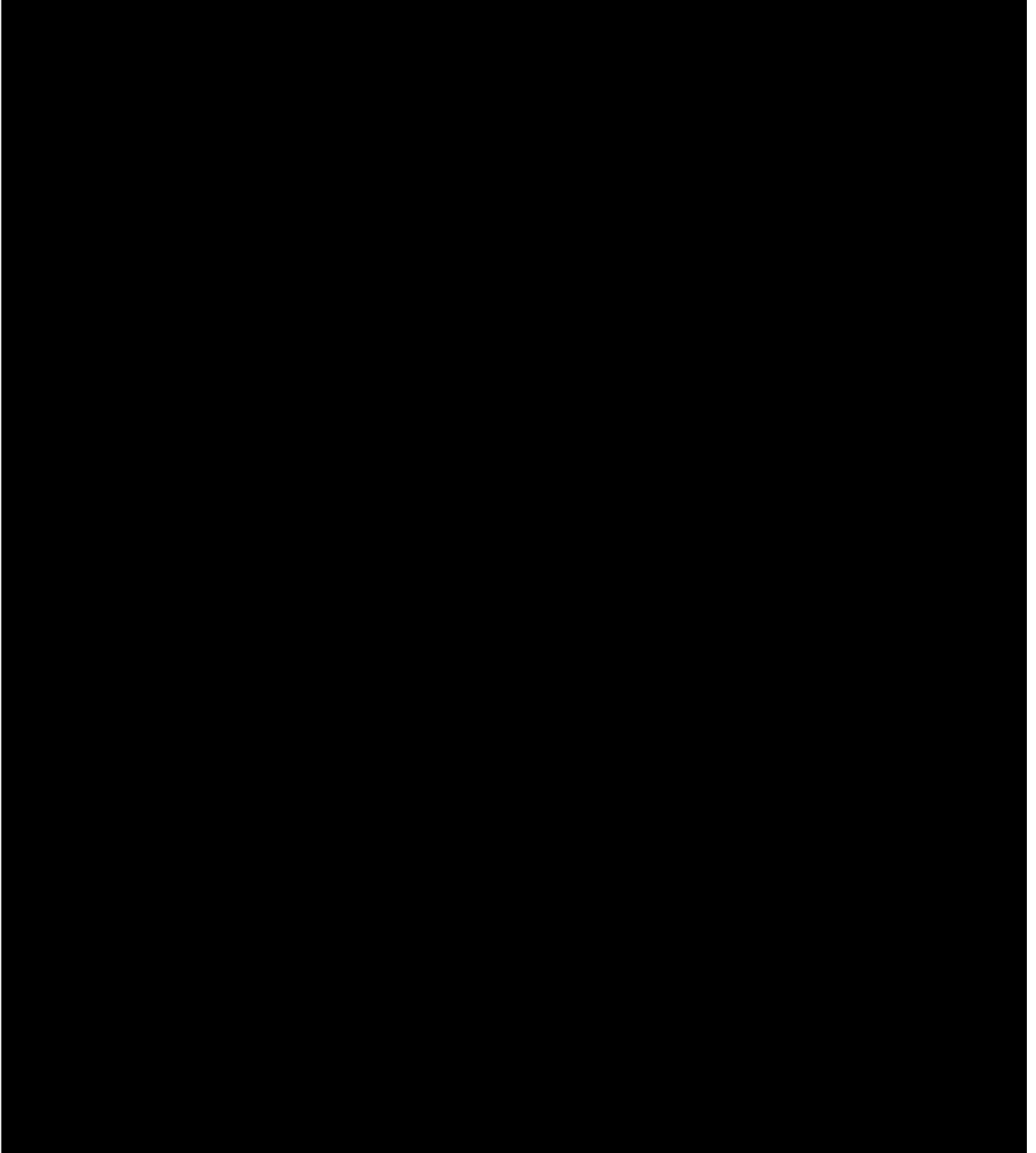


検査範囲図 (6 / 6)



寸法許容範囲一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)



検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

検査項目	検査用計器	測定範囲	測定精度※	備考
耐圧検査、 漏えい検査	圧力計			

※測定精度は許容範囲を示すものであり、測定器は許容範囲を満足するものを使用する。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査実施要領書

施設名：原子炉冷却系統施設
原子炉格納施設

系統名：

主配管

要領書番号：原規規収第1809041号01-2

令和元年11月

原子力規制委員会

改訂履歴

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る使用前検査

施設名：原子炉冷却系統施設
原子炉格納施設

要領書番号：原規規収第1809041号01-2

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	令和元年11月8日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	3
V 判定基準	4
別紙1 立会区分表	5
別紙2 使用前検査成績書	6
資料1 工事計画本文	2 5
資料2 検査範囲図	2 7
資料3 寸法許容範囲一覧表	3 1
資料4 検査用計器一覧表	3 2

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の11第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第1号の工事の工程に係る使用前検査について、原子炉冷却系統施設及び原子炉格納施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けされ、原子力規制委員会規則で定める技術基準（※）に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

- 1 材料検査
- 2 寸法検査
- 3 外観検査
- 4 組立て及び据付け状態を確認する検査
- 5 耐圧検査、漏えい検査

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第53条、第55条及び第58条第1項であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。
（詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。）

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

名称	個数
原子炉冷却系統施設 [REDACTED]	一式
原子炉格納施設 [REDACTED]	
主配管 [REDACTED]	

2 工事計画認可関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成 30 年 8 月 10 日)
原規規発第 1808313 号 (平成 30 年 8 月 31 日)
原規規発第 1904121 号 (平成 31 年 4 月 12 日)

上記以降の変更については、検査時に使用前検査申請書の変更申請により確認する。

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。
- c 工事計画の認可番号の記載が適切であることを確認する。

2 材料検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている材料が使用され、かつ、技術基準に適合していることを確認する。

3 寸法検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている主要寸法を確認する。

4 外観検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、各部の外観を確認する。

（詳細は資料2「検査範囲図」参照。）

5 組立て及び据付け状態を確認する検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、機器等の組立て及び据付け状態を確認する。

(詳細は資料2「検査範囲図」参照。)

6 耐圧検査、漏えい検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。
- ④ 系統構成が完了していることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、技術基準の規定に基づく検査圧力で10分保持した後、検査圧力に耐え、かつ、異常がないことを確認する。

耐圧検査終了後、技術基準の規定に基づく検査圧力により、著しい漏えいがないことを確認する。

V 判定基準

1 材料検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

2 寸法検査

各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

3 外観検査

有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

4 組立て及び据付け状態を確認する検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

5 耐圧検査、漏えい検査

- ・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
- ・著しい漏えいがないこと。

立会区分表

施設名	系統名	耐震 クラス	技術基準 の区分	検査項目 ^{※1}					備考
				材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び 据付け状態 を確認する 検査	耐圧検査、 漏えい検査	
原子炉冷却系統施設 原子炉格納施設	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div> 主配管 <div style="background-color: black; width: 50px; height: 15px; display: inline-block;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	B	B	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	

※1：記号説明

A/B：抜取立会検査

B：記録確認検査

※2：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上とする。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査実施成績書

施設名：原子炉冷却系統施設
原子炉格納施設

系統名：

主配管

要領書番号：原規規収第1809041号01-2

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
- 4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
原子炉冷却系統施設
原子炉格納施設
主配管 一式
- 7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり
- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 9 添付資料 使用前検査記録
1 検査前確認事項
2 材料検査記録
3 寸法検査記録
4 外観検査記録
5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
6 耐圧検査、漏えい検査記録
7 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録 検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		

川内原子力発電所 第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]

原子炉格納施設 [REDACTED]

主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
			~			~	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
			~			~	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
			～			～	年 月 日		記録 確認
			/			/			
			～			～			
			/			/			
			～			～			

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
			～			～	年 月 日		記録 確認
			/			/			
			～			～			
			/			/			
			—			—			

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

外観検査記録

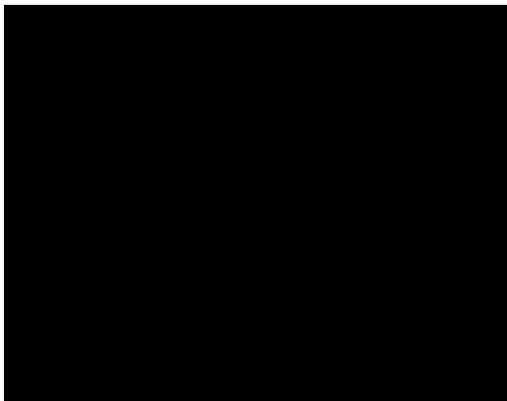
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録


検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 ／ 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa) ※1	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	規定保持時間 (分)	検査時保持時間 (分)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
				10			水圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：


川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日： 年 月 日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考

工事計画本文（1 / 2）

 : 検査対象

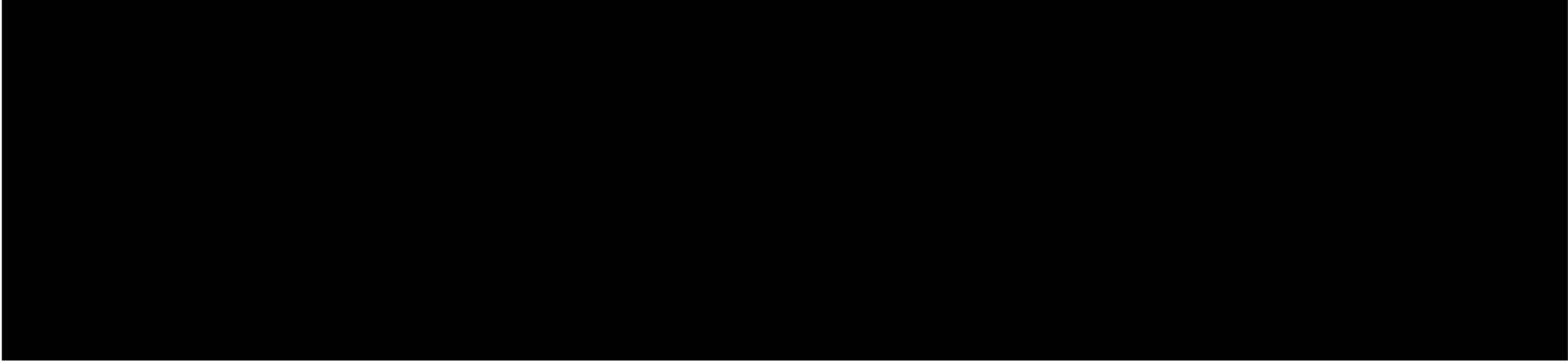
（以下、「工事計画本文」は申請者の情報を基に作成したものである。）

原子炉冷却系統施設

加圧水型発電用原子炉施設に係るもの（蒸気タービンに係るものを除く。）にあつては、次の事項

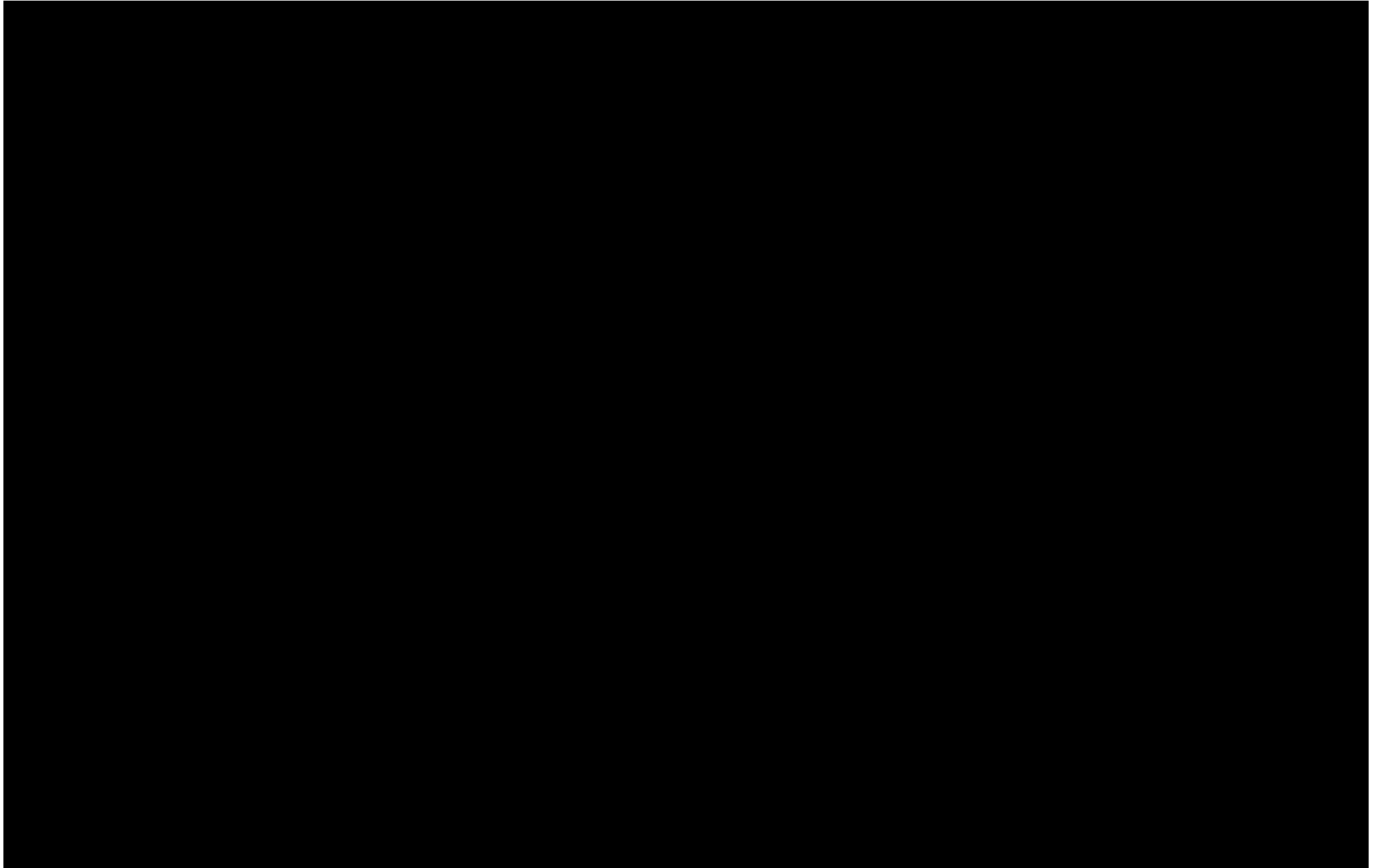

 主配管 

工事計画本文 (2 / 2)

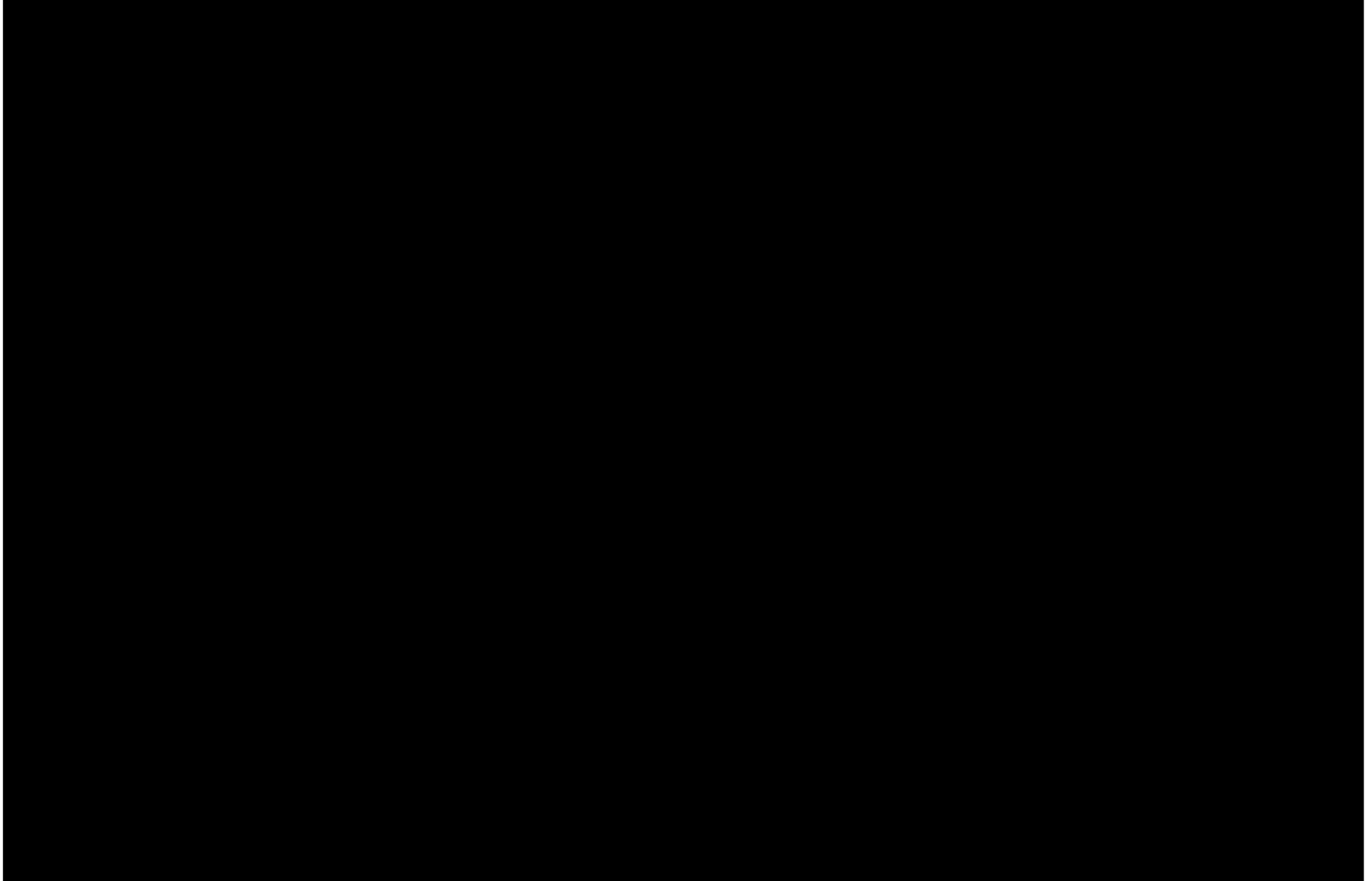


検査範囲図 (1 / 4)

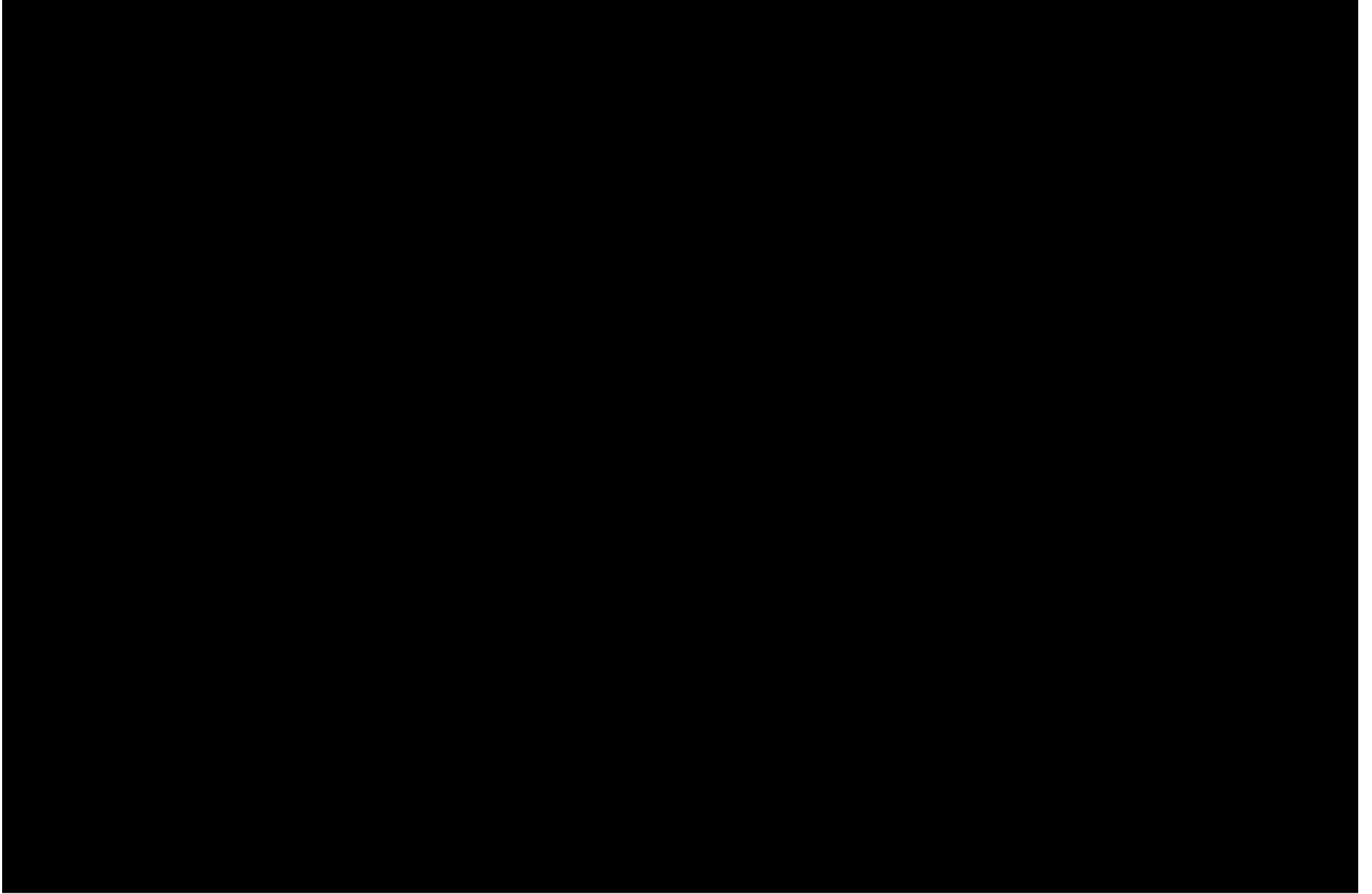
(以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。)



検査範囲図 (2 / 4)



検査範囲図 (3 / 4)

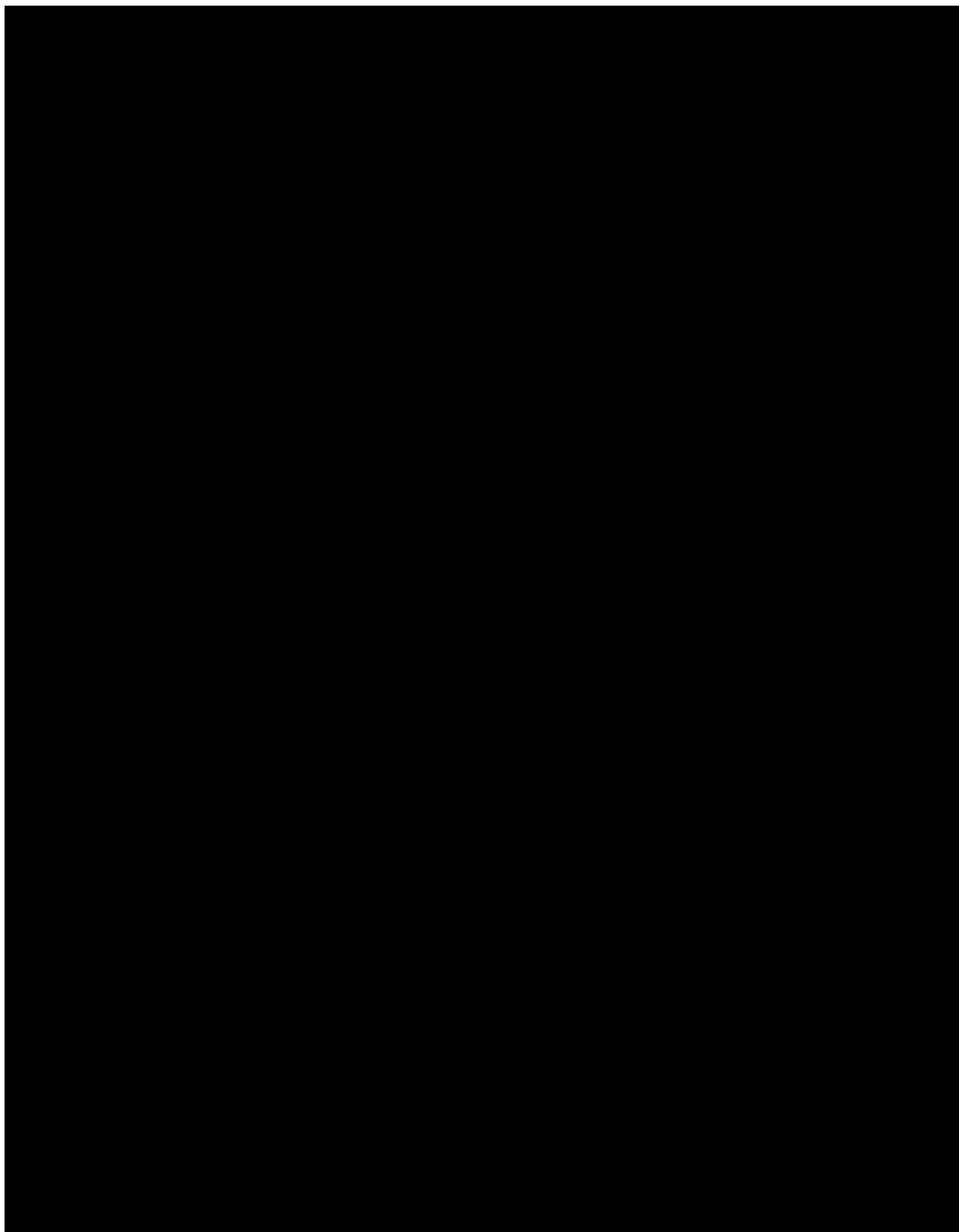


検査範囲図 (4 / 4)



寸法許容範囲一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)



検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

検査項目	検査用計器	測定範囲	測定精度※	備考
耐圧検査、 漏えい検査	圧力計			

※測定精度は許容範囲を示すものであり、測定器は許容範囲を満足するものを使用する。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査実施要領書

施設名 : 原子炉冷却系統施設
原子炉格納施設

系統名 :

要領書番号 : 原規規収第 1809041 号 01-3

令和2年1月

原子力規制委員会

改訂履歴

九州電力株式会社 川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る使用前検査

施設名 : 原子炉冷却系統施設
原子炉格納施設

要領書番号 : 原規規収第 1809041 号 01-3

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	令和2年 1月21日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	2
V 判定基準	4
別紙1 立会区分表	5
別紙2 使用前検査成績書	6
資料1 工事計画本文	2 3
資料2 検査範囲図	2 5
資料3 寸法許容範囲一覧表	2 8
資料4 検査用計器一覧表	2 9

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の1第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第1号の工事の工程に係る使用前検査について、原子炉冷却系統施設及び原子炉格納施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けられ、原子力規制委員会規則で定める技術基準(※)に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

- 1 材料検査
- 2 寸法検査
- 3 外観検査
- 4 組立て及び据付け状態を確認する検査
- 5 耐圧検査、漏えい検査

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第53条であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。
(詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。)

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

名称	個数
原子炉冷却系統施設 [Redacted]	[Redacted]
原子炉格納施設 [Redacted]	

2 工事計画認可・届出関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成 30 年 8 月 10 日)
原規規発第 1808313 号 (平成 30 年 8 月 31 日)
原規規発第 1904121 号 (平成 31 年 4 月 12 日)

上記以降の変更については、検査時に使用前検査申請書の変更申請により確認する。

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。
- c 工事計画の認可番号の記載が適切であることを確認する。

2 材料検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている材料が使用され、かつ、技術基準に適合していることを確認する。

3 寸法検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている主要寸法を確認する。

4 外観検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、各部の外観を確認する。

5 組立て及び据付け状態を確認する検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、機器等の組立て及び据付け状態を確認する。

6 耐圧検査、漏えい検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。
- ④ 系統構成が完了していることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、 （工事計画における ）
以上の により 保持した後、検査圧力に耐え、かつ、異常がないことを確認する。

耐圧検査終了後、 （工事計画における ）以上の により、著しい漏えいがないことを確認する。

V 判定基準

1 材料検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

2 寸法検査

各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

3 外観検査

有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

4 組立て及び据付け状態を確認する検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

5 耐圧検査、漏えい検査

- ・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
- ・著しい漏えいがないこと。

立会区分表

施設名	系統名	耐震 クラス	技術基準 の区分	検査項目 ^{※1}					備考
				材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び 据付け状態 を確認する 検査	耐圧検査、 漏えい検査	
原子炉冷却系統施設 原子炉格納施設	████████████████████ ████████████████████ ████████████████████	████████	████████	B	B	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	

※1：記号説明

A/B：抜取立会検査

B：記録確認検査

※2：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上を原則とする。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査成績書

施設名 : 原子炉冷却系統施設
原子炉格納施設

系統名 : 



要領書番号 : 原規規収第 1809041 号 01-3

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機

2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査

3 検査申請 使用前検査申請番号

4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日

5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
原子炉冷却系統施設
原子炉格納施設

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり

8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

9 添付資料

使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 材料検査記録
- 3 寸法検査記録
- 4 外観検査記録
- 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
- 6 耐圧検査、漏えい検査記録
- 7 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

検査結果一覧表

系統名：原子炉冷却系統施設、原子炉格納施設



検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け状態を 確認する検査	耐圧検査、 漏えい検査	備 考
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第２号機 使用前検査記録

検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		


川内原子力発電所第2号機					
材料検査記録					
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所					
検査範囲：原子炉冷却系統施設 <div style="background-color: black; width: 300px; height: 20px; margin: 5px 0;"></div> 原子炉格納施設 <div style="background-color: black; width: 200px; height: 20px; margin: 5px 0;"></div>					
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。					
検査対象	種類	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
			年 月 日		記録確認
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の要領書番号： 					

川内原子力発電所第2号機


寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設


 原子炉格納施設


判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	主要寸法 (mm)	許容値 ^{※2} (mm)	測定値 (mm)	検査年月日	検査 結果	検査方法	
				年 月 日		記録確認	
							
							
							
							
							
							

備考



- ・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第 2 号機			
外観検査記録			
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所			
検査範囲：原子炉冷却系統施設 <div style="background-color: black; width: 100%; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div> 原子炉格納施設 <div style="background-color: black; width: 100%; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="background-color: black; width: 100%; height: 15px;"></div>			
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	年 月 日	目視 ／ 記録確認
	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	年 月 日	目視 ／ 記録確認
	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	年 月 日	目視 ／ 記録確認
備考			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号： 			

川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	種類	個数	検査年月日	検査結果	検査方法
			年 月 日		目視 / 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※1	耐圧検査 規定圧力 (MPa) ※2	耐圧検査 時圧力 (MPa)	規定保持 時間 (時)	検査時保持 時間 (時)	漏えい検査 時圧力 (MPa)	水面低下量 許容値 (mm)	水面低下量 測定値 (mm)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査 方法
									水圧	月 年 日		目視 ／ 記録 確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日： 年 月 日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考

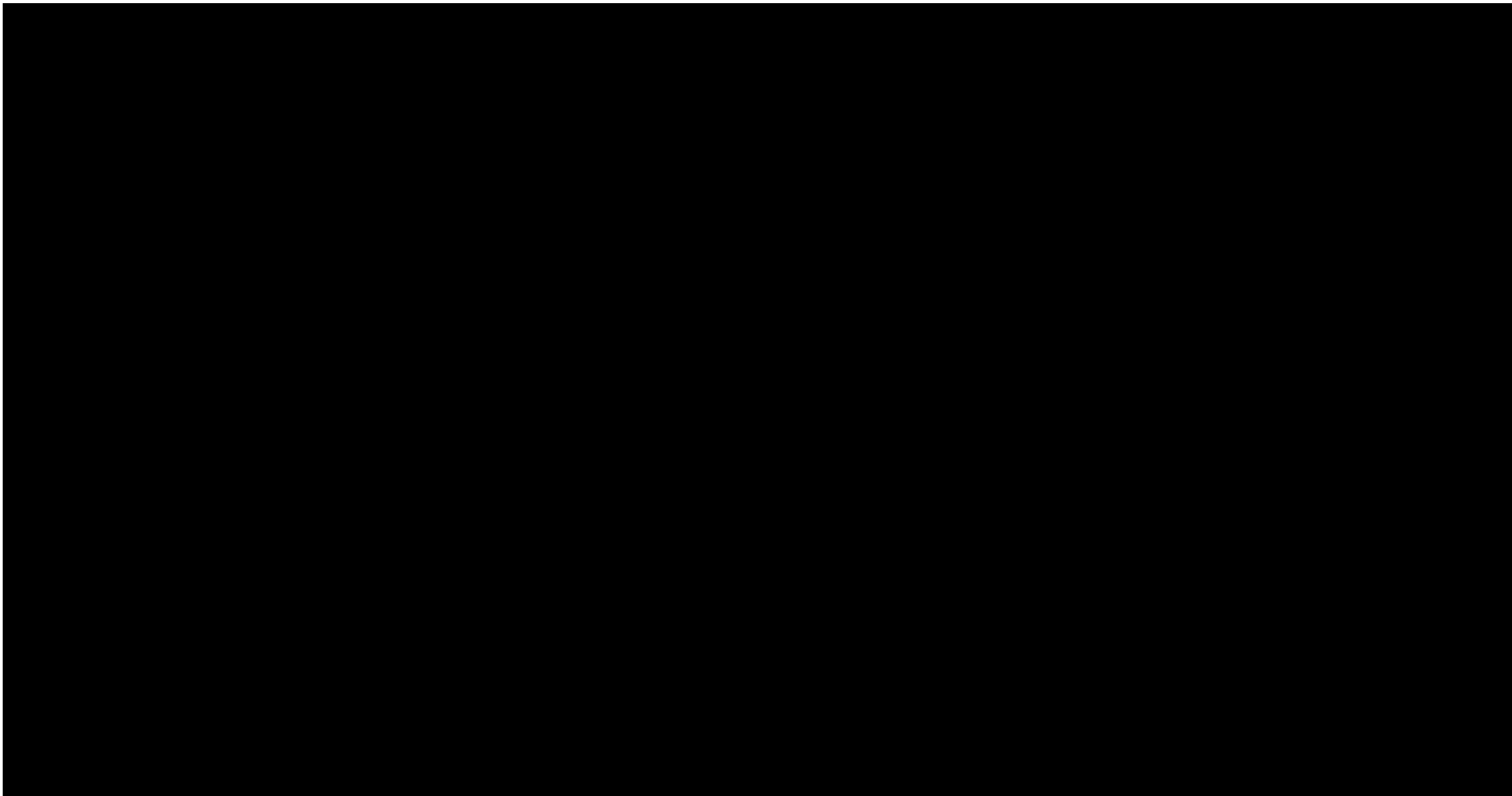
工事計画本文（1 / 2）

（以下、「工事計画本文」は申請者の情報を基に作成したものである。）

□：検査対象

原子炉冷却系統施設

加圧水型発電用原子炉施設に係るもの（蒸気タービンに係るものを除く。）にあつては、次の事項



工事計画本文（2 / 2）

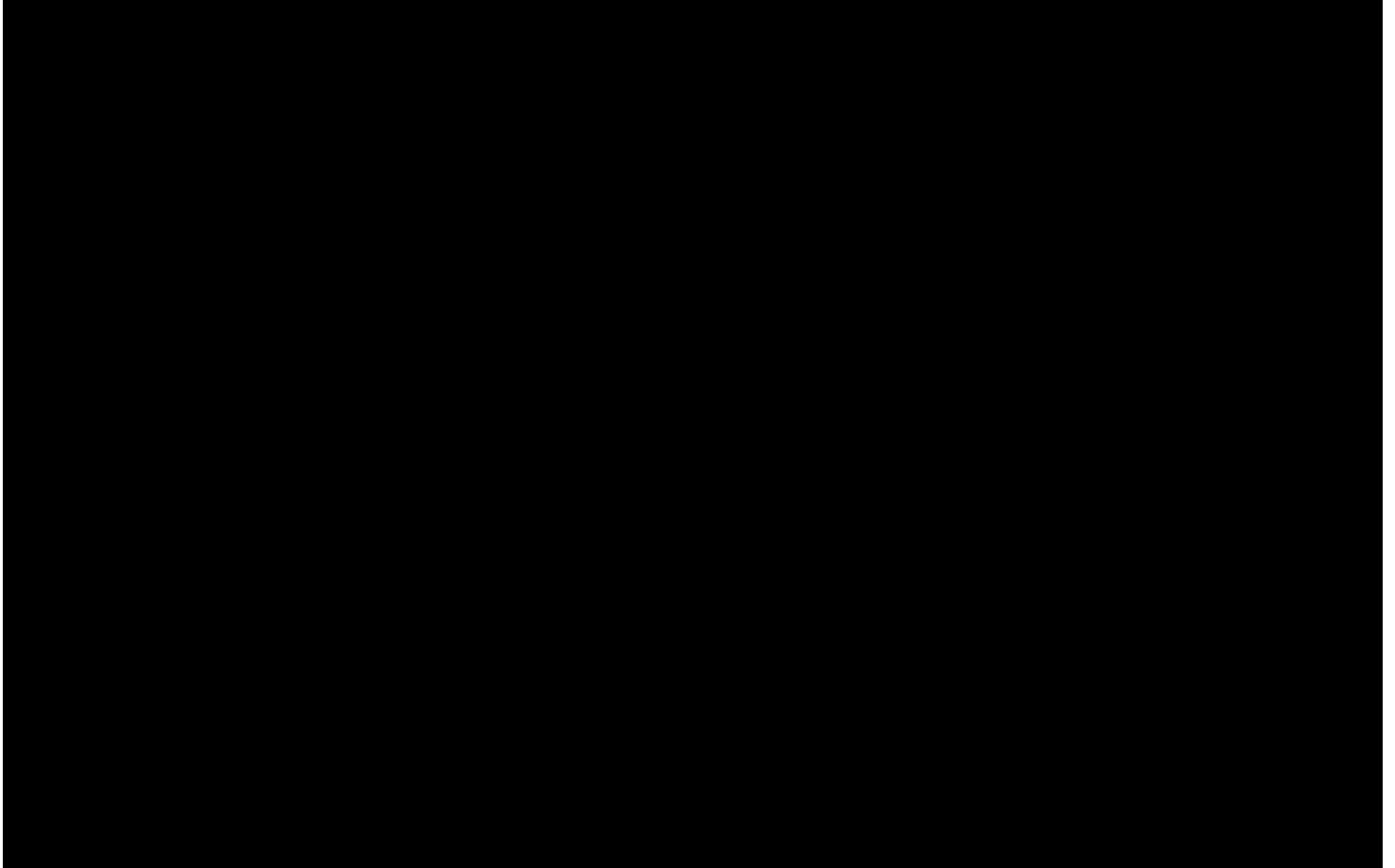
原子炉格納施設

加圧水型発電用原子炉施設に係るものにあつては、次の事項

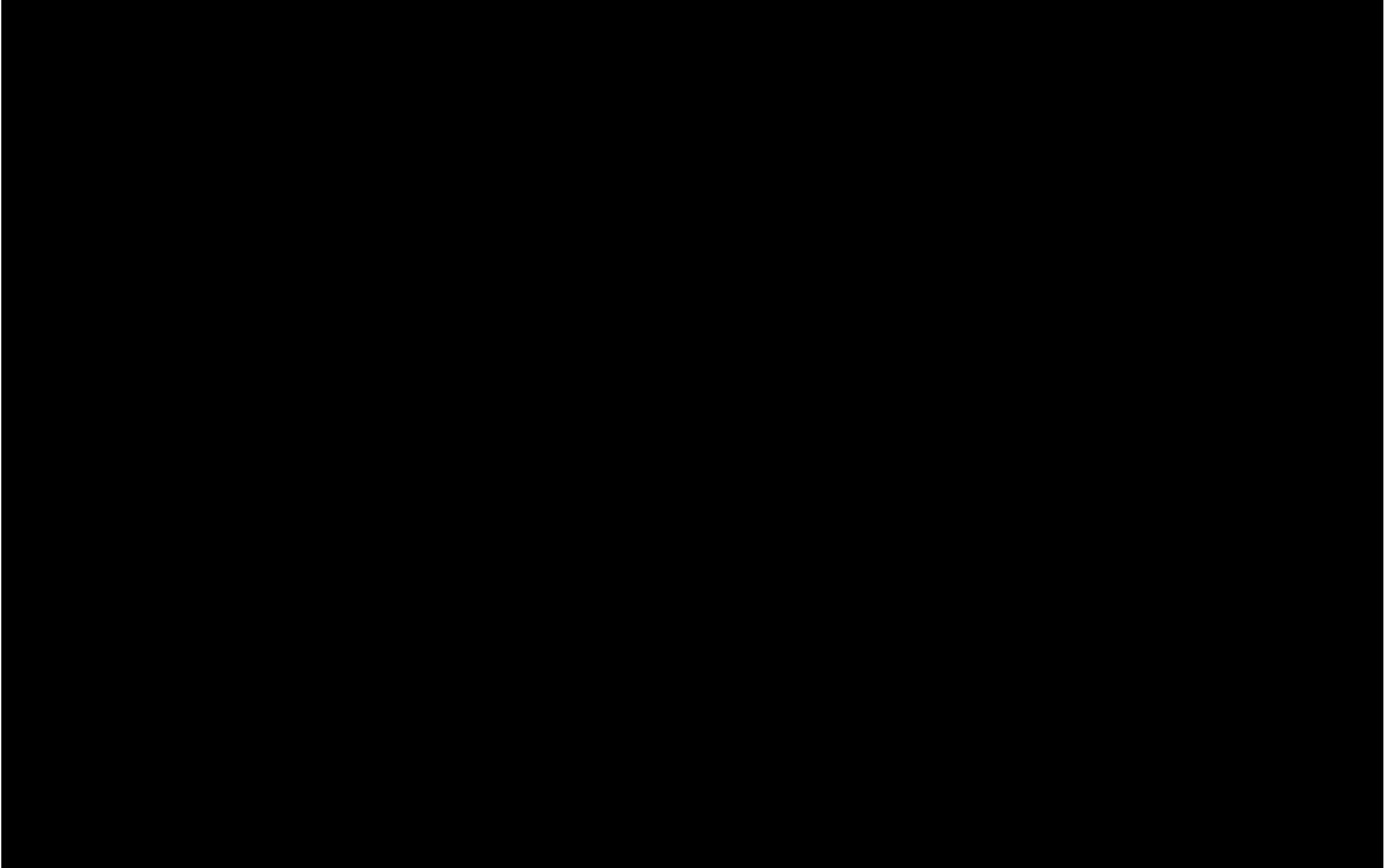


検査範囲図（1 / 3）

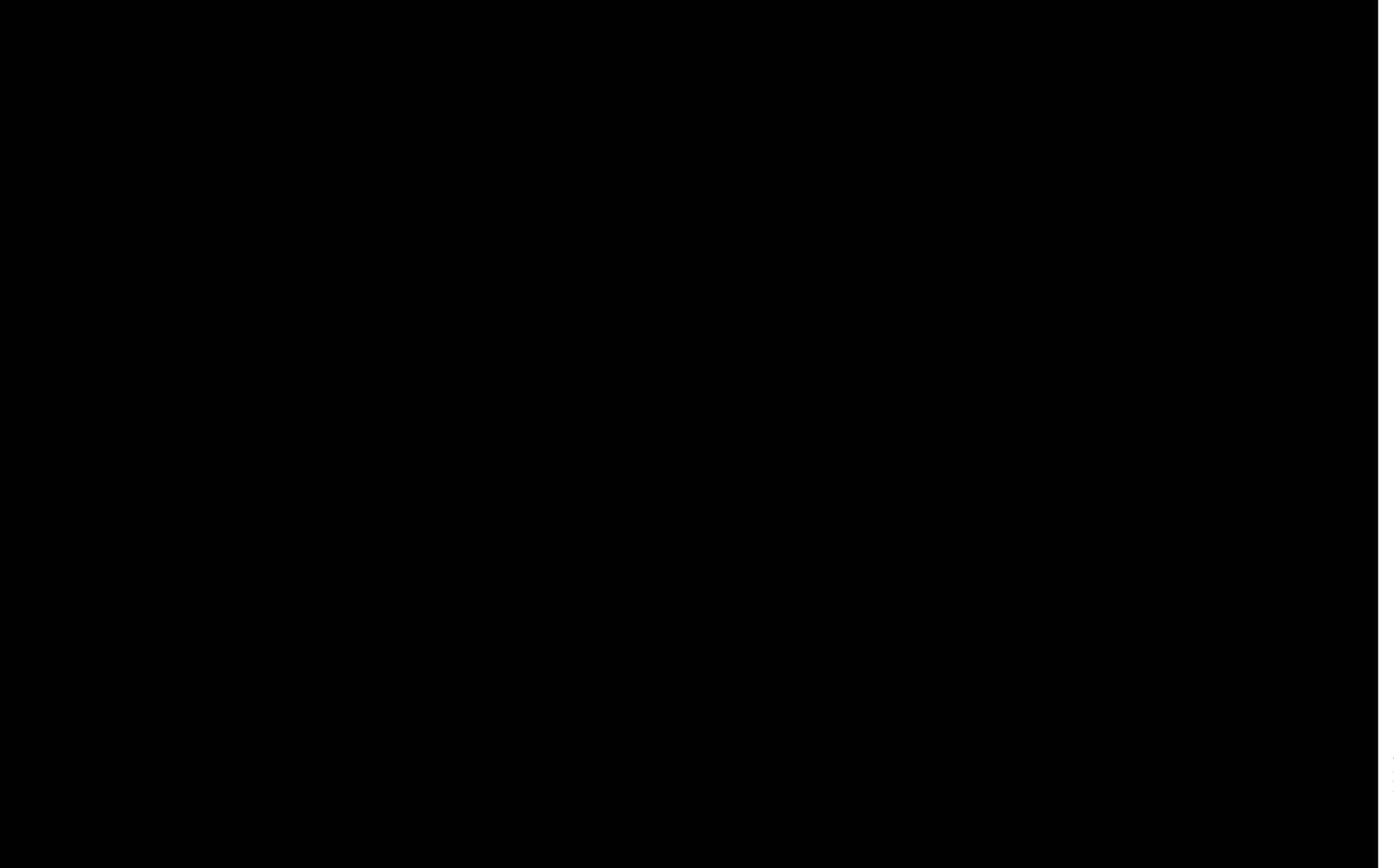
（以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。）



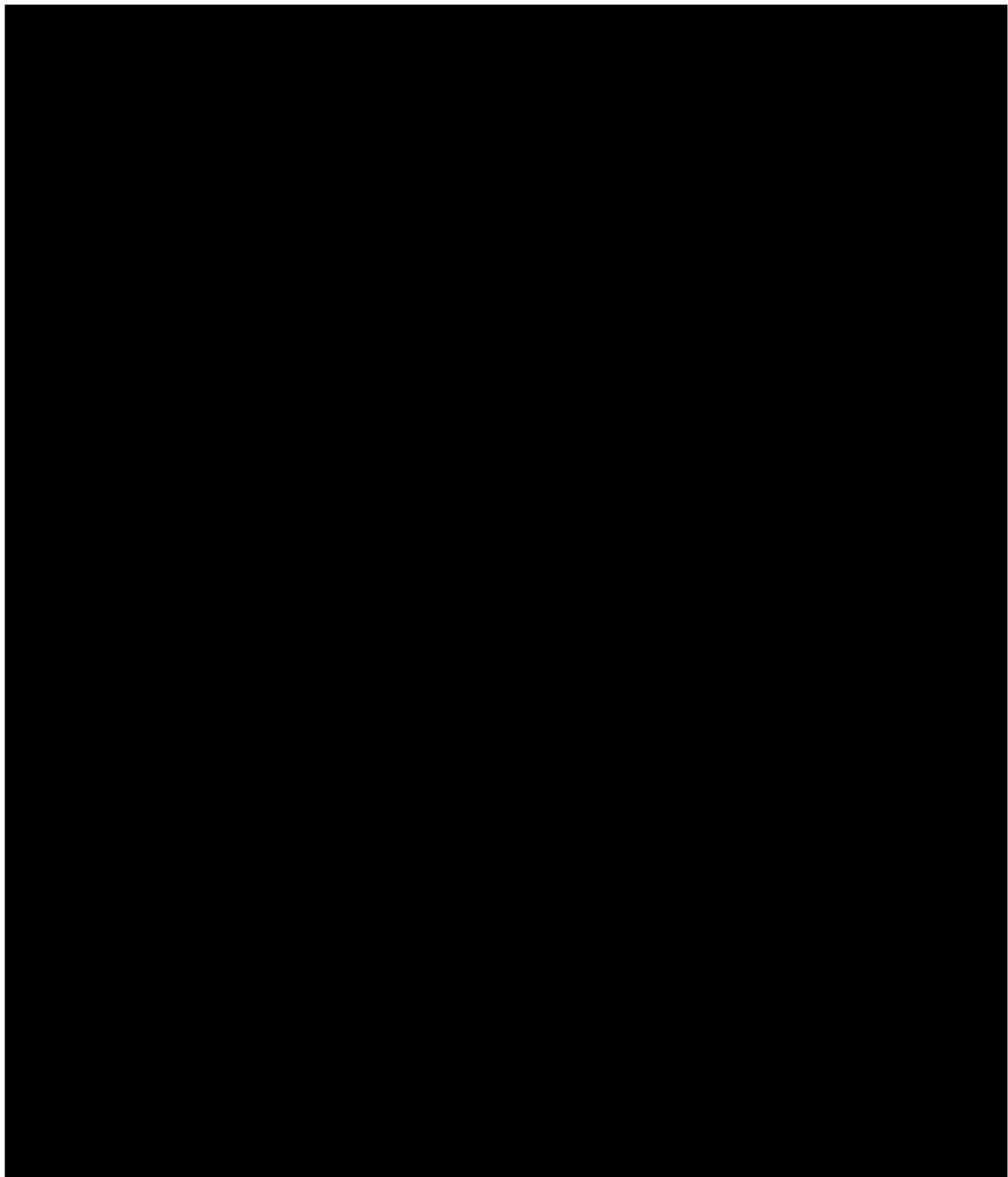
検査範囲図 (2 / 3)



検査範囲図 (3 / 3)



寸法許容範圍一覽表



川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

検査年月日： 年 月 日

検査項目	検査用計器	測定範囲	測定精度※	備考
耐圧検査、 漏えい検査	水位目盛			
	金属製直尺			

※精度は許容範囲を示すものであり、測定器は許容範囲を満足するものを使用する。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査実施要領書

施設名：原子炉冷却系統施設
原子炉格納施設

系統名：

主配管

要領書番号：原規規収第1809041号01-4

平成30年10月

原子力規制委員会

改訂履歴

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る使用前検査

施設名：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

要領書番号：原規規収第1809041号01-4

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	平成30年10月5日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	2
V 判定基準	4
別紙1 立会区分表	5
別紙2 使用前検査成績書	6
資料1 工事計画本文	23
資料2 検査範囲図	24
資料3 耐圧検査、漏えい検査要領	26
資料4 耐圧検査、漏えい検査昇降圧曲線	27
資料5 検査用計器一覧表	28

(最終頁 28)

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の11第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第1号の工事の工程に係る使用前検査について、原子炉冷却系統施設及び原子炉格納施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けされ、原子力規制委員会規則で定める技術基準（※）に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

- 1 材料検査
- 2 寸法検査
- 3 外観検査
- 4 組立て及び据付け状態を確認する検査
- 5 耐圧検査、漏えい検査

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第53条、第55条、第58条第1項であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所

鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

兵庫県神戸市兵庫区和田崎町

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。

（詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。）

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

名称	個数
原子炉冷却系統施設 [REDACTED]	一式
原子炉格納施設 [REDACTED]	
主配管 [REDACTED]	

2 工事計画認可関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成30年8月10日)
原規規発第 1808313 号 (平成30年8月31日)

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。

2 材料検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている材料が使用され、かつ、技術基準に適合していることを確認する。

3 寸法検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている主要寸法を確認する。

4 外観検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、各部の外観を確認する。

5 組立て及び据付け状態を確認する検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、機器等の組立て及び据付け状態を確認する。

6 耐圧検査、漏えい検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。
- ④ 系統構成が完了していることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、技術基準の規定に基づく検査圧力で10分保持した後、検査圧力に耐え、かつ、異常がないことを確認する。耐圧検査終了後、技術基準の規定に基づく検査圧力により、著しい漏えいがないことを確認する。

V 判定基準

1 材料検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

2 寸法検査

各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

3 外観検査

有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼす恐れのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

4 組立て及び据付け状態を確認する検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

5 耐圧検査、漏えい検査

- ・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
- ・著しい漏えいがないこと。

立会区分表

施設名	系統名	耐震 クラス	技術基準 の区分	検査項目 ^{※1}					備考
				材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び 据付け状態 を確認する 検査	耐圧検査、 漏えい検査	
原子炉冷却系統施設 原子炉格納施設	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div> 主配管 <div style="background-color: black; width: 50px; height: 15px; display: inline-block;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	B	B	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	

※1：記号説明

A/B：抜取立会検査

B：記録確認検査

※2：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上とする。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査成績書

施設名：原子炉冷却系統施設
原子炉格納施設

系統名：

主配管

要領書番号：原規規収第 1809041 号 01-4

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
- 4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部 (神戸地区)
兵庫県神戸市兵庫区和田崎町
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
原子炉冷却系統施設
[Redacted]
原子炉格納施設
[Redacted]
主配管 [Redacted] 一式
- 7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり
- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

9 添付資料

使用前検査記録

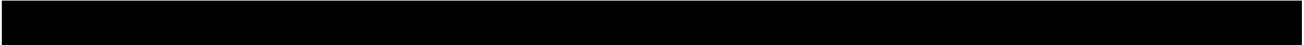
- 1 検査前確認事項
- 2 材料検査記録
- 3 寸法検査記録
- 4 外観検査記録
- 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
- 6 耐圧検査、漏えい検査記録
- 7 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

検査結果一覧表

系統名：



主配管



一式

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け 状態を確認する 検査	耐圧検査、 漏えい検査	備 考
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]

原子炉格納施設 [REDACTED]

主配管 [REDACTED] 一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		記録確認

備考

- 記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管 一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法※1	許容値※2	測定値	主要 寸法※1	許容値※2	測定値			
							年 月 日		記録 確認

備 考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

外観検査記録

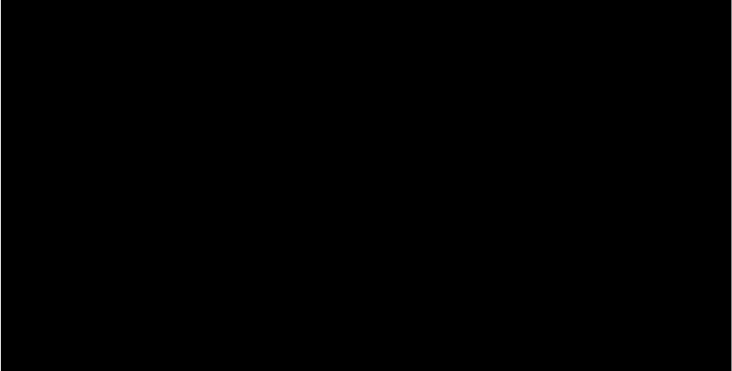
検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼす恐れのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視/ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。
- ※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

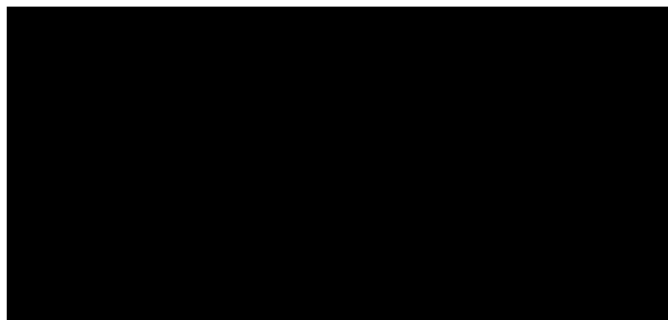
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視/ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※1	耐圧検査 規定圧力 (MPa) ※2	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
						水圧	年 月 日		目視/ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録


検査用計器一覧表

検査年月日： 年 月 日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考

工事計画本文

原子炉冷却系統施設

 : 検査対象

加圧水型発電用原子炉施設に係るもの（蒸気タービンに係るものを除く。）にあつては、次の事項



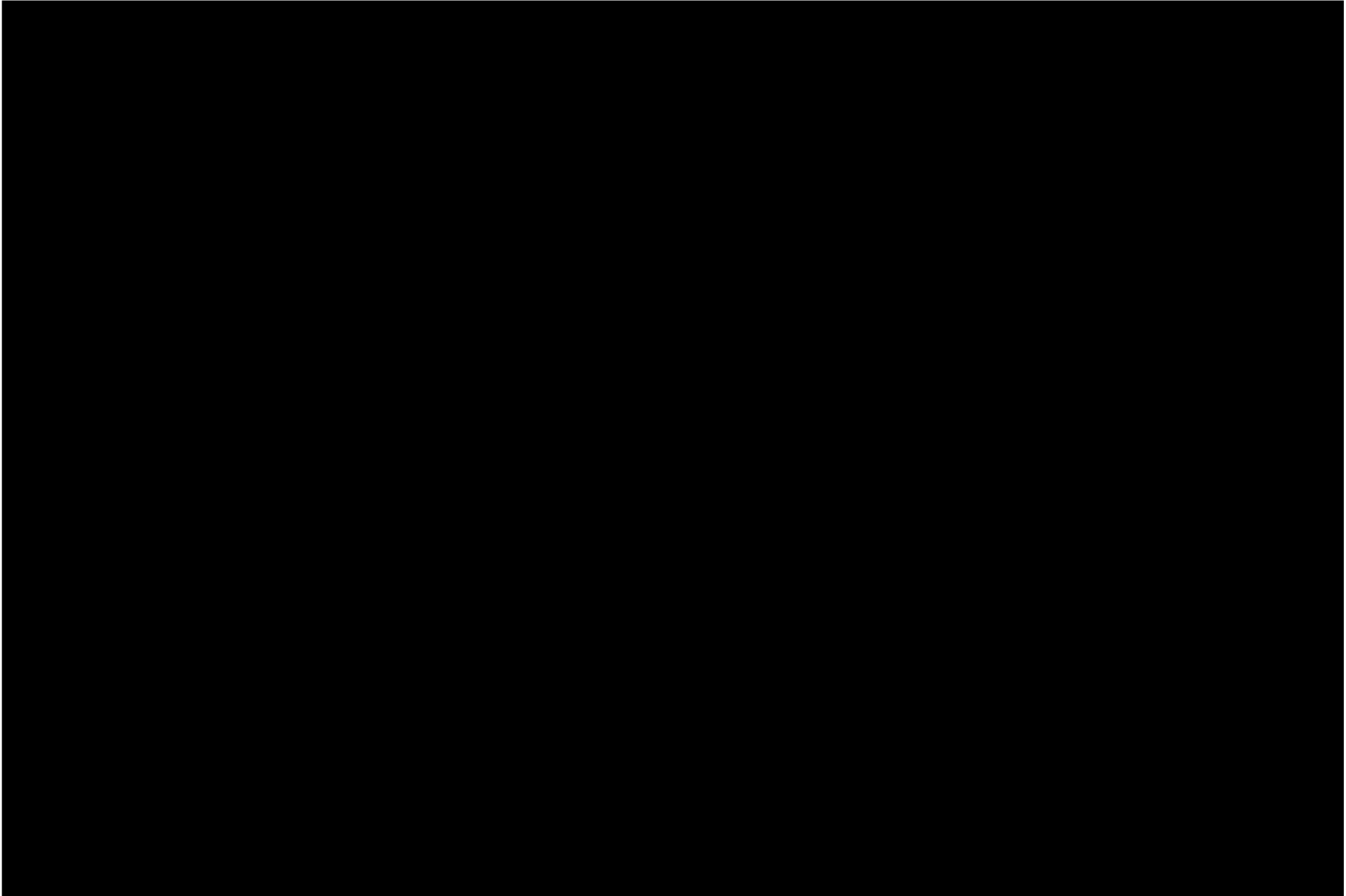
 主配管 



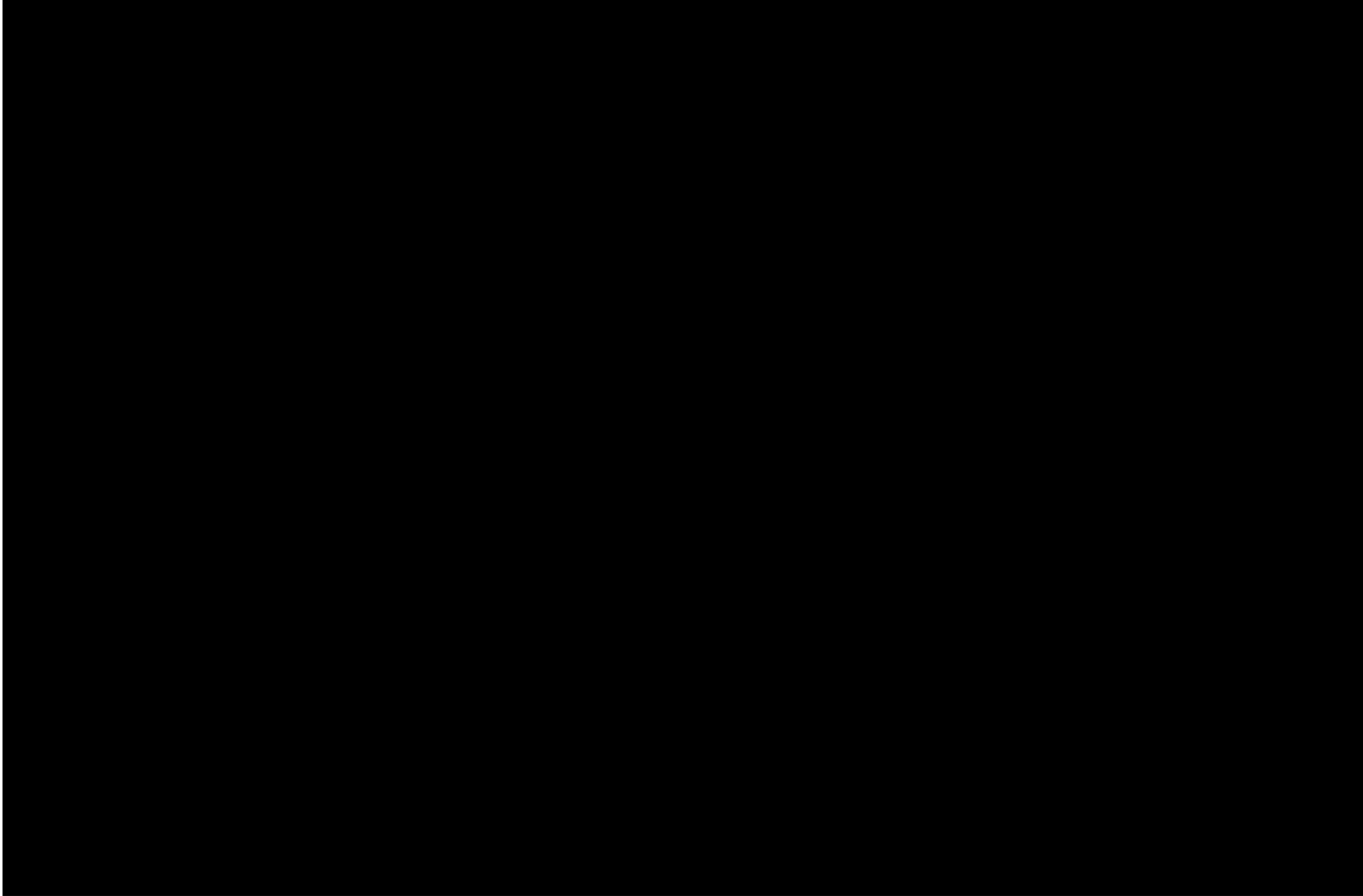


検査範囲図（1 / 2）

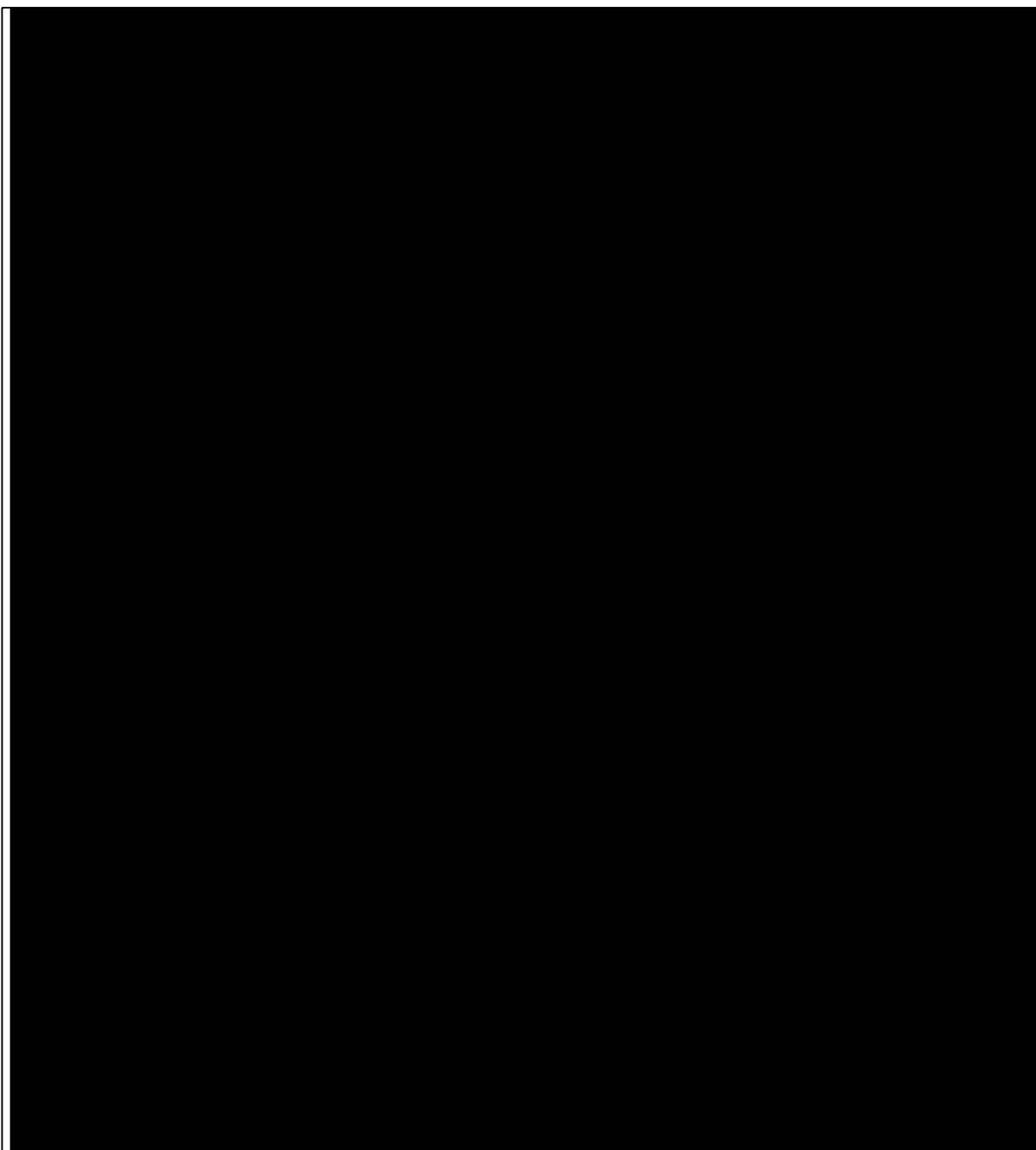
（以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。）



検査範囲図 (2 / 2)



耐圧検査、漏えい検査要領

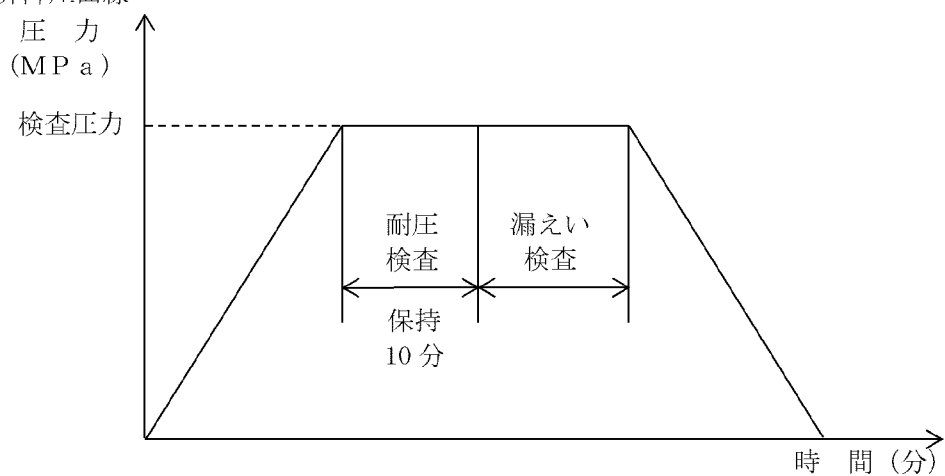


水圧・気圧の区分	水圧
耐圧検査、漏えい検査圧力	

耐圧検査、漏えい検査要領図

耐圧検査、漏えい検査昇降圧曲線

1. 昇降圧曲線



2. 検査条件

機器名	最高使用圧力 (MPa) *1	検査圧力と規定圧力	耐圧検査圧力 (MPa) *2	漏えい検査圧力 (MPa) *2	耐圧検査保持時間	水圧・気圧の区別
主配管	[REDACTED]	検査圧力	[REDACTED]	[REDACTED]	10分	水圧
		規定圧力	[REDACTED]	[REDACTED]		

*2: 規定圧力は「技術基準規則」による。

検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

検査項目	検査用計器	測定範囲	測定精度※	備考
耐圧検査、 漏えい検査	圧力計			

※測定精度は許容範囲を示すものであり、測定器は許容範囲を満足するものを使用する。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査実施要領書

施設名：原子炉冷却系統施設
原子炉格納施設

系統名：

要領書番号：原規規収第1809041号01-5

令和元年 5月

原子力規制委員会

改訂履歴

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る使用前検査

施設名：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

要領書番号：原規規収第1809041号01-5

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	令和元年 5月 8日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	3
V 判定基準	4
別紙1 立会区分表	5
別紙2 使用前検査成績書	6
資料1 工事計画本文	2 2
資料2 検査範囲図	2 4
資料3 耐圧検査、漏えい検査要領	2 7
資料4 耐圧検査、漏えい検査昇降圧曲線	2 8
資料5 検査用計器一覧表	2 9

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の11第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第1号の工事の工程に係る使用前検査について、原子炉冷却系統施設及び原子炉格納施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けされ、原子力規制委員会規則で定める技術基準（※）に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

- 1 材料検査
- 2 外観検査
- 3 組立て及び据付け状態を確認する検査
- 4 耐圧検査、漏えい検査

（寸法検査については、総合設備検査にて確認する。）

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第53条、第55条及び第58条第1項であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所

鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

三菱重工業株式会社 パワードメイン 再生エネルギー事業部（高砂地区）

兵庫県高砂市荒井町新浜

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。

（詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。）

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

名称	個数
原子炉冷却系統施設 [Redacted] 原子炉格納施設 [Redacted]	[Redacted]

2 工事計画認可関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成 30 年 8 月 10 日) 原規規発第 1808313 号 (平成 30 年 8 月 31 日) 原規規発第 1904121 号 (平成 31 年 4 月 12 日)

上記以降の変更については、検査時に使用前検査申請書の変更申請により確認する。

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。
- c 工事計画の認可番号の記載が適切であることを確認する。

2 材料検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている材料が使用され、かつ、技術基準に適合していることを確認する。

3 外観検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、各部の外観を確認する。
(詳細は資料2「検査範囲図」参照。)

4 組立て及び据付け状態を確認する検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、機器等の組立て及び据付け状態を確認する。
(詳細は資料2「検査範囲図」参照。)

5 耐圧検査、漏えい検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。
- ④ 系統構成が完了していることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、技術基準の規定に基づく検査圧力で10分保持した後、検査圧力に耐え、かつ、異常がないことを確認する。

耐圧検査終了後、技術基準の規定に基づく検査圧力により、著しい漏えいがないことを確認する。

V 判定基準

1 材料検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

2 外観検査

有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼす恐れのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

3 組立て及び据付け状態を確認する検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

4 耐圧検査、漏えい検査

- ・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
- ・著しい漏えいがないこと。

立会区分表

施設名	系統名	耐震 クラス	技術基準 の区分	検査項目 ^{※1}				備考
				材料検査	外観検査	組立て及び据付け状態 を確認する検査	耐圧検査、 漏えい検査	
原子炉冷却系統施設 原子炉格納施設				B	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	

※1：記号説明

A/B：抜取立会検査

B：記録確認検査

※2：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上とする。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査実施成績書

施設名：原子炉冷却系統施設
原子炉格納施設

系統名：

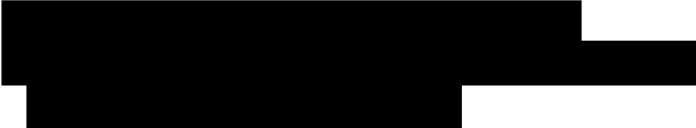


要領書番号：原規規収第 1809041 号 01-5

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
- 4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
三菱重工業株式会社 パワードメイン 再生エネルギー事業部（高砂地区）
兵庫県高砂市荒井町新浜
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
原子炉冷却系統施設
原子炉格納施設

- 7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり
- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 9 添付資料 使用前検査記録
- 1 検査前確認事項
 - 2 材料検査記録
 - 3 外観検査記録
 - 4 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
 - 5 耐圧検査、漏えい検査記録
 - 6 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録 検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 再生エネルギー事業部（高砂地区）

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	名称	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

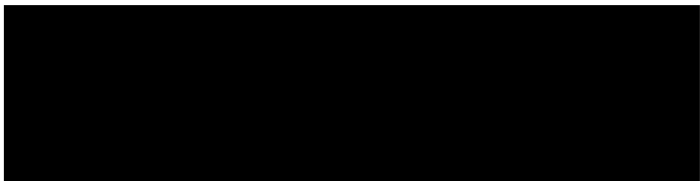
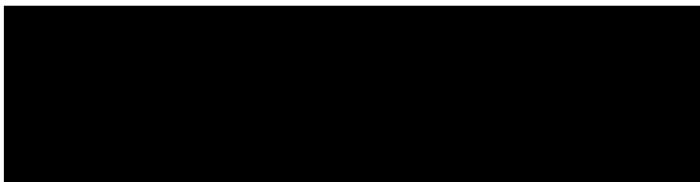
外観検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 再生エネルギー事業部（高砂地区）

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼす恐れのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視/ 記録確認
	年 月 日		目視/ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：



川内原子力発電所第2号機

外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼす恐れのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視/ 記録確認
	年 月 日		目視/ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視/ 記録確認
	年 月 日		目視/ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 再生エネルギー事業部（高砂地区）

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]
 原子炉格納施設 [REDACTED]
 [REDACTED]

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
 ・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※1	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]			水圧	年 月 日		目視/ 記録確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]			水圧	年 月 日		目視/ 記録確認

備考

[REDACTED]

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 再生エネルギー事業部（高砂地区）

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa) ※1	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	保持時間 (分)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
						水圧	年 月 日		目視／記録確認
						水圧	年 月 日		目視／記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日： 年 月 日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考

工事計画本文（1 / 2）

（以下、工事計画は申請者の情報を基に作成したものである。）

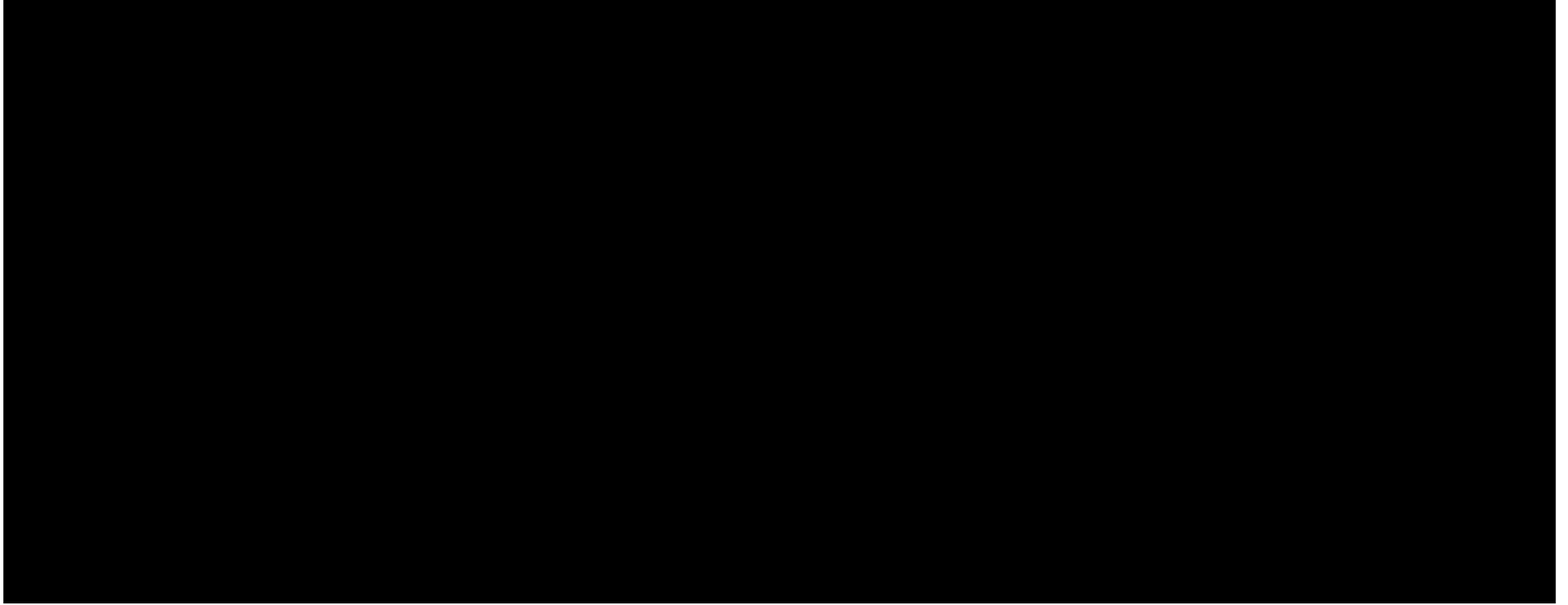
: 検査対象

原子炉冷却系統施設

加圧水型発電用原子炉施設に係るもの（蒸気タービンに係るものを除く。）にあつては、次の事項

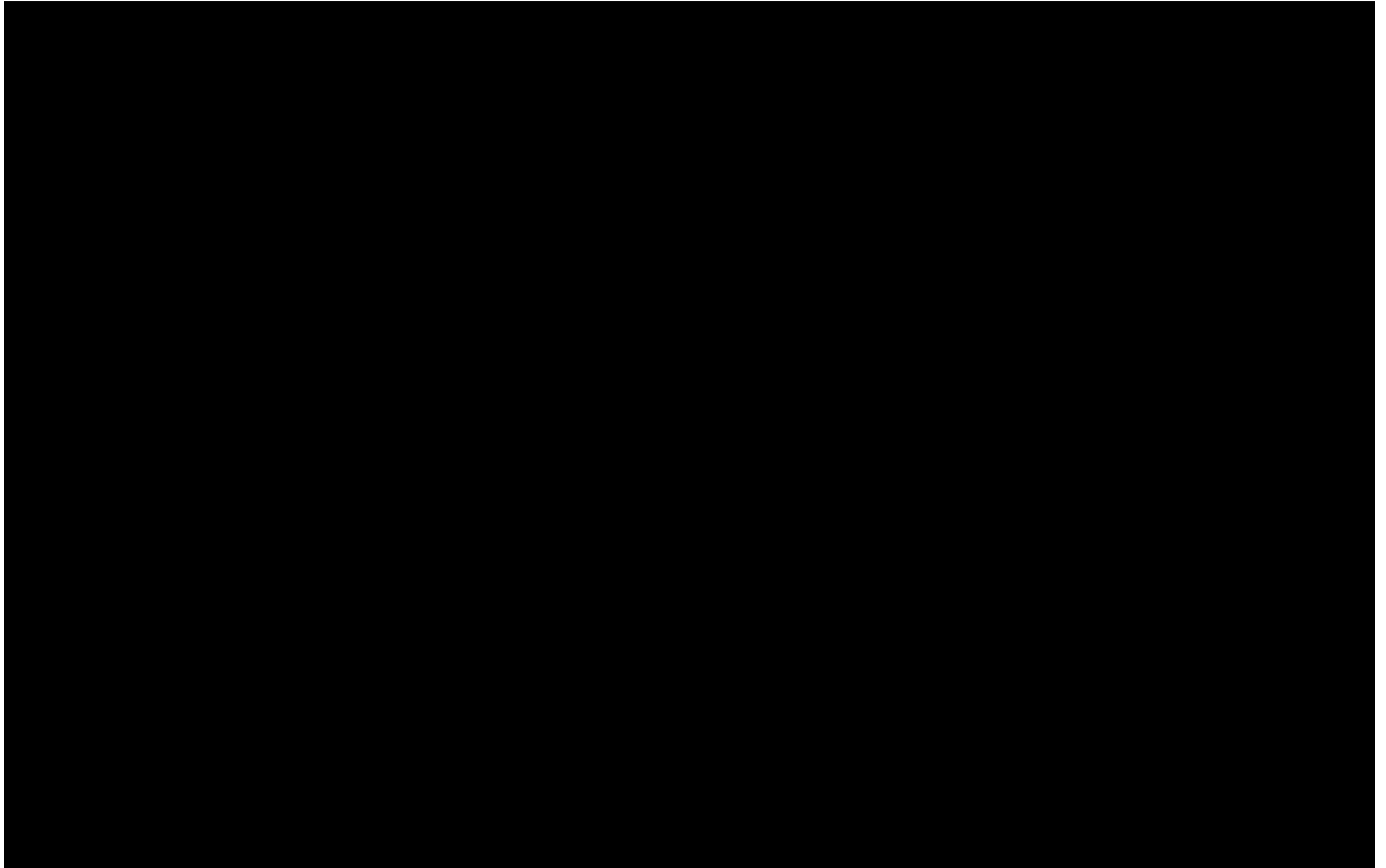
ポンプ

工事計画本文 (2 / 2)

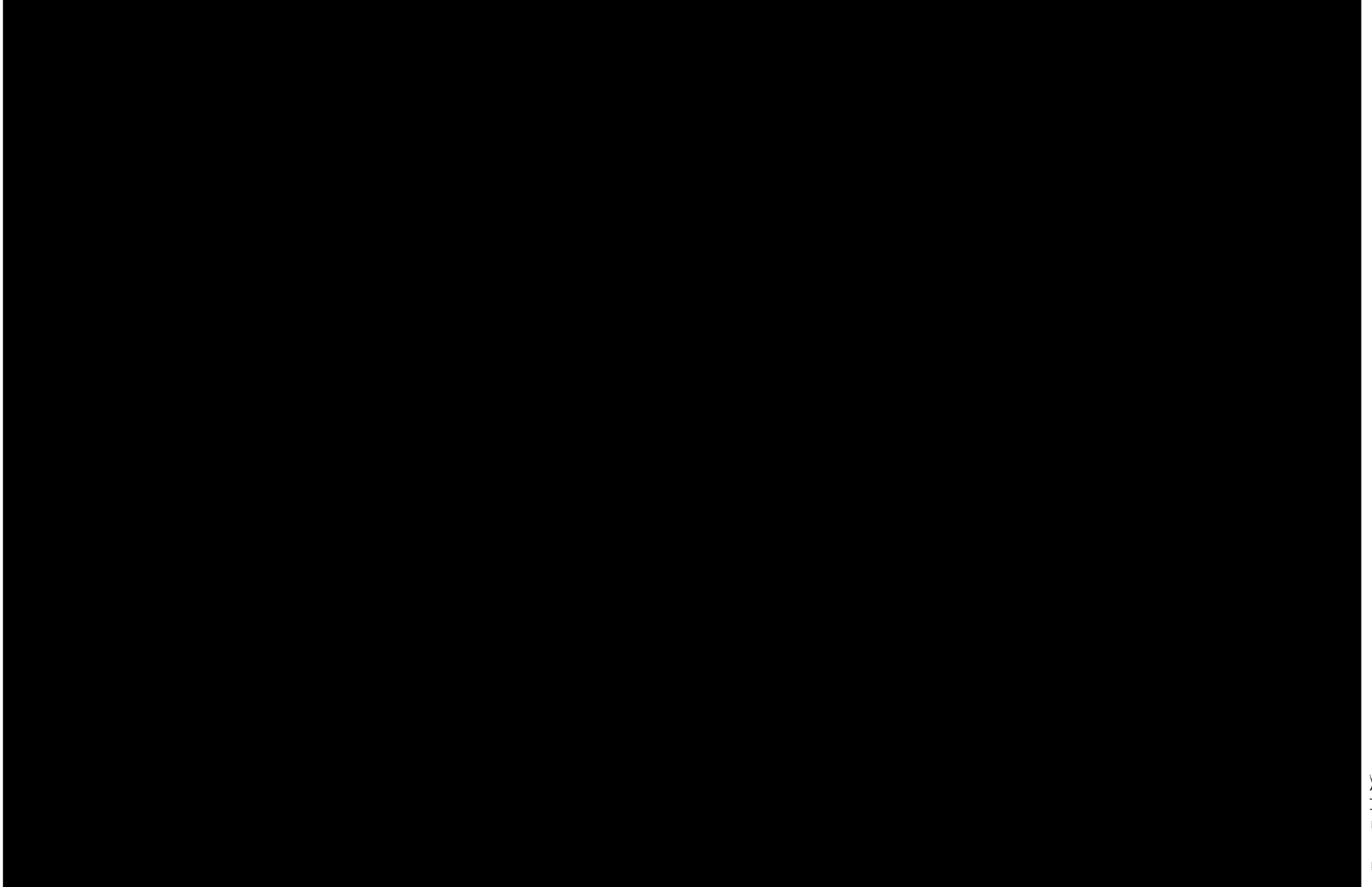


検査範囲図（1 / 3）

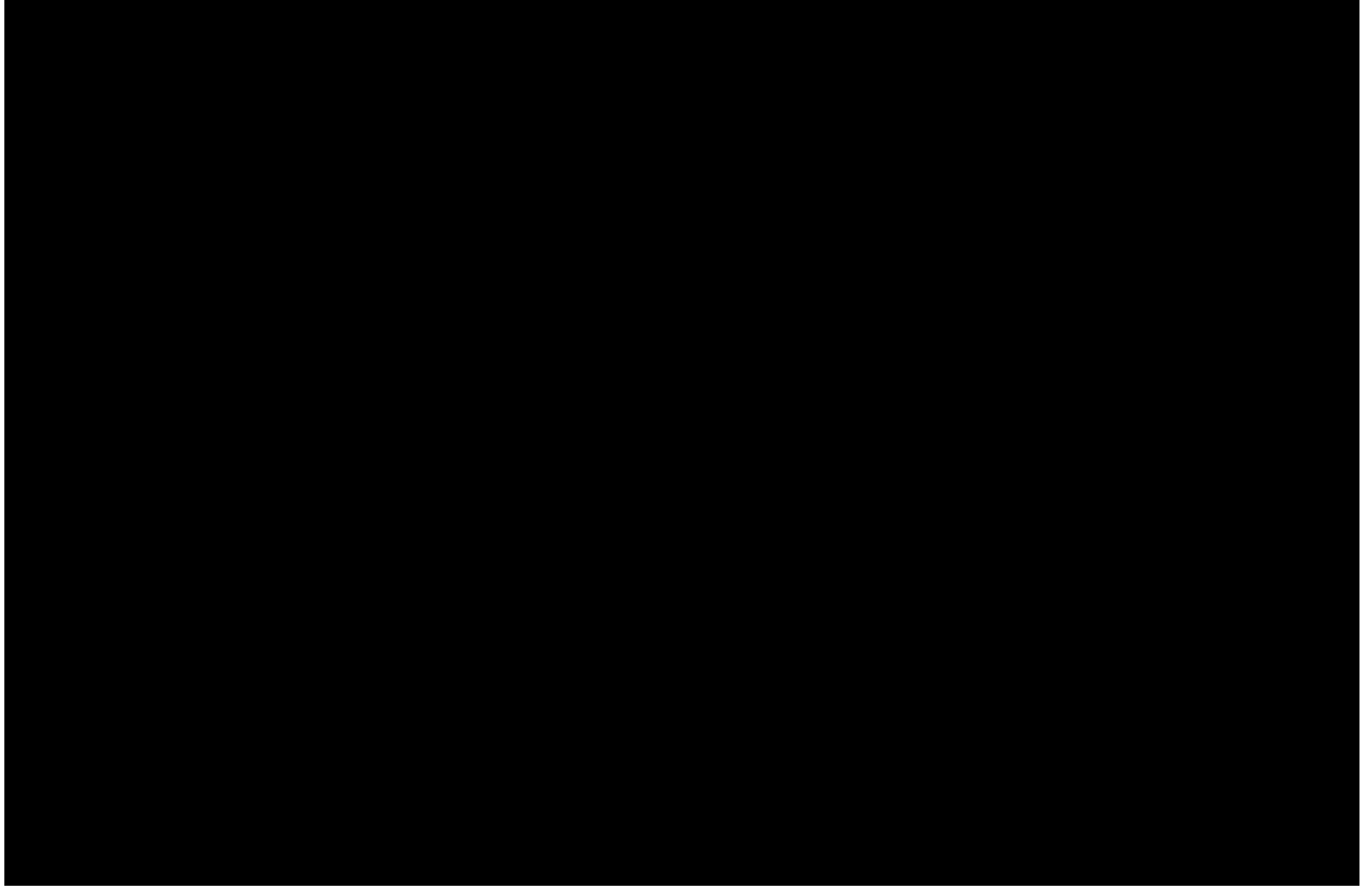
（以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。）



検査範囲図 (2 / 3)



検査範囲図 (3 / 3)

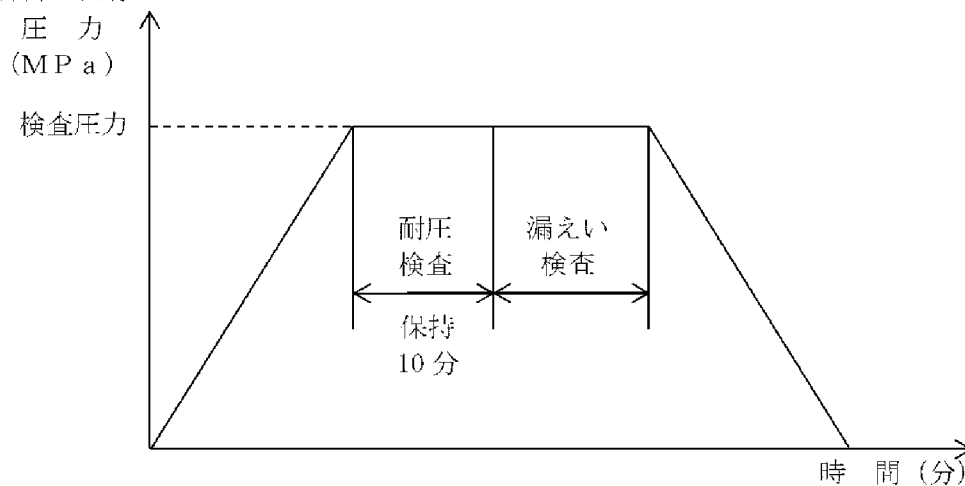


耐圧検査、漏えい検査要領

要領図要目	検査範囲
[Redacted Content]	
水圧・気圧の区分	水圧
耐圧検査、漏えい検査圧力	[Redacted Content]
耐圧検査、漏えい検査要領図	

耐圧検査、漏えい検査昇降圧曲線

1. 昇降圧曲線



2. 検査条件

機 器 名	最高使用圧力 (MPa) *1	検査圧力と規定圧力	耐圧検査圧力 (MPa) *2	漏えい検査圧力 (MPa) *2	耐圧検査保持時間	水圧・気圧の区別
[Redacted]	[Redacted]	検査圧力	[Redacted]	[Redacted]	10分	水圧
		規定圧力	[Redacted]	[Redacted]		
	[Redacted]	検査圧力	[Redacted]	[Redacted]	10分	水圧
		規定圧力	[Redacted]	[Redacted]		

* 2 : 規定圧力は「技術基準規則」による。

検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

検査項目	検査用計器	測定範囲	測定精度※	備考
耐圧検査、 漏えい検査	圧力計			

※測定精度は許容範囲を示すものであり、測定器は許容範囲を満足するものを使用する。

改訂履歴

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る使用前検査

施設名：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

要領書番号：原規規収第1809041号01-6

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	令和元年8月26日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	3
V 判定基準	4
別紙1 立会区分表	5
別紙2 使用前検査成績書	7
資料1 工事計画本文	1 0 2
資料2 検査範囲図	1 1 6
資料3 寸法許容範囲一覧表	1 1 8
資料4 耐圧検査、漏えい検査昇降圧曲線	1 2 4
資料5 検査用計器一覧表	1 2 6

(最終頁 1 2 6)

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の11第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第1号の工事の工程に係る使用前検査について、原子炉冷却系統施設及び原子炉格納施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けされ、原子力規制委員会規則で定める技術基準（※）に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

- 1 材料検査
- 2 寸法検査
- 3 外観検査
- 4 組立て及び据付け状態を確認する検査
- 5 耐圧検査、漏えい検査

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第53条、第55条及び第58条第1項であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。
（詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。）

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

名称	個数
原子炉冷却系統施設 [Redacted] 原子炉格納施設 [Redacted] ポンプ [Redacted] [Redacted]	[Redacted]
原子炉冷却系統施設 [Redacted] 容器 [Redacted] [Redacted]	[Redacted]
原子炉冷却系統施設 [Redacted] 原子炉格納施設 [Redacted] [Redacted] [Redacted] 主配管 [Redacted]	一式

2 工事計画認可関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成 30 年 8 月 10 日) 原規規発第 1808313 号 (平成 30 年 8 月 31 日) 原規規発第 1904121 号 (平成 31 年 4 月 12 日)

上記以降の変更については、検査時に使用前検査申請書の変更申請により確認する。

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。
- c 工事計画の認可番号の記載が適切であることを確認する。

2 材料検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている材料が使用され、かつ、技術基準に適合していることを確認する。

3 寸法検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている主要寸法を確認する。

4 外観検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、各部の外観を確認する。

（詳細は資料2「検査範囲図」参照。）

5 組立て及び据付け状態を確認する検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、機器等の組立て及び据付け状態を確認する。

(詳細は資料2「検査範囲図」参照。)

6 耐圧検査、漏えい検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。
- ④ 系統構成が完了していることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、技術基準の規定に基づく検査圧力で10分保持した後、検査圧力に耐え、かつ、異常がないことを確認する。

耐圧検査終了後、技術基準の規定に基づく検査圧力により、著しい漏えいがないことを確認する。

V 判定基準

1 材料検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

2 寸法検査

各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

3 外観検査

有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

4 組立て及び据付け状態を確認する検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

5 耐圧検査、漏えい検査

- ・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
- ・著しい漏えいがないこと。

立会区分表（1 / 2）

施設名	系統名	耐震 クラス	技術基準 の区分	検査項目 ^{※1}				備考
				材料検査	外観検査	組立て及び据付け状態 を確認する検査	耐圧検査、 漏えい検査	
原子炉冷却系統施設 原子炉格納施設	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div> ポンプ <div style="background-color: black; width: 50px; height: 15px; display: inline-block;"></div> <div style="background-color: black; width: 100%; height: 20px;"></div>			B	A / B ^{※2}	A / B ^{※2}	A / B ^{※2}	

※1：記号説明

A / B：抜取立会検査

B：記録確認検査

※2：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上とする。

立会区分表（2 / 2）

施設名	系統名	耐震 クラス	技術基準 の区分	検査項目 ^{※1}					備考
				材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び 据付け状態 を確認する 検査	耐圧検査、 漏えい検査	
原子炉冷却系統施設	容器			B	B	A / B ^{※2}	A / B ^{※2}	A / B ^{※2}	
原子炉冷却系統施設 原子炉格納施設	主配管			B	B	A / B ^{※2}	A / B ^{※2}	A / B ^{※2}	

※1：記号説明

A / B：抜取立会検査

B：記録確認検査

※2：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上とする。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査実施成績書

施設名：原子炉冷却系統施設
原子炉格納施設

系統名：[REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]
ポンプ [REDACTED]
容器 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]

要領書番号：原規規収第 1809041 号 01-6

年 月

原子力規制委員会

- 7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり

- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

- 9 添付資料 使用前検査記録
 - 1 検査前確認事項
 - 2 材料検査記録
 - 3 寸法検査記録
 - 4 外観検査記録
 - 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
 - 6 耐圧検査、漏えい検査記録
 - 7 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録 検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

ポンプ

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	名称	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

容器

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	名称	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]

原子炉格納施設 [REDACTED]

主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]

原子炉格納施設 [REDACTED]

主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認
	[REDACTED]	年 月 日		記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]

原子炉格納施設 [REDACTED]

主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認

備考

- 記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]

原子炉格納施設 [REDACTED]

主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		記録確認

備考

- 記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
		年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]

原子炉格納施設 [REDACTED]

主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]

原子炉格納施設 [REDACTED]
[REDACTED]

主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
		年 月 日		記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]
容器 [REDACTED]

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	[REDACTED] (mm)			[REDACTED] (mm)			[REDACTED] (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	※2許容値	測定値	主要寸法※1	※2許容値	測定値	主要寸法※1	※2許容値	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]		[REDACTED]	[REDACTED]		[REDACTED]	[REDACTED]		年 月 日		記録確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設
容器

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	[Redacted] (mm)			[Redacted] (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	※2許容値	測定値	主要寸法※1	※2許容値	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 ██████████
 容器 ████████：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	██████████ (mm)			██████████ (mm)			██████████ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法※1	※2 許容値	測定値	主要 寸法※1	※2 許容値	測定値	主要 寸法※1	※2 許容値	測定値			
										年 月 日		記録 確認

備 考

██

- 記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
							年 月 日		記録 確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]
 原子炉格納施設 [REDACTED]
 主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録 確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録 確認

備考

- [REDACTED]
- ・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。
- ※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]
 原子炉格納施設 [REDACTED]
 主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録 確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録 確認

備考

- [REDACTED]
- ・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。
- ※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
			/			/	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
			/			/	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/			

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]		[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		記録 確認

備考

[Redacted]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認
	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
			/			/	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/			

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/			

備考

[Redacted]

- 記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 ██████████
主配管 ████████：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
██████████	██████	██████	██████	██████	██████	██████	年 月 日		記録 確認
	██████	██████	██████	██████	██████	██████	年 月 日		記録 確認

備考

████████████████████
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録 確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
			/			/	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/			

備考

[Redacted]

- 記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 ██████████
主配管 ████████：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
██████████	██████	██████	██████	██████	██████	██████	年 月 日		記録確認
	██████	██████	██████	██████	██████	██████	年 月 日		記録確認

備考

████████████████████

- 記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]
 原子炉格納施設 [REDACTED]
 主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法※1	許容値※2	測定値	主要 寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録 確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	/	[REDACTED]	[REDACTED]	/	年 月 日		記録 確認

備考

- [REDACTED]
- 記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。
- ※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 ██████████
 原子炉格納施設 ██████████
 主配管 ████████：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
			/ /			/ /	年 月 日		記録 確認

備考

- ██████████
- ・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。
- ※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/	年 月 日		記録 確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
			/ /			/ /	年 月 日		記録 確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録 確認

備考

[Redacted]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
			/			/	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
			/			/	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	年 月 日		記録 確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		記録確認
	[Redacted]	[Redacted]		[Redacted]	[Redacted]		年 月 日		記録確認

備考

[Redacted]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
			/			/	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
			/			/	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 ██████████
 原子炉格納施設 ██████████
 主配管 ████████：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要 寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
██████████	██████████	██████████	／ — ／	██████████	██████████	／ — ／	月 年 日		記録 確認
	██████████	██████████	／ ／	██████████	██████████	／ ／	月 年 日		記録 確認

備考

- ██████████
- ・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。
- ※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値	主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	/	[Redacted]	[Redacted]	/			

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

ポンプ

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機


外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

容器

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。
- ※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

外観検査記録


検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

外観検査記録


検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。
- ※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

外観検査記録


検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。
- ※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

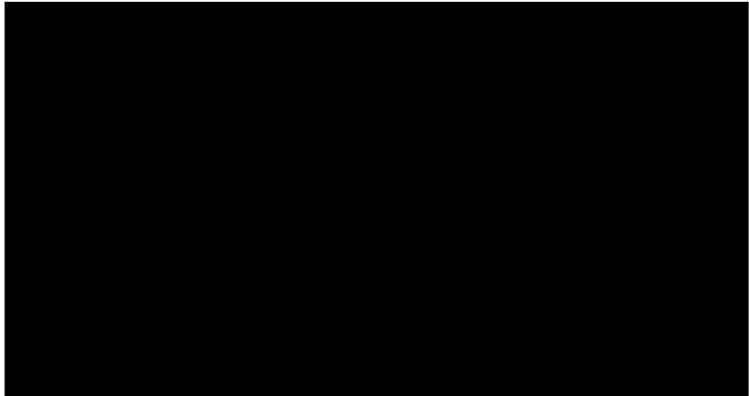
外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED]

原子炉格納施設 [REDACTED]

主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

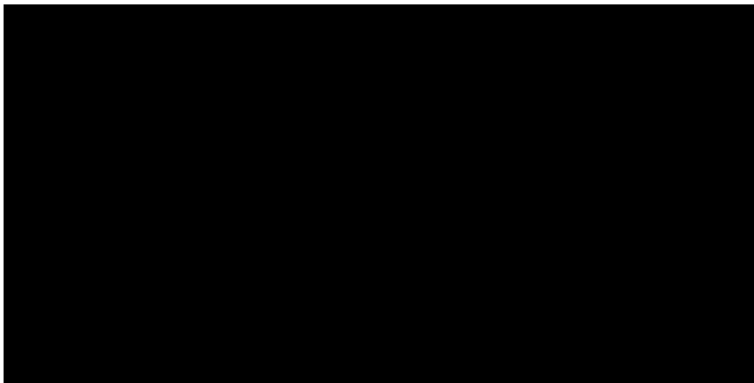
外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。
- ※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

外観検査記録


検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。
- ※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

外観検査記録


検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。
- ※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

外観検査記録


検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。
- ※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

外観検査記録


検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。
- ※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

ポンプ

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機


組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

容器

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録


検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

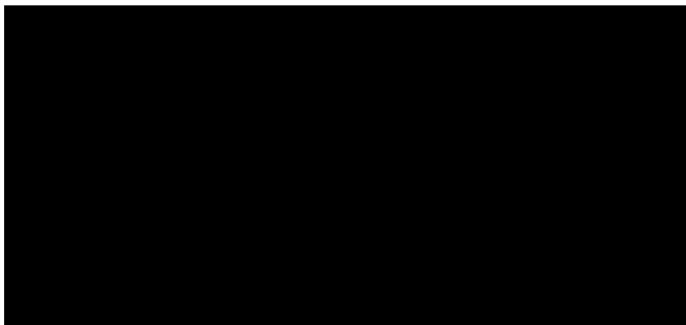
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録


検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 ／ 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

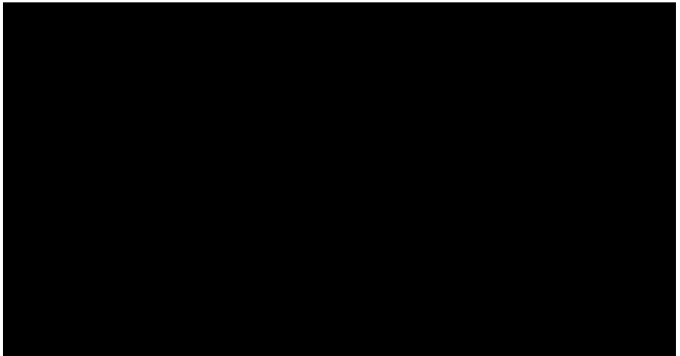
組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

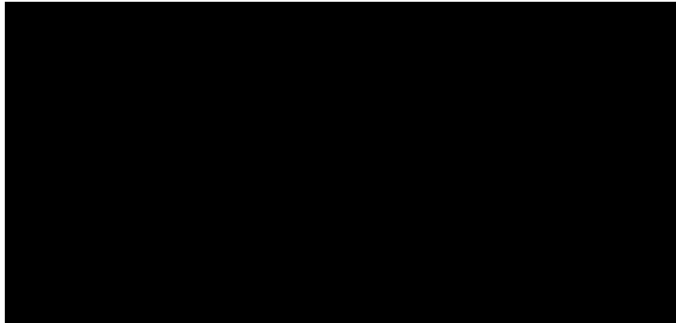
組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

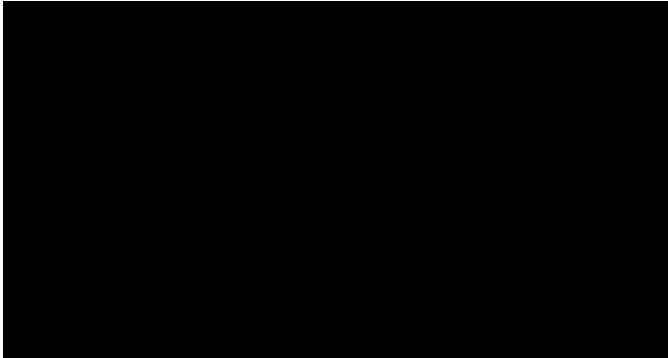
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機			
組立て及び据付け状態を確認する検査記録			
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所			
検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED] 原子炉格納施設 [REDACTED] [REDACTED] 主配管 [REDACTED]：一式			
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	年 月 日		目視 / 記録確認
備 考			
<ul style="list-style-type: none"> ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号： 			

川内原子力発電所第2号機			
組立て及び据付け状態を確認する検査記録			
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所			
検査範囲：原子炉冷却系統施設 [REDACTED] 原子炉格納施設 [REDACTED] [REDACTED] 主配管 [REDACTED]：一式			
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	年 月 日		目視 ／ 記録確認
<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 <p>※：適合性確認検査成績書の識別番号：</p>			

川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

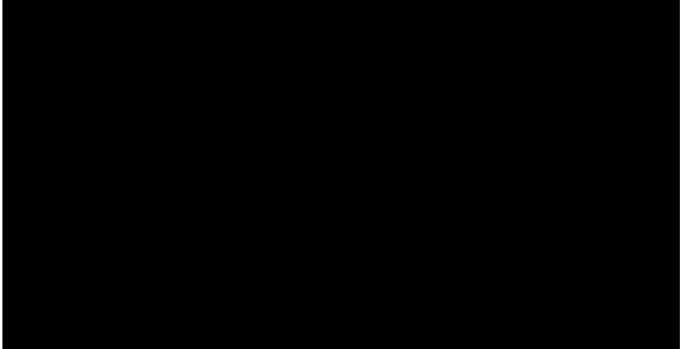
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 ／ 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

ポンプ

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※1	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
						水圧	月 年 日		目視 / 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

ポンプ

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※1	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
						水圧	月 年 日		目視 / 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

容器

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※1	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
						水圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa) ※1	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	保持時間 (分)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
						水圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa) ※1	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	保持時間 (分)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
						水圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※1	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
						水圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa) ※1	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	保持時間 (分)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
						水圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa) ※1	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	保持時間 (分)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
						水圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

主配管：一式

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa) ※1	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	保持時間 (分)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]				水圧	月 年 日		目視 / 記録確認
	[Redacted]	[Redacted]				水圧	月 年 日		目視 / 記録確認

備考

[Redacted]
[Redacted]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※1	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
						水圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※1	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
						水圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※1	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
						水圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa) ※1	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	保持時間 (分)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]				水圧	年 月 日		目視 / 記録確認
	[Redacted]	[Redacted]				水圧	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

[Redacted]
[Redacted]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日： 年 月 日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考

工事計画本文（1 / 14）

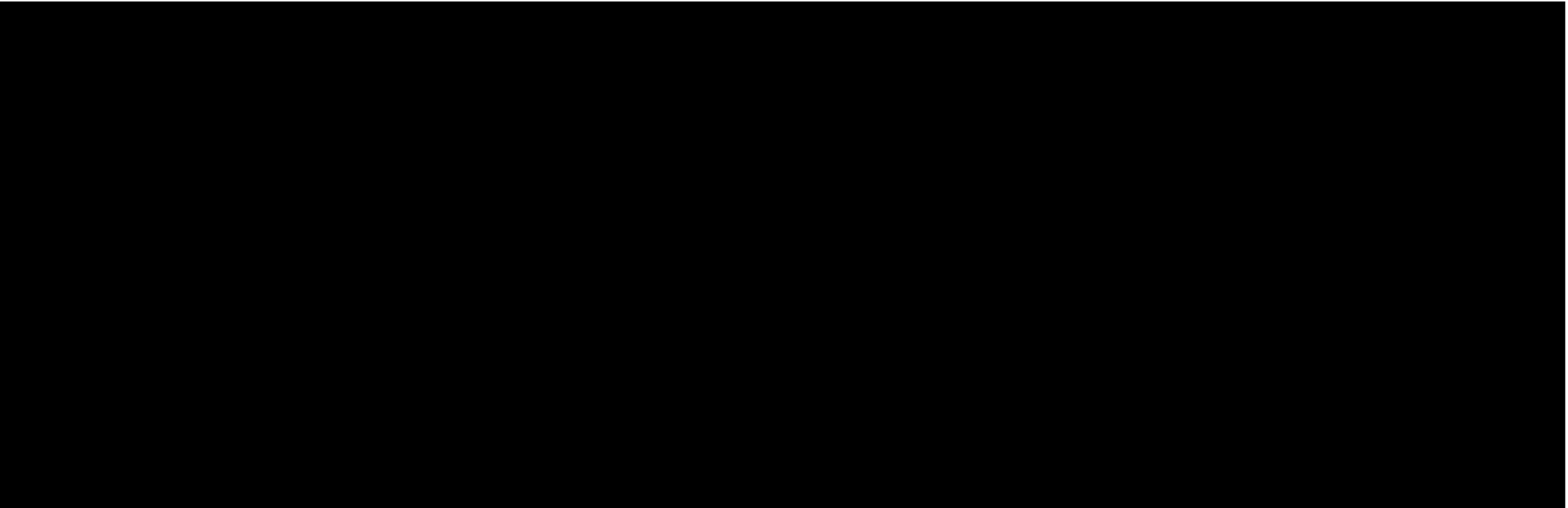
（以下、「工事計画本文」は申請者の情報を基に作成したものである。）

原子炉冷却系統施設

: 検査対象

加圧水型発電用原子炉施設に係るもの（蒸気タービンに係るものを除く。）にあつては、次の事項

ポンプ



工事計画本文（3 / 14）

原子炉格納施設

加圧水型発電用原子炉施設に係るものにあつては、次の事項

[Redacted]

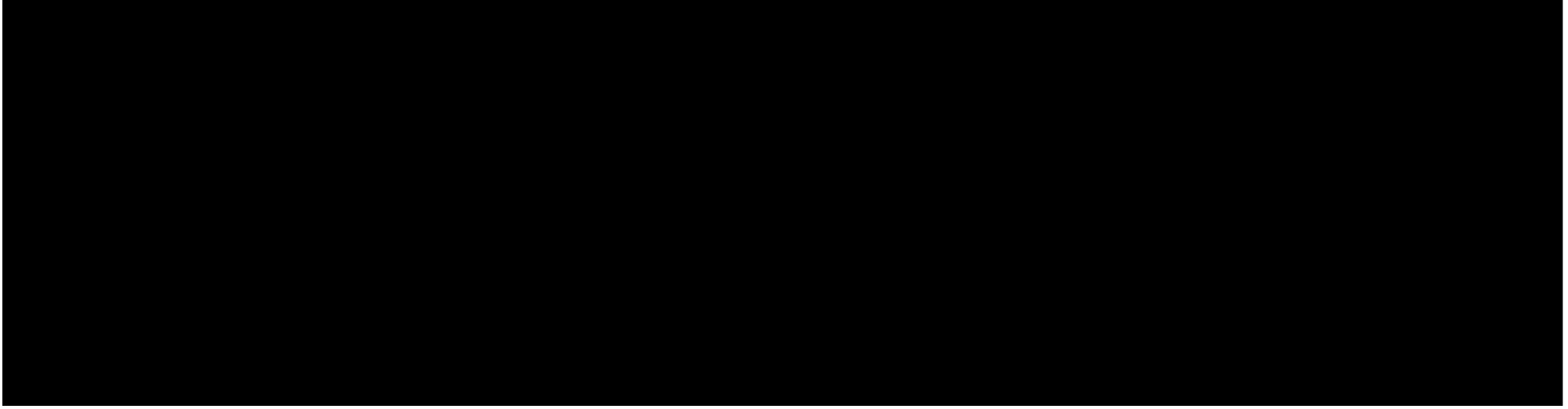
[Redacted] ポンプ [Redacted]

[Redacted]

工事計画本文 (4 / 14)

容器

工事計画本文（5 / 14）



工事計画本文 (6 / 14)

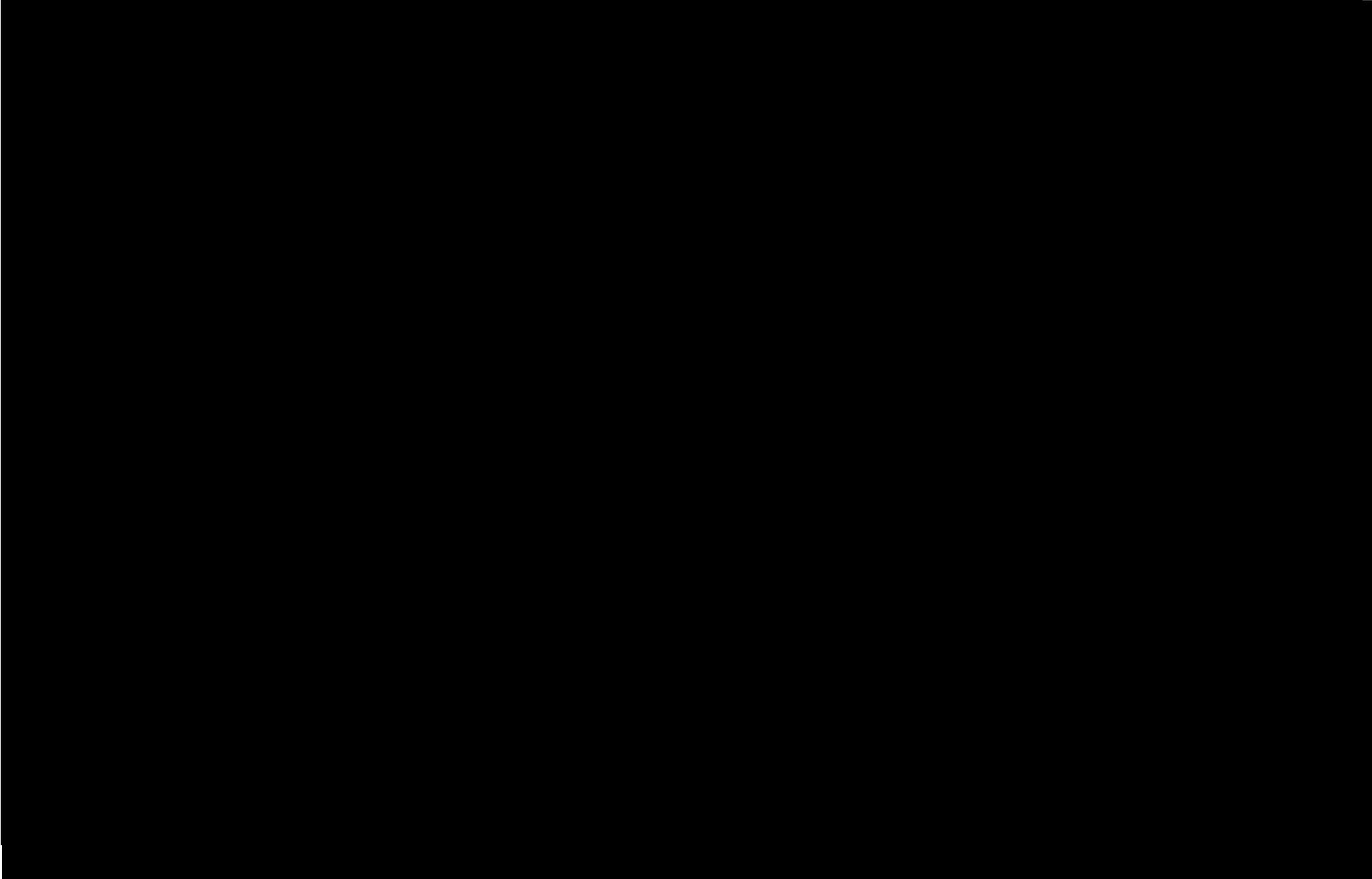
主配管

工事計画本文（7 / 14）

工事計画本文（8 / 14）

工事計画本文（9 / 14）

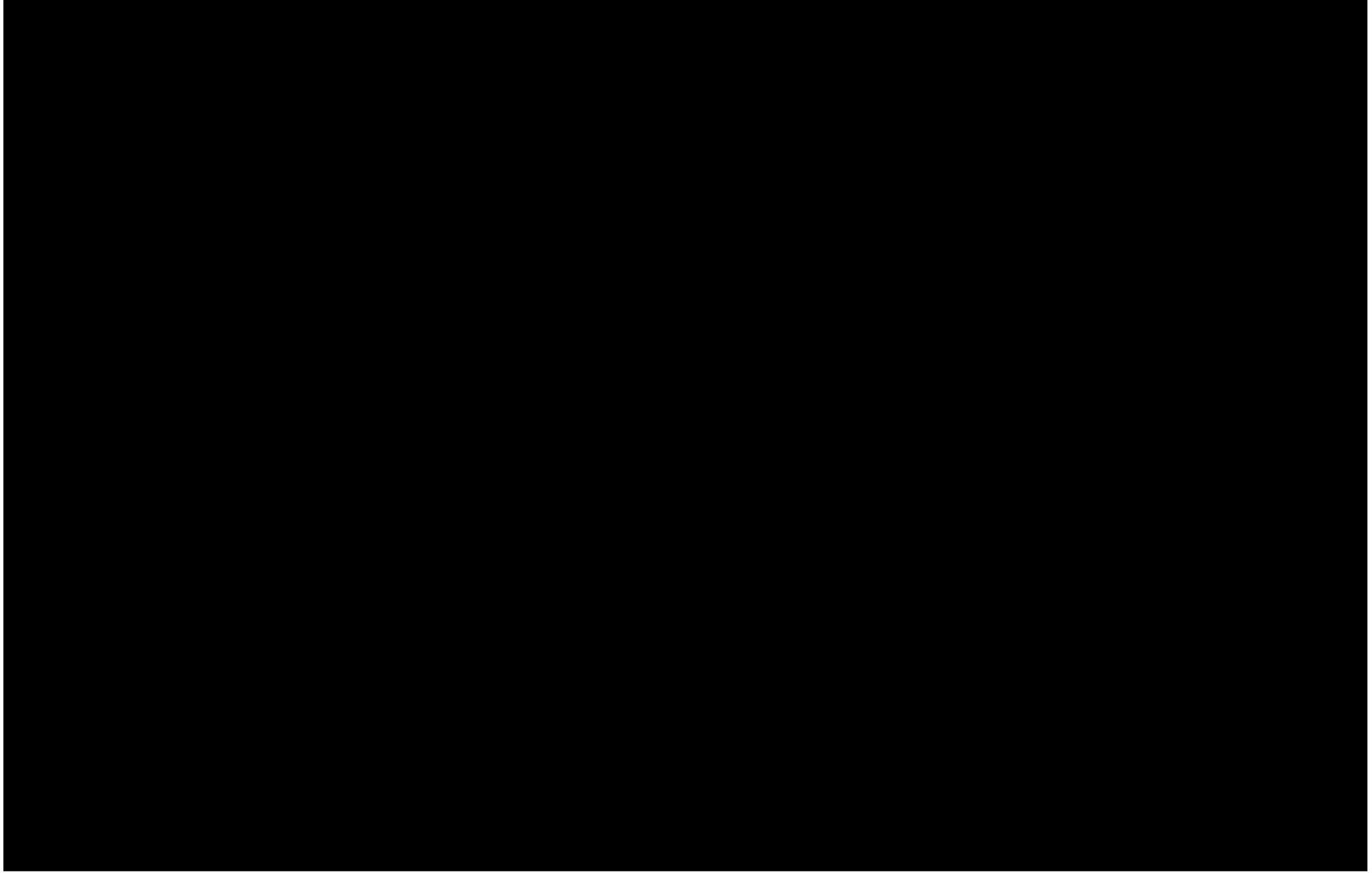
工事計画本文 (1 1 / 1 4)



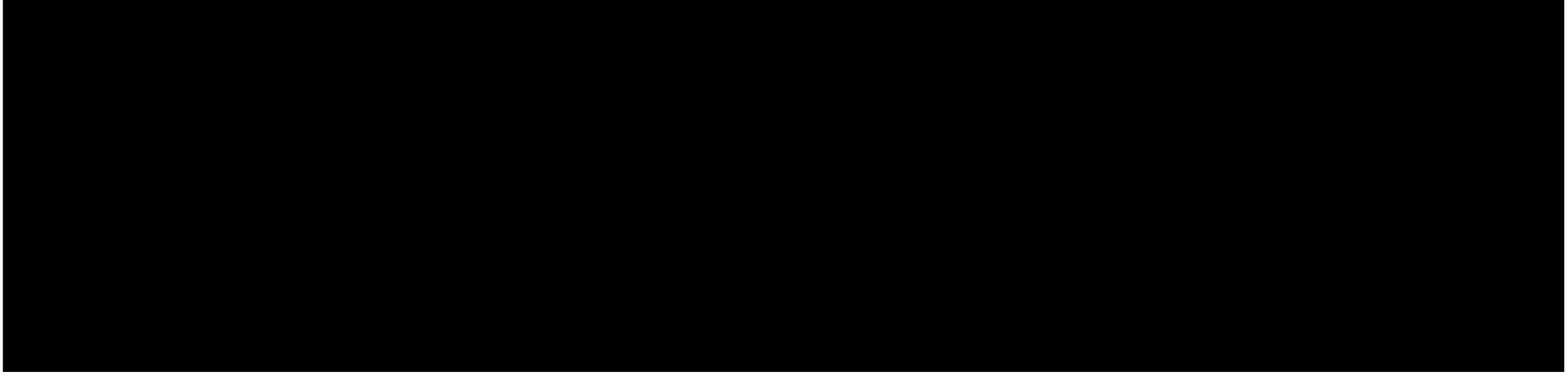
工事計画本文 (12 / 14)



工事計画本文 (13 / 14)

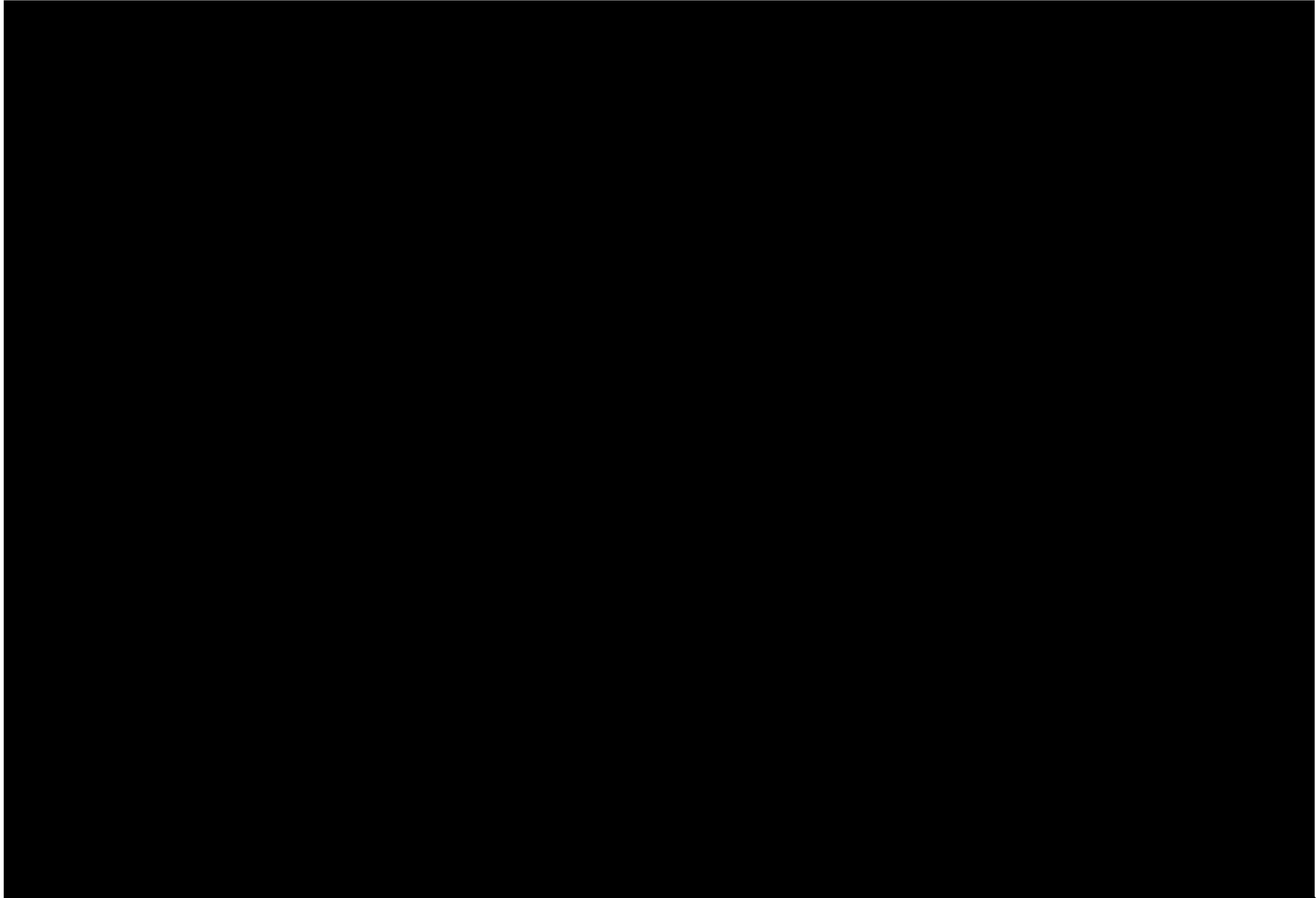


工事計画本文 (14 / 14)

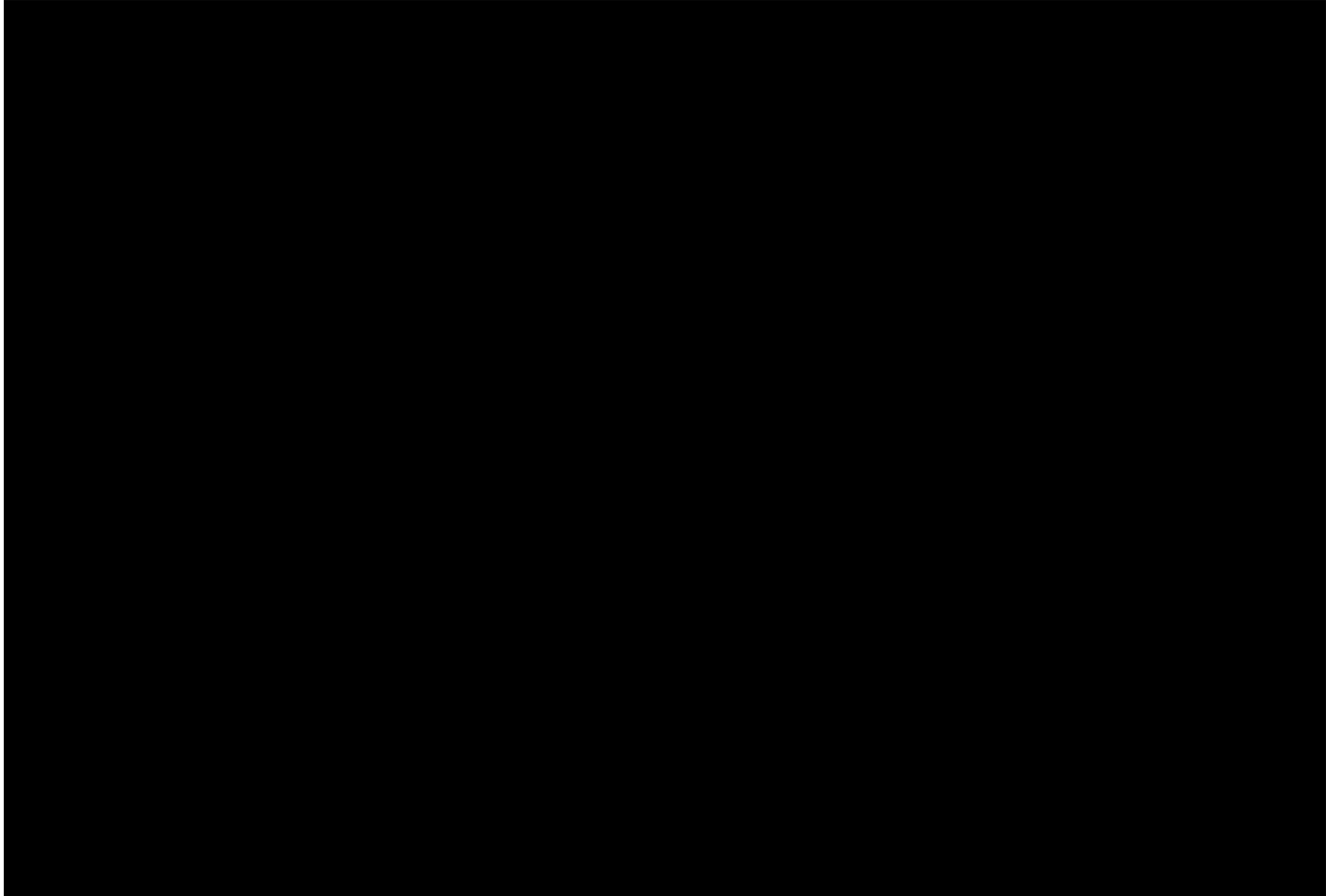


検査範囲図 (1 / 2)

(以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。)



検査範囲図 (2 / 2)

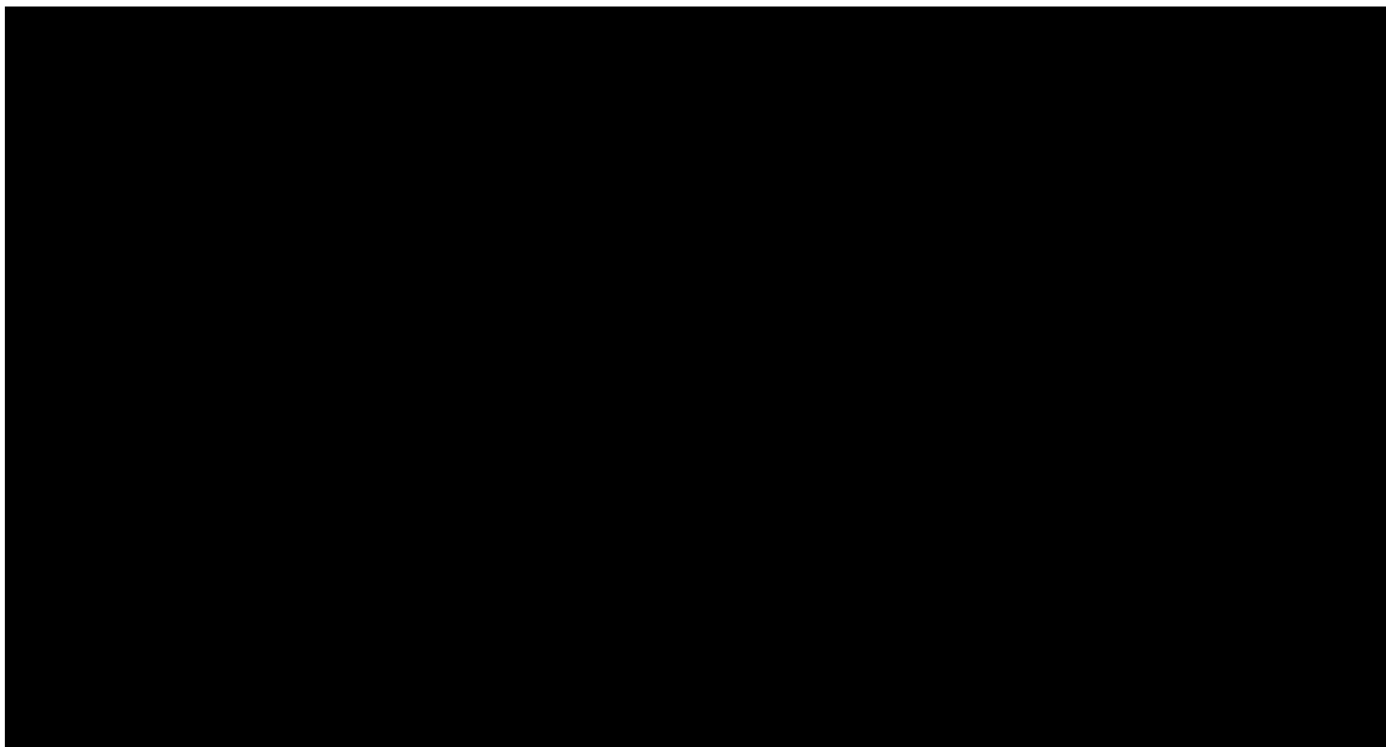


寸法許容範囲一覧表

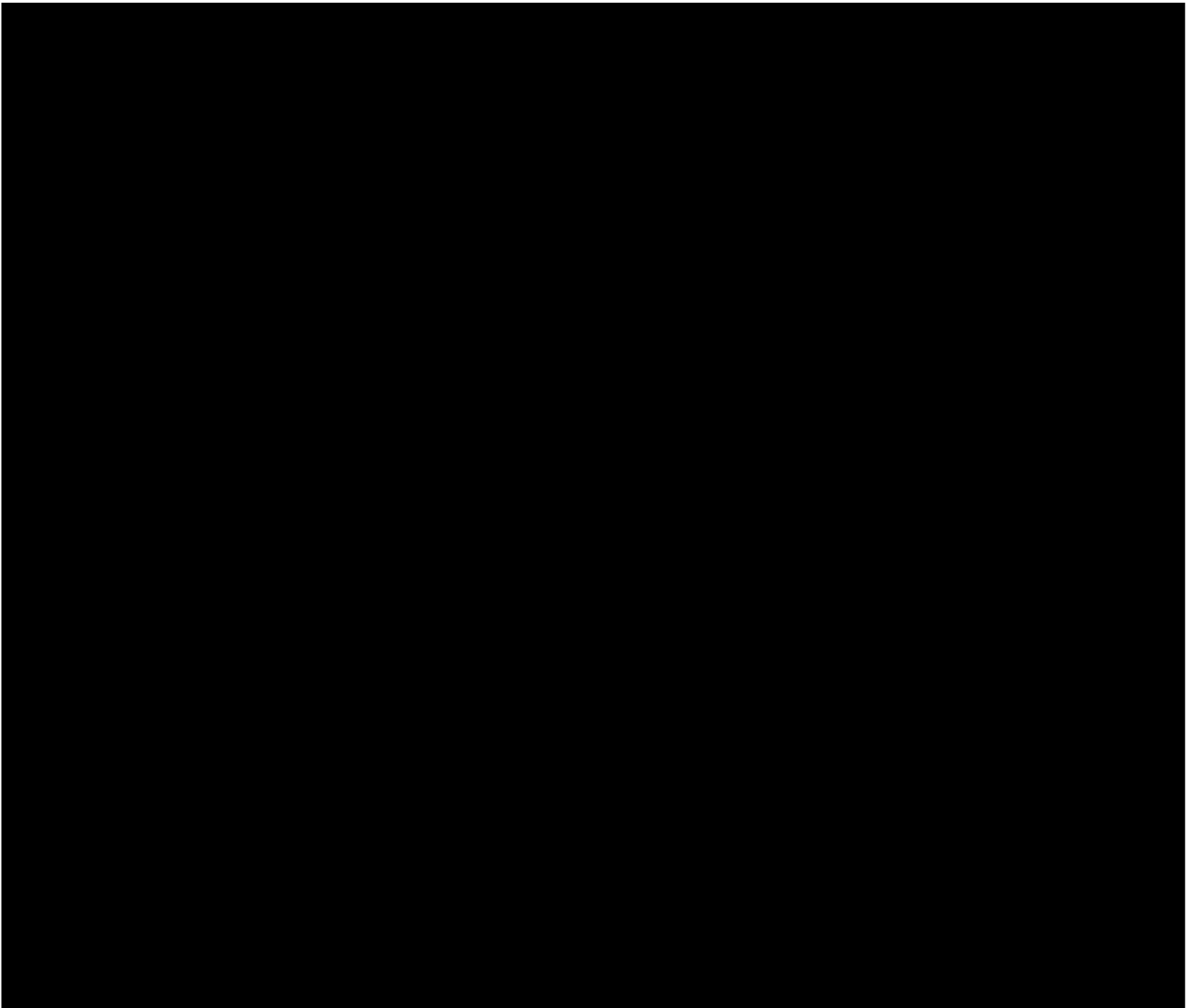
(申請者の情報を基に作成したものである。)

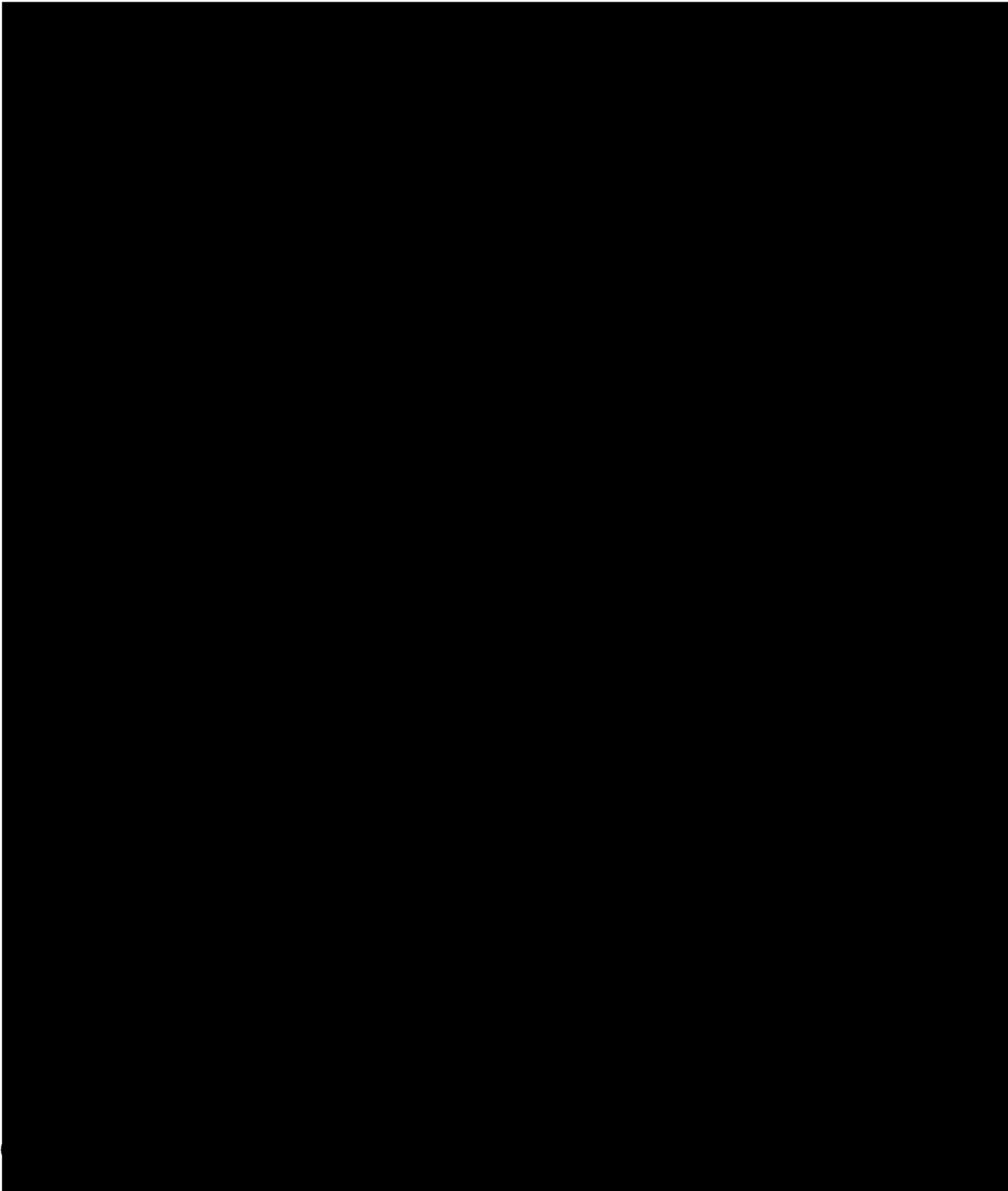
1. 寸法許容範囲

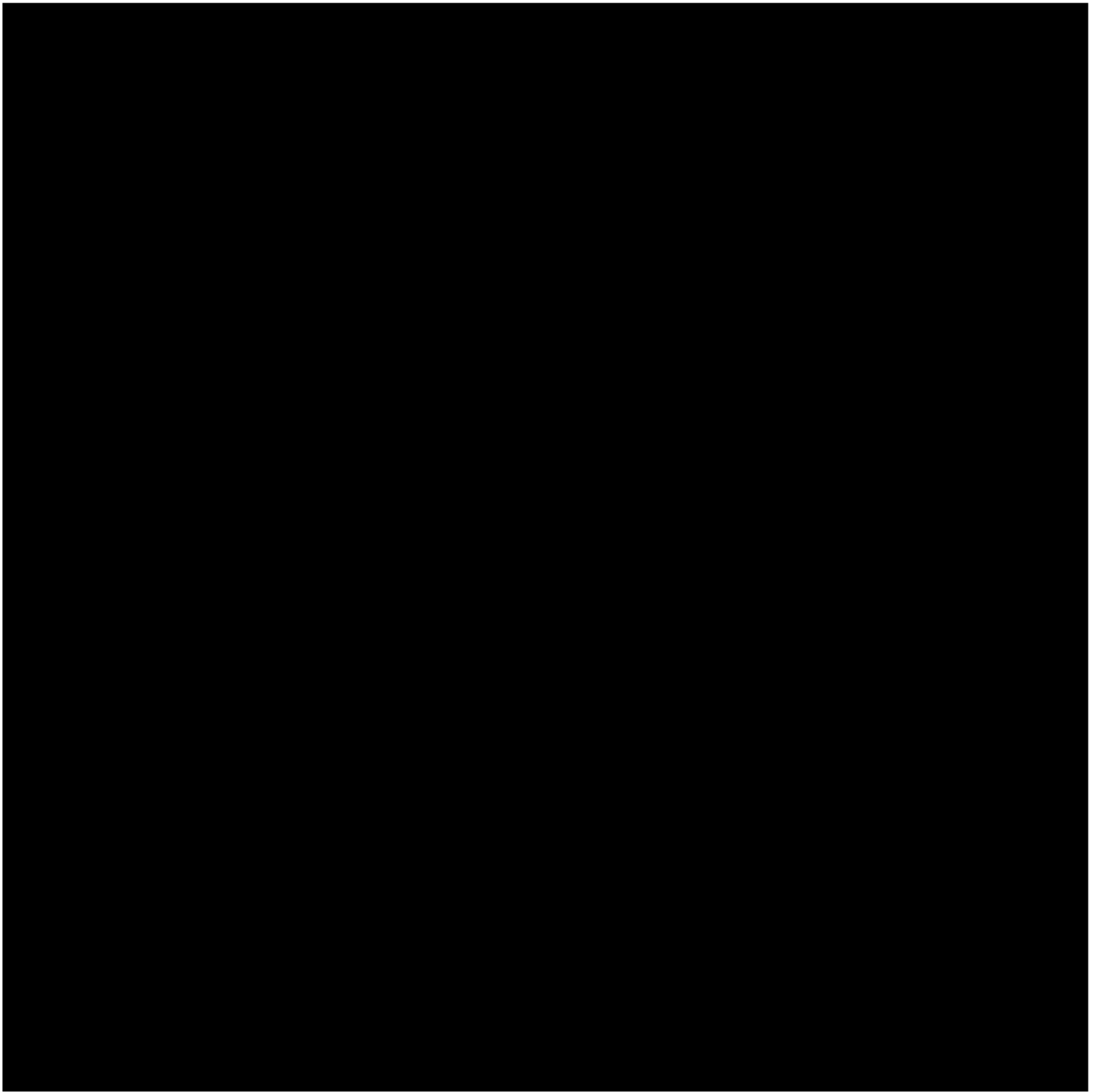
(1) 容器



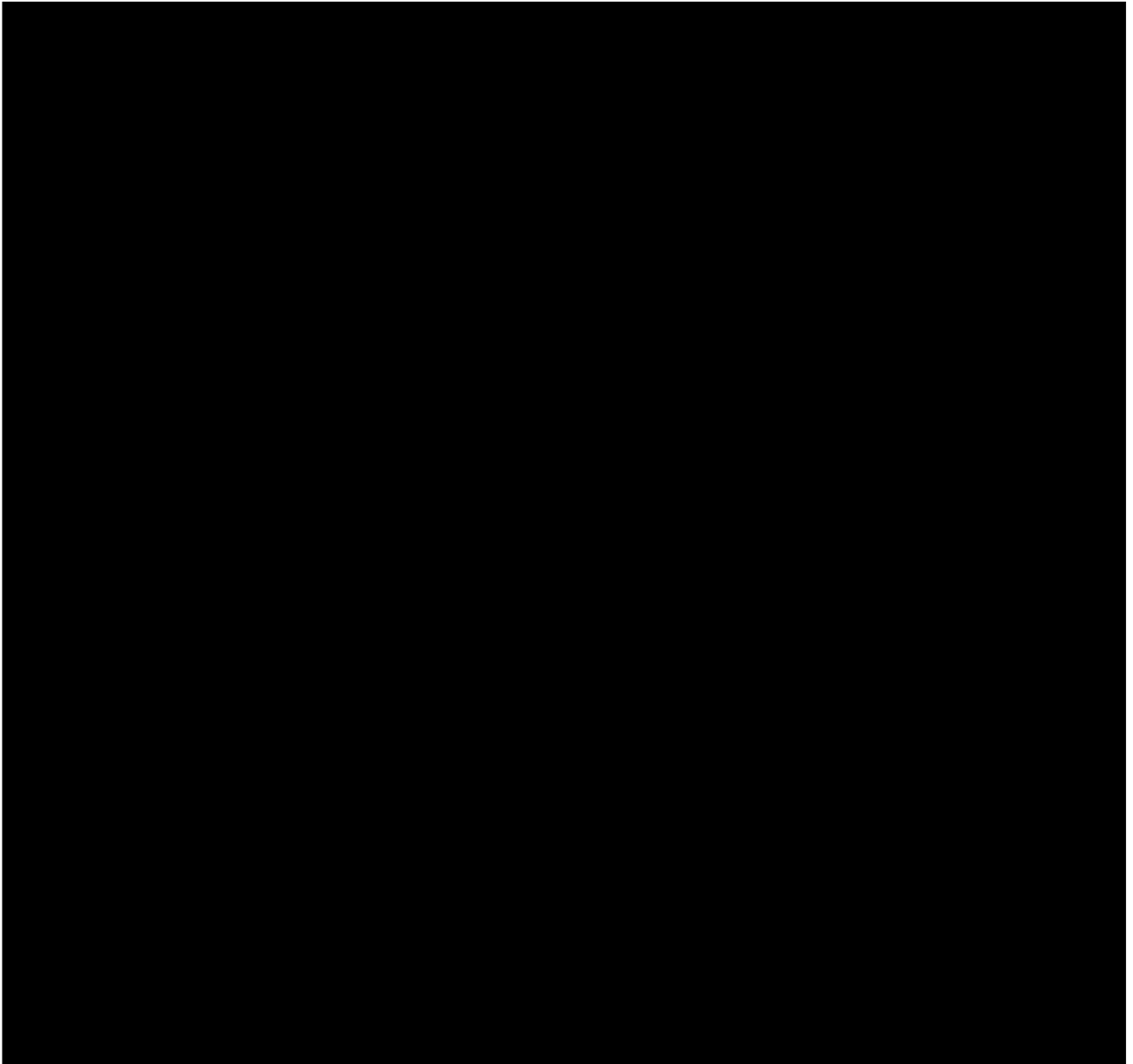
(2) 主配管

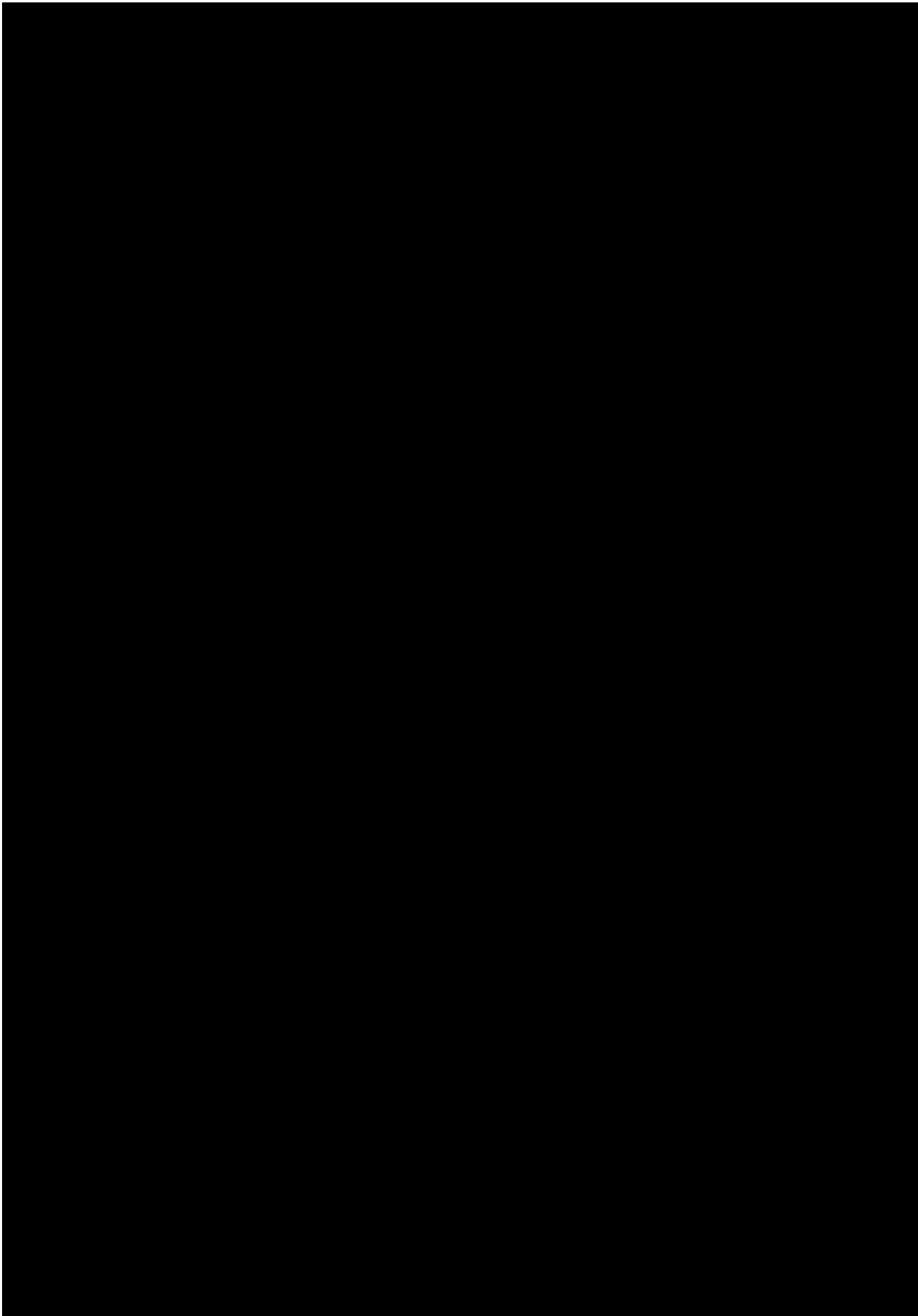






(2) 主配管

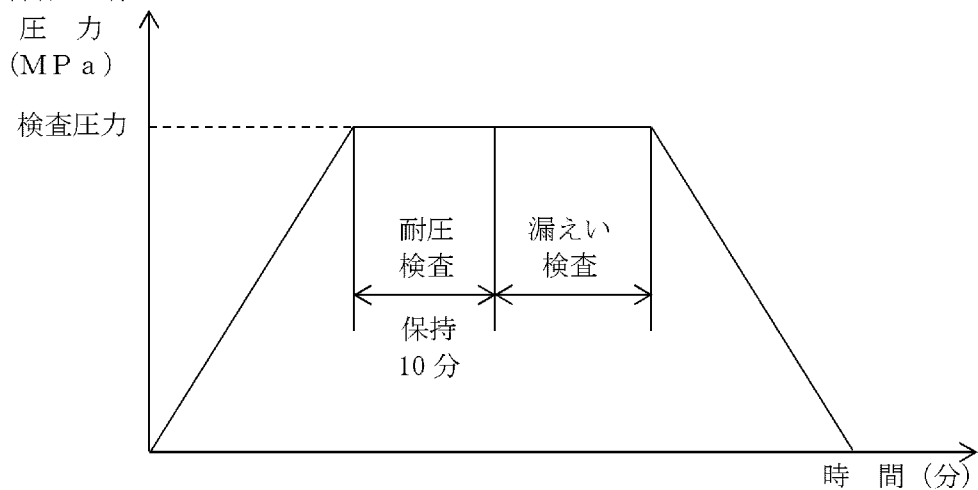




耐圧検査、漏えい検査昇降圧曲線

(申請者の情報を基に作成したものである。)

1. 昇降圧曲線



2. 検査条件

機器名	最高使用圧力 (MPa) *1	検査圧力と規定圧力	耐圧検査圧力 (MPa) *2	漏えい検査圧力 (MPa) *2	耐圧検査保持時間	水圧・気圧の区別																
		検査圧力			10分	水圧																
		規定圧力							検査圧力			10分	水圧	規定圧力			主配管		検査圧力			10分
		検査圧力			10分	水圧																
		規定圧力					主配管		検査圧力			10分	水圧	規定圧力								
主配管		検査圧力			10分	水圧																
		規定圧力																				

機 器 名	最高使用 圧 力 (MP a) *1	検査圧力と 規 定 圧 力	耐 圧 検 査 圧 力 (MP a) *2	漏えい検査 圧 力 (MP a) *2	耐圧検査 保持時間	水圧・気圧 の区別
主配管	[Redacted]	検 査 圧 力	[Redacted]	[Redacted]	10分	水圧
		規 定 圧 力	[Redacted]	[Redacted]		
	[Redacted]	検 査 圧 力	[Redacted]	[Redacted]	10分	水圧
		規 定 圧 力	[Redacted]	[Redacted]		
	[Redacted]	検 査 圧 力	[Redacted]	[Redacted]	10分	水圧
		規 定 圧 力	[Redacted]	[Redacted]		
	[Redacted]	検 査 圧 力	[Redacted]	[Redacted]	10分	水圧
		規 定 圧 力	[Redacted]	[Redacted]		

*2：規定圧力は「技術基準規則」による。

検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

検査項目	検査用計器	測定範囲	測定精度※	備考
耐圧検査、 漏えい検査	圧力計			

※測定精度は許容範囲を示すものであり、測定器は許容範囲を満足するものを使用する。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査実施要領書

施設名：計測制御系統施設

系統名：[REDACTED]
安全弁 [REDACTED]

要領書番号：原規規収第1809041号02-1

令和元年8月

原子力規制委員会

改訂履歴

九州電力株式会社 川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る使用前検査

施設名：計測制御系統施設

要領書番号：原規規収第1809041号02-1

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	令和元年8月26日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	2
V 判定基準	3
別紙1 立会区分表	4
別紙2 使用前検査成績書	5
資料1 工事計画本文	2 0
資料2 検査範囲図	2 1
資料3 寸法許容範囲一覧表	2 4
資料4 検査用計器一覧表	2 5

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の11第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第1号の工事の工程に係る使用前検査について、計測制御系統施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けされ、原子力規制委員会規則で定める技術基準（※）に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

- 1 材料検査
- 2 寸法検査
- 3 外観検査
- 4 組立て及び据付け状態を確認する検査

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第57条であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所

鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

兵庫県神戸市兵庫区和田崎町

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。

（詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。）

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

名称	個数
計測制御系統施設 [黒塗り] 安全弁 [黒塗り]	[黒塗り]

2 工事計画認可関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成 30 年 8 月 10 日)
原規規発第 1808313 号 (平成 30 年 8 月 31 日)
原規規発第 1904121 号 (平成 31 年 4 月 12 日)

上記以降の変更については、検査時に使用前検査申請書の変更申請により確認する。

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。
- c 工事計画の認可番号の記載が適切であることを確認する。

2 材料検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている材料が使用され、かつ、技術基準に適合していることを確認する。

3 寸法検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、工事計画に記載されている主要寸法を確認する。

4 外観検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、各部の外観を確認する。

5 組立て及び据付け状態を確認する検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、機器等の組立て及び据付け状態を確認する。

V 判定基準

1 材料検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

2 寸法検査

各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

3 外観検査

有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

4 組立て及び据付け状態を確認する検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

立会区分表

施設名	系統名	耐震 クラス	技術基準 の区分	検査項目 ^{※1}					備考
				材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び 据付け状態 を確認する 検査	耐圧検査、 漏えい検査	
計測制御系統施設	安全弁			B	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	—	

※1：記号説明

A/B：抜取立会検査

B：記録確認検査

※2：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上とする。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査成績書

施設名：計測制御系統施設

系統名：[REDACTED]
安全弁 [REDACTED]

要領書番号：原規規収第1809041号02-1

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社 川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
- 4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）
兵庫県神戸市兵庫区和田崎町
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
計測制御系統施設
[REDACTED]
安全弁 [REDACTED]
- 7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり
- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

9 添付資料

使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 材料検査記録
- 3 寸法検査記録
- 4 外観検査記録
- 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
- 6 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

検査結果一覧表

系統名: XXXXXXXXXX 安全弁 XXXXXX

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け 状態を確認する検査	備 考
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果					
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果					
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果					

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：計測制御系統施設

安全弁

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
		年 月 日		記録確認
		年 月 日		記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：計測制御系統施設
安全弁

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	主要寸法 ^{※1} (mm)	許容値 ^{※2} (mm)	測定値 (mm)	検査 年月日	検査 結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	月 年 日		目視 / 記録確認
	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]			
	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]			
	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	月 年 日		目視 / 記録確認
	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]			
	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]			
	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]			

備考

[Redacted]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機			
外観検査記録			
検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン原子力事業部（神戸地区）			
検査範囲：計測制御系統施設 [REDACTED] 安全弁 [REDACTED]			
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	年 月 日		目視 ／ 記録確認
[REDACTED]	年 月 日		目視 ／ 記録確認
備考			
<ul style="list-style-type: none"> ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 <li style="padding-left: 2em;">※：適合性確認検査成績書の識別番号： 			

川内原子力発電所第2号機			
組立て及び据付け状態を確認する検査記録			
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所			
検査範囲：計測制御系統施設 [REDACTED] 安全弁 [REDACTED]			
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
[REDACTED]	年 月 日		目視 / 記録確認
[REDACTED]	年 月 日		目視 / 記録確認
備 考			
<ul style="list-style-type: none"> ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 <li style="padding-left: 2em;">※：適合性確認検査成績書の識別番号： 			

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日： 年 月 日

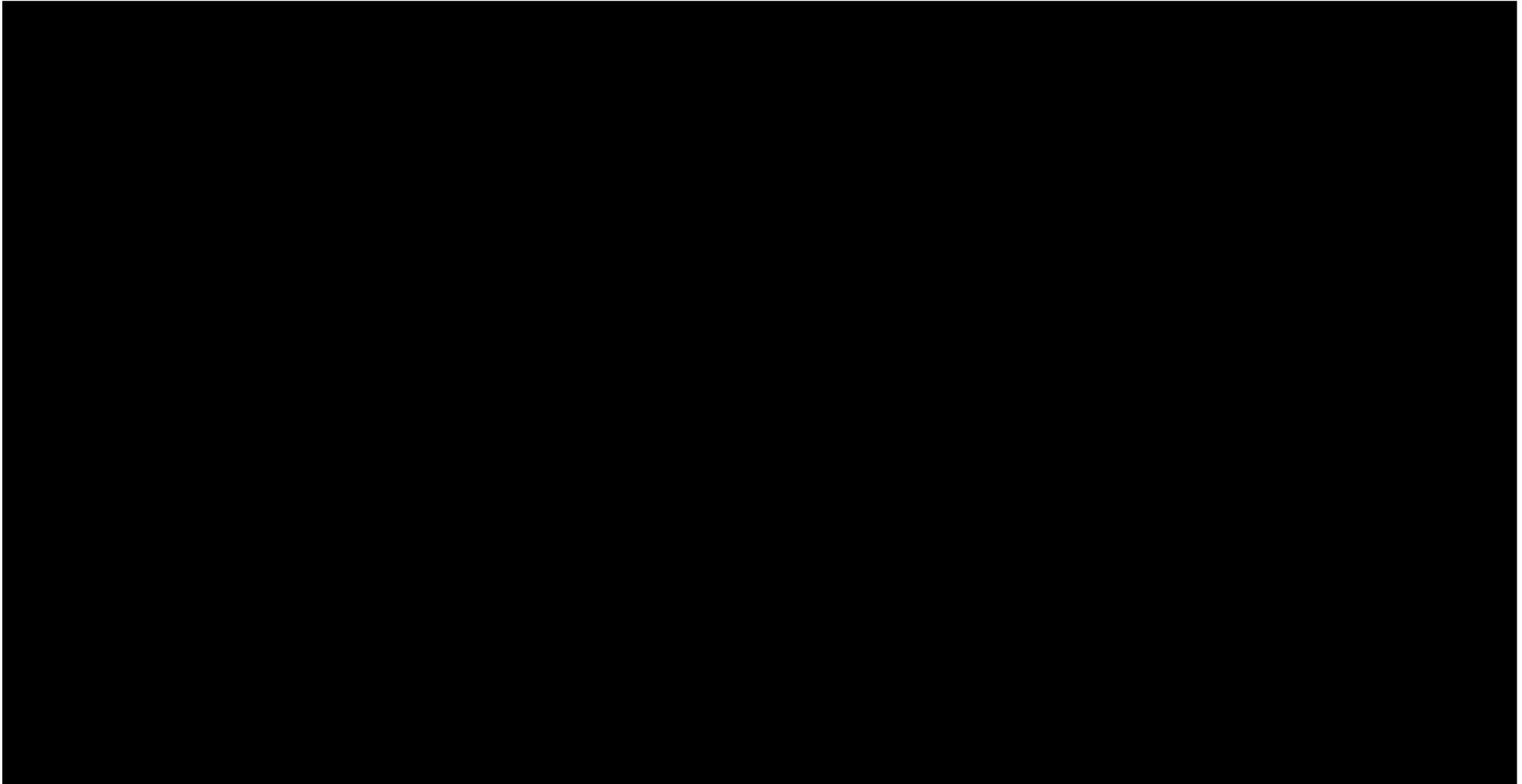
検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考

工事計画本文

(以下、「工事計画本文」は申請者の情報を基に作成したものである。)

計測制御系統施設

加圧水型発電用原子炉施設に係るもの（発電用原子炉の運転を管理するための制御装置に係るものを除く。）にあつては、次の事項

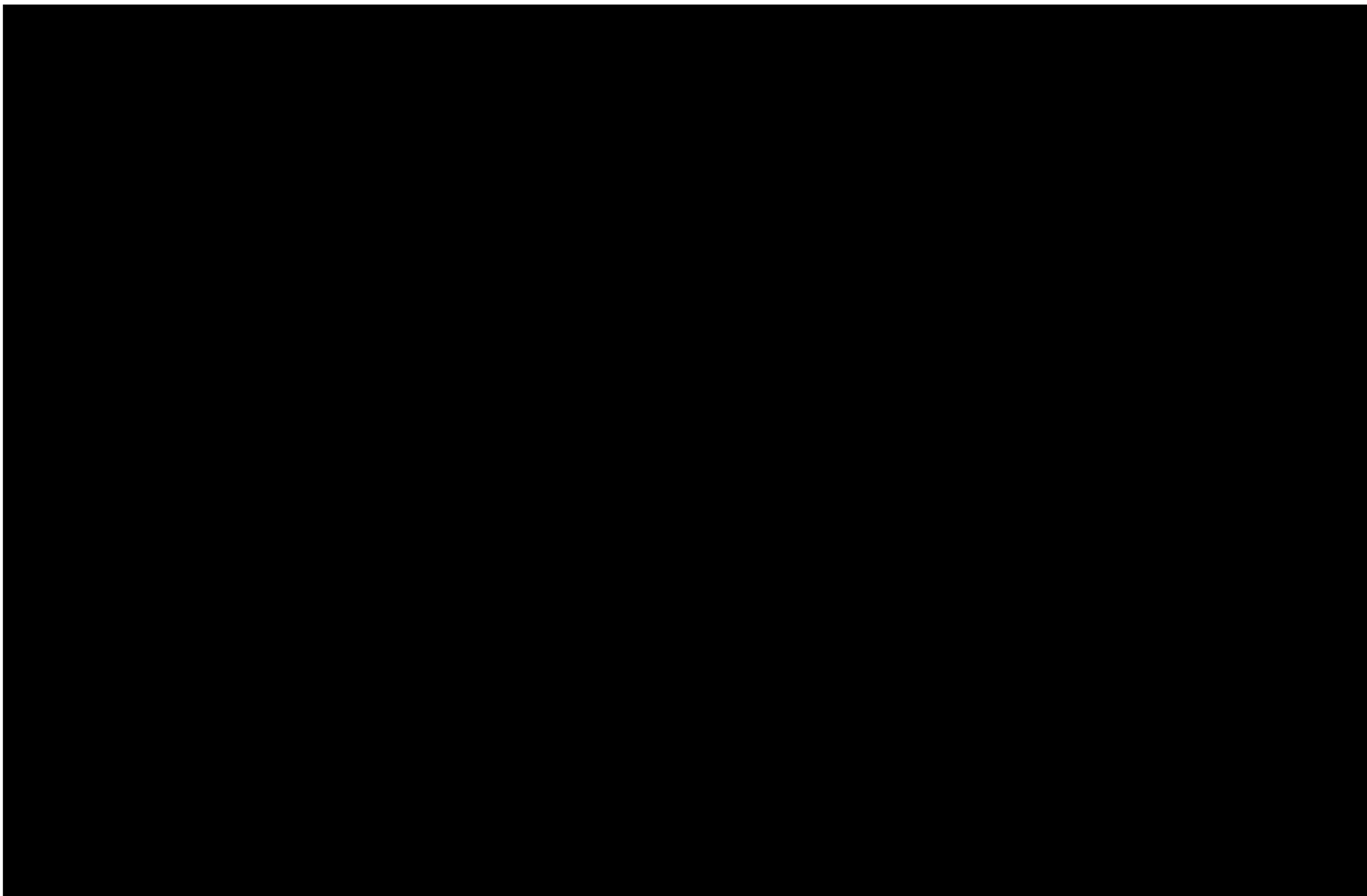


検査範囲図 (1 / 3)

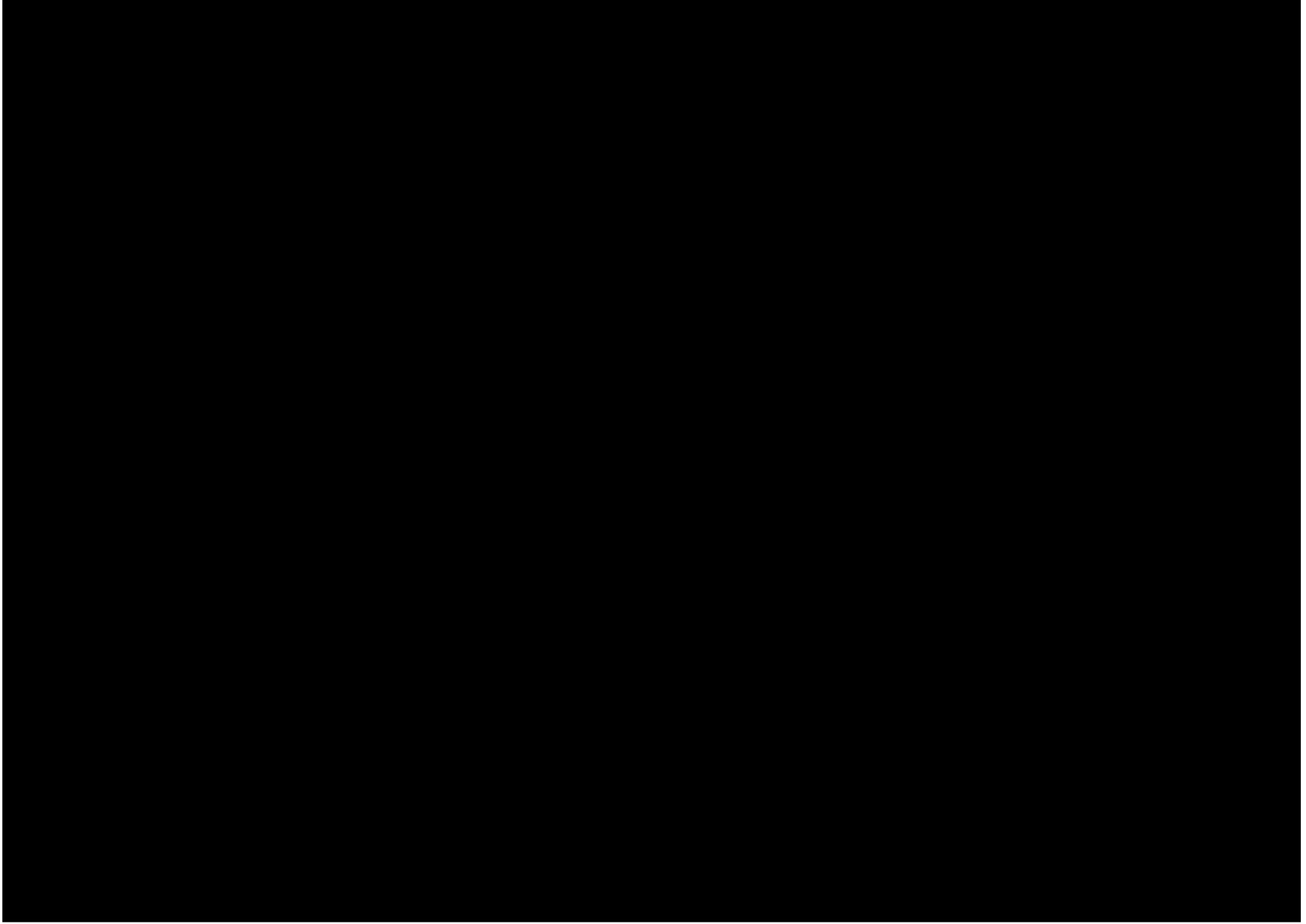
(以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。)



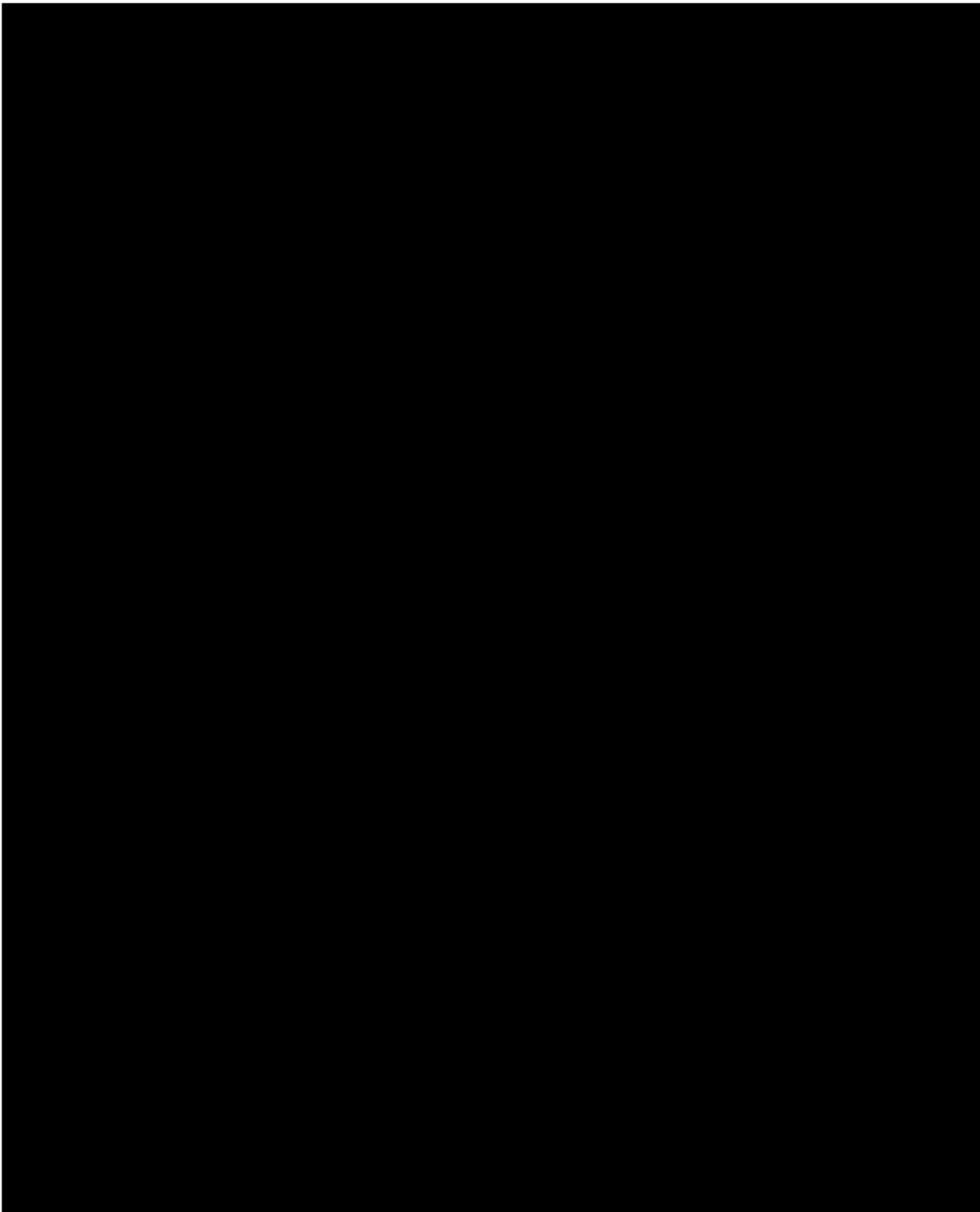
検査範囲図 (2 / 3)



検査範囲図 (3 / 3)



寸法許容範囲一覧表



検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

検査項目	検査用計器	測定範囲	精度※	備考
寸法検査	ノギス			
	シリンダゲージ			
	ダイヤルゲージ			
	外側マイクロメータ			
	デプスゲージ			

※精度は許容範囲を示すものであり、検査用計器は許容範囲を満足するものを使用する。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査実施要領書

施設名：計測制御系統施設

系統名：[REDACTED]
主配管 [REDACTED]

要領書番号：原規規収第1809041号02-2

平成31年2月
原子力規制委員会

改訂履歴

九州電力株式会社 川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る使用前検査

施設名：計測制御系統施設

要領書番号：原規規収第1809041号02-2

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	平成31年2月12日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	2
V 判定基準	3
別紙1 立会区分表	5
別紙2 使用前検査成績書	6
資料1 工事計画本文	3 3
資料2 検査範囲図	3 9
資料3 寸法許容範囲一覧表	4 5
資料4 耐圧検査、漏えい検査昇降圧曲線	4 6
資料5 検査用計器一覧表	4 7

(最終頁 4 7)

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の11第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第1号の工事の工程に係る使用前検査について、計測制御系統施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けされ、原子力規制委員会規則で定める技術基準（※）に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

- 1 材料検査
- 2 寸法検査
- 3 外観検査
- 4 組立て及び据付け状態を確認する検査
- 5 耐圧検査、漏えい検査

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第17条、第21条第1項、第44条、第53条、第55条、第58条第1項及び第61条であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所

鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

兵庫県神戸市兵庫区和田崎町

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。

（詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。）

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

名称	個数
計測制御系統施設 [REDACTED] 主配管 [REDACTED]	一式

2 工事計画認可関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成30年8月10日)
原規規発第 1808313 号 (平成30年8月31日)

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書(変更申請を含む。)が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。

2 材料検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている材料が使用され、かつ、技術基準に適合していることを確認する。

3 寸法検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている主要寸法を確認する。

4 外観検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、各部の外観を確認する。

5 組立て及び据付け状態を確認する検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、機器等の組立て及び据付け状態を確認する。

6 耐圧検査、漏えい検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。
- ④ 系統構成が完了していることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、技術基準の規定に基づく検査圧力で10分保持した後、検査圧力に耐え、かつ、異常がないことを確認する。耐圧検査終了後、技術基準の規定に基づく検査圧力により、著しい漏えいがないことを確認する。

V 判定基準

1 材料検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

2 寸法検査

各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

3 外観検査

有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

4 組立て及び据付け状態を確認する検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

5 耐圧検査、漏えい検査

- ・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
- ・著しい漏えいがないこと。

立会区分表

施設名	系統名	耐震 クラス	技術基準 の区分	検査項目 ^{※1}					備考
				材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び 据付け状態 を確認する 検査	耐圧検査、 漏えい検査	
計測制御系統施設	主配管			B	B	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	

※1：記号説明

A/B：抜取立会検査

B：記録確認検査

※2：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上とする。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査成績書

施設名：計測制御系統施設

系統名：[REDACTED]
主配管 [REDACTED]

要領書番号：原規規収第1809041号02-2

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社 川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
- 4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）
兵庫県神戸市兵庫区和田崎町
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
計測制御系統施設
主配管 一式
- 7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり
- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

9 添付資料

使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 材料検査記録
- 3 寸法検査記録
- 4 外観検査記録
- 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
- 6 耐圧検査、漏えい検査記録
- 7 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

検査結果一覧表

系統名： 主配管 一式

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け 状態を確認する 検査	耐圧検査、 漏えい検査	備 考
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項



耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		

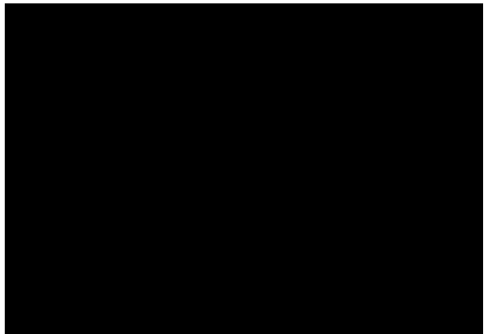
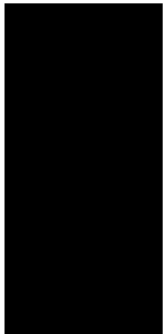
川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）
九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設 
主配管 ：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
		年 月 日		記録確認

備考



・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

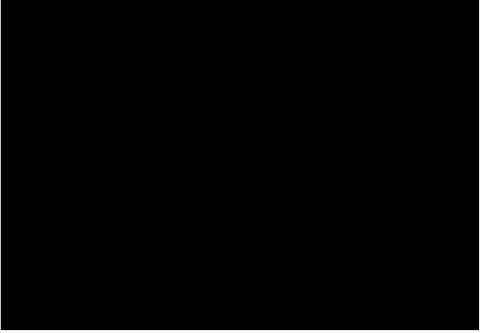
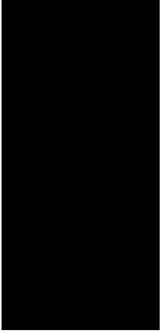
川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）
九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設 
主配管 ：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
		年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	~	[REDACTED]	[REDACTED]	~	年 月 日		記録 確認

備考

[REDACTED]

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設 [REDACTED]
 主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法※1	許容値※2	測定値	主要 寸法※1	許容値※2	測定値			
			～			※3	年 月 日		記録 確認
			～ / ～ / ～			※3 / ※3 / ※3	年 月 日		記録 確認

備 考

・記録確認は、申請者の品質記録（※5）による。

※5：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設 [REDACTED]
 主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	~	[REDACTED]	[REDACTED]	~	年 月 日		記録 確認
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	~	[REDACTED]	[REDACTED]	※3	年 月 日		記録 確認

備考

[REDACTED]

・記録確認は、申請者の品質記録（※5）による。

※5：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設 [REDACTED]
 主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法※1	許容値※2	測定値	主要 寸法※1	許容値※2	測定値			
			~ / ~ / ~			※3 / ※3 / ※3	年 月 日		記録 確認

備 考

[REDACTED]

・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。

※4：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）
九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	~ / ~ / —	[REDACTED]	[REDACTED]	※3 / ※3 / —	年 月 日		記録確認

備考

[REDACTED]



・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。

※4：適合性確認検査成績書の識別番号：


川内原子力発電所第2号機

外観検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）
九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設 
主配管 ：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考



・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：


川内原子力発電所第2号機

外観検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）
九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設 
主配管 ：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。
- ※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

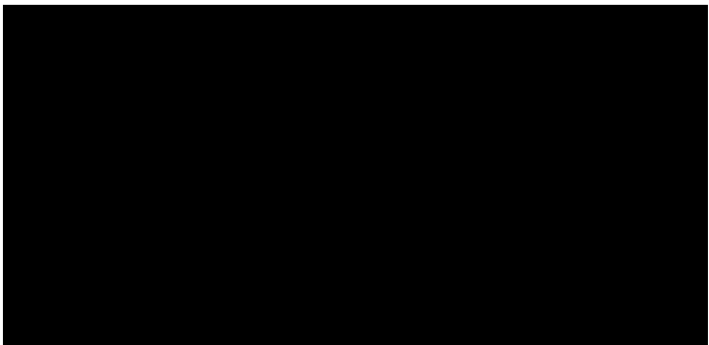
組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設 [REDACTED]

主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]				気圧	月 年 日		目視 / 記録確認

備 考

[REDACTED]
[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設

主配管：一式

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
						気圧	月 年 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設

主配管：一式

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
						気圧	月 年 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：計測制御系統施設

主配管：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
						気圧	月 年 日		目視 / 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日： 年 月 日

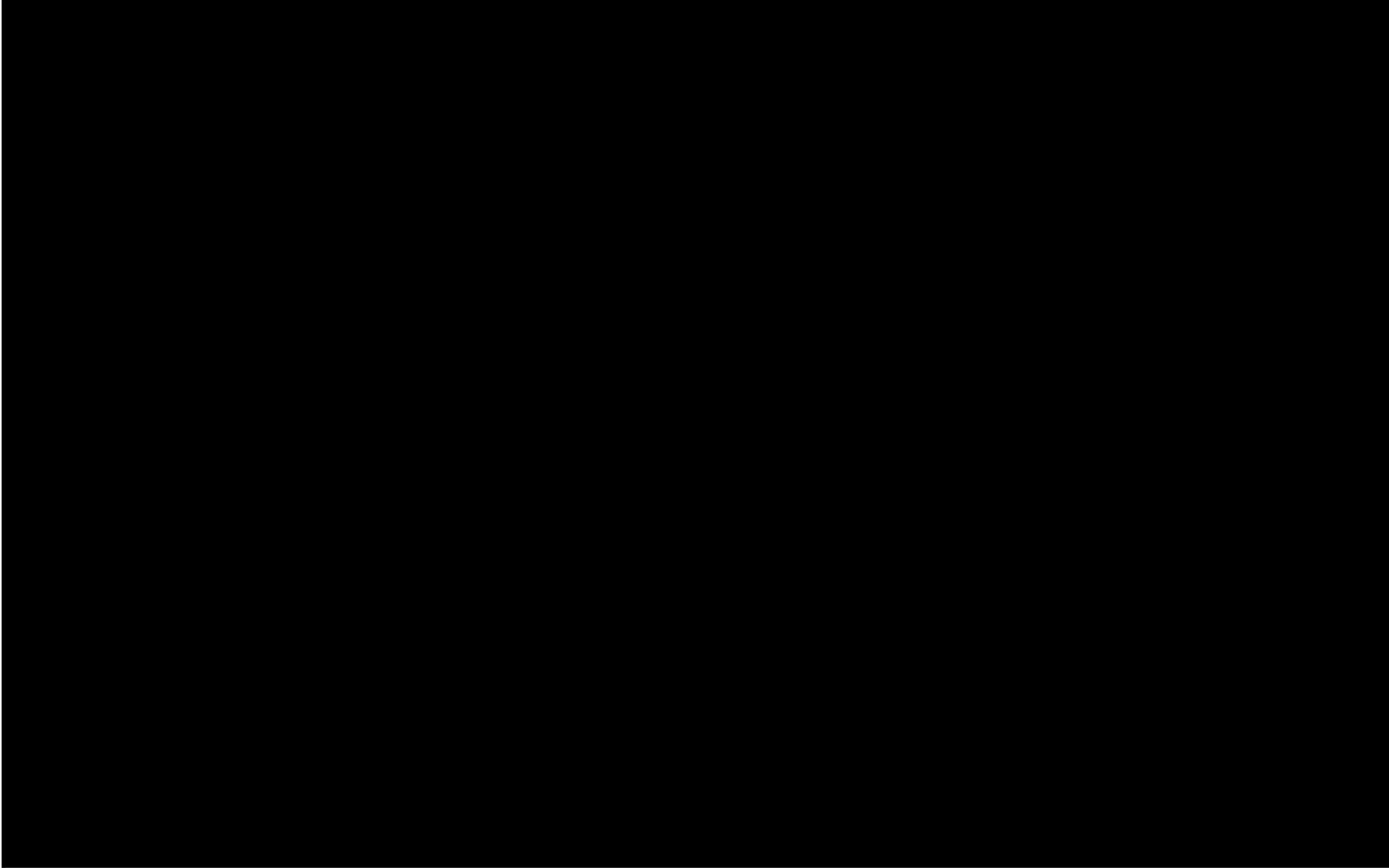
検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考

工事計画本文（1 / 6）

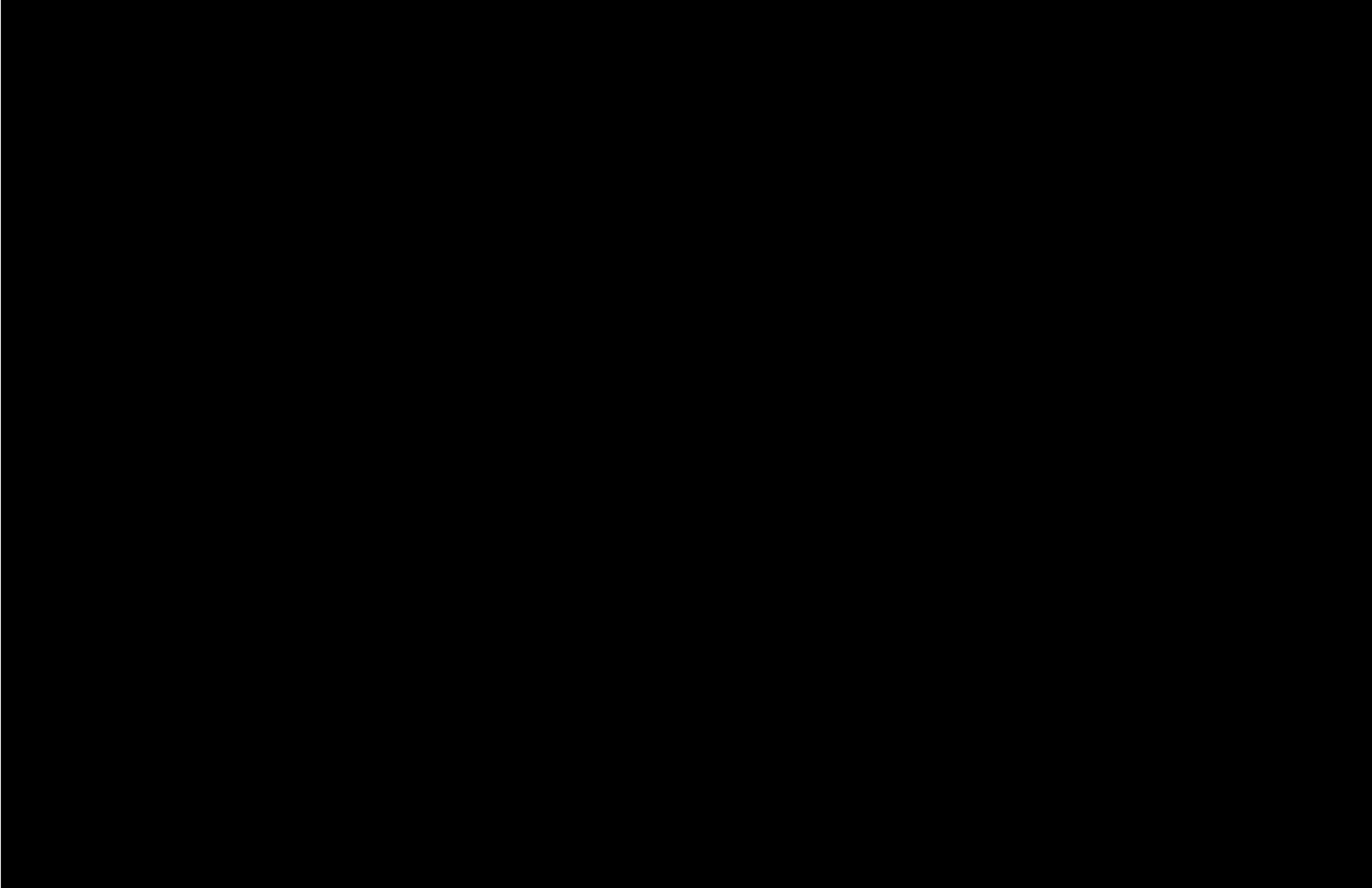
（以下、「工事計画本文」は申請者の情報を基に作成したものである。）

計測制御系統施設

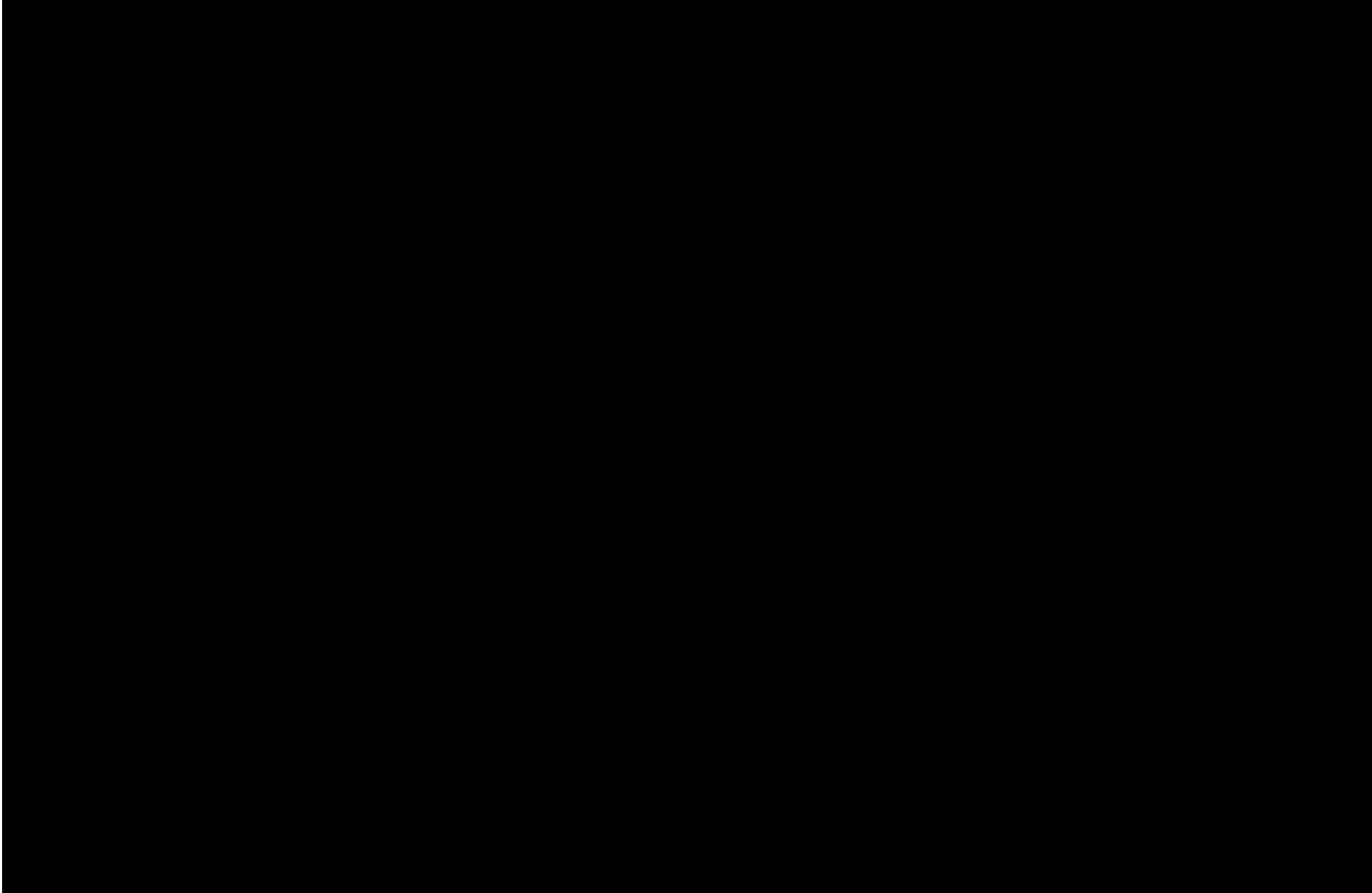
加圧水型発電用原子炉施設に係るもの（発電用原子炉の運転を管理するための制御装置に係るものを除く。）にあつては、次の事項



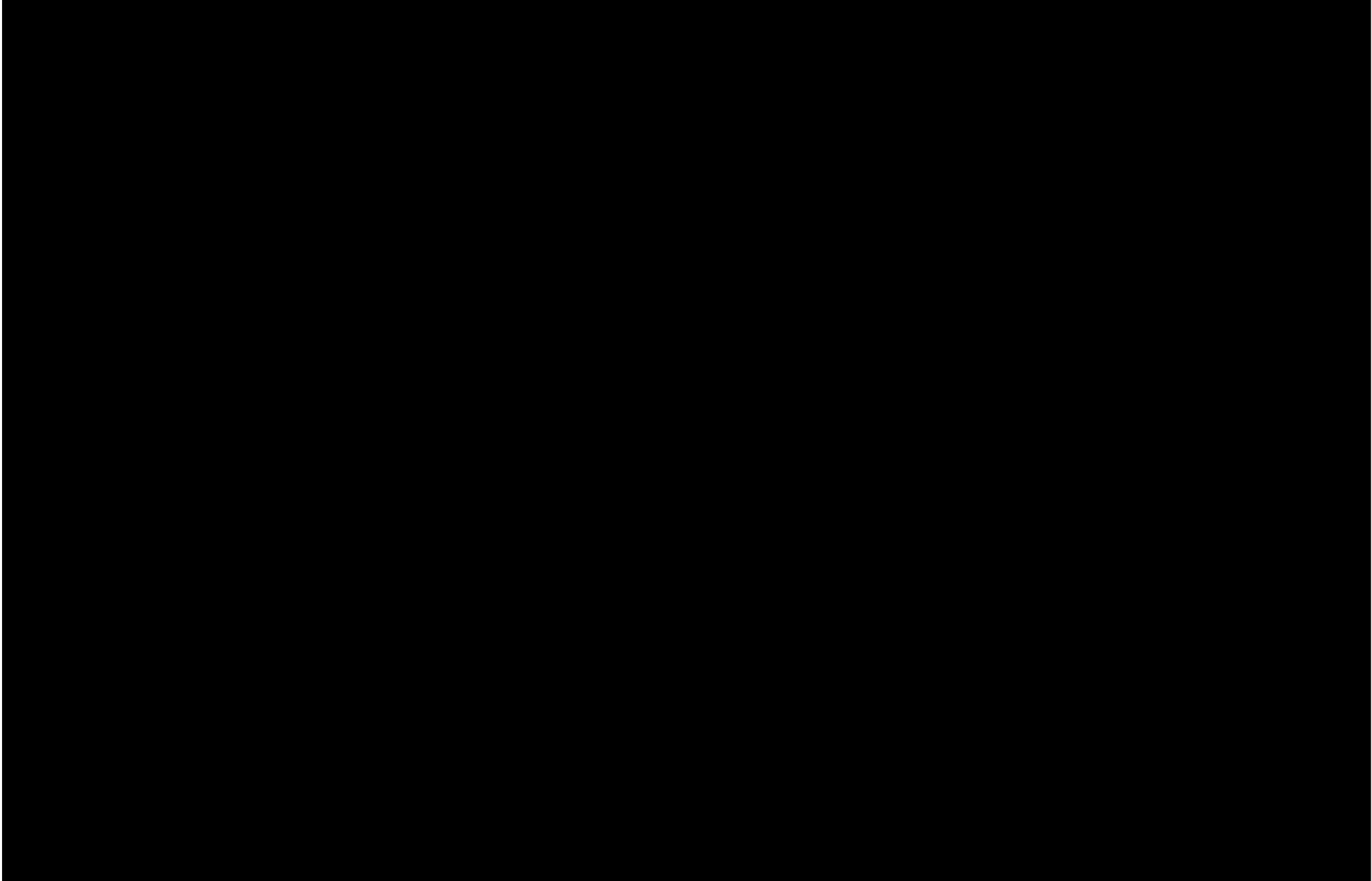
工事計画本文 (2 / 6)



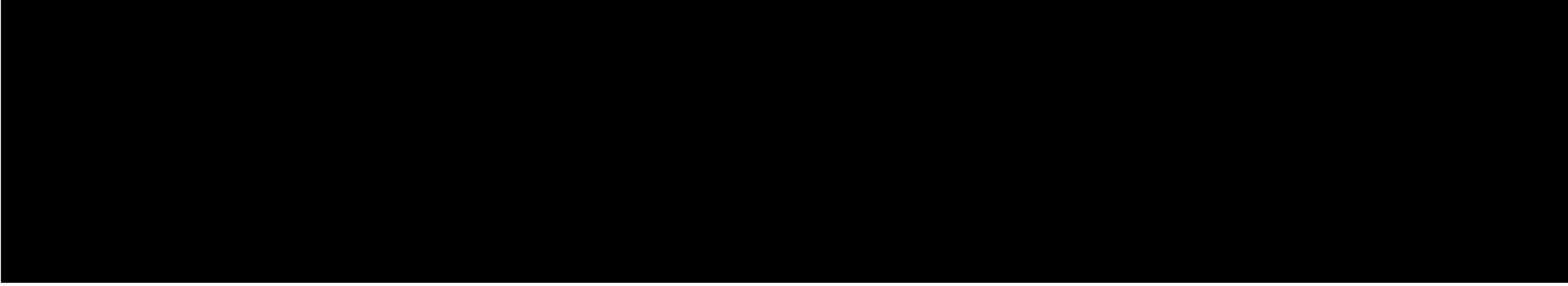
工事計画本文 (3 / 6)



工事計画本文（4／6）



工事計画本文 (5 / 6)

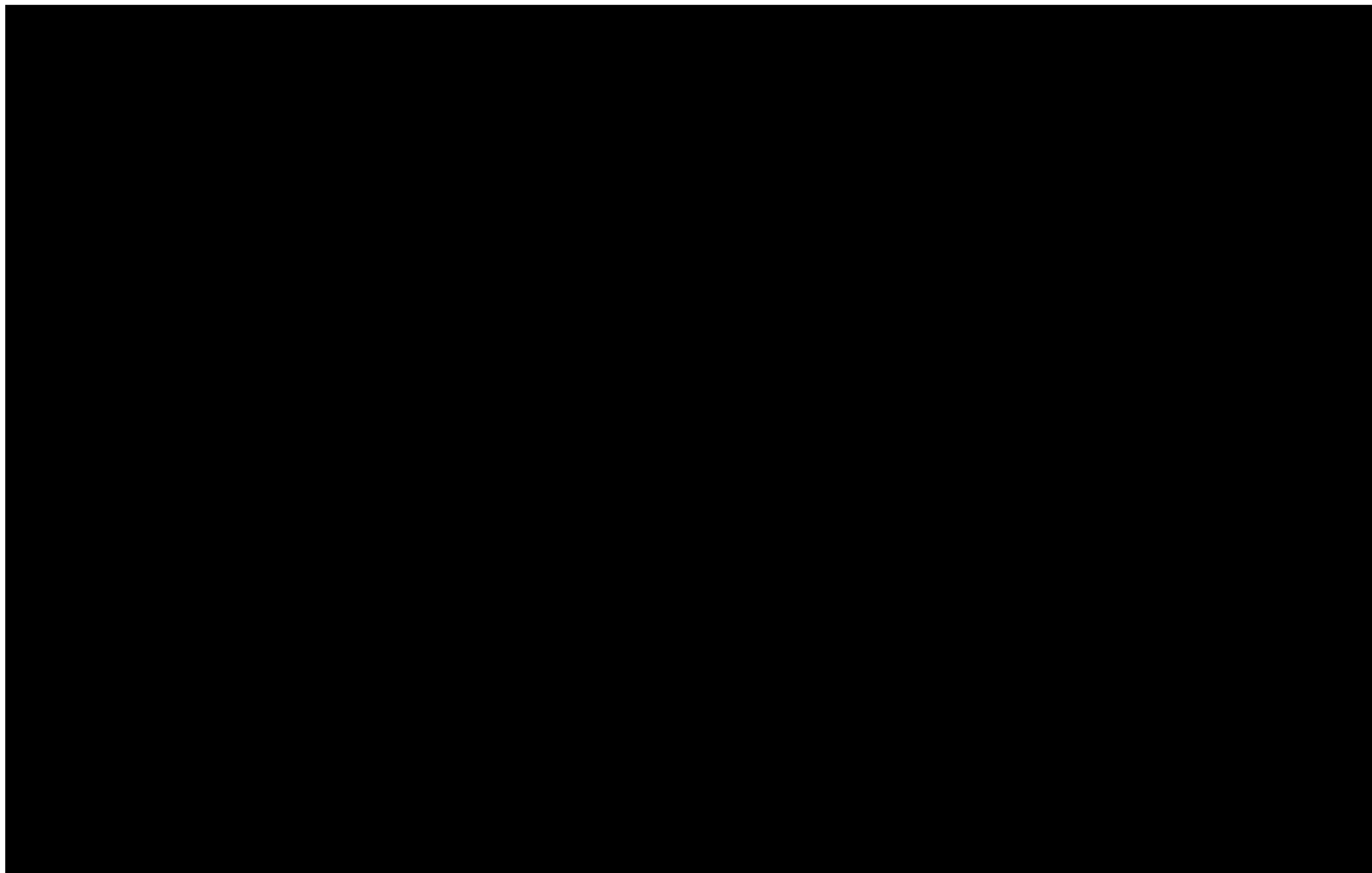


工事計画本文 (6 / 6)

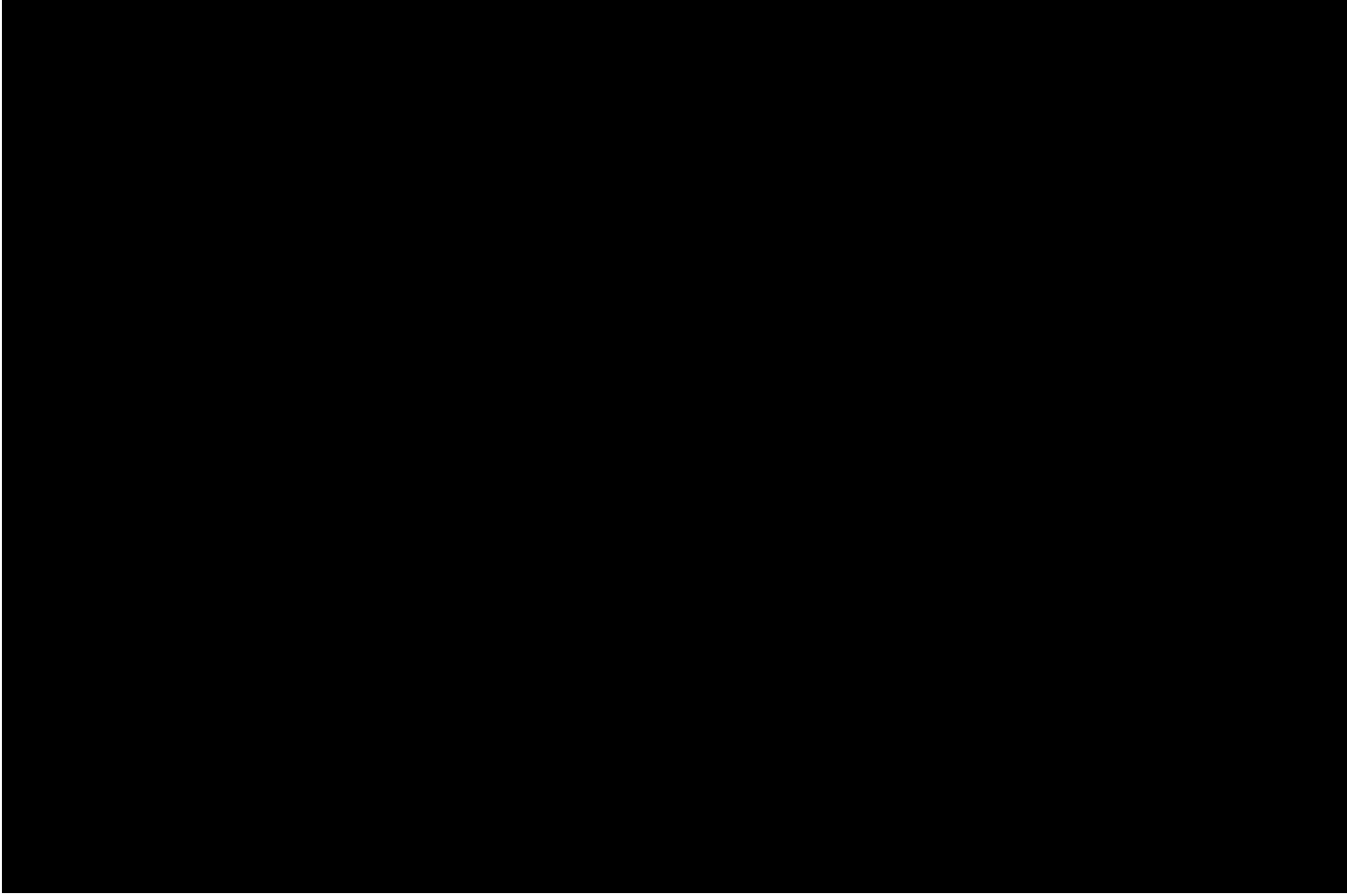


検査範囲図（1 / 6）

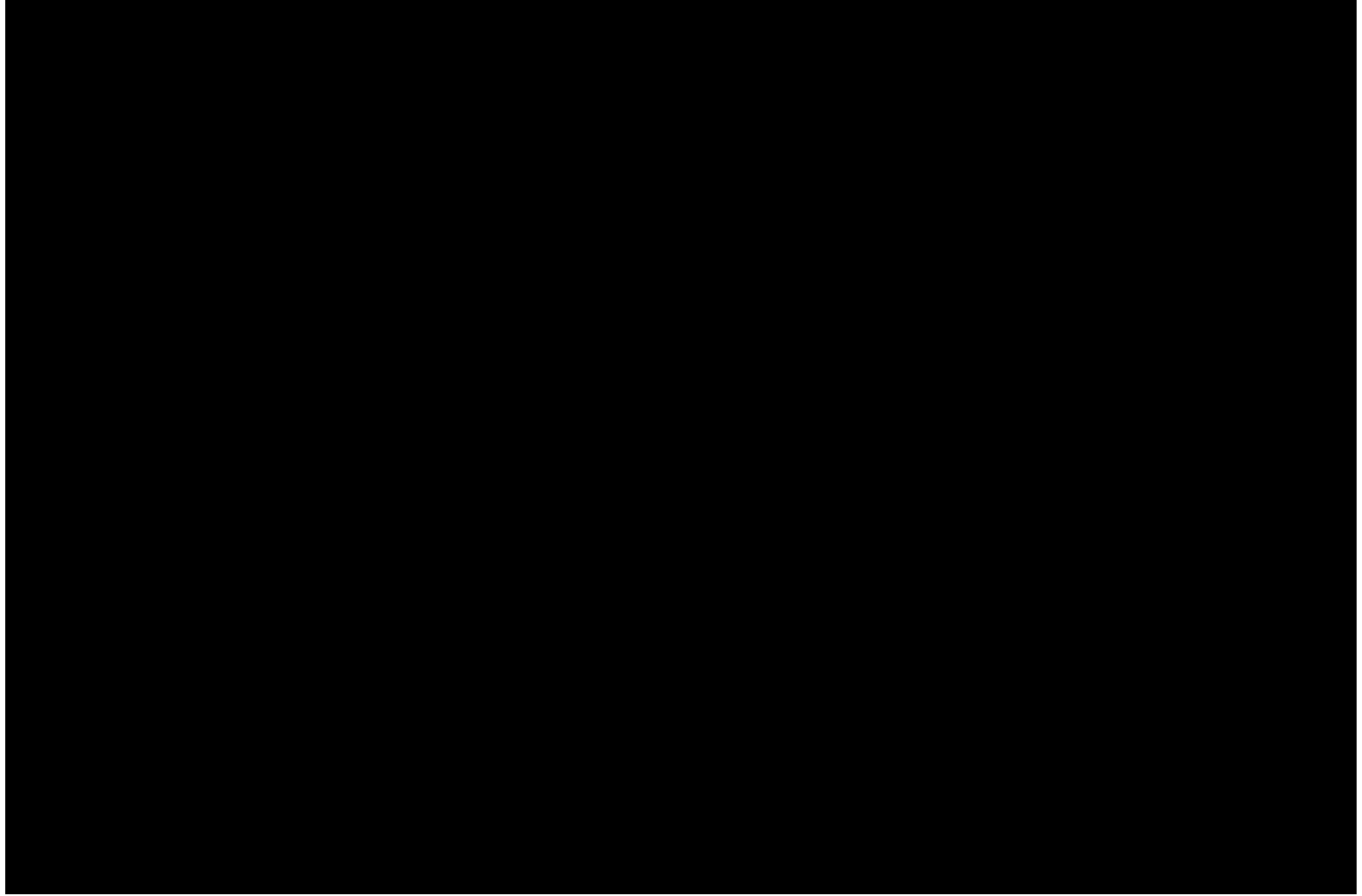
（以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。）



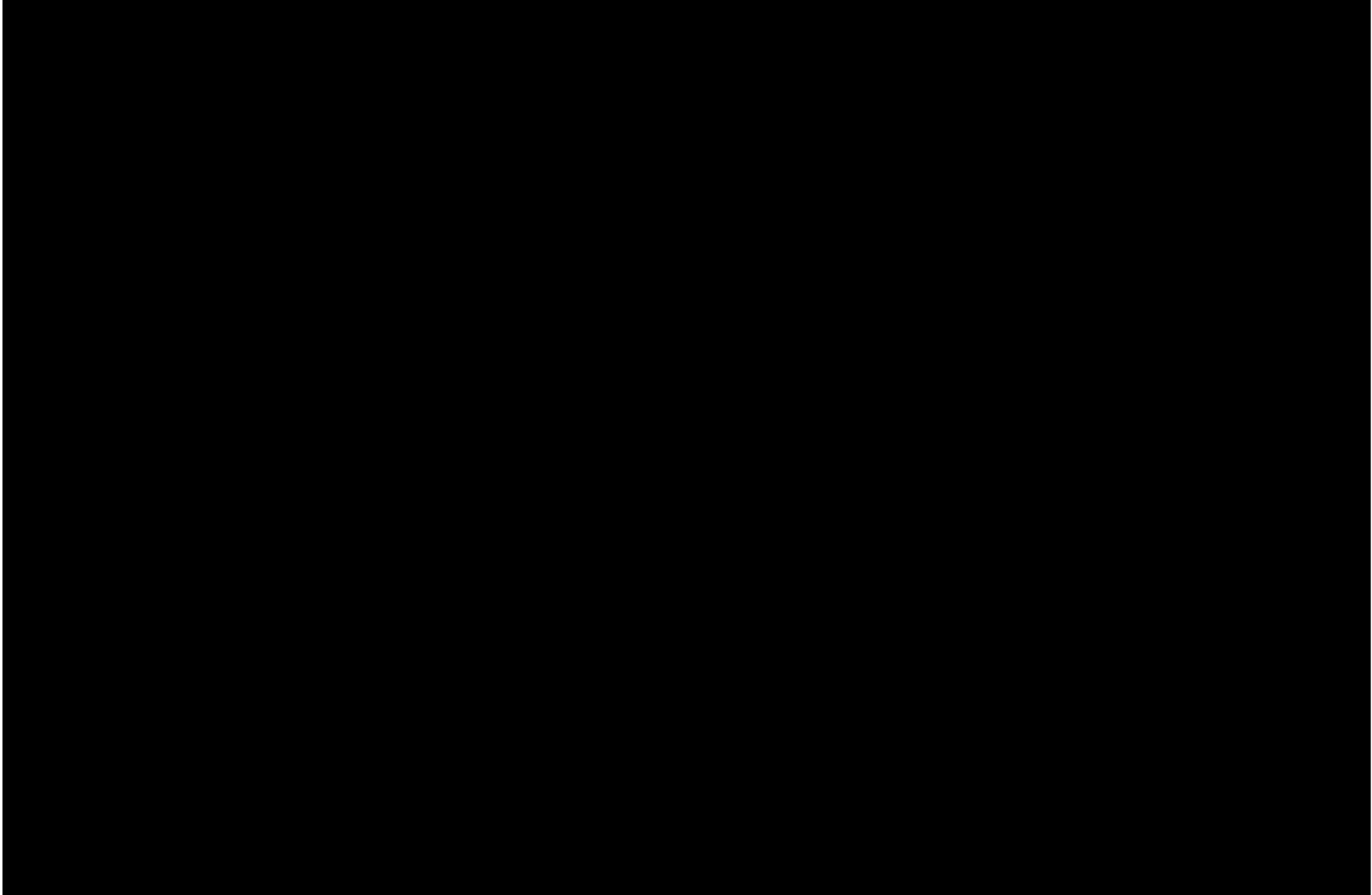
検査範囲図 (2 / 6)



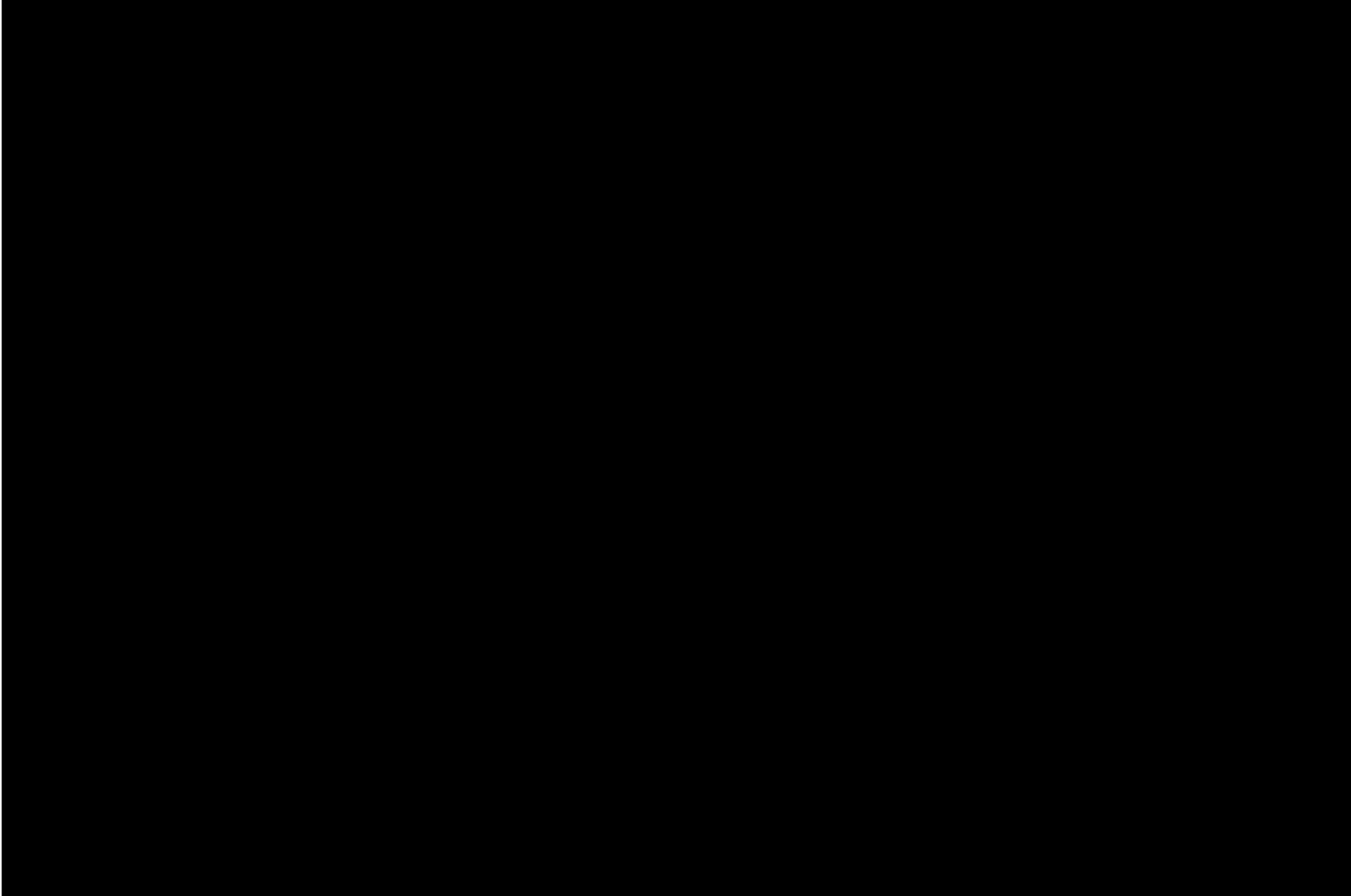
検査範囲図 (3 / 6)



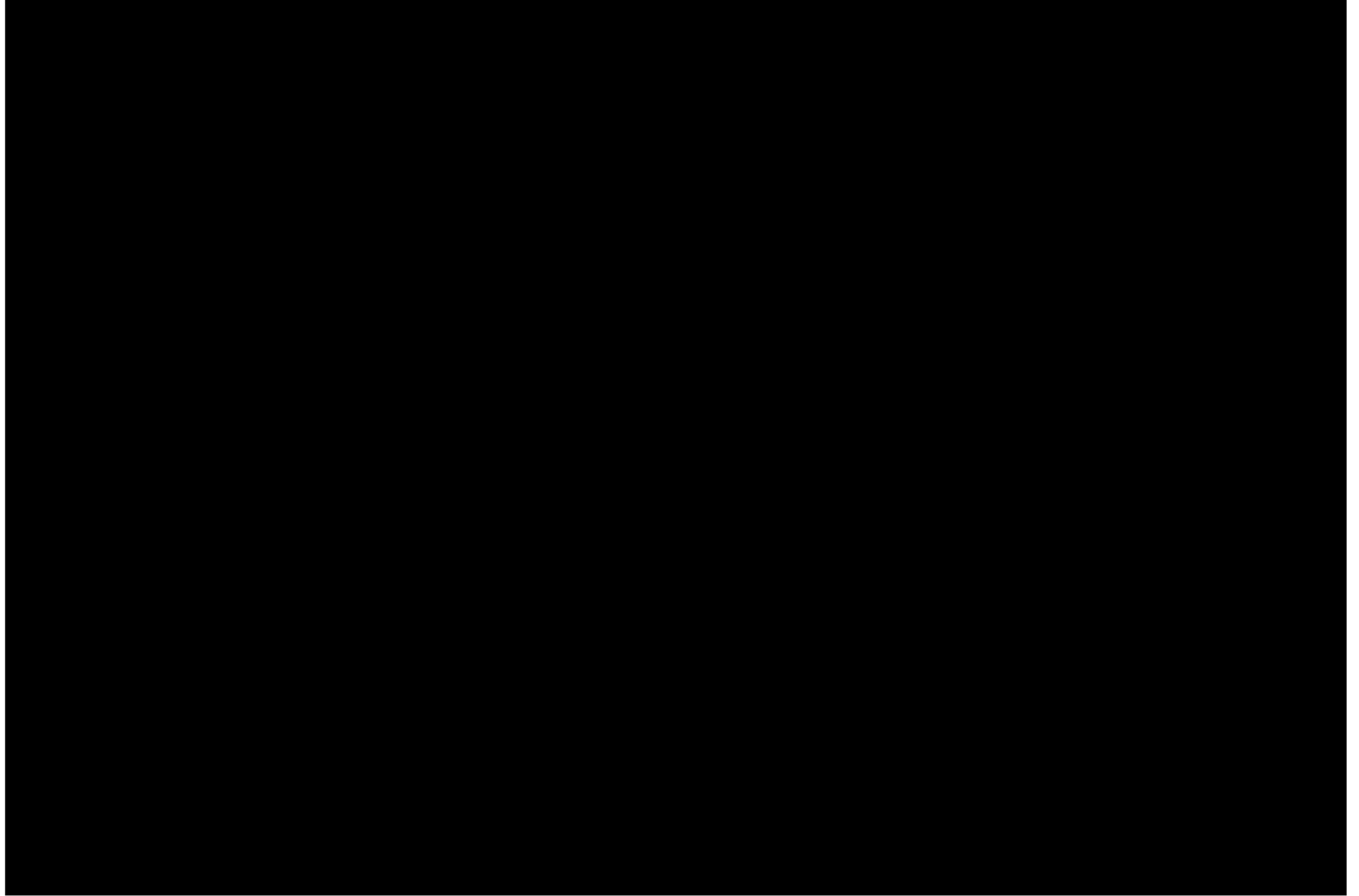
検査範囲図 (4 / 6)



検査範囲図 (5 / 6)

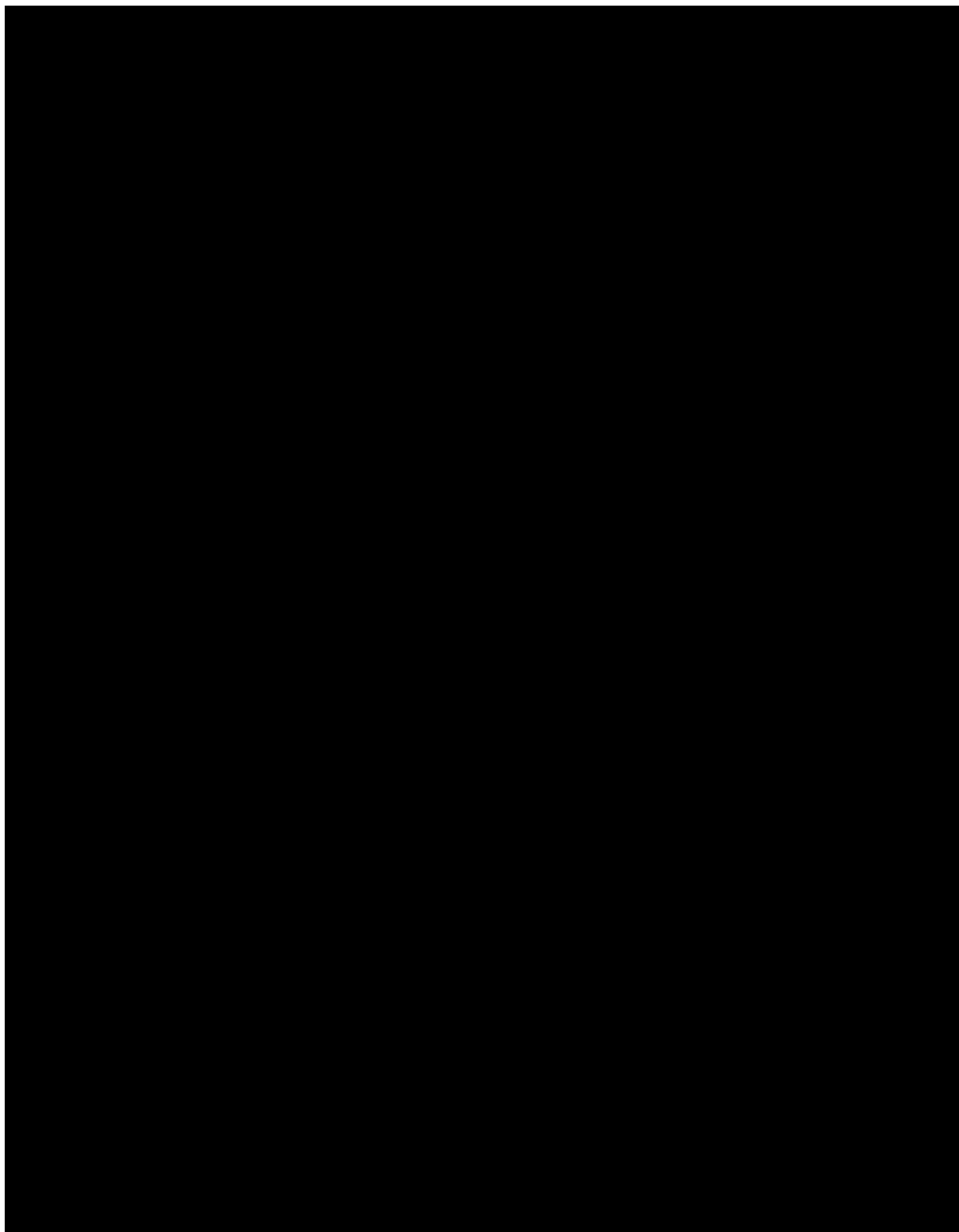


検査範囲図 (6 / 6)



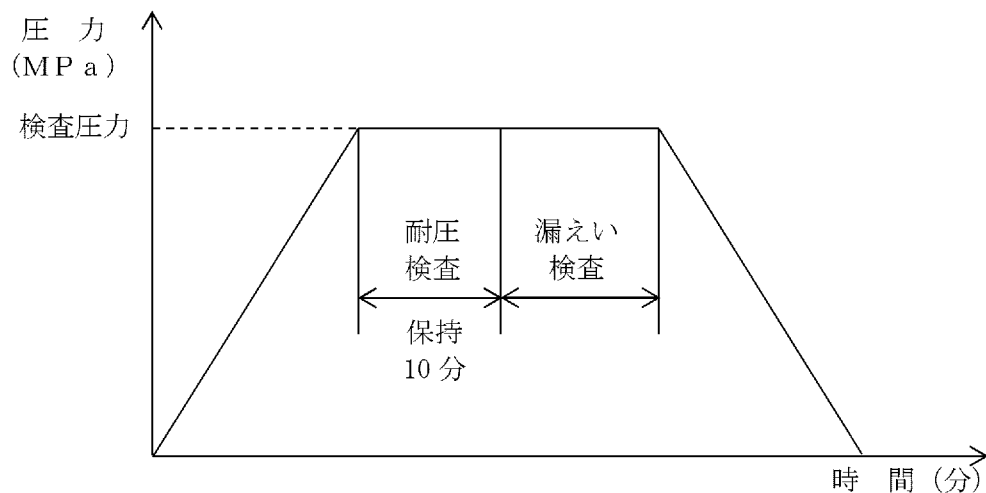
寸法許容範囲一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)



耐圧検査、漏えい検査昇降圧曲線 (申請者の情報を基に作成したものである。)

1. 昇降圧曲線



2. 検査条件

機 器 名	最高使用 圧 力 (MPa)	耐圧検査 圧 力 (MPa)	漏えい検査 圧 力 (MPa)	耐圧検査 保持時間	水圧・気圧 の区別
<div style="background-color: black; width: 100px; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div> 主配管 <div style="background-color: black; width: 30px; height: 15px; display: inline-block; vertical-align: middle;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 40px;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 40px;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 40px;"></div>	10分	気圧
	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 40px;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 40px;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 40px;"></div>	10分	気圧

検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

検査項目	検査用計器	測定範囲	測定精度※	備考
耐圧検査、 漏えい検査	圧力計			

※測定精度は許容範囲を示すものであり、測定器は許容範囲を満足するものを使用する。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査実施要領書

施設名：放射線管理施設

系統名：

主配管

要領書番号：原規規収第1809041号03-2

令和元年8月

原子力規制委員会

改訂履歴

九州電力株式会社 川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る使用前検査

施設名：放射線管理施設

要領書番号：原規規収第1809041号03-2

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	令和元年8月26日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	2
V 判定基準	4
別紙1 立会区分表	5
別紙2 使用前検査成績書	6
資料1 工事計画本文	3 1
資料2 検査範囲図	3 7
資料3 寸法許容範囲一覧表	3 8
資料4 耐圧検査、漏えい検査昇降圧曲線	4 0
資料6 検査用計器一覧表	4 1

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の11第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第1号の工事の工程に係る使用前検査について、放射線管理施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けされ、原子力規制委員会規則で定める技術基準（※）に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

- 1 材料検査
- 2 寸法検査
- 3 外観検査
- 4 組立て及び据付け状態を確認する検査
- 5 耐圧検査、漏えい検査

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第53条、第55条及び第58条第1項であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。
（詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。）

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

名称	個数
放射線管理施設 [redacted] 主配管 [redacted]	一式
放射線管理施設 [redacted] [redacted] [redacted]	[redacted]
放射線管理施設 [redacted] [redacted] [redacted]	[redacted]

2 工事計画認可関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成 30 年 8 月 10 日)
原規規発第 1808313 号 (平成 30 年 8 月 31 日)
原規規発第 1904121 号 (平成 31 年 4 月 12 日)

上記以降の変更については、検査時に使用前検査申請書の変更申請により確認する。

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。
- c 工事計画の認可番号の記載が適切であることを確認する。

2 材料検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている材料が使用され、かつ、技術基準に適合していることを確認する。

3 寸法検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている主要寸法を確認する。

4 外観検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、各部の外観を確認する。

5 組立て及び据付け状態を確認する検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、機器等の組立て及び据付け状態を確認する。

6 耐圧検査、漏えい検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。
- ④ 系統構成が完了していることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、技術基準の規定に基づく検査圧力で10分保持した後、検査圧力に耐え、かつ、異常がないことを確認する。

耐圧検査終了後、技術基準の規定に基づく検査圧力により、著しい漏えいがないことを確認する。

V 判定基準

1 材料検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

2 寸法検査

各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

3 外観検査

有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

4 組立て及び据付け状態を確認する検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

5 耐圧検査、漏えい検査

- ・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
- ・著しい漏えいがないこと。

立会区分表

施設名	系統名	耐震 クラス	技術基準 の区分	検査項目 ^{※1}					備考
				材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び 据付け状態を 確認する検査	耐圧検査、 漏えい検査	
放射線管理施設	主配管			B	B	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	
				—	—	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	—	
				—	B	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	—	

※1：記号説明

A/B：抜取立会検査

B：記録確認検査

※2：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上とする。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査成績書

施設名：放射線管理施設

系統名：[REDACTED]

主配管 [REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

要領書番号：原規規収第1809041号03-2

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

1 発電所名 九州電力株式会社 川内原子力発電所第2号機

2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査

3 検査申請 使用前検査申請番号

4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日

5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
放射線管理施設

主配管 一式

7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり

8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

9 添付資料 使用前検査記録
1 検査前確認事項
2 材料検査記録
3 寸法検査記録
4 外観検査記録
5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
6 耐圧検査、漏えい検査記録
7 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

検査結果一覧表

系統名： XXXXXXXXXX

主配管 XXXXXXXXXX 一式

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け 状態を確認する検査	耐圧検査、 漏えい検査	備 考
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録 検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		

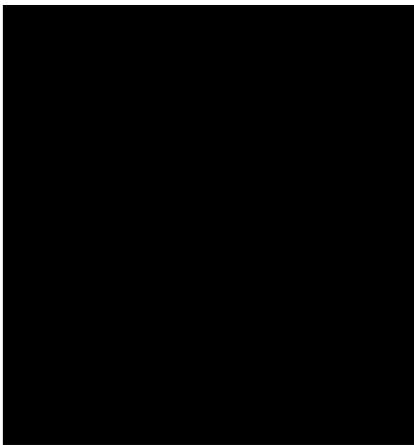

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所

検査範囲：放射線管理施設 XXXXXXXXXX
 主配管 XXXXXXXXXX：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
		<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：放射線管理施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	~	[REDACTED]	[REDACTED]	~	年 月 日		記録確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：放射線管理施設 [REDACTED]
主配管 [REDACTED]：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	主要 寸法※1	許容値※2	測定値	主要 寸法※1	許容値※2	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	年 月 日		記録 確認

備考

[REDACTED]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：放射線管理施設

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	[redacted] (mm)			[redacted] (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	許容値※2	測定値	主要寸法※1	許容値※2	測定値			
[redacted]	[redacted]	[redacted]	~	[redacted]	[redacted]	~	年 月 日		記録確認

備考

[redacted]
・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：放射線管理施設 [REDACTED]
[REDACTED]

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	[REDACTED] (mm)			[REDACTED] (mm)			[REDACTED] (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要寸法※1	※2許容値	測定値	主要寸法※1	※2許容値	測定値	主要寸法※1	※2許容値	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	~	[REDACTED]	[REDACTED]	~	[REDACTED]	[REDACTED]	~	年 月 日		記録確認

備考

[REDACTED]



・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

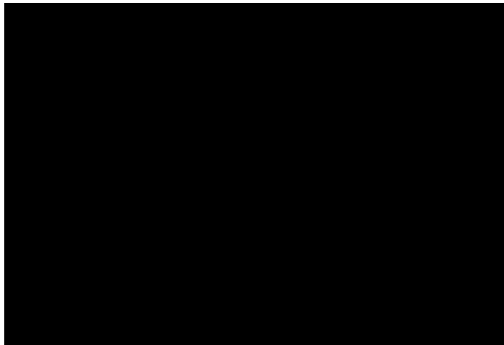
川内原子力発電所第2号機

外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：放射線管理施設 
主配管 ：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 ／ 記録確認

備考



・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：


川内原子力発電所第2号機

外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：放射線管理施設 


判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 ／ 記録確認

備考



・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：


川内原子力発電所第2号機

外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：放射線管理施設 


判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 ／ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：放射線管理施設 ■■■■■

主配管 ■■■■■：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
■■■■■	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考



- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

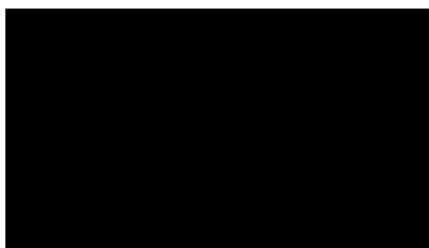
川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：放射線管理施設 


判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考



・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

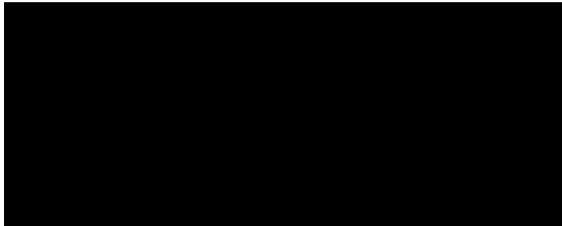
川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：放射線管理施設 


判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：放射線管理施設

主配管：一式

判定基準：
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※ 1	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
						気圧	月 年 日		目視 / 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

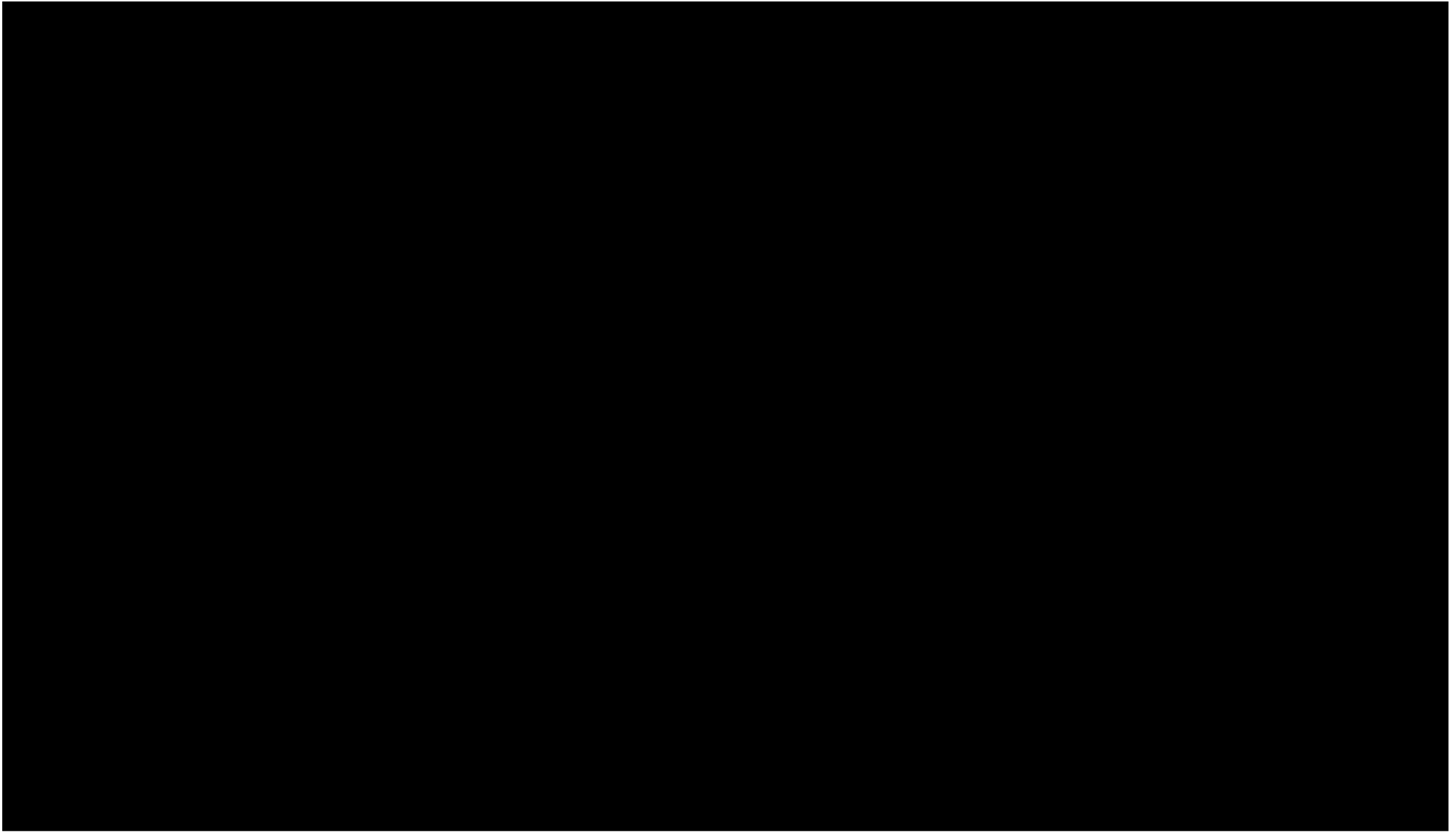
検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考

工事計画本文（1 / 6）

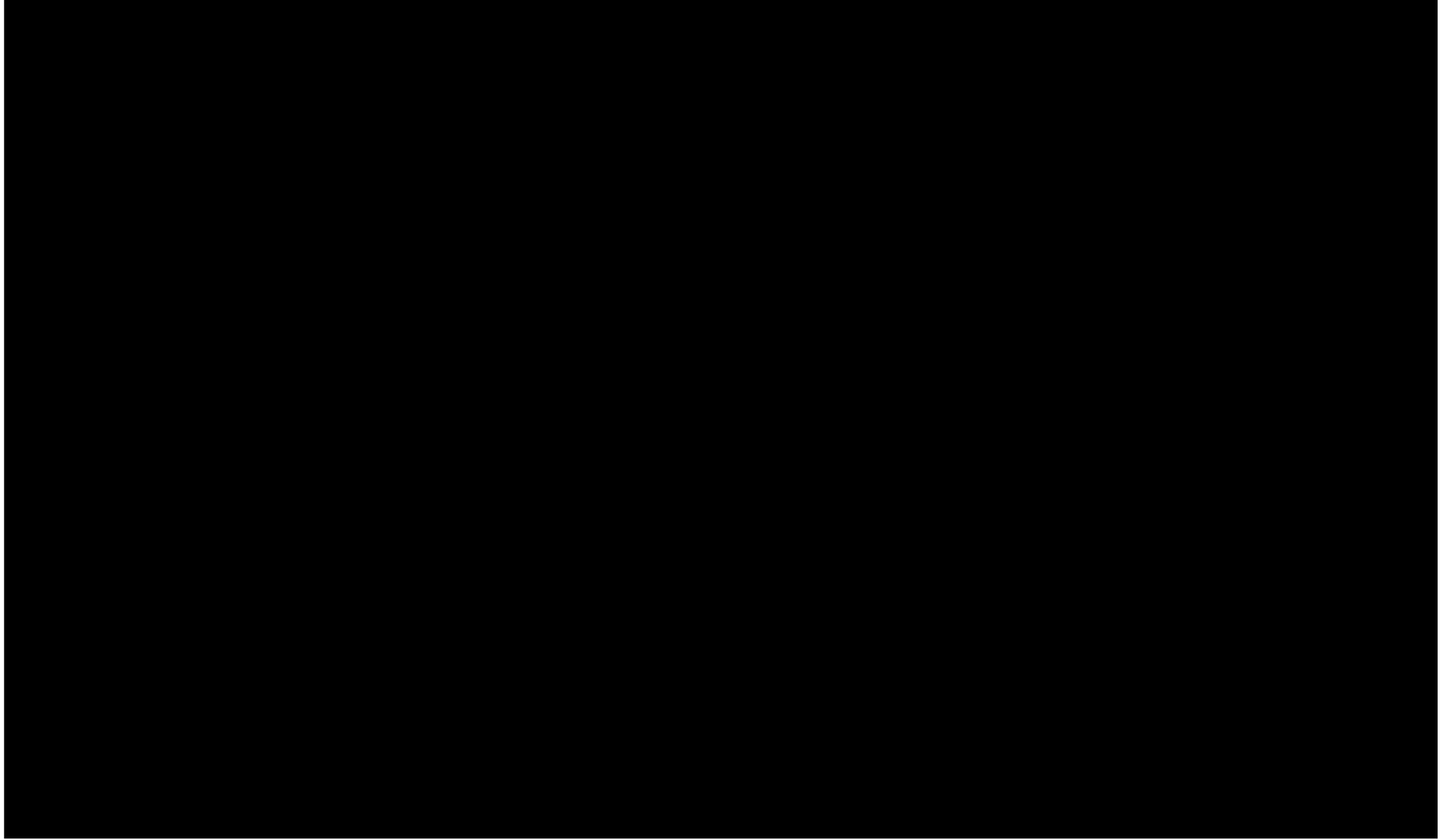
（以下、「工事計画本文」は申請者の情報を基に作成したものである。）

放射線管理施設

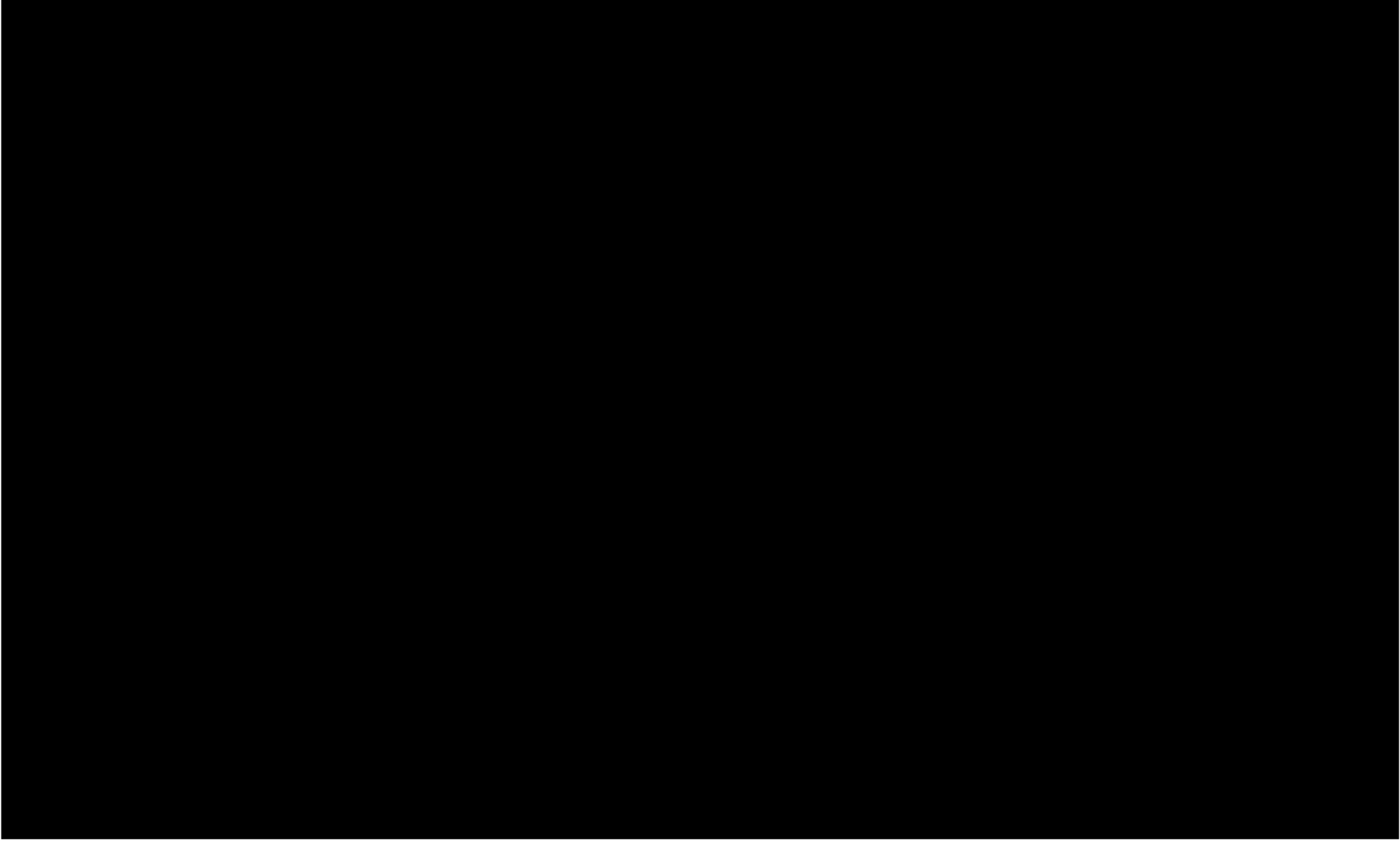
加圧水型発電用原子炉施設に係るものにあつては、次の事項



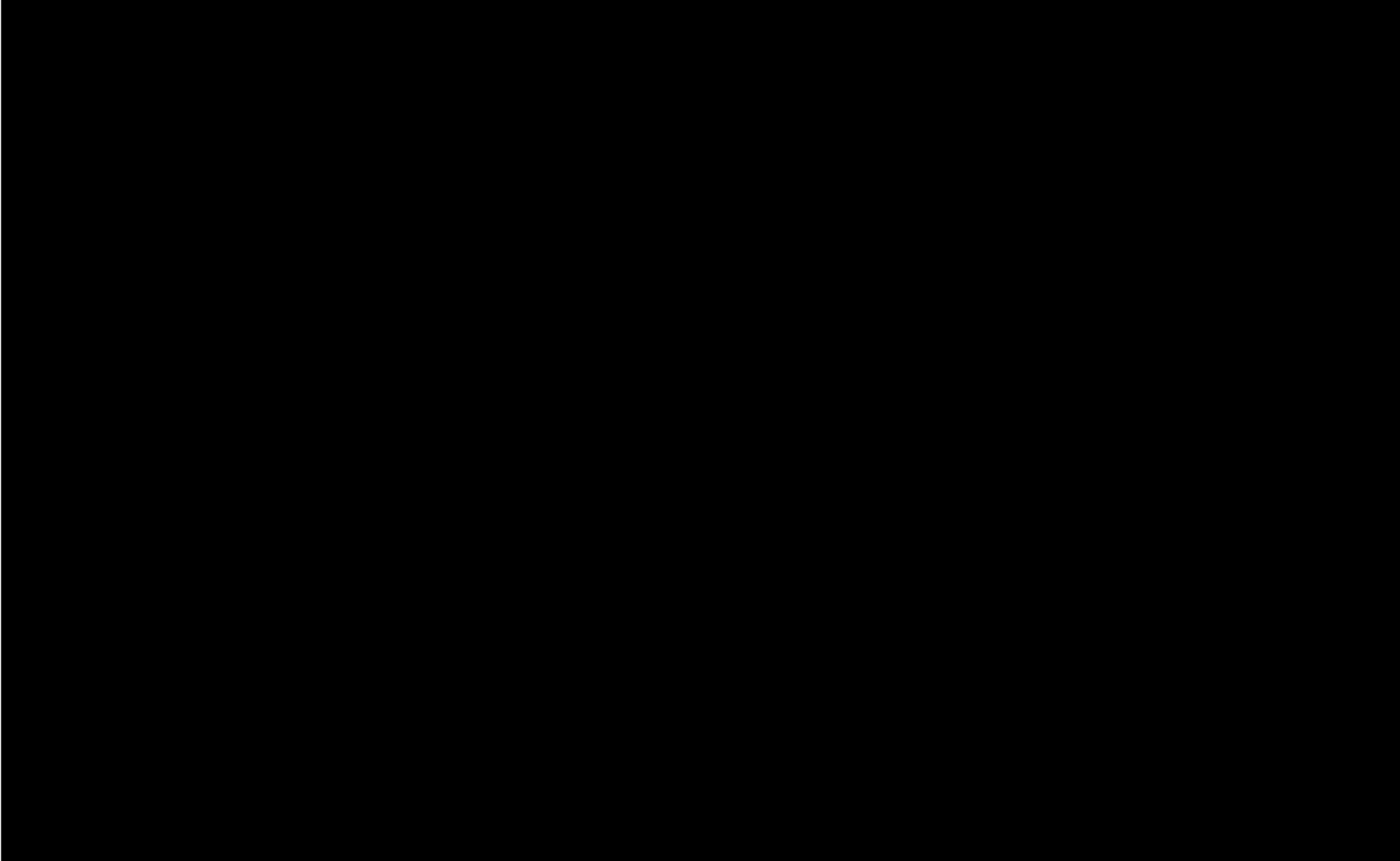
工事計画本文 (2 / 6)



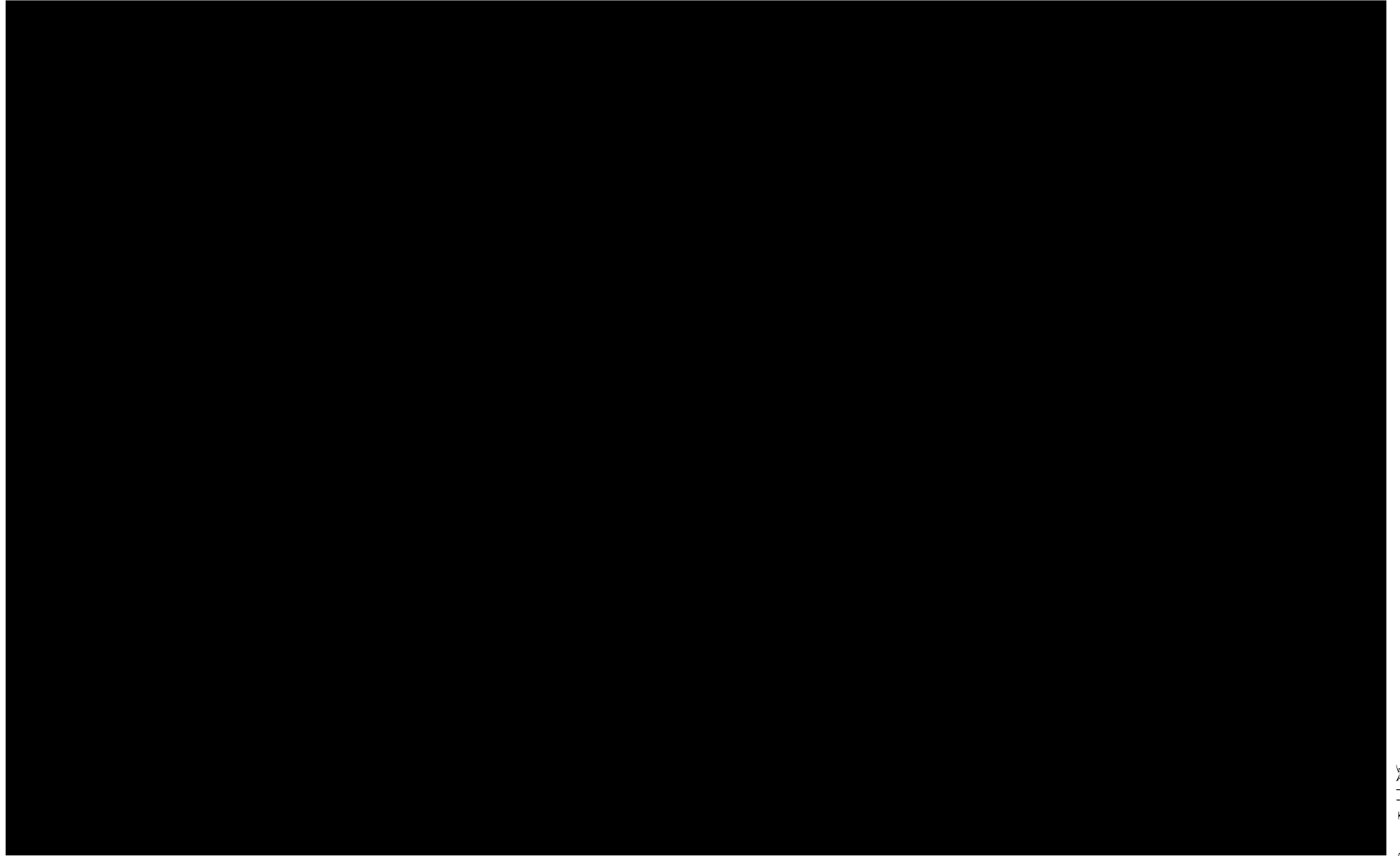
工事計画本文 (3 / 6)



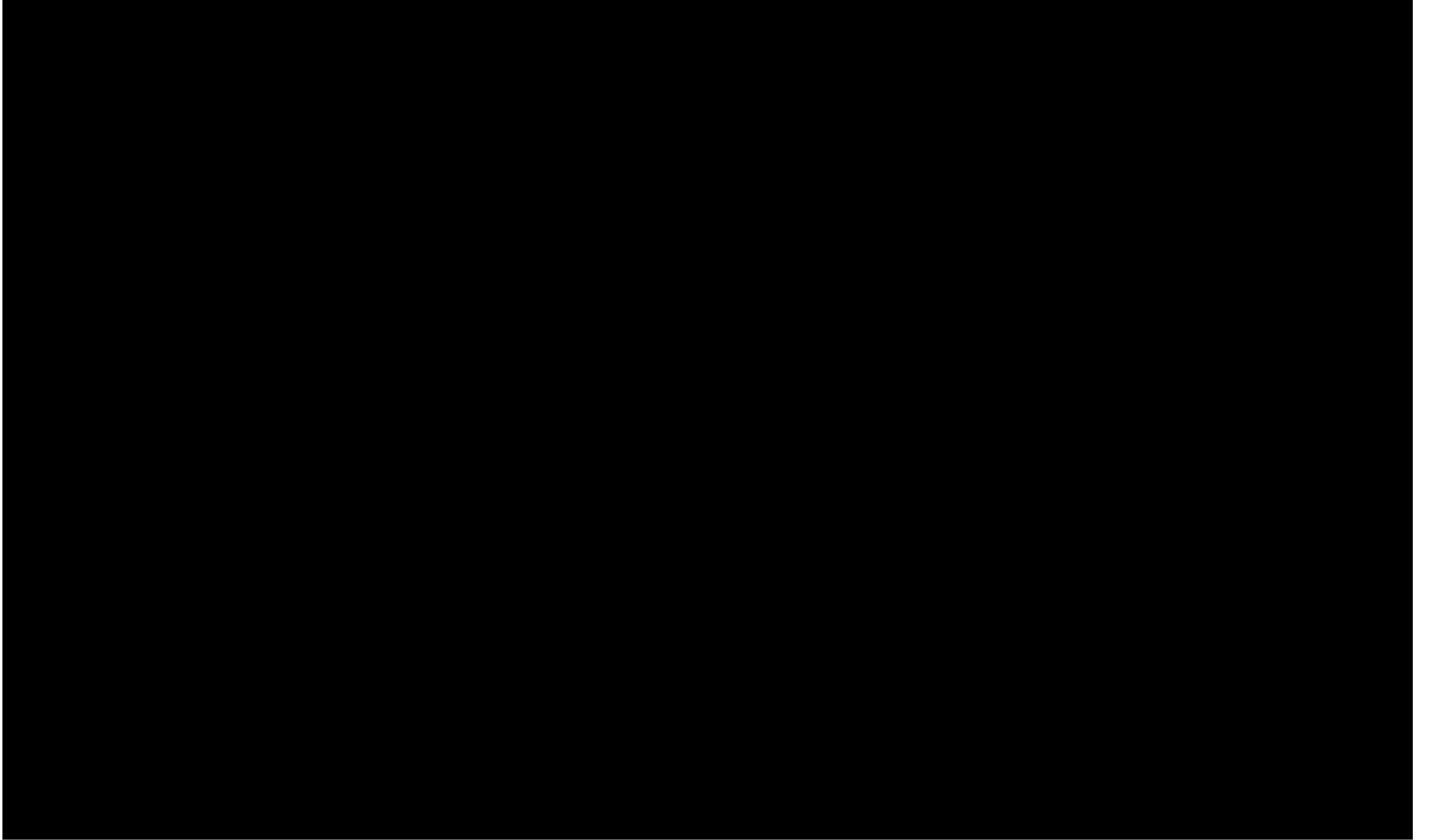
工事計画本文 (4 / 6)



工事計画本文 (5 / 6)

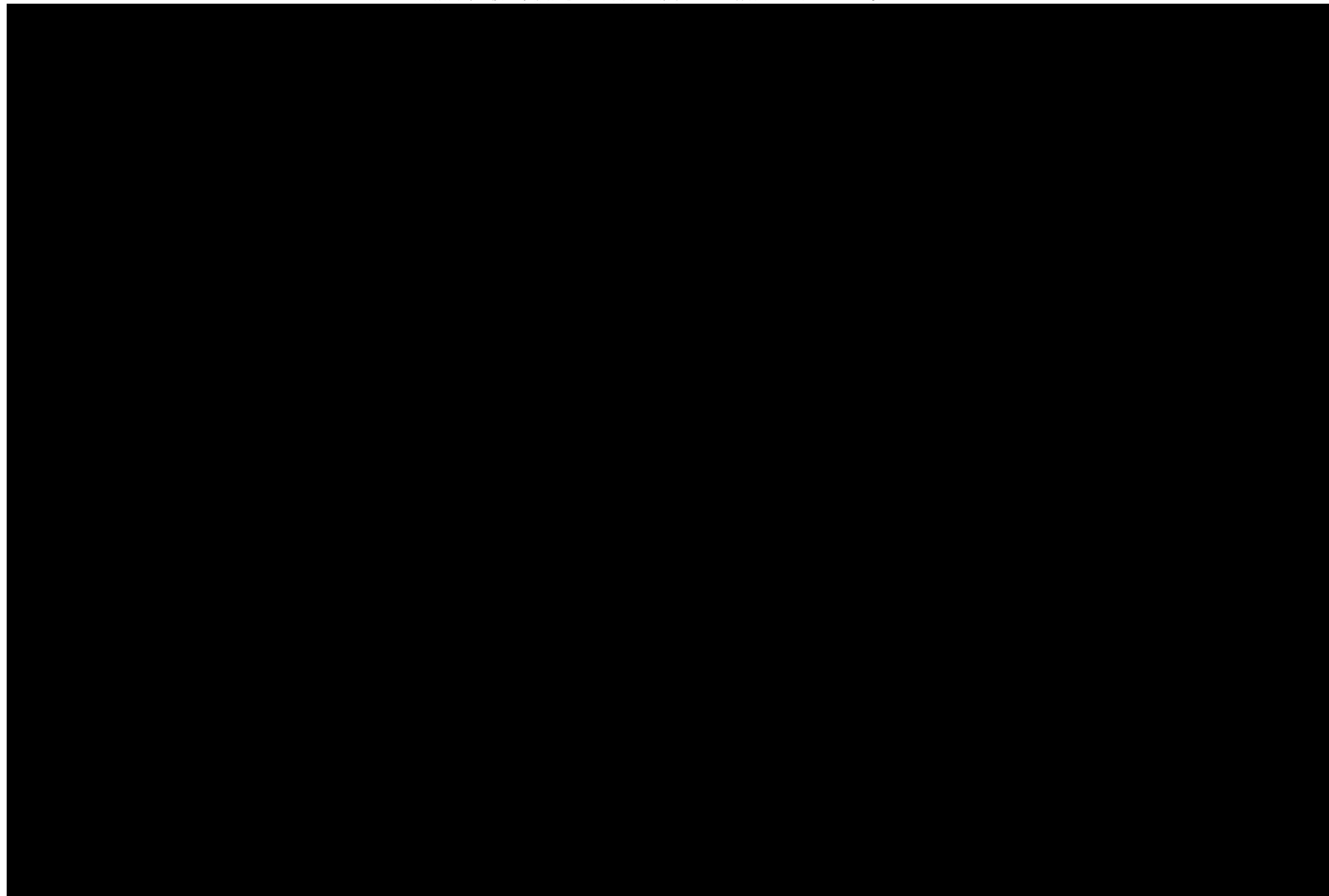


工事計画本文 (6 / 6)



検査範囲図

(以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。)

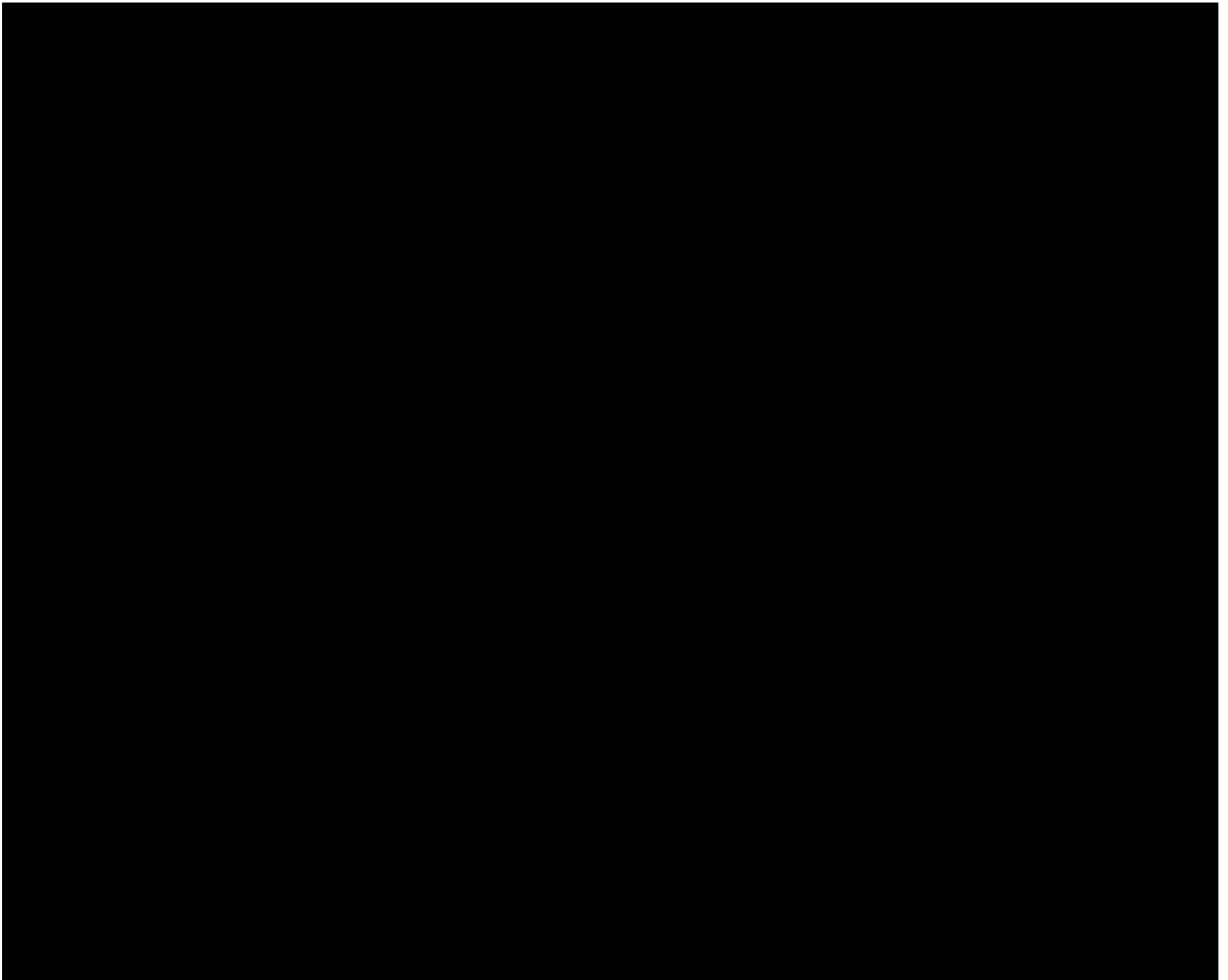


寸法許容範囲一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

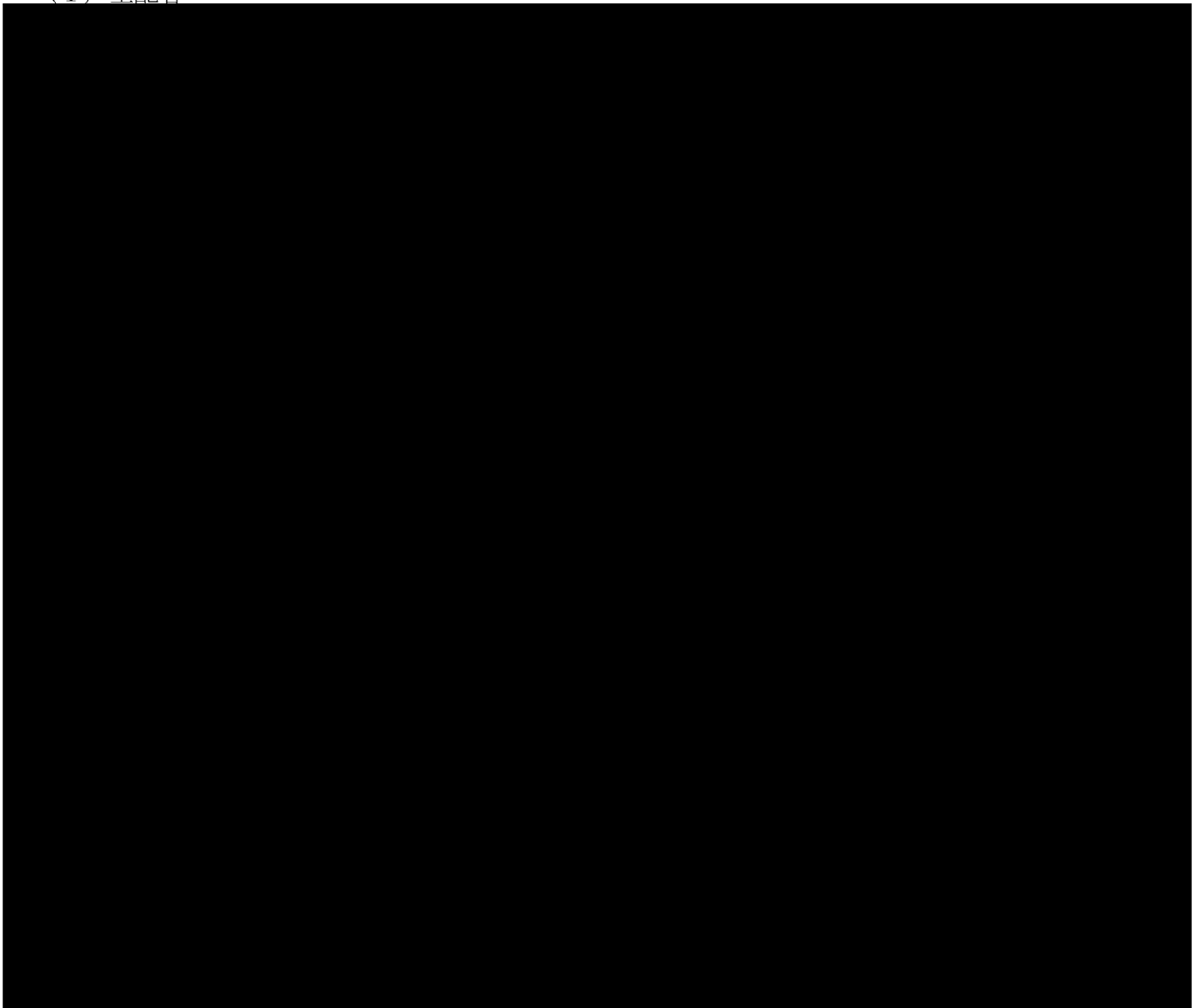
1. 寸法許容範囲

(1) 主配管



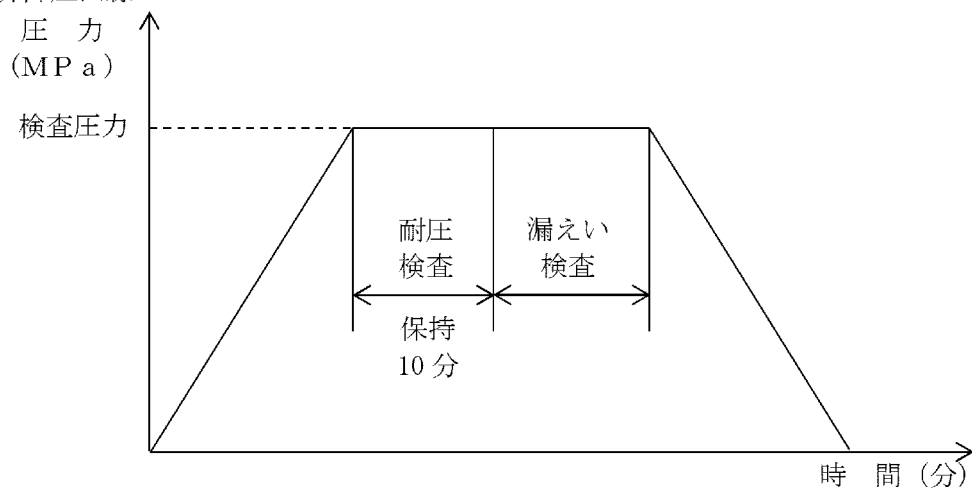
2. 許容範囲の根拠

(1) 主配管



耐圧検査、漏えい検査昇降圧曲線
 (申請者の情報を基に作成したものである。)

1. 昇降圧曲線



2. 検査条件

機 器 名	最高使用 圧 力 (MP a) *1	検査圧力と 規 定 圧 力	耐 圧 検 査 圧 力 (MP a) *2	漏 え い 検 査 圧 力 (MP a) *2	耐圧検査 保持時間	水圧・気圧 の区別
主配管		検査圧力			10分	気圧
		規定圧力				

検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

検査項目	検査用計器	測定範囲	測定精度※	備考
耐圧検査、 漏えい検査	デジタルマノメータ			

※測定精度は許容範囲を示すものであり、測定器は許容範囲を満足するものを使用する。

改訂履歴

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る使用前検査

施設名：原子炉格納施設

要領書番号：原規規収第1809041号06-2

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	令和元年12月5日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	2
V 判定基準	4
VI その他の事項	5
別紙1 立会区分表	6
別紙2 使用前検査成績書	7
資料1 工事計画本文	3 1
資料2 検査範囲図	3 3
資料3 寸法許容範囲一覧表	3 6
資料4 検査用計器一覧表	3 7

(最終頁 3 7)

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の1第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第1号の工事の工程に係る使用前検査について、原子炉格納施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けされ、原子力規制委員会規則で定める技術基準（※）に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

- 1 材料検査
- 2 寸法検査
- 3 外観検査
- 4 組立て及び据付け状態を確認する検査
- 5 耐圧検査、漏えい検査

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第17条、第21条、第44条、第53条、第55条、第58条第1項、第62条、第63条、第64条、第65条、第66条であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所

鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

兵庫県神戸市兵庫区和田崎町

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。

（詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。）

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

名称	個数
原子炉格納施設 [Redacted] [Redacted] [Redacted] [Redacted] 主配管 [Redacted]	[Redacted] 一式

2 工事計画認可関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成 30 年 8 月 10 日)
原規規発第 1808313 号 (平成 30 年 8 月 31 日)
原規規発第 1904121 号 (平成 31 年 4 月 12 日)

上記以降の変更については、検査時に使用前検査申請書の変更申請により確認する。

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。
- c 工事計画の認可番号の記載が適切であることを確認する。

2 材料検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている材料が使用され、かつ、技術基準に適合していることを確認する。

3 寸法検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている主要寸法を確認する。

4 外観検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、各部の外観を確認する。

(詳細は資料2「検査範囲図」参照)

5 組立て及び据付け状態を確認する検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、機器等の組立て及び据付け状態を確認する。

(詳細は資料2「検査範囲図」参照)

6 耐圧検査、漏えい検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。
- ④ 系統構成が完了していることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、技術基準の規定に基づく検査圧力で10分保持した後、検査圧力に耐え、かつ、異常がないことを確認する。

耐圧検査終了後、技術基準の規定に基づく検査圧力により、著しい漏えいがないことを確認する。

V 判定基準

1 材料検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

2 寸法検査

各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

3 外観検査

有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

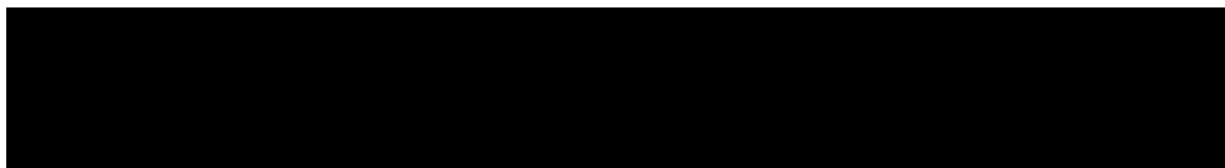
4 組立て及び据付け状態を確認する検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

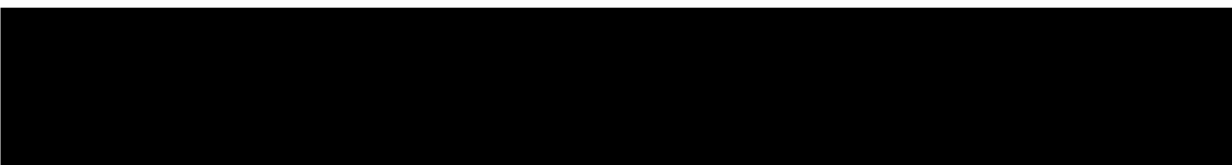
5 耐圧検査、漏えい検査

- ・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
- ・著しい漏えいがないこと。

VI その他の事項



当該設備については、申請者が、閉じ込め機能の確保が機能上の要求であることを踏まえ、技術基準の規定に基づく「他の方法」として閉じ込め機能が維持できることの評価結果（※）



立会区分表

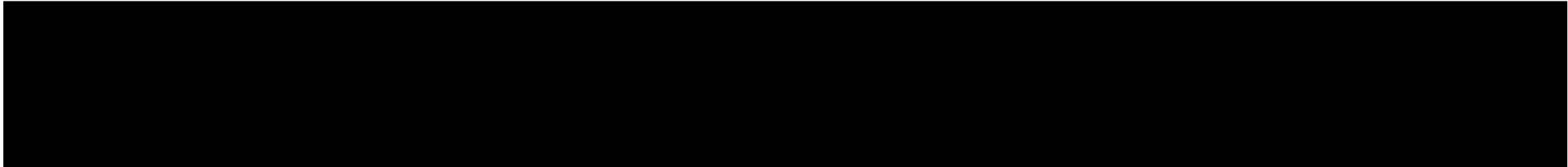
施設名	系統名	耐震 クラス	技術基準 の区分	検査項目 ^{※1}					備考
				材料 検査	寸法 検査	外観 検査	組立て及び 据付け状態 を確認する 検査	耐圧検査、 漏えい検査	
原子炉格納施設	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 主配管 </div>			B	B	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	A/B ^{※2※3}	

※1：記号説明

A/B：抜取立会検査

B：記録確認検査

※2：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上とする。



九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査成績書

施設名：原子炉格納施設

系統名：

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

主配管

[REDACTED]

要領書番号：原規規収第1809041号06-2

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
- 4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）
兵庫県神戸市兵庫区和田崎町
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
原子炉格納施設
[Redacted]
[Redacted]
[Redacted]
[Redacted]
主配管 一式
- 7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり
- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

9 添付資料

使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 材料検査記録
- 3 寸法検査記録
- 4 外観検査記録
- 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
- 6 耐圧検査、漏えい検査記録
- 7 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
		年 月 日		記録確認
		年 月 日		記録確認
		年 月 日		記録確認
		年 月 日		記録確認
		年 月 日		記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機





寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所


三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象		長さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
		主要寸法 ^{※1}	許容値 ^{※2}	測定値			
				~	年 月 日	記録 確認	

備 考


・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所
 三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設



判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	※1 主要寸法	※3 許容値	測定値	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	~	[Redacted]	[Redacted]	~	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	—	[Redacted]	[Redacted]	~	年 月 日		記録 確認

備考



・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。

※4：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値			
			—			~	年 月 日		記録 確認
			~			~	年 月 日		記録 確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所
三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値			
			~			~	年 月 日		記録 確認

備 考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

外観検査記録


検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 ／ 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 ／ 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

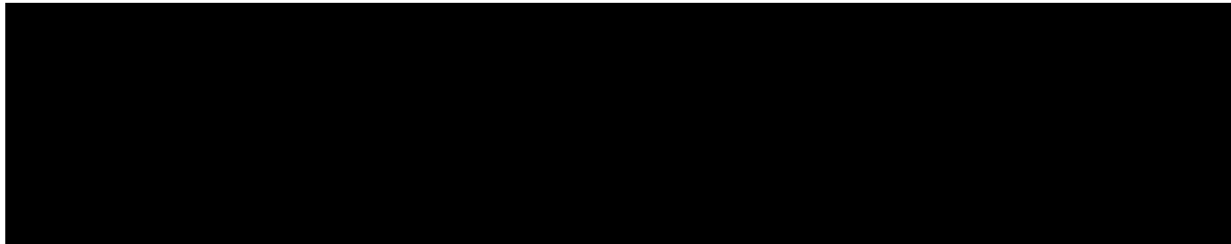
検査範囲：原子炉格納施設



判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。*1
・著しい漏えいがないこと。*1

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	規定 保持時間 (分)	検査時 保持時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、 気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	10			気圧	月 年 日		目視 / 記録確認
			[Redacted]	10						記録確認

備考



・記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。

※6：適合性確認検査成績書の識別番号：



川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録



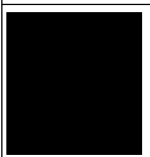
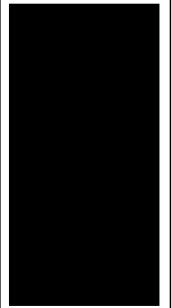

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設



判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	規定 保持時間 (分)	検査時 保持時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、 気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
  				10			気圧	月 年 日		目視 / 記録確認

備考



・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設



判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	規定 保持時間 (分)	検査時 保持時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、 気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
					10		気圧	月 年 日		目視 / 記録確認

備考



・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設



判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	規定 保持時間 (分)	検査時 保持時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、 気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
					10		気圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認

備考



・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

██
██ 主配管：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	規定 保持時間 (分)	検査時 保持時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方 法
██████████	██████████	██████████	██████████		10		水圧	月 年 日		目視 ／ 記録確 認

備考

██
・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。
※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録


検査用計器一覧表

検査年月日： 年 月 日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考

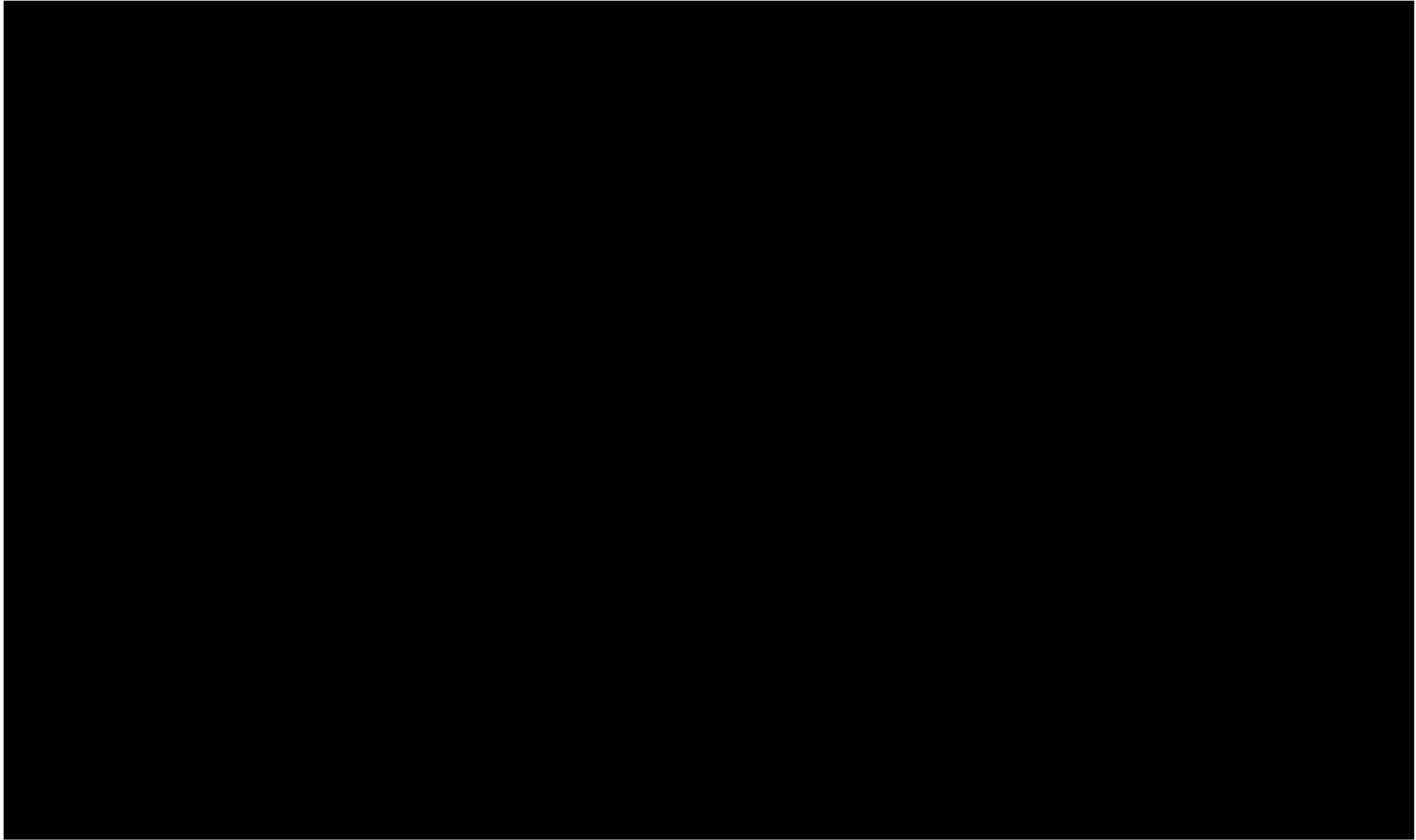
工事計画本文（1 / 2）

（以下、「工事計画本文」は申請者の情報を基に作成したものである。）

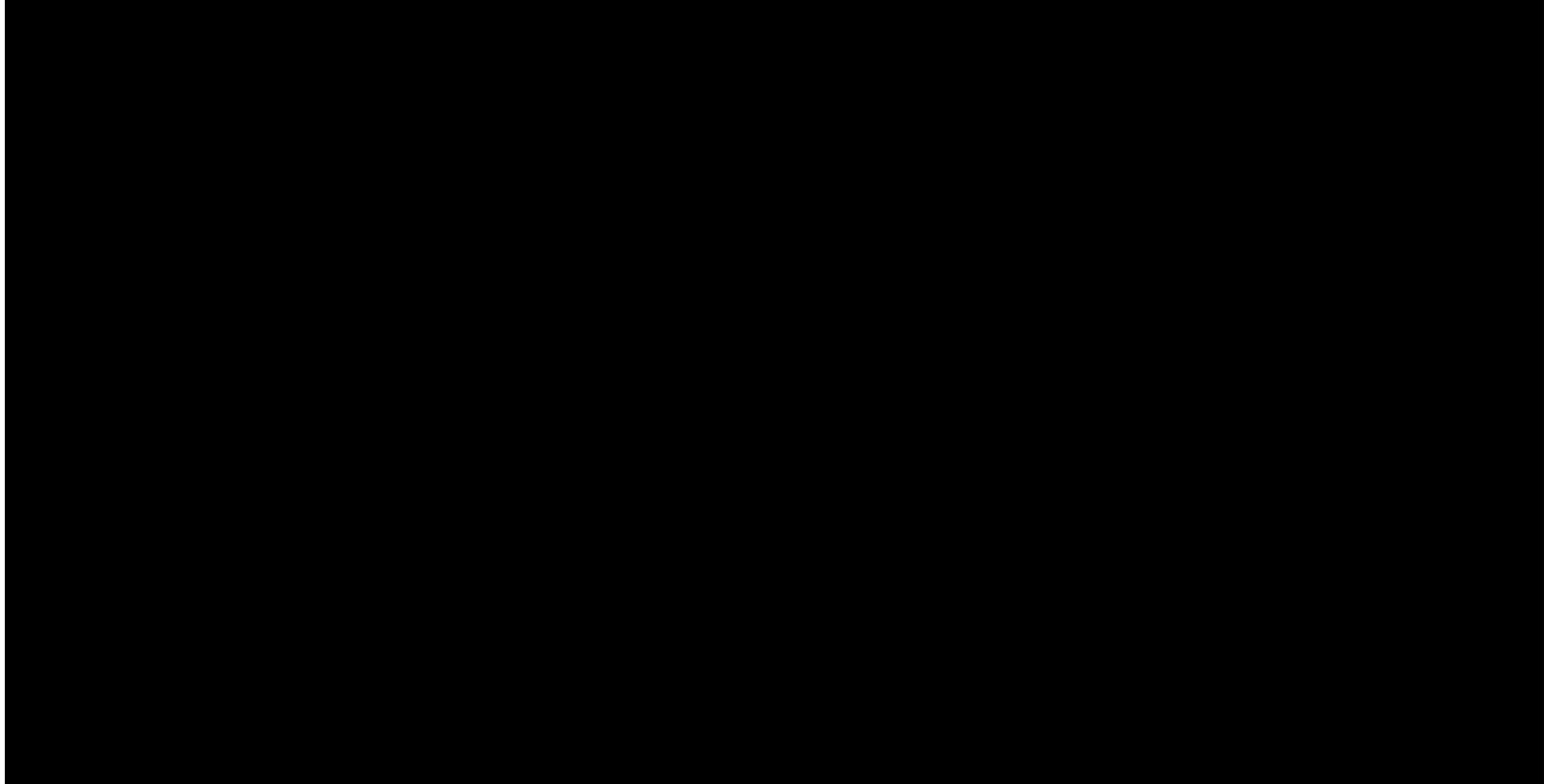
：検査対象

原子炉格納施設

加圧水型発電用原子炉施設に係るものにあつては、次の事項

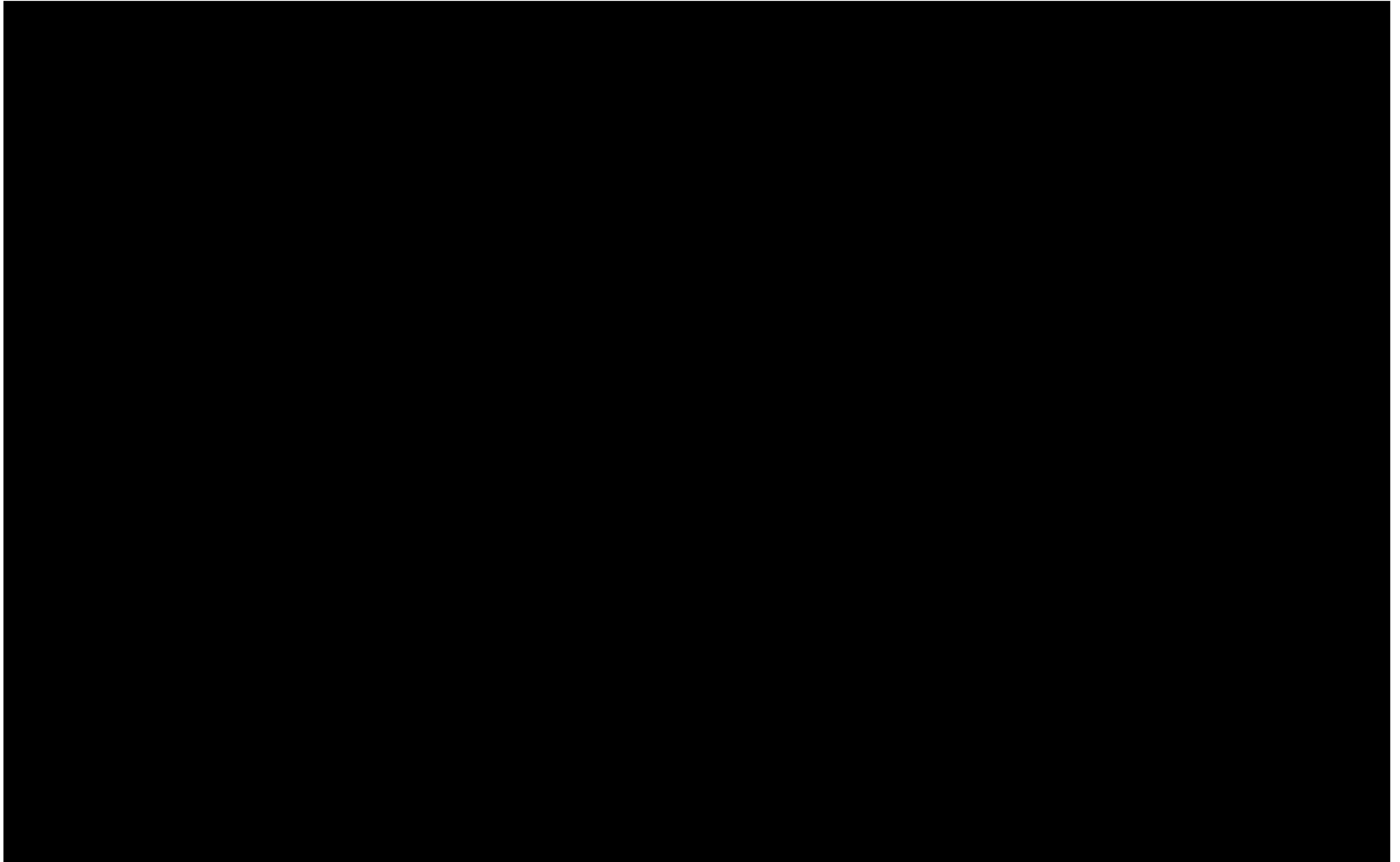


工事計画本文 (2 / 2)

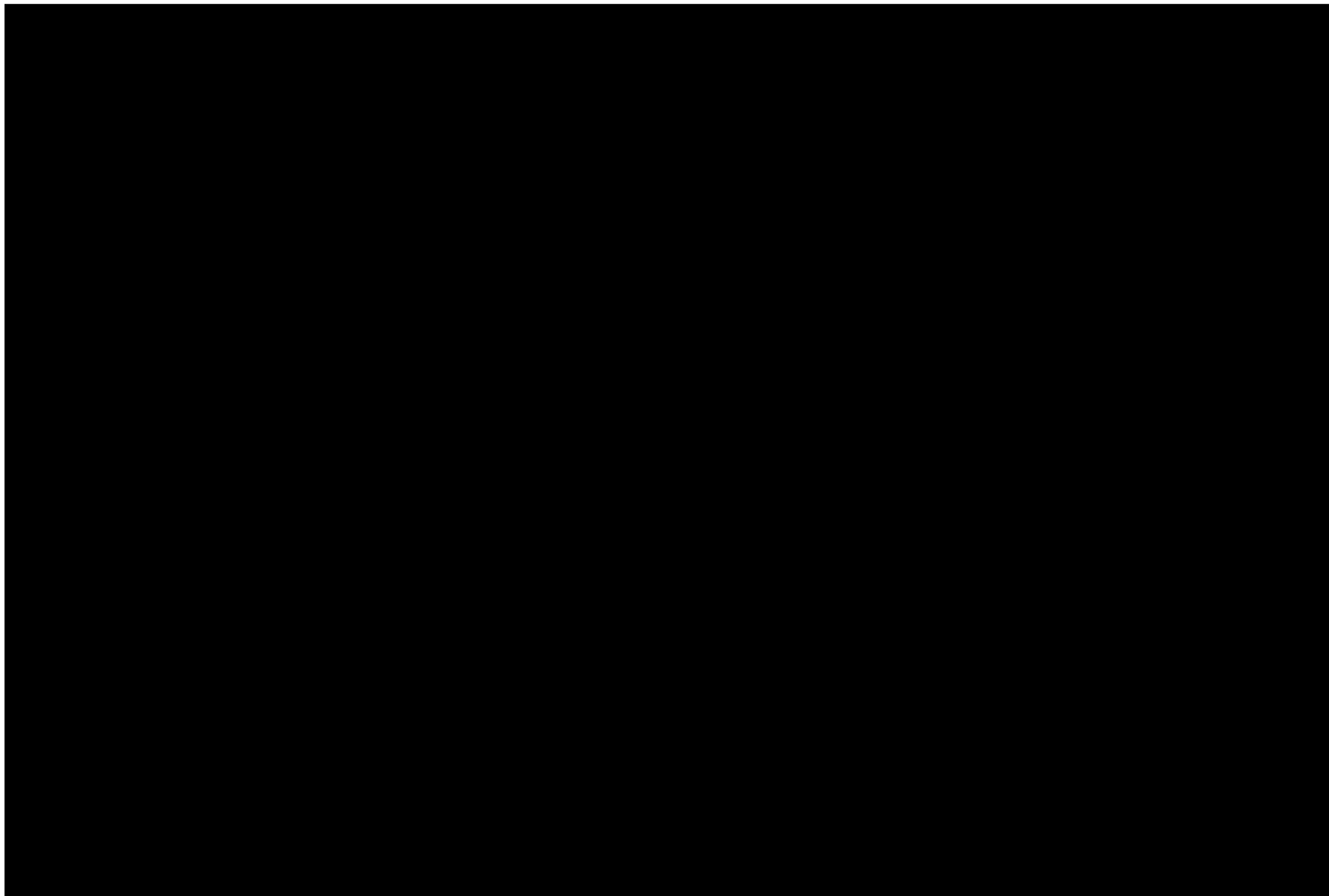


検査範囲図（1 / 3）

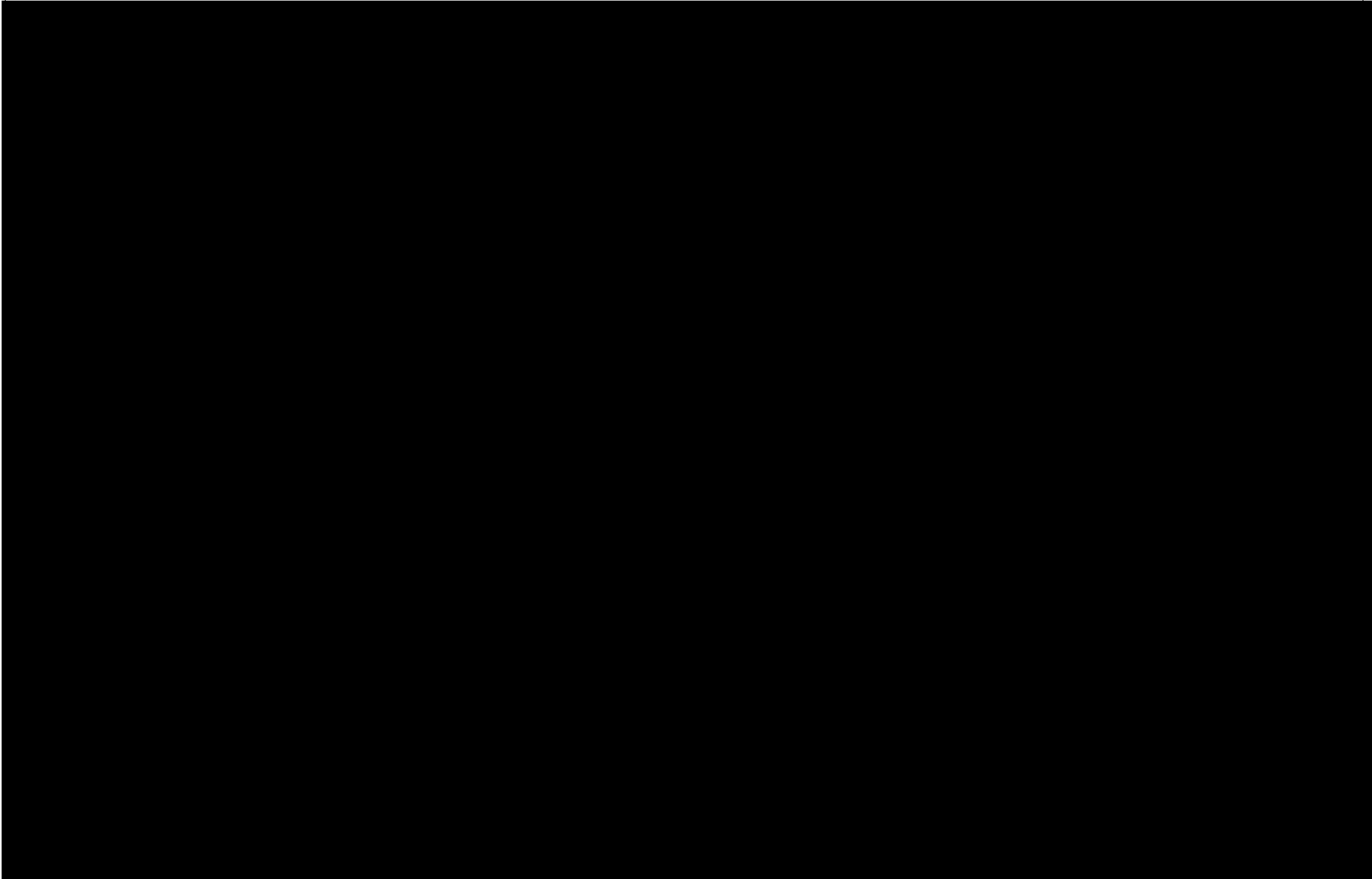
（以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。）



検査範囲図 (2 / 3)

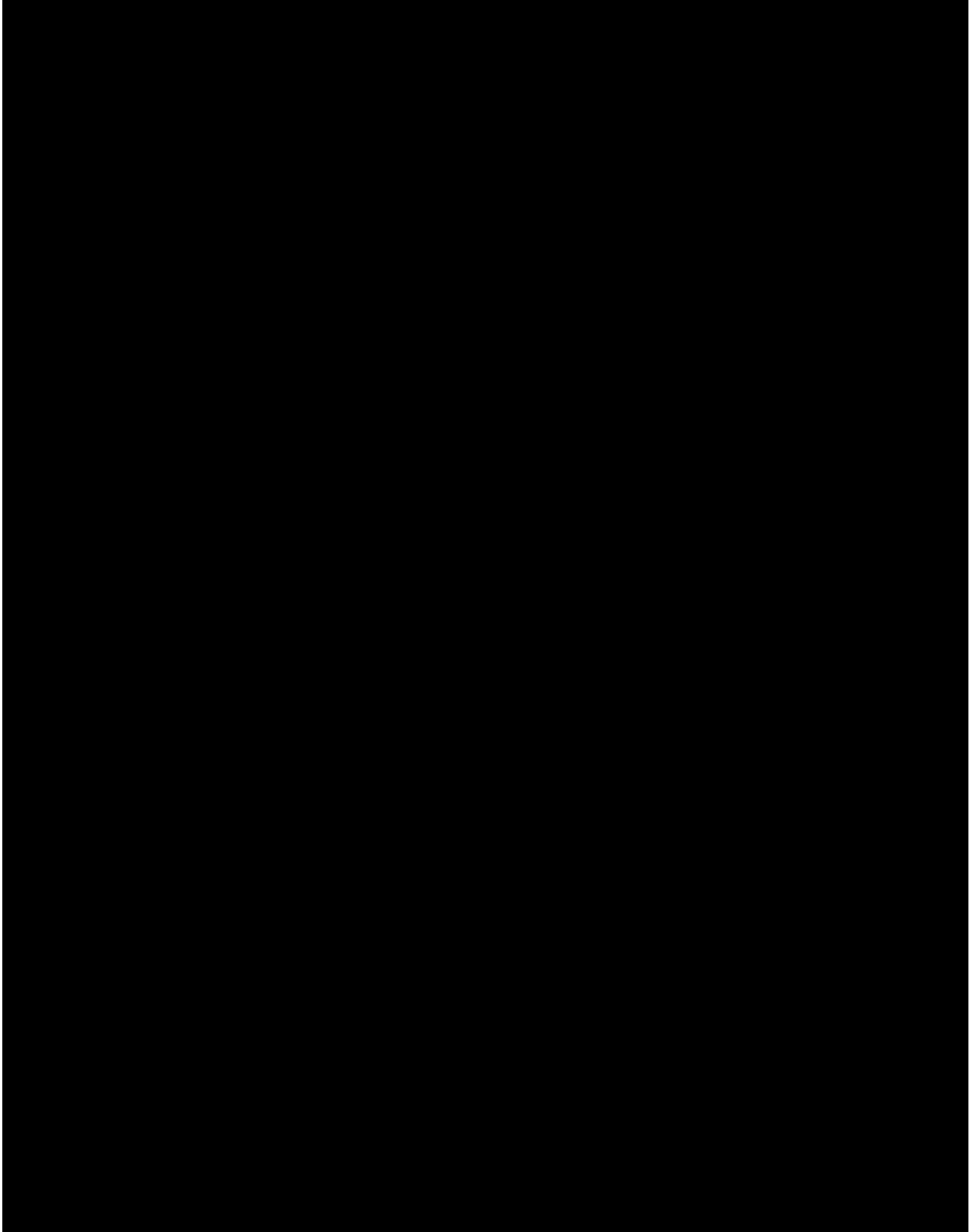


検査範囲図 (3 / 3)



寸法許容範囲一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)



検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

検査項目	検査用計器	測定範囲	測定精度※	備考
耐圧検査、 漏えい検査	圧力計			

※測定精度は許容範囲を示すものであり、測定器は許容範囲を満足するものを使用する。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査実施要領書

施設名：原子炉格納施設

系統名：

主要弁

主配管

要領書番号：原規規収第1809041号09-1

令和元年 12月

原子力規制委員会

改訂履歴

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る使用前検査

施設名：原子炉格納施設

要領書番号：原規規収第1809041号09-1

回	年 月 日	改訂箇所、改訂内容及び改訂理由
一	令和元年12月5日	制定

目 次

	頁
I 検査目的及び項目	1
II 検査場所	1
III 検査範囲	1
IV 検査方法	2
V 判定基準	4
別紙1 立会区分表	5
別紙2 使用前検査成績書	6
資料1 工事計画本文	3 2
資料2 検査範囲図	3 6
資料3 寸法許容範囲一覧表	3 9
資料4 検査用計器一覧表	4 1

I 検査目的及び項目

本検査は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の1第1項に基づき実施する実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和53年通商産業省令第77号）第16条の表第1号の工事の工程に係る使用前検査について、原子炉格納施設が、認可した工事計画に従い製作され、据付けされ、原子力規制委員会規則で定める技術基準（※）に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

- 1 材料検査
- 2 寸法検査
- 3 外観検査
- 4 組立て及び据付け状態を確認する検査
- 5 耐圧検査、漏えい検査

※：原子力規制委員会規則で定める技術基準とは、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則（平成25年原子力規制委員会規則第6号。以下「技術基準」という。）である。本検査に関する条項は第53条、第55条、第58条第1項であり、上記検査項目に係る事項について確認する。

II 検査場所

九州電力株式会社川内原子力発電所

鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

兵庫県神戸市兵庫区和田崎町

III 検査範囲

1 検査対象施設及び範囲

検査対象施設及び範囲は、工事計画に記載された下記の施設とする。

（詳細は、資料1「工事計画本文」及び資料2「検査範囲図」参照。）

川内原子力発電所第2号機

発電用原子炉施設

名称	個数
原子炉格納施設 [Redacted] [Redacted] 主要弁 [Redacted] 主配管 [Redacted]	[Redacted] 一式

2 工事計画認可関係

認可番号 (認可年月日)
原規規発第 1808102 号 (平成 30 年 8 月 10 日)
原規規発第 1808313 号 (平成 30 年 8 月 31 日)
原規規発第 1904121 号 (平成 31 年 4 月 12 日)

上記以降の変更については、検査時に使用前検査申請書の変更申請により確認する。

IV 検査方法

1 共通事項

(1) 使用前検査申請書の確認

① 検査前確認事項

- a 本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていることを確認する。
- b 検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。
- c 工事計画の認可番号の記載が適切であることを確認する。

2 材料検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている材料が使用され、かつ、技術基準に適合していることを確認する。

3 寸法検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。

(2) 検査手順

申請者の品質記録により、工事計画に記載されている主要寸法を確認する。

4 外観検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、各部の外観を確認する。

(詳細は資料2「検査範囲図」参照)

5 組立て及び据付け状態を確認する検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、機器等の組立て及び据付け状態を確認する。

(詳細は資料2「検査範囲図」参照)

6 耐圧検査、漏えい検査

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していることを確認する。
- ④ 系統構成が完了していることを確認する。

(2) 検査手順

目視又は申請者の品質記録により、技術基準の規定に基づく検査圧力で10分保持した後、検査圧力に耐え、かつ、異常がないことを確認する。

耐圧検査終了後、技術基準の規定に基づく検査圧力により、著しい漏えいがないことを確認する。

V 判定基準

1 材料検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

2 寸法検査

各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

3 外観検査

有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

4 組立て及び据付け状態を確認する検査

工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

5 耐圧検査、漏えい検査

- ・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
- ・著しい漏えいがないこと。

立会区分表

施設名	系統名	耐震 クラス	技術基準 の区分	検査項目 ^{※1}					備考
				材料 検査	寸法 検査	外観 検査	組立て及び 据付け状態 を確認する 検査	耐圧検査、 漏えい検査	
原子炉格納施設	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div> 主要弁 主配管	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 15px;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 15px;"></div>	B	B	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	A/B ^{※2}	

※1：記号説明

A/B：抜取立会検査

B：記録確認検査

※2：抜取立会検査における立会は、検査項目ごとに1回以上とする。

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る
使用前検査成績書

施設名：原子炉格納施設

系統名：

主要弁

主配管

要領書番号：原規規収第1809041号09-1

年 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
- 4 検査期日 自 年 月 日
至 年 月 日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）
兵庫県神戸市兵庫区和田崎町
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
原子炉格納施設
[Redacted]
[Redacted]
主要弁 [Redacted] [Redacted]
主配管 [Redacted] 一式
- 7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり
- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

9 添付資料

使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 材料検査記録
- 3 寸法検査記録
- 4 外観検査記録
- 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
- 6 耐圧検査、漏えい検査記録
- 7 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

検査結果一覧表

系統名 : XXXXXXXXXX

主要弁 XXXXXXXXXX

主配管 XXXX 一式

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け 状態を確認する 検査	耐圧検査、 漏えい検査	備 考
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	年 月 日		使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		
	立会/ 記録確認	年 月 日		

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

主要弁：■■■■

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象		使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
■■■■	■■■■	■■■■	年 月 日		記録確認
	■■■■	■■■■	年 月 日		記録確認
■■■■	■■■■	■■■■	年 月 日		記録確認
	■■■■	■■■■	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

材料検査記録

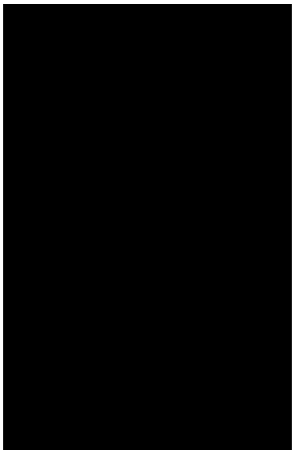
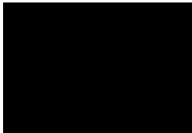
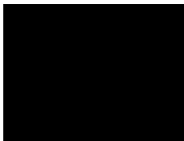
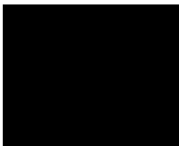
検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
		年 月 日		記録確認
		年 月 日		記録確認
		年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所
三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

主要弁： [REDACTED]

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	[REDACTED] (mm)			[REDACTED] (mm)			[REDACTED] (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値			
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	～	[REDACTED]	[REDACTED]	～	[REDACTED]	[REDACTED]	～	年 月 日		記録確認

備考

[REDACTED]

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所
三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

主要弁：

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	(mm)			(mm)			(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値			
			～			～			～	年 月 日		記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	~	[Redacted]	[Redacted]	~	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	~	[Redacted]	[Redacted]	~	年 月 日		記録 確認

備 考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値			
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	~	[Redacted]	[Redacted]	~	年 月 日		記録 確認
	[Redacted]	[Redacted]	~	[Redacted]	[Redacted]	~	年 月 日		記録 確認

備 考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値			
■	■	■	~	■	■	~	年 月 日		記録 確認
			/			/			
			~			~			
			/			/			
			~			~			

備 考

■

- 記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

寸法検査記録

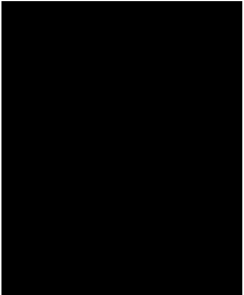


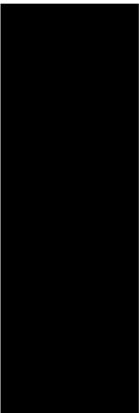


検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査 年月日	検査 結果	検査 方法
	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値	※1 主要寸法	※2 許容値	測定値			
				～ / ～ / ～			～ / ～ / ～	年 月 日	記録 確認

備 考

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

外観検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主要弁：

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

外観検査記録

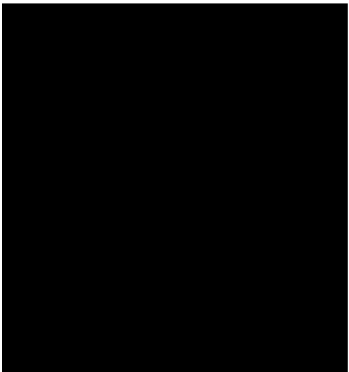
検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	<p style="text-align: center;">年 月 日</p>		<p style="text-align: center;">目視 ／ 記録確認</p>

備考

- 記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主要弁：

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 / 記録確認
	年 月 日		目視 / 記録確認

備考

- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第2号機

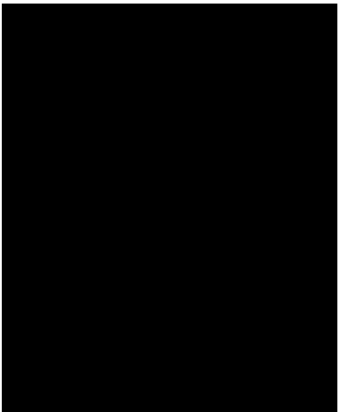
組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
	年 月 日		目視 ／ 記録確認

備考

- 記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所 第2号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部（神戸地区）

検査範囲：原子炉格納施設

主配管：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa) ※1	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査時 圧力 (MPa)	規定保持 時間 (分)	検査時保持 時間 (分)	漏えい検査 時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方 法
				10			水圧 ／ 気圧	月 年 日		目視 ／ 記録確 認

備 考

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録


検査用計器一覧表

検査年月日： 年 月 日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考

工事計画本文（1 / 4）

（以下、「工事計画本文」は申請者の情報を基に作成したものである。）

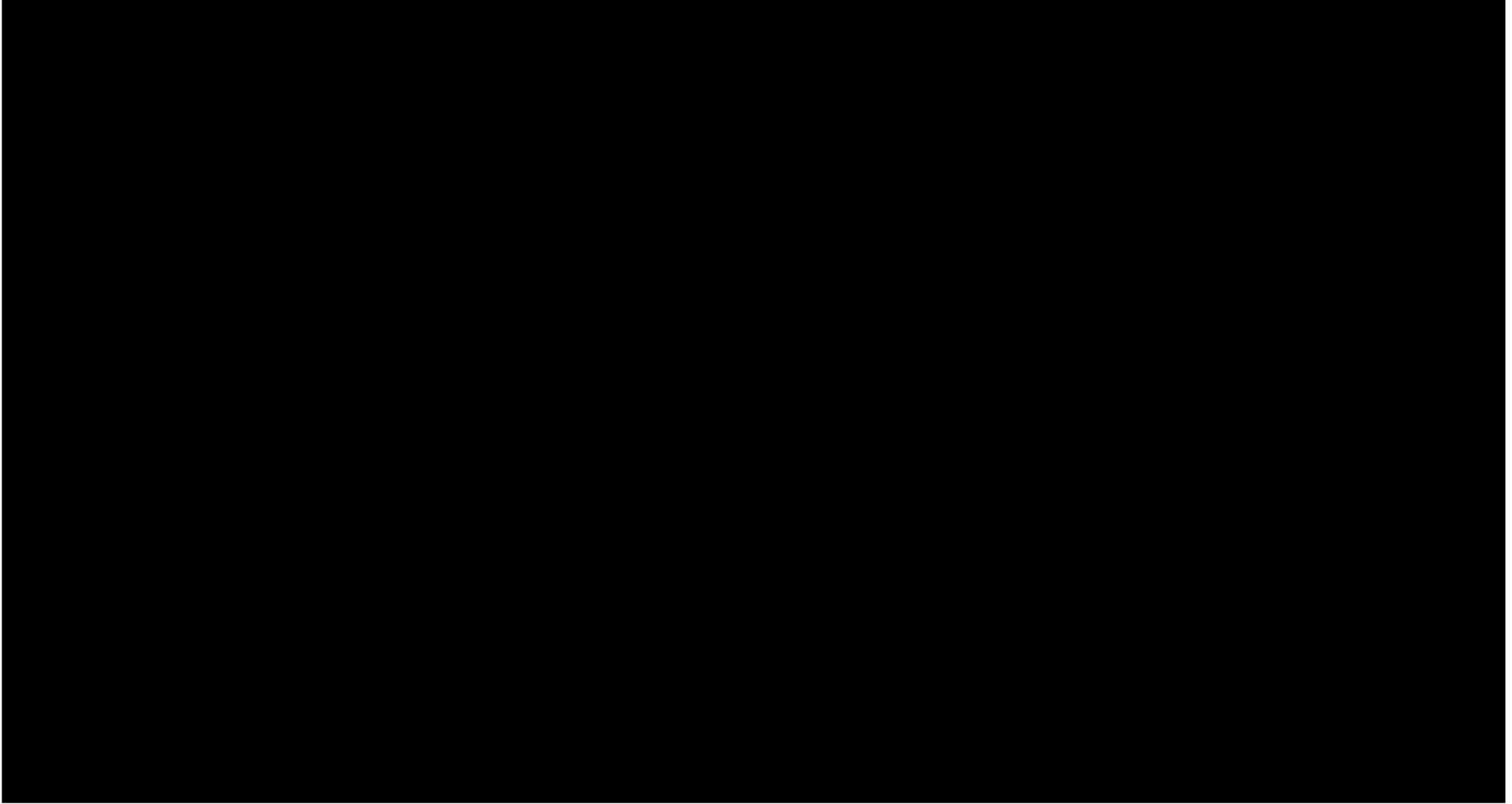
 : 検査対象

原子炉格納施設

加圧水型発電用原子炉施設に係るものにあつては、次の事項



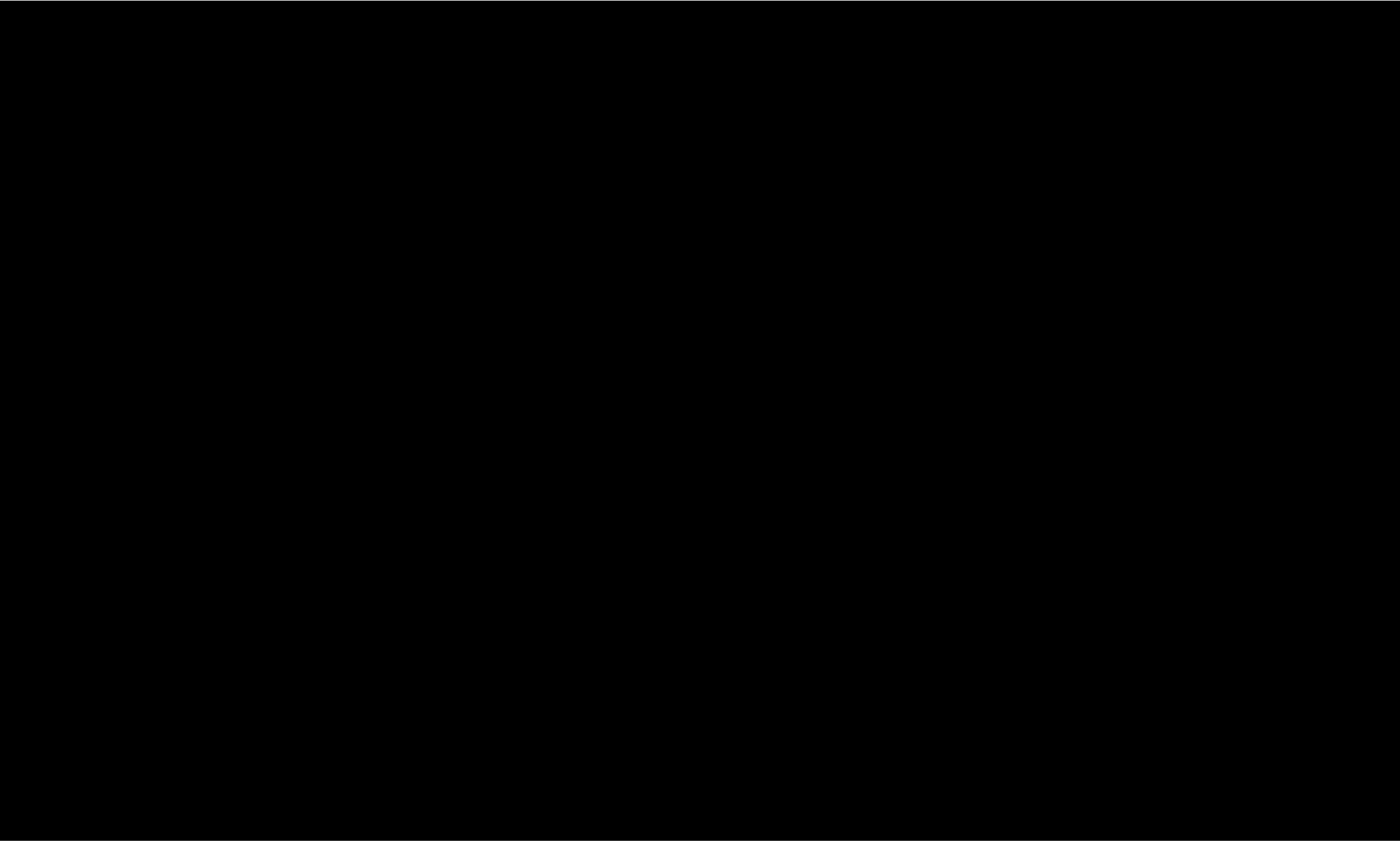
工事計画本文 (2 / 4)



工事計画本文 (3 / 4)

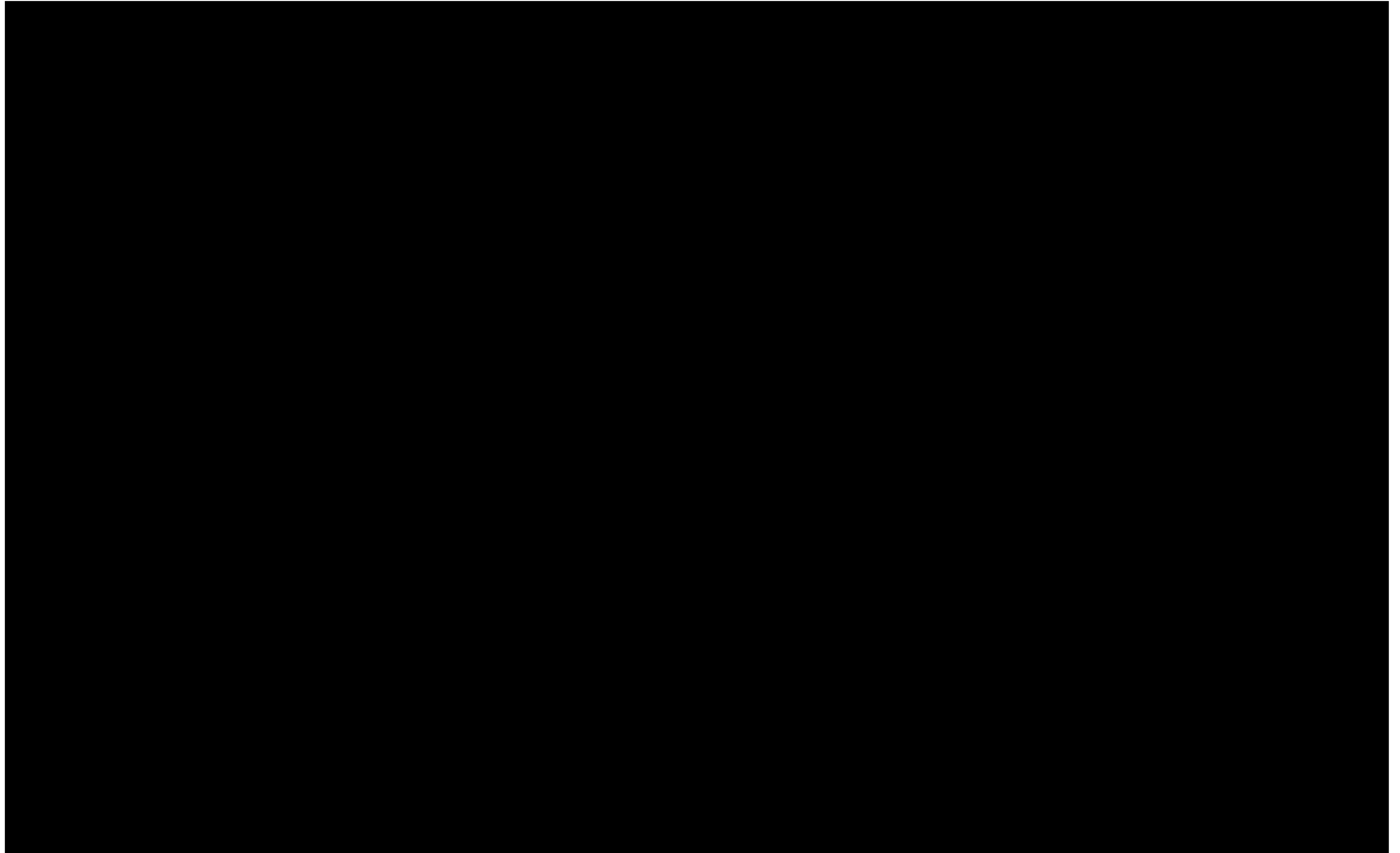
主配管

工事計画本文 (4 / 4)

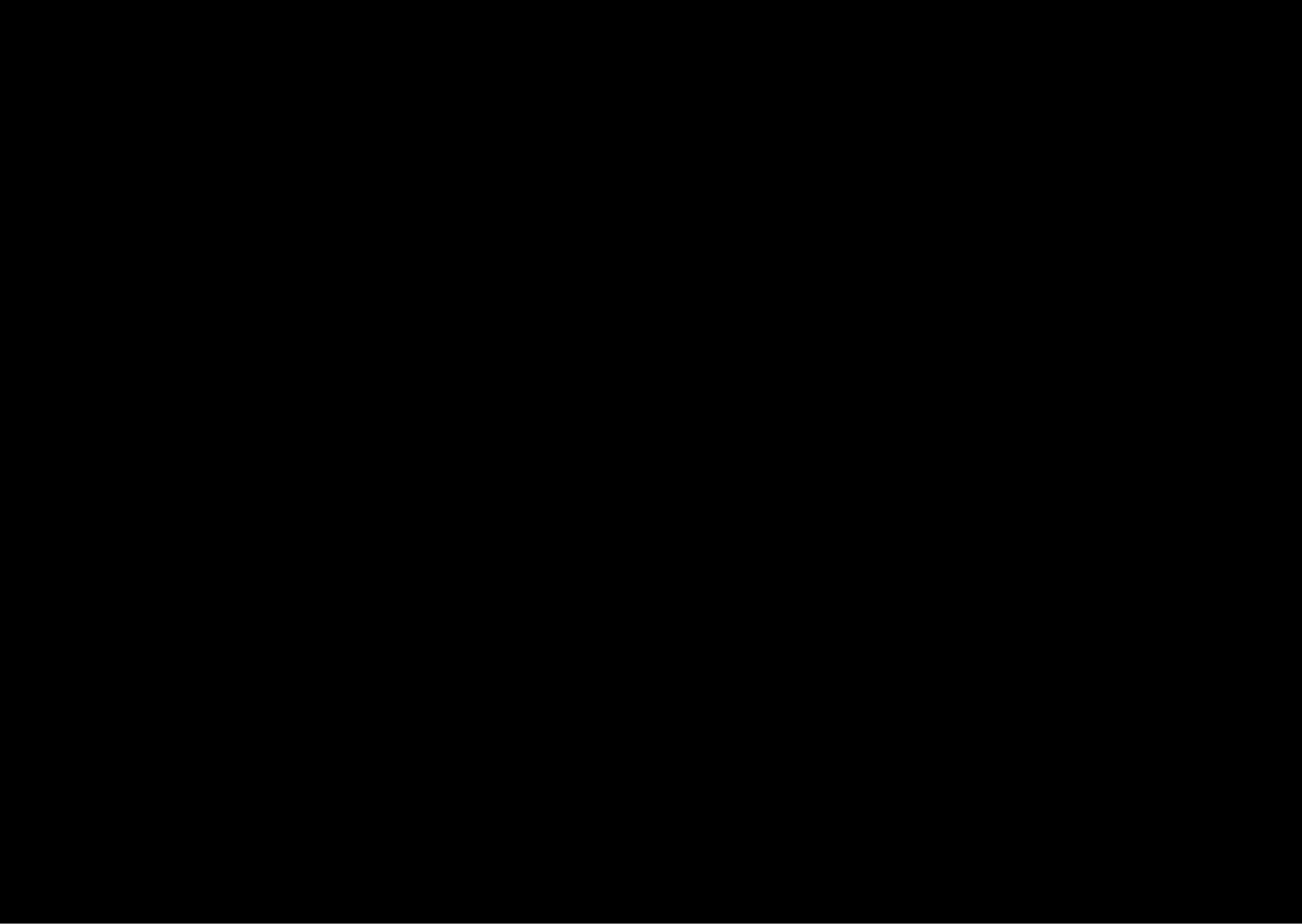


検査範囲図（1 / 3）

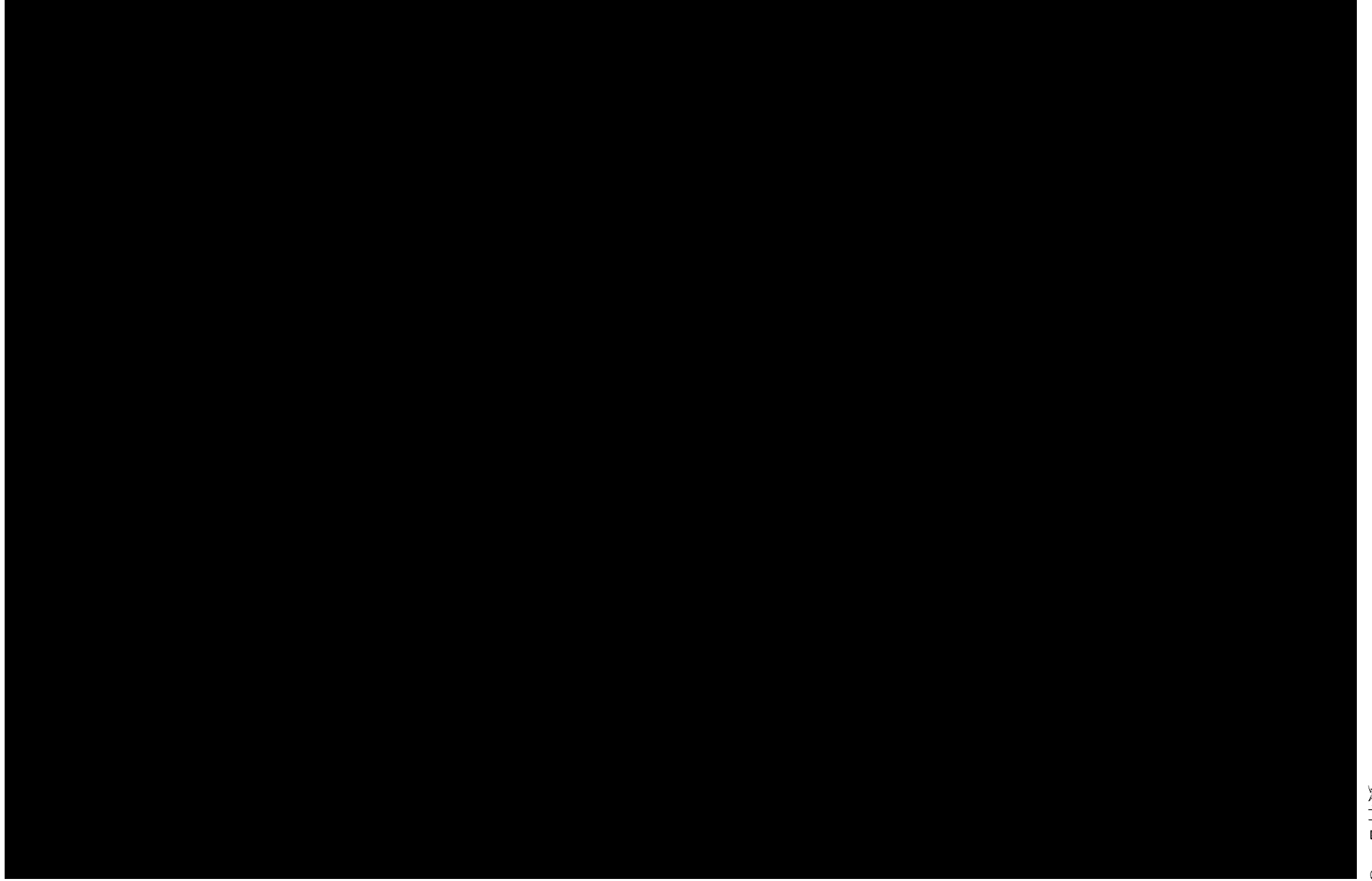
（以下、「検査範囲図」は申請者の情報を基に作成したものである。）



検査範囲図 (2 / 3)



検査範囲図 (3 / 3)

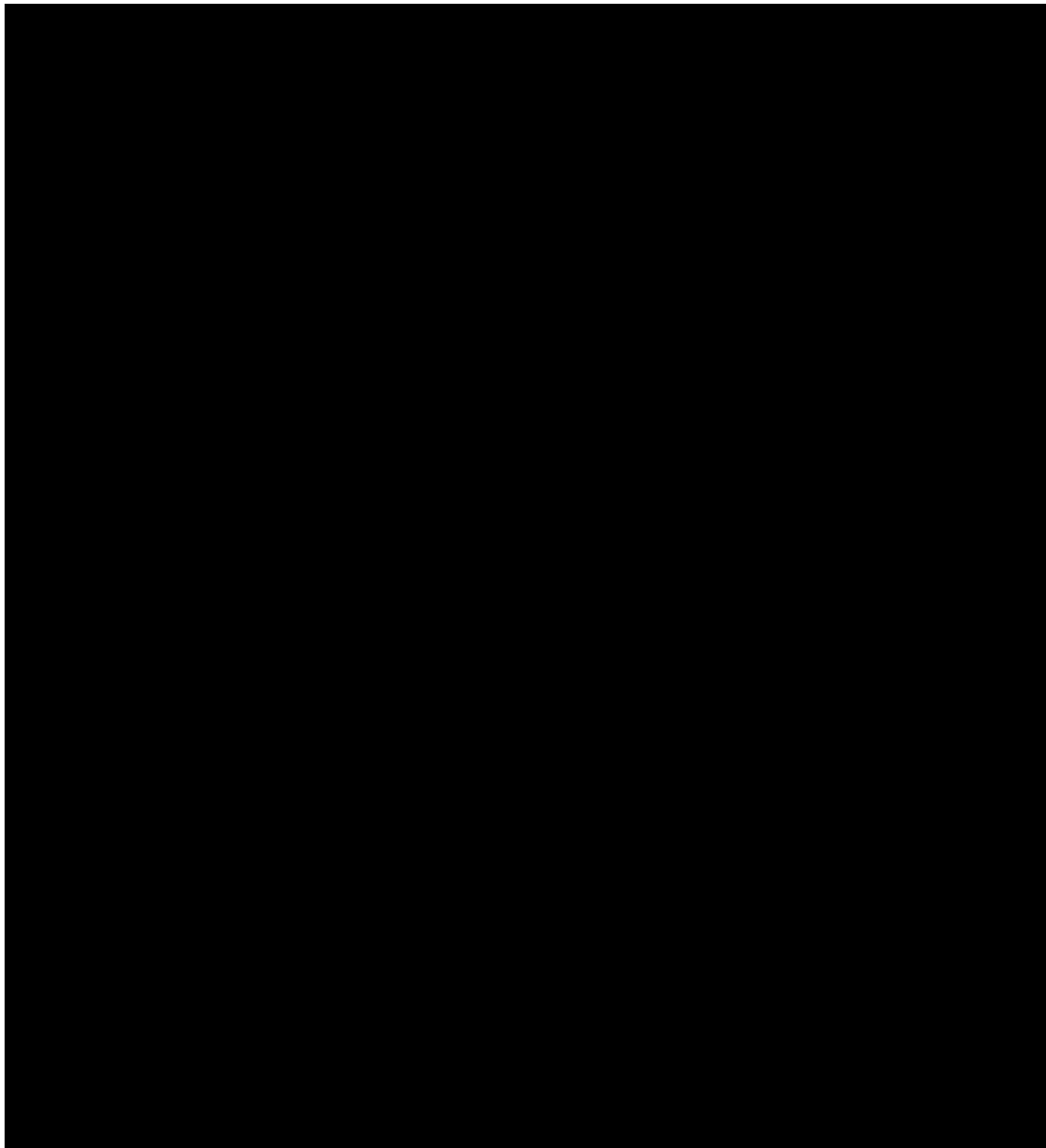


寸法許容範囲一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

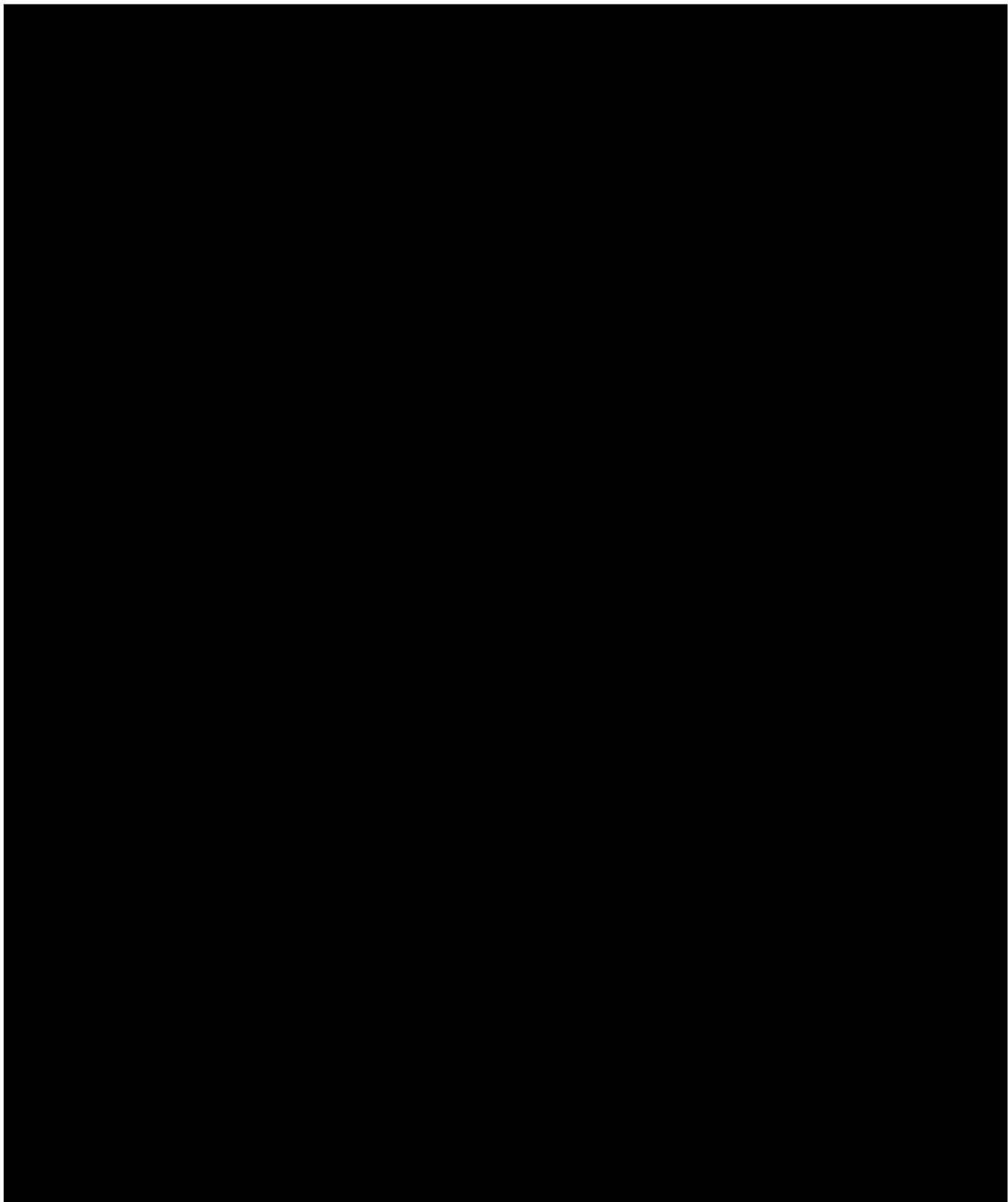
1. 寸法許容範囲

(1) 主要弁



2. 許容範囲の根拠

(1) 主要弁



検査用計器一覧表

(申請者の情報を基に作成したものである。)

検査項目	検査用計器	測定範囲	測定精度※	備考
耐圧検査、 漏えい検査	圧力計			

※測定精度は許容範囲を示すものであり、測定器は許容範囲を満足するものを使用する。